

# 令和4年度第2回袖ヶ浦市健康づくり推進協議会会議次第

日 時：令和5年3月23日（木）  
午後3時00分から  
場 所：袖ヶ浦市民会館フリースペース

## 1. 開 会

## 2. 会長挨拶

## 3. 議 題

- (1) 袖ヶ浦健康プラン21（第3次）策定のための調査結果報告について
- (2) 令和5年度健康推進課事業（案）と令和4年度事業の主な差異について
- (3) 次期計画策定に関して
- (4) その他

## 4. 閉 会

袖ヶ浦市  
健康プラン 21（第3次）策定のための  
調査結果報告書

令和5年3月

袖ヶ浦市



# 目 次

成人生活習慣調査	1
I 調査の概要	3
1 調査の概要	3
(1) 調査目的	3
(2) 調査対象及び調査方法	3
(3) 配布数及び回収結果	3
2 本調査報告書の基本的な事項	3
(1) 数値の基本的な取り扱いについて	3
II 調査結果	4
1 回答者について	4
(1) 性別	4
(2) 年齢	4
(3) 居住地区	5
2 家族や生活状況について	6
(1) 世帯構成	6
(2) 世帯人数	6
3 健康について	7
(1) 過去1か月間の健康状態	7
(2) 過去1か月間どのくらい元気だったか	9
(3) 日常生活が心理的な理由で妨げられた程度	10
(4) 人とのつきあいが身体的、心理的な理由で妨げられた程度	11
(5) 心理的な問題にどのくらい悩まされたか	12
(6) BMI	13
(7) 体重管理のためにしていること	14
4 栄養・食生活について	16
(1) 1週間に何日朝食をとるか	16
(2) 外食や食品購入時に栄養成分の表示を参考にするか	18
(3) バランスの良い食事を1日2回以上食べている頻度	19
(4) 健康維持に必要な野菜量を摂取しているか	20
(5) 現在とっている食事をどのように思うか	21
(6) 食事について今後どのようにしたいと思うか	22
(7) 食事以外に間食をするか	23

(8) 意識して地元の農林水産物・食品を選んでいるか.....	24
(9) 食育に関心があるか.....	25
5 運動・活動への参加について.....	26
(1) 日頃から身体を動かすようにしているか.....	26
(2) 30分以上の運動を週2回以上1年以上しているか.....	27
(3) 買い物や散歩などを含めた外出の状況について.....	28
(4) 参加した活動.....	29
6 地域のつながりについて.....	31
(1) 地域においてお互いに助け合っていると思うか.....	31
(2) 地域の人々は一般的に信用できるか.....	33
(3) 近所の方とのつきあい.....	34
7 休養・心の健康づくりについて.....	35
(1) 毎日の睡眠で休養が十分とれているか.....	35
(2) この1週間に仕事をしたか.....	36
(3) この1週間にどのくらい仕事をしたか.....	37
(4) 職場では精神面の不調に関して対応してくれるか.....	38
(5) この1か月間に悩みやストレスなどあったか.....	39
(6) 1か月間悩みやストレスなどを処理できているか.....	40
(7) 悩みやストレスについて相談する相手がいるか.....	41
(8) 相談する相手.....	42
8 たばこについて.....	44
(1) 喫煙の有無.....	44
(2) たばこを吸い始めた年齢.....	45
(3) 吸っているたばこの種類.....	46
(4) 1日に吸う本数.....	48
(5) 喫煙について思うこと.....	49
9 お酒（アルコール）について.....	50
(1) 週あたりの飲酒の頻度.....	50
(2) 1日あたりの飲酒量.....	51
10 歯の健康について.....	52
(1) 歯の本数.....	52
(2) 最近1年間の歯の健康診査の受診状況.....	53
(3) 最近1年間の歯石除去や歯面清掃の状況.....	54
(4) 歯ブラシ以外の器具での歯の手入れ.....	55
(5) 自分の口の中を観察する習慣.....	56
(6) ものをかんで食べる時の状態.....	57
(7) 1日の歯磨きの頻度.....	58
(8) 正しい歯ブラシの使い方等の指導を受けたか.....	59
11 がん検診について.....	60

(1) 最近1年間のがん検診の受診状況.....	60
(2) 受診した健診.....	61
(3) 受診した検診の実施主体.....	63
(4) 受診しなかった理由.....	65
(5) 乳がんの自己触診.....	67
12 病気について.....	68
(1) 治療中または医師から言われている病気や症状.....	68
(2) 糖尿病の治療を受けているか.....	70
(3) 医療機関への通院で不便に思うことがあるか.....	71
(4) 医療機関への通院で不便に思うこと.....	72
(5) オンライン診療を利用の有無.....	74
(6) どうなればオンライン診療を受診したいか.....	75
13 健康に関する情報について.....	77
(1) 「メタボリックシンドローム」を知っているか.....	77
(2) 「ロコモティブシンドローム」を知っているか.....	78
(3) 「糖尿病性腎症」を知っているか.....	79
(4) 「COPD」を知っているか.....	80
14 受動喫煙の防止について.....	81
(1) 「受動喫煙」を知っているか.....	81
(2) 過去1か月間に受動喫煙があった場所.....	82
(3) 飲食店や職場等は屋内禁煙であることを知っているか.....	83
(4) 喫煙室または禁煙等の表示を店選びの参考にするか.....	84
<b>妊娠・出産・育児調査.....</b>	<b>85</b>
<b>I 調査の概要.....</b>	<b>87</b>
1 調査の概要.....	87
(1) 調査目的.....	87
(2) 調査対象及び調査方法.....	87
(3) 配布数及び回収結果.....	87
2 本調査報告書の基本的な事項.....	87
(1) 数値の基本的な取り扱いについて.....	87
<b>II 調査結果.....</b>	<b>88</b>
1 回答者について.....	88
(1) 年齢.....	88
(2) 居住地区.....	88
(3) 職業.....	89
2 家族や地域との関わりについて.....	90

(1) 居住年数 .....	90
(2) 住居の形態.....	91
(3) 家族構成 .....	92
(4) 子どもの人数.....	92
3 第1子を妊娠した時のことについて.....	93
(1) 第1子妊娠時の年齢.....	93
(2) 母子健康手帳の交付を受けた時期.....	94
(3) 妊娠中定期的に健診を受診したか.....	95
(4) 健診を受けなかった理由.....	95
(5) 健診時医師や助産師などから指導を受けたことがあるか.....	96
(6) 妊婦健診時の通院で不便に思ったこと.....	97
(7) 妊娠中日常生活に注意したか.....	99
(8) 出産直前の体重増加.....	100
(9) 妊娠中期頃積極的に身体を動かしたか.....	101
(10) 妊娠中の同居家族の喫煙.....	102
(11) 妊娠中の受動喫煙.....	103
(12) 両親学級等への参加の有無.....	104
(13) 参加した両親学級等の主催者.....	105
(14) 参加してよかったか.....	106
(15) 参加しなかった理由.....	107
4 第1子の出産・育児について.....	108
(1) 里帰り出産をしたか.....	108
(2) 里帰りした時期.....	109
(3) 里帰り出産をした理由.....	110
(4) 里帰り出産で保健サービスや医療を受けるのに困ったことがあったか.....	111
(5) 困ったこと.....	112
(6) 第1子の出生時の体重.....	112
(7) 第1子の出生時の身長.....	113
(8) 出産し子どもの顔を見た時の感情.....	114
(9) 希望した出産ができたか.....	115
(10) 産後1か月頃までに協力してくれた人はいたか.....	116
(11) 協力してくれた人.....	117
(12) 産後3か月位の間気分が沈んだりしたことがあったか.....	119
(13) 接種可能な予防接種のうち受けていないものはあるか.....	120
(14) 予防接種をすべて受けさせていない理由.....	121
5 子どもの安全・育児における協力について.....	123
(1) 1歳～14歳の子どもは事故死が多いことを知っているか.....	123
(2) 階段に柵をつける工夫.....	124
(3) 浴槽に落ちない工夫.....	124

(4) 子どもだけを家に残さない工夫.....	125
(5) 誤飲を防ぐ工夫.....	125
(6) 玄関から飛び出さない工夫.....	126
(7) その他の工夫.....	126
(8) チャイルドシートをしているか.....	129
(9) 心肺蘇生法の認知.....	130
(10) 習った場所.....	131
(11) 子どもの蘇生法を習ったか.....	132
(12) 実際に心肺蘇生法を実践する自信はあるか.....	133
(13) 主に日中の育児をしている人.....	134
(14) 夫の育児参加の形.....	135
(15) 夫の育児参加に満足しているか.....	137
(16) 育児について相談する人の有無.....	138
(17) 相談する人.....	139
(18) 子どもや子育てに対する感覚や考え方.....	141
<b>6 子どもの医療・救急等について.....</b>	<b>142</b>
(1) 子どものかかりつけ医はいるか.....	142
(2) かかりつけ医に満足しているか.....	143
(3) かかりつけ医がない理由.....	144
(4) 子どものかかりつけの歯科医院はあるか.....	145
(5) 1日の歯磨きの頻度.....	146
(6) 仕上げ磨きの有無.....	147
(7) フッ素を使ったむし歯予防について行っているもの.....	148
(8) 夜間急病診療所受診の有無.....	149
(9) 夜間子どもの具合が悪くなった時の対応.....	150
(10) 幼児健診を主に受けた場所.....	151
(11) 健診を受けた感想.....	152
(12) 親子が健やかに生活するため行政が力を入れるべきこと.....	154

## 思春期保健調査 ..... 157

### I 調査の概要 ..... 159

1 調査の概要.....	159
(1) 調査目的.....	159
(2) 調査対象及び調査方法.....	159
(3) 配布数及び回収結果.....	159
2 本調査報告書の基本的な事項.....	159
(1) 数値の基本的な取り扱いについて.....	159



II	調査結果	160
1	回答者について	160
	(1) 性別	160
	(2) 学年	160
	(3) 居住地区	161
	(4) 同居している人	161
2	日頃の生活について	162
	(1) 起床時間	162
	(2) 就寝時間	163
	(3) 電子機器の利用時間	164
	(4) インターネットを利用する時のことについて	165
	(5) BMI	167
	(6) 1週間に何日朝食をとるか	168
	(7) 1週間に何日夕食をとるか	169
	(8) 1週間に家族と一緒に夕食を食べる日数	170
	(9) 家族と一緒に夕飯を食べない理由	171
	(10) 食事以外に間食（夜食を含む）をするか	172
	(11) 外食や食品購入時に栄養成分の表示を参考にするか	173
	(12) 歯や口の状態で気になることはあるか	174
	(13) 気になること	175
	(14) 定期的に歯科医院に通っているか	176
	(15) 通っている目的	177
	(16) 1日の歯磨きの頻度	178
	(17) デンタルフロス（糸ようじ）を使っているか	179
	(18) フッ素を使ったむし歯予防について行っているもの	180
	(19) 門限	181
	(20) クラブ活動に参加しているか	182
	(21) 母親と会話をしているか	183
	(22) 父親と会話をしているか	184
	(23) 悩みを相談できる人はいるか	185
	(24) 相談できる人	186
	(25) 生活に対する考え方	187
3	たばこ（喫煙）について	188
	(1) 未成年者の喫煙禁止をどう思うか	188
	(2) 喫煙するか	189
	(3) 初めて吸った時	190
	(4) 喫煙による心や身体への悪影響について知っているか	191
	(5) 受動喫煙による健康への悪影響について知っているか	192

(6) 家族は喫煙するか.....	193
4 飲酒やお酒（アルコール）について.....	194
(1) 未成年者の飲酒禁止をどう思うか.....	194
(2) 飲酒をするか.....	195
(3) 初めて飲酒をした時.....	196
(4) 飲酒したきっかけ.....	196
(5) 飲酒の頻度.....	197
(6) 飲酒による心や身体への悪い影響について知っているか.....	198
(7) 未成年の飲酒は急性アルコール中毒になりやすいことを知っているか.....	199
5 薬物について.....	200
(1) 乱用すると有害な薬物であると知っているもの.....	200
(2) 乱用をすると薬物依存状態になることを知っているか.....	201
(3) 乱用をすると身体がぼろぼろになることを知っているか.....	202
(4) 乱用をすると幻視や幻聴などがあることを知っているか.....	203
(5) 薬物の不正な使用をすすめられたら断る自信があるか.....	204
(6) 薬物を乱用する若者が増えている理由.....	205
6 性について.....	207
(1) セックスすることをどのように考えているか.....	207
(2) 避妊法を知っているか.....	208
(3) 知っている避妊法.....	209
(4) 性感染症で知っているもの.....	211
(5) 保健所で性感染症の検査をしているのを知っているか.....	213
(6) 性に関して相談できる人がいるか.....	214
(7) 性に関して知りたいと思うこと.....	215
(8) 妊娠について相談できる窓口を知っているか.....	217
(9) にんしん SOS ちばに相談してみようと思うか.....	218
7 周囲の人々との関わりや日頃の考え・行動について.....	219
(1) この1～2年の間に赤ちゃんを抱いたことがあるか.....	219
(2) 赤ちゃんを抱いたのはどのような機会か.....	220
(3) 赤ちゃんを育てることについて.....	221
(4) 地域活動の経験があるか.....	222
(5) 経験した地域活動.....	223
(6) 近所の人と会った時挨拶をするか.....	225



# 成人生活習慣調査



# I 調査の概要

## 1 調査の概要

### (1) 調査目的

本調査は、支援を必要とする高齢者を早期に把握し、その支援方策の検討や、介護予防の推進を図るため、市民の皆様の健康状況や取り巻く環境などを把握し、今後必要な取組を検討することを目的に実施した。

### (2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	市内在住の 20 歳以上の人
配布数	800 票
抽出法	無作為抽出
調査方法	郵送による配布／郵送・Web による回収
調査時期	令和 4 年 11 月
調査地域	袖ヶ浦市全域

### (3) 配布数及び回収結果

配布数	800
有効回収数	387
有効回収率	48.4%

## 2 本調査報告書の基本的な事項

### (1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ①比率はすべて百分率（％）で表し、小数点以下 2 位を四捨五入して算出している。従って、合計が 100%を上下する場合もある。
- ②基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを 100%として算出している。
- ③質問の終わりに【複数回答】とある間は、1 人の回答者が 2 つ以上の回答を出しても良い間である。従って、各回答の合計比率は 100%を超える場合がある。

## Ⅱ 調査結果

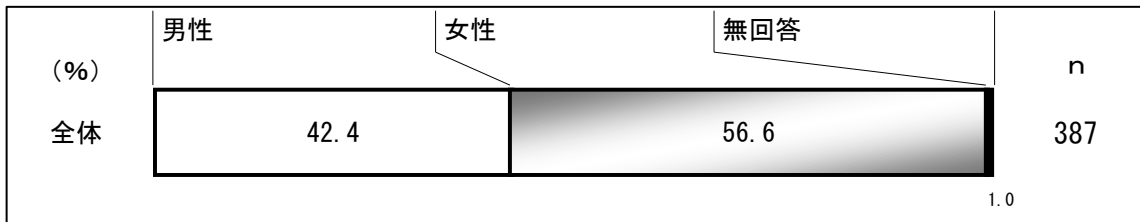
### 1 回答者について

#### (1) 性別

問1 性別をお答えください。

性別については、「女性」が56.5%、「男性」が42.4%となっている。

図表 性別（全体）

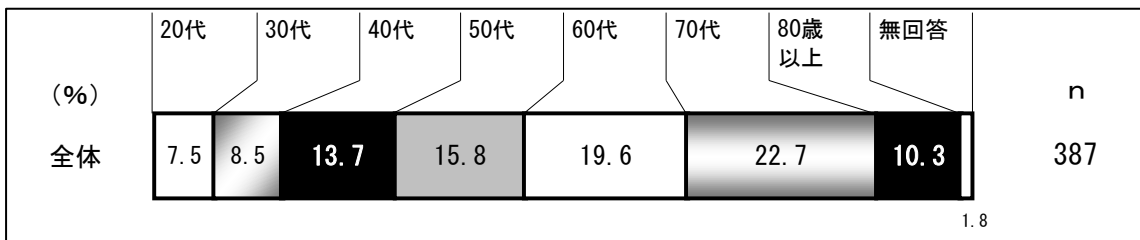


#### (2) 年齢

問2 令和4年10月1日現在の年齢をお答えください。

年齢については、「70代」が22.7%、「60代」が19.6%、「50代」が15.8%、「40代」が13.7%、「80歳以上」が10.3%、「30代」が8.5%、「20代」が7.5%となっている。

図表 年齢（全体・属性別）



### (3) 居住地区

問3 お住まいの地区はどちらですか。

居住地域については、「長浦地区」が 34.1%、「昭和地区」が 33.6%、「根形地区」が 11.9%、「平岡地区」が 9.0%、「中川・富岡地区」が 8.5%となっている。

図表 居住地域

	昭和地区	長浦地区	根形地区	平岡地区	中川・富岡地区	無回答	n
(%)							
全体	33.6	34.1	11.9	9.0	8.5	2.8	387



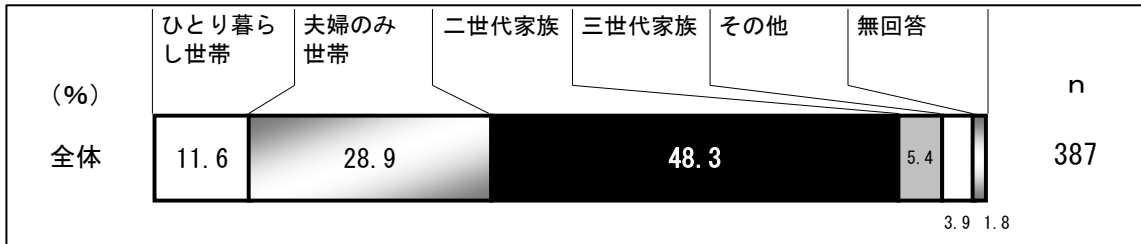
## 2 家族や生活状況について

### (1) 世帯構成

問4 家族構成をお教えてください。

世帯構成については、「二世世代家族」が48.3%、「夫婦のみ世帯」が28.9%、「ひとり暮らし世帯」が11.6%、「三世世代家族」が5.4%、「その他」が3.9%となっている。

図表 世帯構成（全体・属性別）

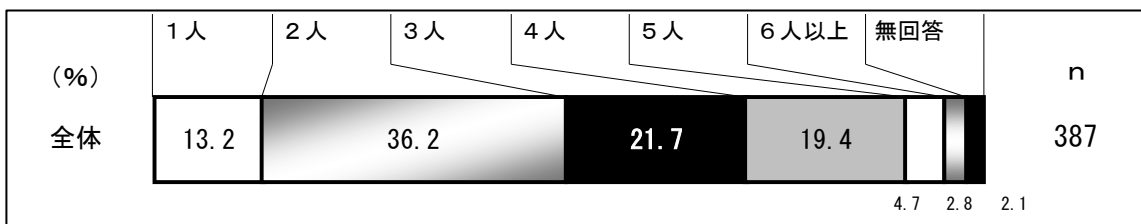


### (2) 世帯人数

問5 生計を共にしている世帯人数は、あなたを含めて何人ですか。

世帯人数については、「2人」が36.2%、「3人」が21.7%、「4人」が19.4%、「1人」が13.2%、「5人」が4.7%、「6人以上」が2.8%となっている。

図表 世帯人数（全体・属性別）



### 3 健康について

#### (1) 過去1か月間の健康状態

問6 全体的に見て、過去1か月間の健康状態はいかがでしたか。

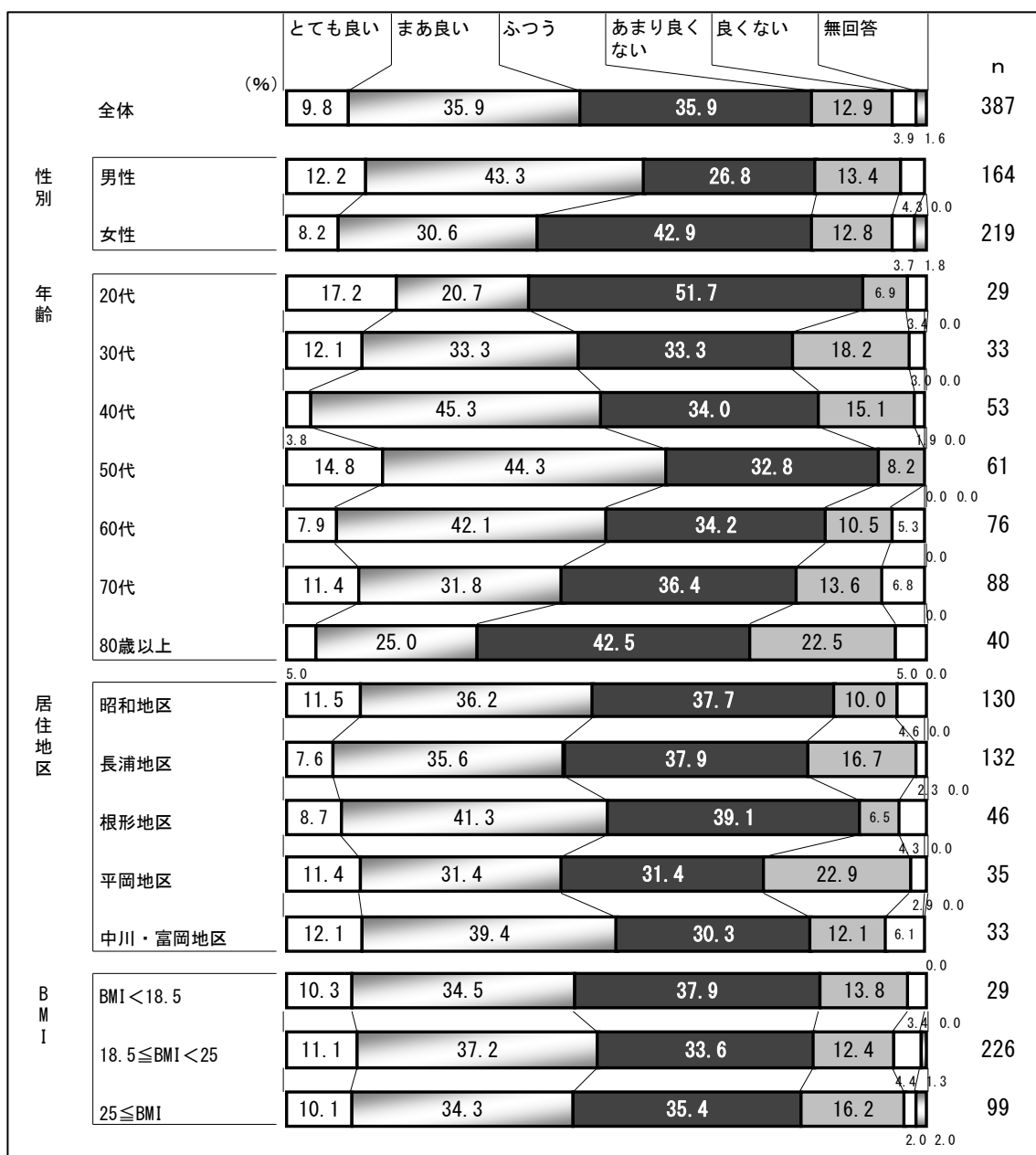


- “良い” が5割弱、「ふつう」が4割弱、“良くない” が2割弱を占める。

過去1か月間の健康状態については、「とても良い」(9.8%)と「まあ良い」(35.9%)を合わせた“良い”が45.7%、「ふつう」が35.9%、「あまり良くない」(12.9%)と「良くない」(3.9%)を合わせた“良くない”が16.8%となっている。

性別で見ると、女性よりも男性の“良い”の割合が高くなっている。年齢で見ると、50代をピークに“良い”の割合が高くなっており、59.1%となっている。

図表 過去1か月間の健康状態（全体・属性別）



## (2) 過去1か月間どのくらい元気だったか

問7 過去1か月間、どのくらい元気でしたか。

- 「少し元気だった」が4割強、「かなり元気だった」が3割強を占める。

過去1か月間どのくらい元気だったかたずねたところ、「少し元気だった」が42.4%、「かなり元気だった」が30.2%、「わずかに元気だった」が11.9%、「非常に元気だった」が7.2%、「ぜんぜん元気でなかった」が6.2%となっている。

居住地区でみると、中川・富岡地区では「非常に元気だった」が他の地区よりも高く、18.2%となっている。

図表 過去1か月間どのくらい元気だったか（全体・属性別）

		非常に元気 だった	かなり元気 だった	少し元気 だった	わずかに元 気だった	ぜんぜん元 気でなかっ た	無回答	n
全体		7.2	30.2	42.4	11.9	6.2	2.1	387
性別	男性	8.5	34.1	37.2	11.0	8.5	0.6	164
	女性	6.4	27.4	46.6	12.8	4.6	2.3	219
年齢	20代	17.2	20.7	44.8	17.2	0.0	0.0	29
	30代	9.1	30.3	36.4	15.2	9.1	0.0	33
	40代	5.7	32.1	49.1	5.7	7.5	0.0	53
	50代	9.8	32.8	49.2	6.6	0.0	0.0	61
	60代	2.6	36.8	42.1	11.8	5.3	1.3	76
	70代	5.7	31.8	42.0	9.1	10.2	1.1	88
	80歳以上	10.0	17.5	35.0	30.0	7.5	0.0	40
居住地区	昭和地区	7.7	31.5	43.1	10.8	6.9	0.0	130
	長浦地区	5.3	31.1	46.2	12.1	4.5	0.8	132
	根形地区	4.3	32.6	43.5	15.2	4.3	0.0	46
	平岡地区	5.7	25.7	45.7	8.6	11.4	2.9	35
	中川・富岡地区	18.2	27.3	30.3	15.2	9.1	0.0	33
BMI	BMI < 18.5	10.3	20.7	44.8	17.2	3.4	3.4	29
	18.5 ≤ BMI < 25	7.5	33.2	42.0	10.6	5.3	1.3	226
	25 ≤ BMI	8.1	27.3	45.5	9.1	7.1	3.0	99

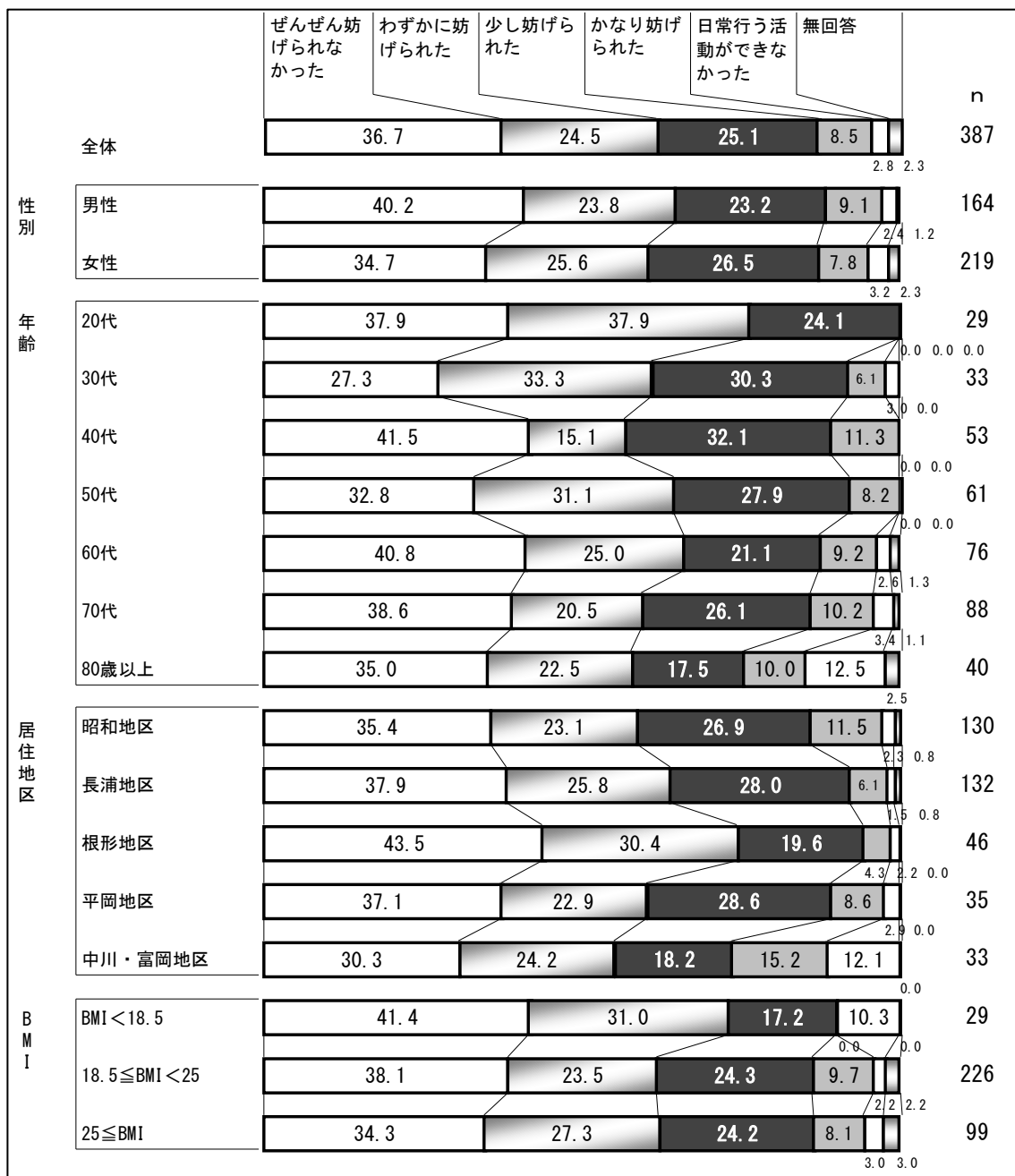
### (3) 日常生活が心理的な理由で妨げられた程度

問8 過去1か月間に、日常行う活動（仕事、学校、家事などの普段の行動）が、心理的な理由で、どのくらい妨げられましたか。

- 「ぜんぜん妨げられなかった」が4割弱、「少し妨げられた」が3割弱を占める。

日常生活が心理的な理由で妨げられた程度については、「ぜんぜん妨げられなかった」が36.7%、「少し妨げられた」が25.1%、「わずかに妨げられた」が24.5%、「かなり妨げられた」が8.5%、「日常行う活動ができなかった」が2.8%となっている。

図表 日常生活が心理的な理由で妨げられた程度（全体・属性別）



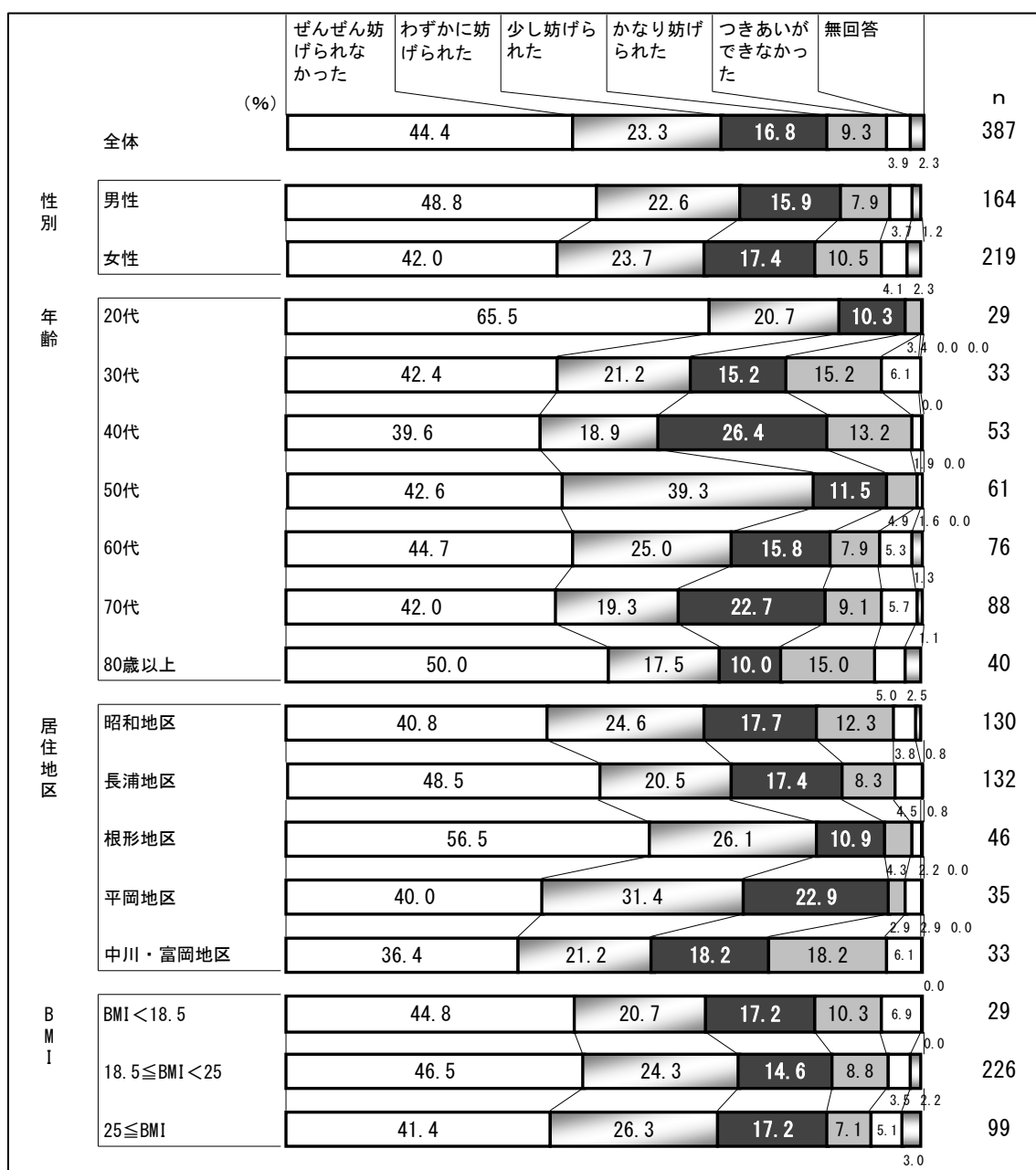
#### (4) 人とのつきあいが身体的、心理的な理由で妨げられた程度

問9 過去1か月間に、家族や友人との普段のつきあいが、身体的あるいは心理的な理由でどのくらい妨げられましたか。

- 「ぜんぜん妨げられなかった」が4割強、「わずかに妨げられた」が2割強を占める。

人とのつきあいが身体的、心理的な理由で妨げられた程度については、「ぜんぜん妨げられなかった」が44.4%、「わずかに妨げられた」が23.3%、「少し妨げられた」が16.8%、「かなり妨げられた」が9.3%、「つきあいができなかった」が3.9%となっている。

図表 人とのつきあいが身体的、心理的な理由で妨げられた程度（全体・属性別）



## (5) 心理的な問題にどのくらい悩まされたか

問 10 過去1か月間に、心理的な問題（不安を感じる、気分が落ち込む、イライラする）に、どのくらい悩まされましたか。

- 「わずかに悩まされた」が3割強、「少し悩まされた」が3割弱を占める。

心理的な問題にどのくらい悩まされたかたずねたところ、「わずかに悩まされた」が34.4%、「少し悩まされた」が25.1%、「ぜんぜん悩まされなかった」が23.3%、「かなり悩まされた」が11.1%、「非常に悩まされた」が4.1%となっている。

図表 心理的な問題にどのくらい悩まされたか（全体・属性別）

	(%)	ぜんぜん悩まされなかった	わずかに悩まされた	少し悩まされた	かなり悩まされた	非常に悩まされた	無回答	n
全体		23.3	34.4	25.1	11.1	4.1	2.1	387
性別	男性	32.3	31.7	21.3	8.5	4.9	1.2	164
	女性	16.9	36.1	28.3	13.2			219
年齢	20代	13.8	34.5	27.6	24.1	3.7	1.8	29
	30代	12.1	42.4	24.2	18.2	0.0	0.0	33
	40代	22.6	26.4	26.4	18.9	5.7	0.0	53
	50代	16.4	32.8	41.0	9.8	0.0	0.0	61
	60代	34.2	30.3	26.3	5.3	0.0	0.0	76
	70代	23.9	42.0	20.5	6.8	5.7	3.8	88
	80歳以上	30.0	37.5	10.0	12.5	7.5	1.1	40
	居住地区	昭和地区	22.3	38.5	20.0	12.3	6.2	2.5
長浦地区		23.5	29.5	32.6	11.4	0.8		132
根形地区		21.7	39.1	32.6			2.3	46
平岡地区		25.7	42.9	14.3	14.3	4.3	2.2	35
中川・富岡地区		27.3	27.3	21.2	15.2	9.1	2.9	33
BMI	BMI < 18.5	20.7	20.7	37.9	10.3	10.3	0.0	29
	18.5 ≤ BMI < 25	24.8	36.3	23.5	10.2		0.0	226
	25 ≤ BMI	26.3	35.4	20.2	11.1		3.5	99

## (6) BMI

問 11 現在の身長と体重をご記入ください。

- 「普通体重(18.5≦BMI<25)」が6割弱を占める。

BMI については、「普通体重(18.5≦BMI<25)」が 58.4%、「肥満(25≦BMI)」が 25.6%、「低体重(BMI<18.5)」が 7.5%となっている。

居住地区でみると、根形地区では「肥満(25≦BMI)」が 34.8%と、他の地区よりも高くなっている。

図表 BMI (全体・属性別)

		低体重 (BMI<18.5)	普通体重 (18.5≦BMI<25)	肥満 (25≦BMI)	無回答	n
全体		7.5	58.4	25.6	8.5	387
性別	男性	1.8	56.1	34.8	7.3	164
	女性	11.9	59.8	18.7	9.6	219
年齢	20代	17.2	55.2	17.2	10.3	29
	30代	12.1	54.5	18.2	15.2	33
	40代	3.8	52.8	30.2	13.2	53
	50代	8.2	60.7	21.3	9.8	61
	60代	5.3	63.2	28.9	2.6	76
	70代	5.7	60.2	27.3	6.8	88
	80歳以上	10.0	57.5	25.0	7.5	40
	居住地区	昭和地区	8.5	55.4	25.4	10.8
長浦地区		6.8	63.6	22.0	7.6	132
根形地区		8.7	47.8	34.8	8.7	46
平岡地区		8.6	62.9	22.9	5.7	35
中川・富岡地区		6.1	57.6	30.3	6.1	33



## (7) 体重管理のためにしていること

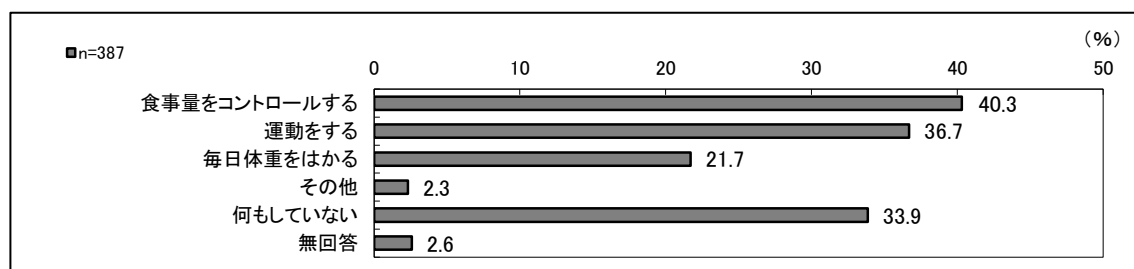
問 12 体重管理のためにどのようなことをしていますか。【複数回答】

- 「食事量をコントロールする」が第1位。「特に何もしていない」は 33.9% を占める。

体重管理のためにしていることについては、「食事量をコントロールする」(40.3%) が最も多く、次いで「運動をする」(36.7%)、「毎日体重をはかる」(21.7%)、「その他」(2.3%) となっている。「何もしていない」が 33.9% となっている。

年齢で見ると、40代と50代では「何もしていない」が4割前後で最も多い回答となっている。

図表 体重管理のためにしていること (全体/複数回答)



図表 体重管理のためにしていること（全体・属性別／複数回答）

		合計	問12 体重管理のためにしていること					その他	無回答
			食事量をコントロールする	運動をする	毎日体重をはかる	何もしていない			
	全体	387	156	142	84	131	9	10	
		100.0%	40.3%	36.7%	21.7%	33.9%	2.3%	2.6%	
性別	男性	164	76	76	35	47	2	3	
		100.0%	46.3%	46.3%	21.3%	28.7%	1.2%	1.8%	
	女性	219	80	65	47	82	6	7	
		100.0%	36.5%	29.7%	21.5%	37.4%	2.7%	3.2%	
年齢	20代	29	13	9	4	11	0	1	
		100.0%	44.8%	31.0%	13.8%	37.9%	0.0%	3.4%	
	30代	33	13	12	3	12	2	0	
		100.0%	39.4%	36.4%	9.1%	36.4%	6.1%	0.0%	
	40代	53	20	18	5	21	0	1	
		100.0%	37.7%	34.0%	9.4%	39.6%	0.0%	1.9%	
	50代	61	21	21	18	25	1	1	
		100.0%	34.4%	34.4%	29.5%	41.0%	1.6%	1.6%	
	60代	76	30	29	16	29	1	0	
		100.0%	39.5%	38.2%	21.1%	38.2%	1.3%	0.0%	
	70代	88	34	37	24	22	4	6	
		100.0%	38.6%	42.0%	27.3%	25.0%	4.5%	6.8%	
	80歳以上	40	21	14	12	10	0	0	
		100.0%	52.5%	35.0%	30.0%	25.0%	0.0%	0.0%	
居住地区	昭和地区	130	58	44	30	43	0	2	
		100.0%	44.6%	33.8%	23.1%	33.1%	0.0%	1.5%	
	長浦地区	132	52	51	27	41	5	3	
		100.0%	39.4%	38.6%	20.5%	31.1%	3.8%	2.3%	
	根形地区	46	18	24	8	14	0	2	
		100.0%	39.1%	52.2%	17.4%	30.4%	0.0%	4.3%	
	平岡地区	35	10	13	8	16	1	1	
		100.0%	28.6%	37.1%	22.9%	45.7%	2.9%	2.9%	
	中川・富岡地区	33	13	7	10	13	2	1	
		100.0%	39.4%	21.2%	30.3%	39.4%	6.1%	3.0%	
BMI	BMI < 18.5	29	6	10	1	14	1	1	
		100.0%	20.7%	34.5%	3.4%	48.3%	3.4%	3.4%	
	18.5 ≤ BMI < 25	226	97	90	47	79	4	0	
		100.0%	42.9%	39.8%	20.8%	35.0%	1.8%	0.0%	
	25 ≤ BMI	99	40	35	30	29	3	4	
		100.0%	40.4%	35.4%	30.3%	29.3%	3.0%	4.0%	

## 4 栄養・食生活について

### (1) 1週間に何日朝食をとるか

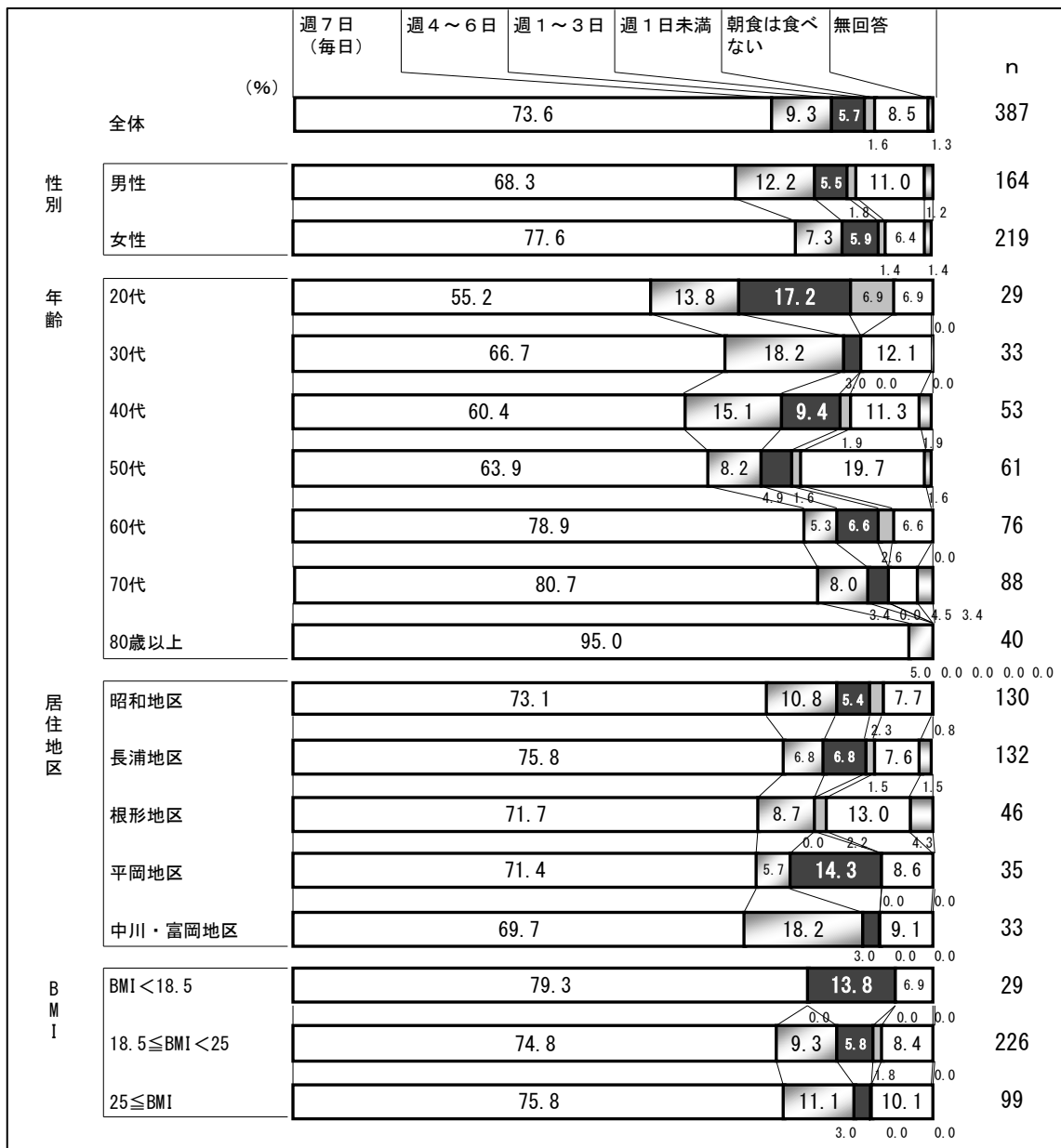
問 13 1週間に何日朝食をとりますか。

- 「週7日（毎日）」が7割強を占める。「朝食は食べない」は1割に満たない。

1週間に何日朝食をとるかたずねたところ、「週7日（毎日）」が73.6%、「週4～6日」が9.3%、「朝食は食べない」が8.5%、「週1～3日」が5.7%、「週1日未満」が1.6%となっている。

性別でみると、女性と比べて男性では「週7日（毎日）」の割合が低く、68.3%となっている。年齢でみると、50代以下では「週7日（毎日）」が7割未満となっている。

図表 1週間に何日朝食をとるか（全体・属性別）



## (2) 外食や食品購入時に栄養成分の表示を参考にするか

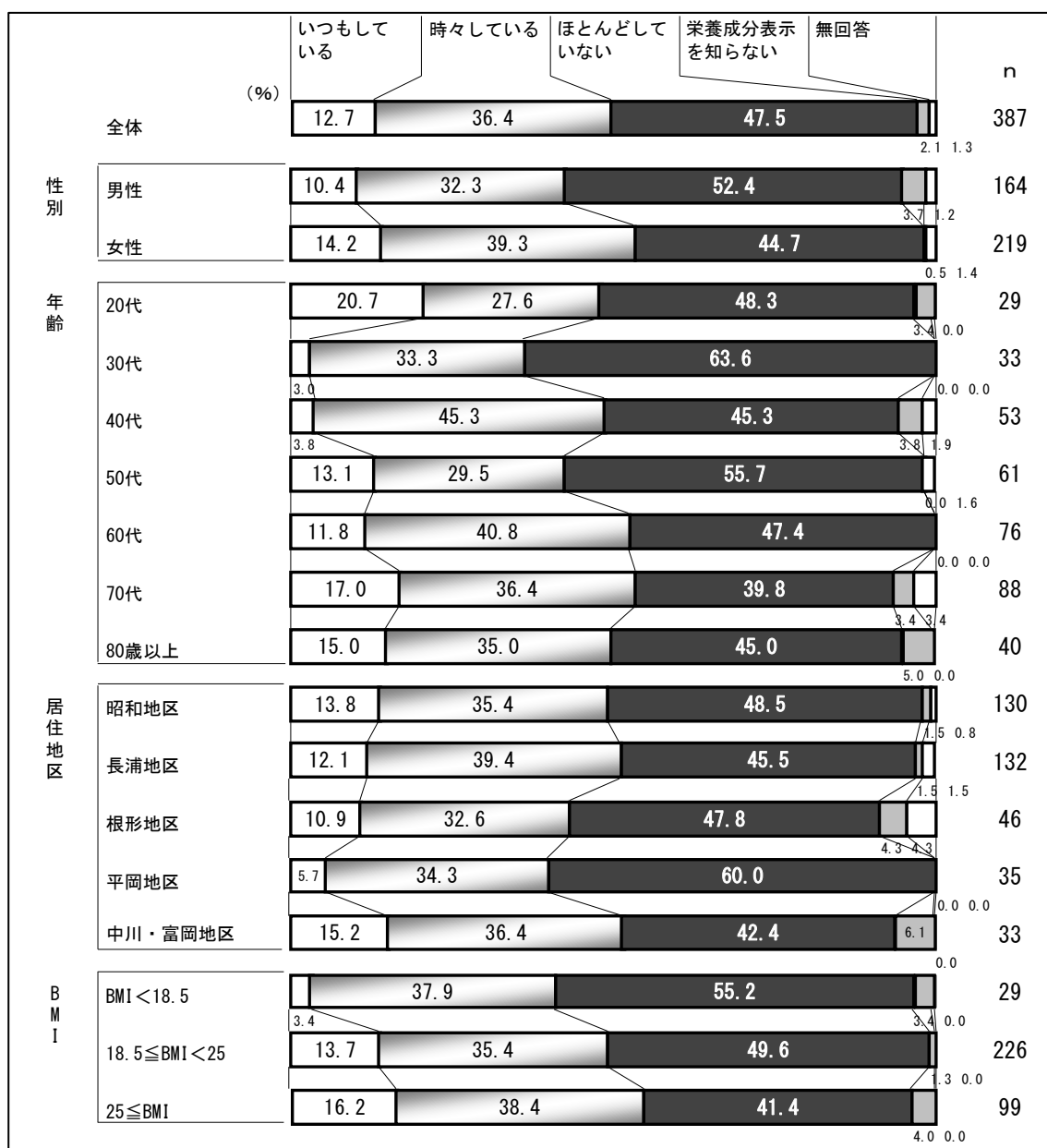
問 14 外食する時や食品を購入する時に、栄養成分の表示を参考にしていますか。

- 「ほとんどしていない」が5割弱、「時々している」が4割弱を占める。

外食や食品購入時に栄養成分の表示を参考にするかたずねたところ、「ほとんどしていない」が47.5%、「時々している」が36.4%、「いつもしている」が12.7%、「栄養成分表示を知らない」が2.1%となっている。

BMI でみると、値が高い人ほど「いつもしている」の割合が高くなっている。

図表 外食や食品購入時に栄養成分の表示を参考にするか (全体・属性別)



### (3) バランスの良い食事を1日2回以上食べている頻度

問 15 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。

- 「週に6～7日」が4割強、「週に4～5日」が3割弱を占める。

バランスの良い食事を1日2回以上食べている頻度については、「週に6～7日」が40.3%、「週に4～5日」が28.2%、「週に2～3日」が20.7%、「ほとんどない」が9.6%となっている。

年齢で見ると、60代以上では「週に6～7日」が5割以上となっているのに対し、50代以下では2割台にとどまっている。

図表 バランスの良い食事を1日2回以上食べている頻度（全体・属性別）

		週に6～7日	週に4～5日	週に2～3日	ほとんどない	無回答	n
全体		40.3	28.2	20.7	9.6	1.3	387
性別	男性	37.2	28.7	21.3	11.6	1.2	164
	女性	42.9	27.4	20.1	8.2	1.4	219
年齢	20代	27.6	31.0	27.6	13.8	0.0	29
	30代	24.2	33.3	27.3	15.2	0.0	33
	40代	24.5	34.0	30.2	9.4	1.9	53
	50代	24.6	34.4	24.6	14.8	1.6	61
	60代	51.3	21.1	19.7	7.9	0.0	76
	70代	50.0	25.0	12.5	9.1	3.4	88
	80歳以上	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	40
	居住地区	昭和地区	37.7	27.7	20.8	13.1	0.8
長浦地区		40.9	32.6	15.2	9.8	1.5	132
根形地区		43.5	23.9	23.9	4.3	4.3	46
平岡地区		37.1	17.1	37.1	8.6	0.0	35
中川・富岡地区		39.4	30.3	24.2	6.1	0.0	33
BMI	BMI < 18.5	31.0	27.6	31.0	10.3	0.0	29
	18.5 ≤ BMI < 25	43.4	27.9	18.6	10.2	0.0	226
	25 ≤ BMI	41.4	27.3	24.2	7.1	0.0	99

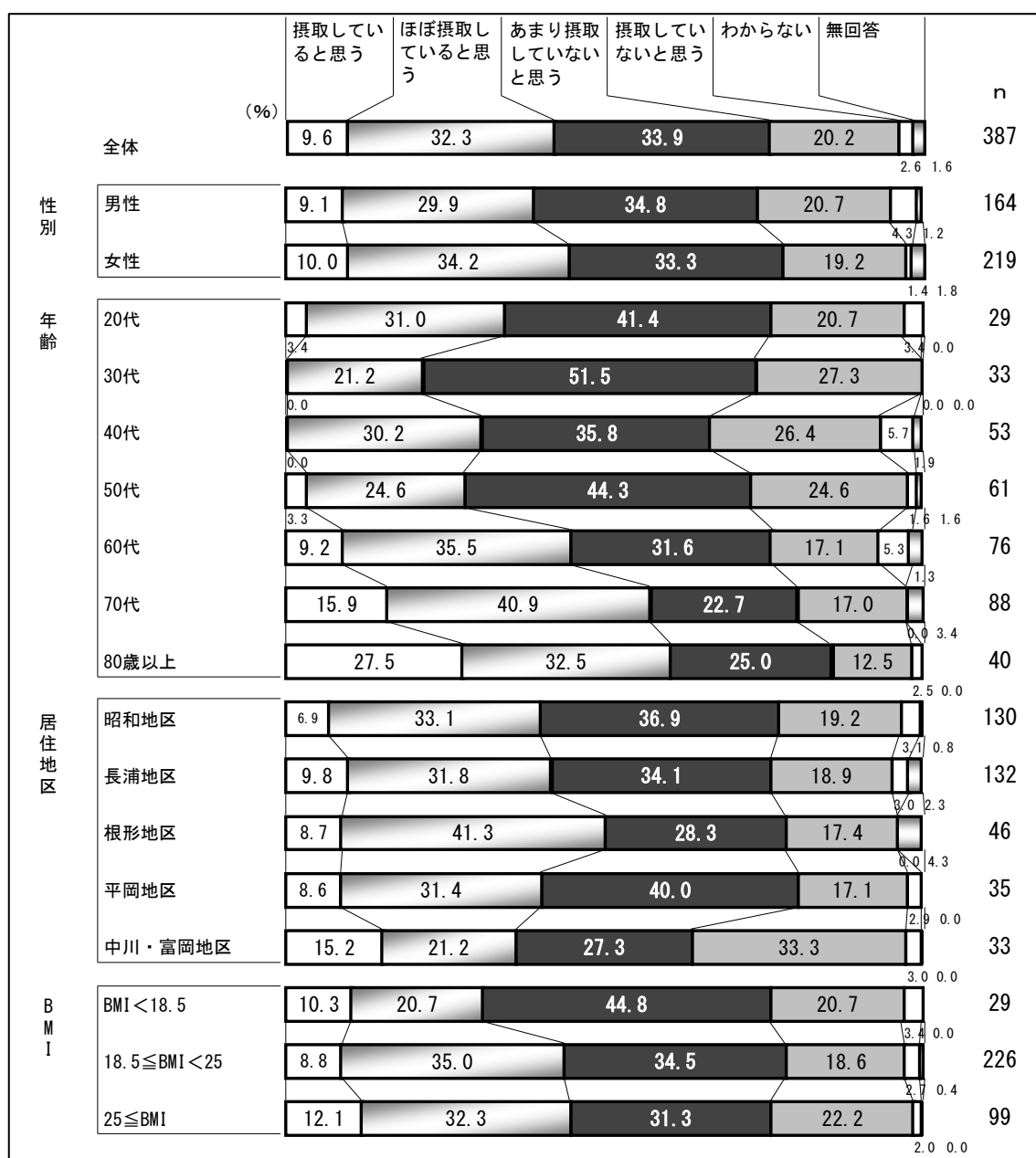
#### (4) 健康維持に必要な野菜量を摂取しているか

問 16 健康維持に必要な野菜量（350g 以上/日）を摂取していると思いますか。

- “摂取していない” が5割強、“摂取している” が4割強を占める。

健康維持に必要な野菜量を摂取しているかたずねたところ、「摂取していると思う」（9.6%）と「ほぼ摂取していると思う」（32.3%）を合わせた“摂取している”が41.9%、「あまり摂取していないと思う」（33.9%）と「摂取していないと思う」（20.2%）を合わせた“摂取していない”が54.1%、「わからない」が2.6%となっている。

図表 健康維持に必要な野菜量を摂取しているか（全体・属性別）



## (5) 現在とっている食事をどのように思うか

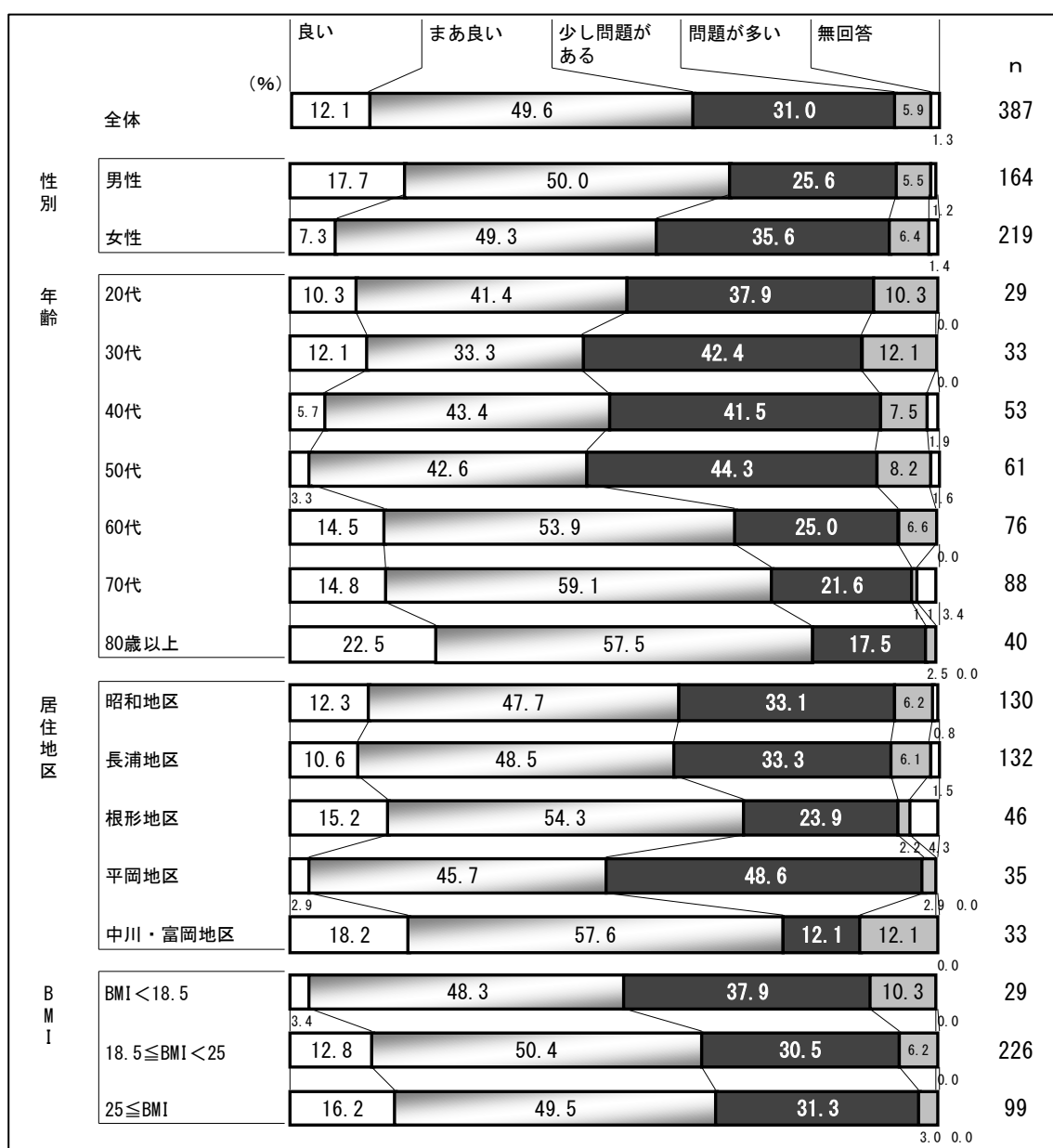
問 17 現在とっている食事をどのように思いますか。

- “良い” が6割強、“問題がある” が4割弱を占める。

現在とっている食事をどのように思うかたずねたところ、「良い」(12.1%)と「まあ良い」(49.6%)を合わせた“良い”が61.7%、「少し問題がある」(31.0%)と「問題が多い」(5.9%)を合わせた“問題がある”が36.9%となっている。

年齢で見ると、50代以下では“良い”の割合が60代以下と比べて低くなっている。

図表 現在とっている食事をどのように思うか (全体・属性別)





## (6) 食事について今後どのようにしたいと思うか

※問 17-1 は、問 17 で「3. 少し問題がある」「4. 問題が多い」と回答した方にお聞きします。

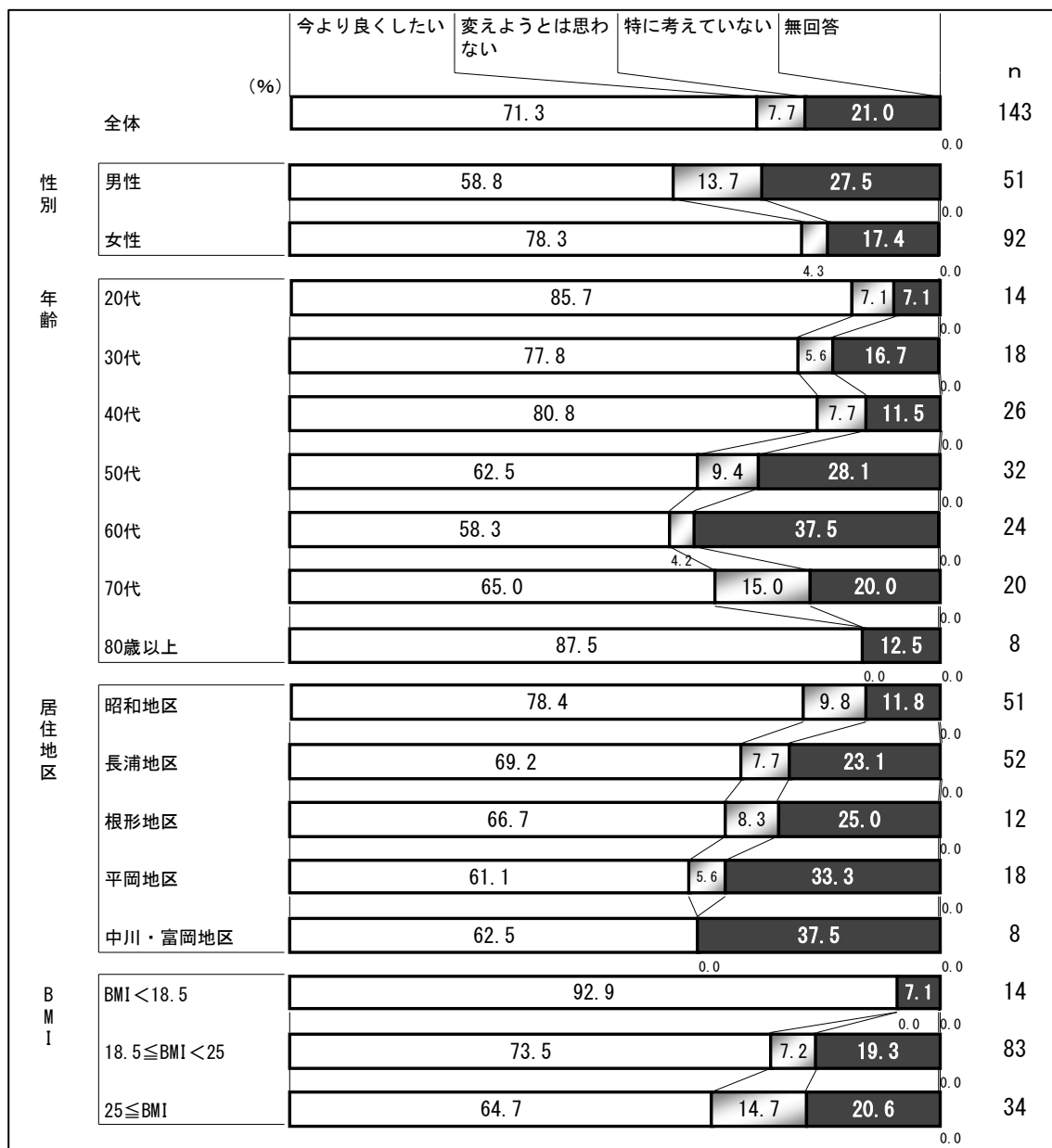
問 17-1 食事について、今後どのようにしたいと思いますか。

- 「今より良くしたい」が7割強を占める。

食事について今後どのようにしたいと思うかたずねたところ、「今より良くしたい」が71.3%、「特に考えていない」が21.0%、「変えようとは思わない」が7.7%となっている。

性別で見ると、男性では「今より良くしたい」が58.8%と女性と比べて低くなっている。

図表 食事について今後どのようにしたいと思うか（全体・属性別）



## (7) 食事以外に間食をするか

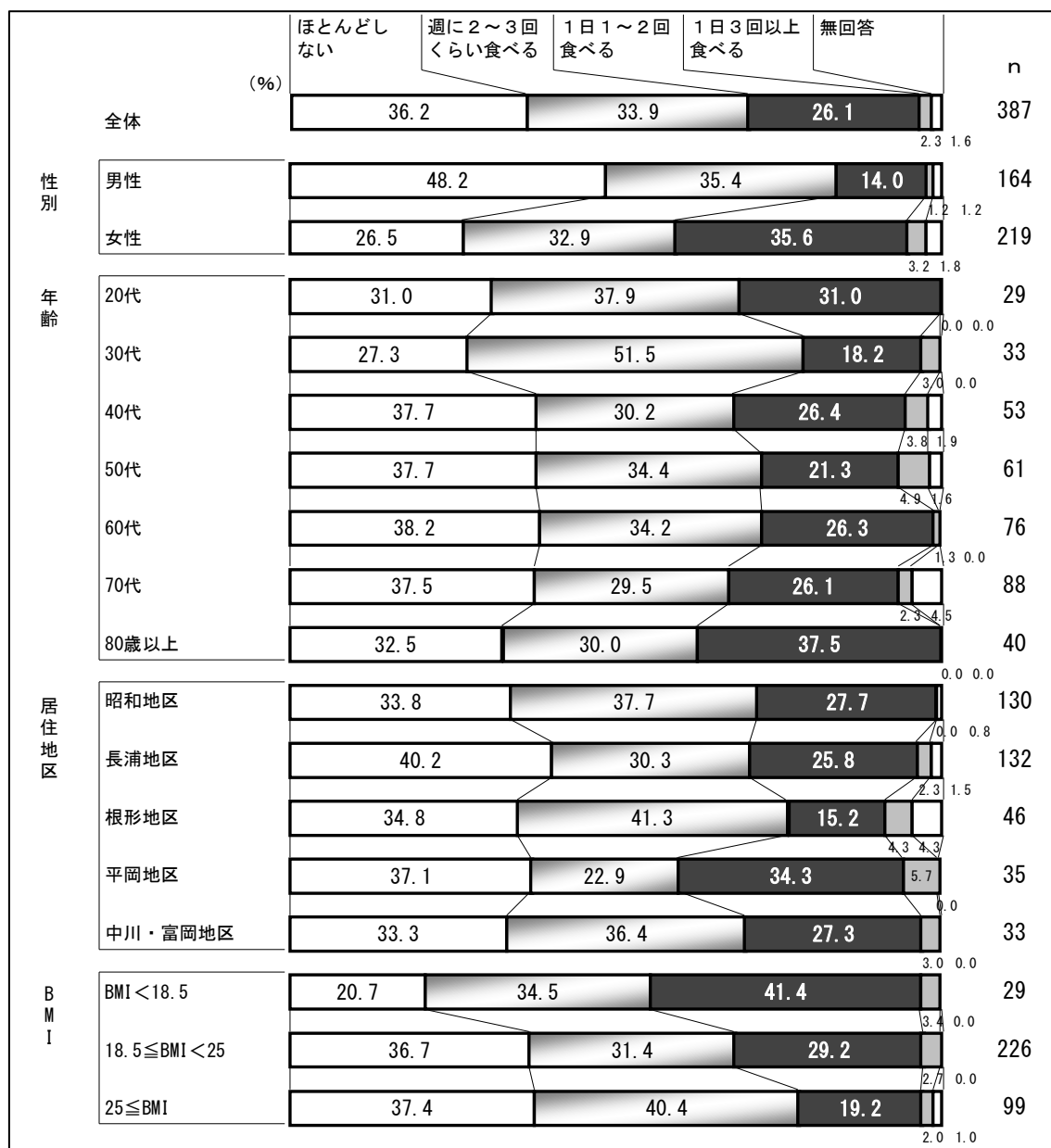
問 18 食事以外に間食（夜食を含む）をしますか。

- 「ほとんどしない」が4割弱、「週2～3回くらい食べる」が3割強を占める。

食事以外に間食をするかたずねたところ、「ほとんどしない」が36.2%、「週に2～3回くらい食べる」が33.9%、「1日1～2回食べる」が26.1%、「1日3回以上食べる」が2.3%となっている。

性別でみると、男性では「ほとんどしない」が48.2%となっている。BMI でみると、18.5未満では「1日3回以上」が41.4%となっている。

図表 食事以外に間食をするか（全体・属性別）



## (8) 意識して地元の農林水産物・食品を選んでいるか

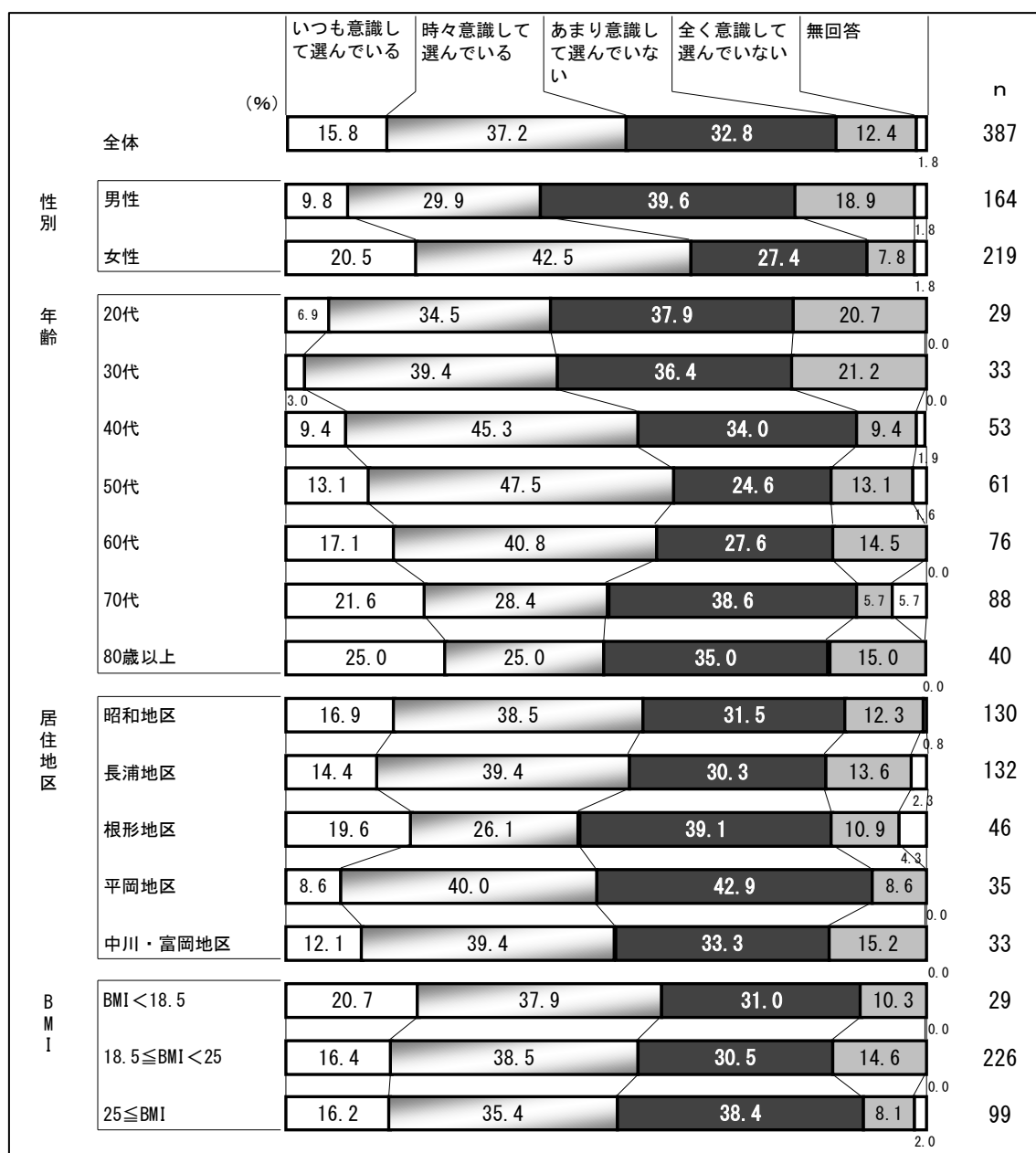
問 19 産地や生産者を意識して地元の農林水産物・食品を選んでいますか。

- “意識している” が5割強、“意識していない” が5割弱を占める。

意識して地元の農林水産物・食品を選んでいるかたずねたところ、「いつも意識して選んでいる」(15.8%)と「時々意識して選んでいる」(37.2%)を合わせた“意識している”が53.0%、「あまり意識して選んでいない」(32.8%)と「全く意識して選んでいない」(12.4%)を合わせた“意識していない”が45.2%となっている。

性別でみると、男性よりも女性の“意識している”の割合が高くなっている。

図表 意識して地元の農林水産物・食品を選んでいるか (全体・属性別)



## (9) 食育に関心があるか

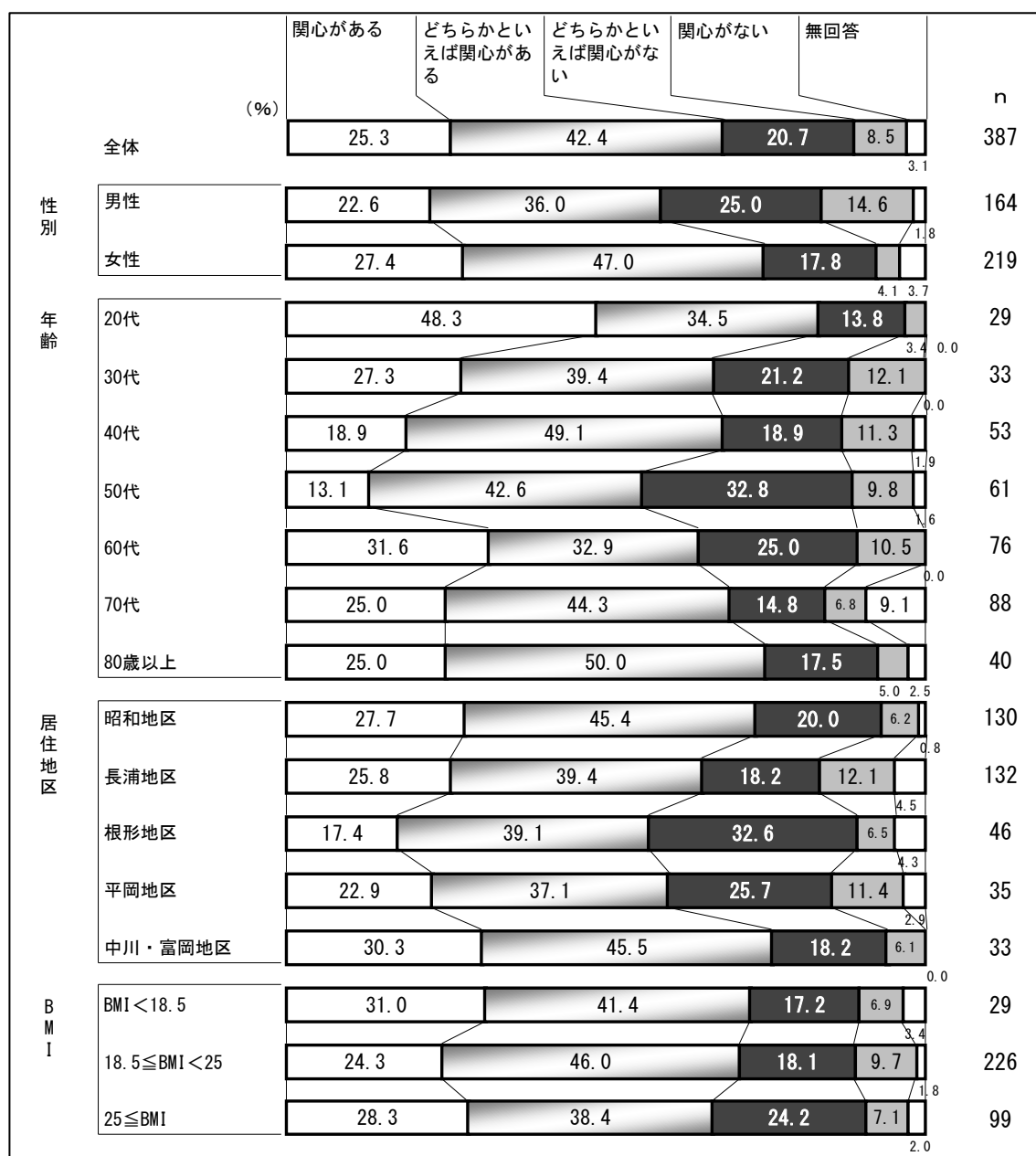
問 20 食育に関心がありますか。

- “関心がある” が7割弱、“関心がない” が3割弱を占める。

食育に関心があるかたずねたところ、「関心がある」(25.3%)と「どちらかといえば関心がある」(42.4%)を合わせた“関心がある”が67.7%、「どちらかといえば関心がない」(20.7%)と「関心がない」(8.5%)を合わせた“関心がない”が29.2%となっている。

性別でみると、男性よりも女性で“関心がある”の割合が高くなっている。

図表 食育に関心があるか (全体・属性別)



## 5 運動・活動への参加について

### (1) 日頃から身体を動かすようにしているか

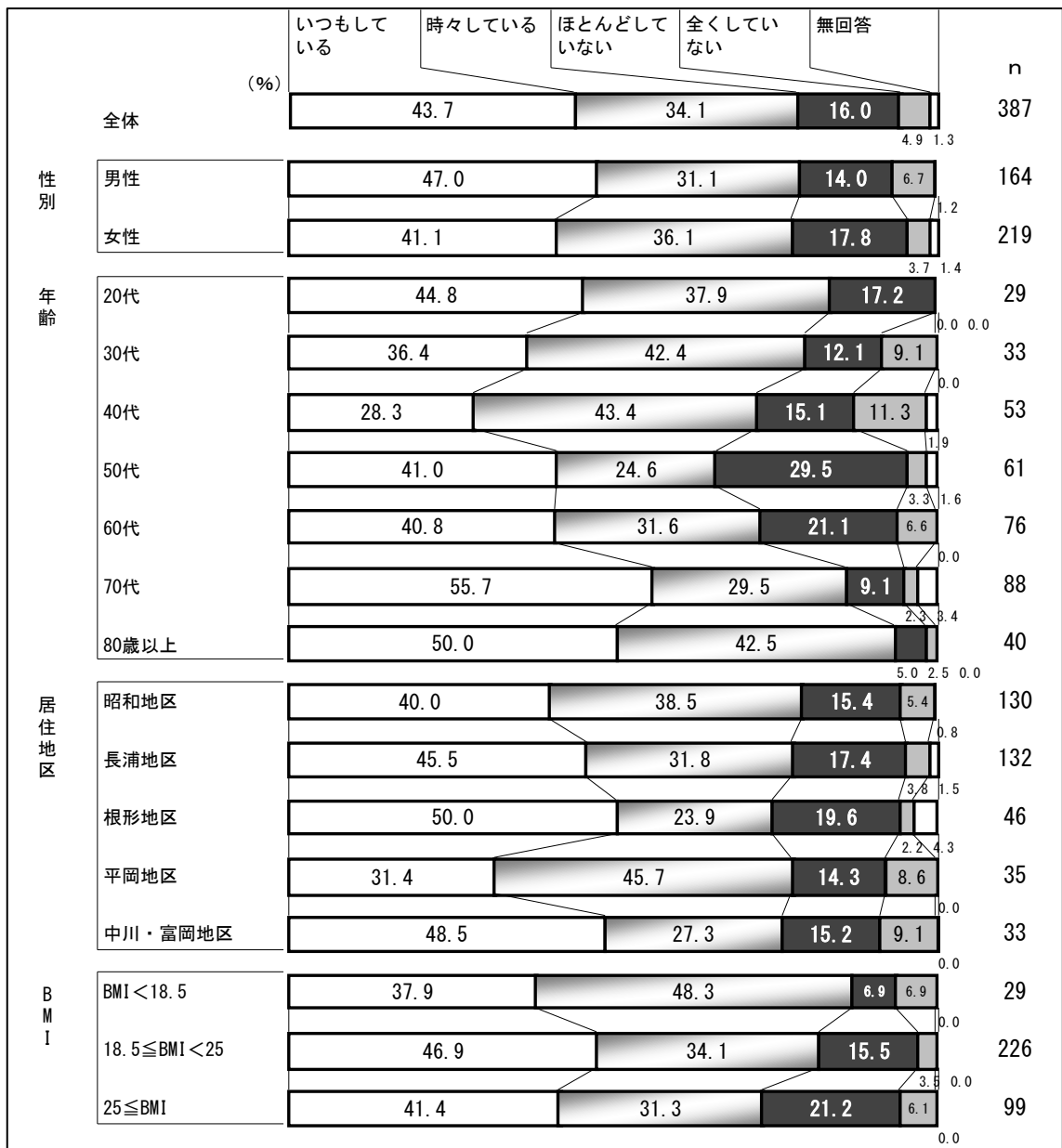
問 21 日頃から身体を動かすようにしていますか。

- “している” が8割弱、“していない” が2割強を占める。

日頃から身体を動かすようにしているかたずねたところ、「いつもしている」(43.7%)と「時々している」(34.1%)を合わせた“している”が77.8%、「ほとんどしていない」(16.0%)と「全くしていない」(4.9%)を合わせた“していない”が20.9%となっている。

BMI でみると、値が低い人ほど“している”の割合が高くなっている。

図表 日頃から身体を動かすようにしているか (全体・属性別)



## (2) 30分以上の運動を週2回以上1年以上しているか

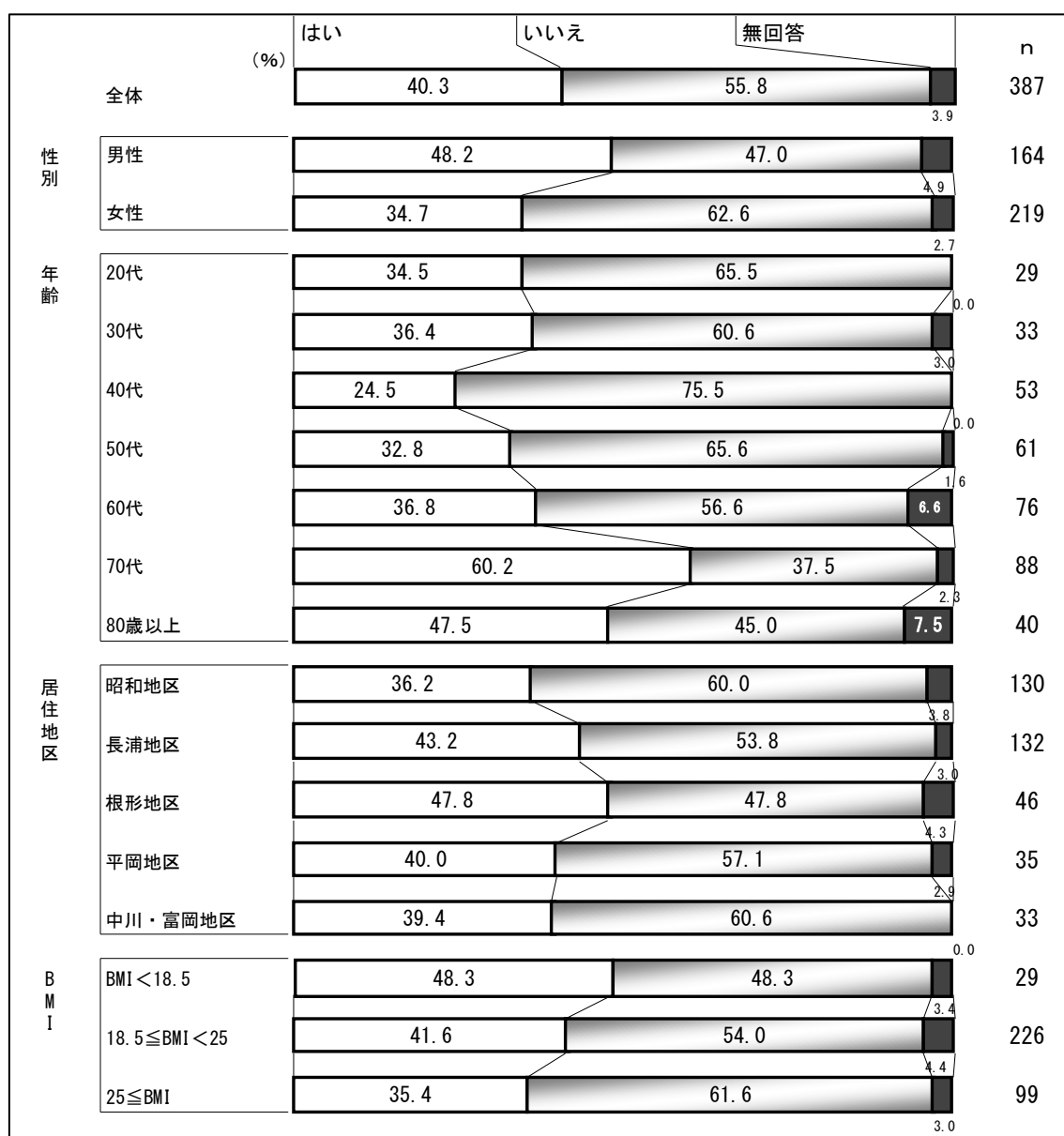
問 22 1日30分以上の運動を、週2回以上、1年以上していますか。

- 「いいえ」が6割弱、「はい」が4割強を占める。

30分以上の運動を週2回以上1年以上しているかたずねたところ、「いいえ」が55.8%、「はい」が40.3%となっている。

性別でみると、男性では「はい」が48.2%と女性よりも高くなっている。年齢でみると、70代では「はい」が60.2%となっている。

図表 30分以上の運動を週2回以上1年以上しているか（全体・属性別）



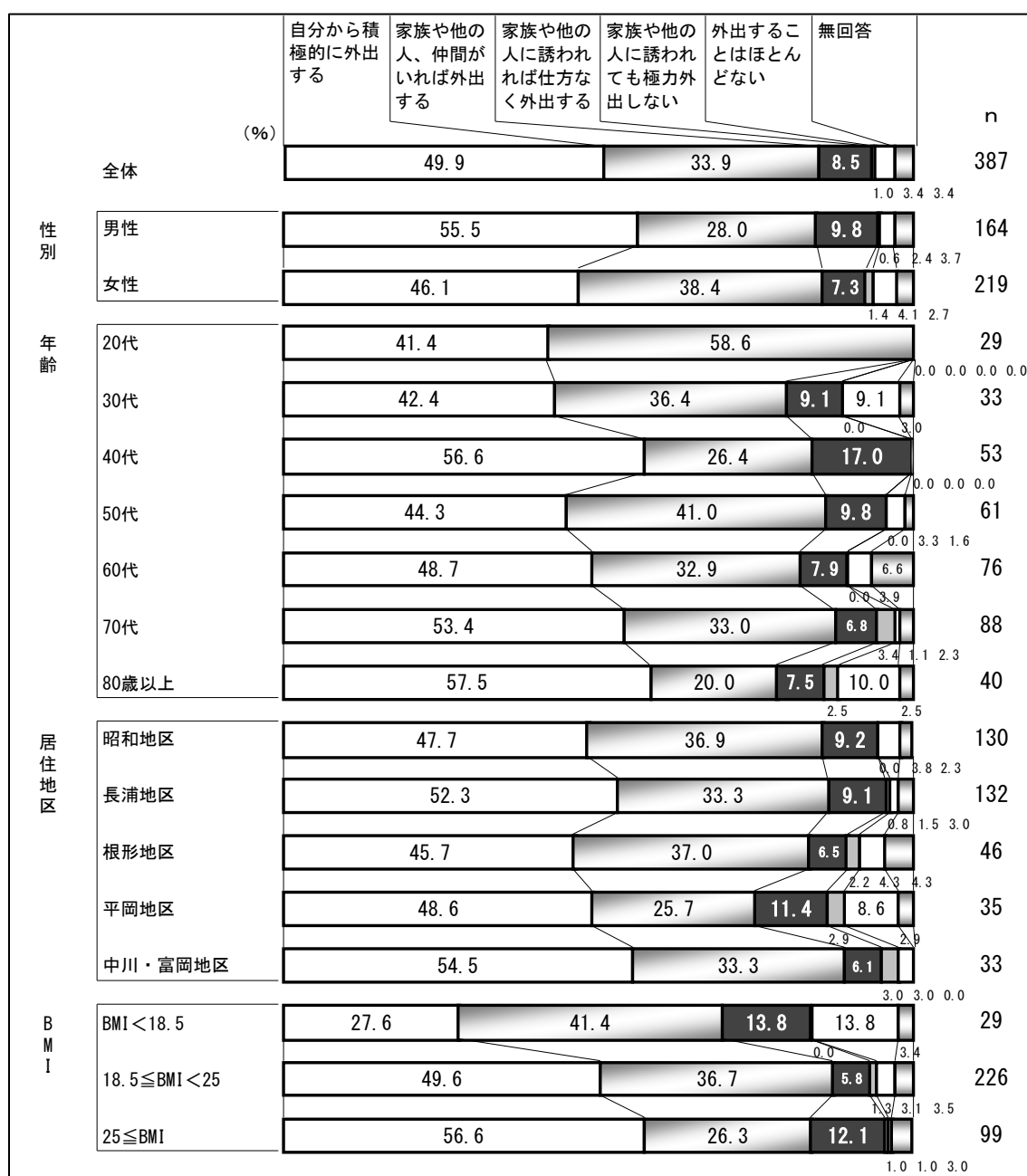
### (3) 買い物や散歩などを含めた外出の状況について

問 23 日常生活の中で、買い物や散歩などを含めた外出の状況について、あてはまるものをご回答ください。

- 「自分から積極的に外出する」が5割弱、「家族や他の人、仲間がいれば外出する」が3割強を占める。

買い物や散歩などを含めた外出の状況については、「自分から積極的に外出する」が49.9%、「家族や他の人、仲間がいれば外出する」が33.9%、「家族や他の人に誘われれば仕方なく外出する」が8.5%、「外出することはほとんどない」が3.4%、「家族や他の人に誘われても極力外出しない」が1.0%となっている。

図表 買い物や散歩などを含めた外出の状況について（全体・属性別）



#### (4) 参加した活動

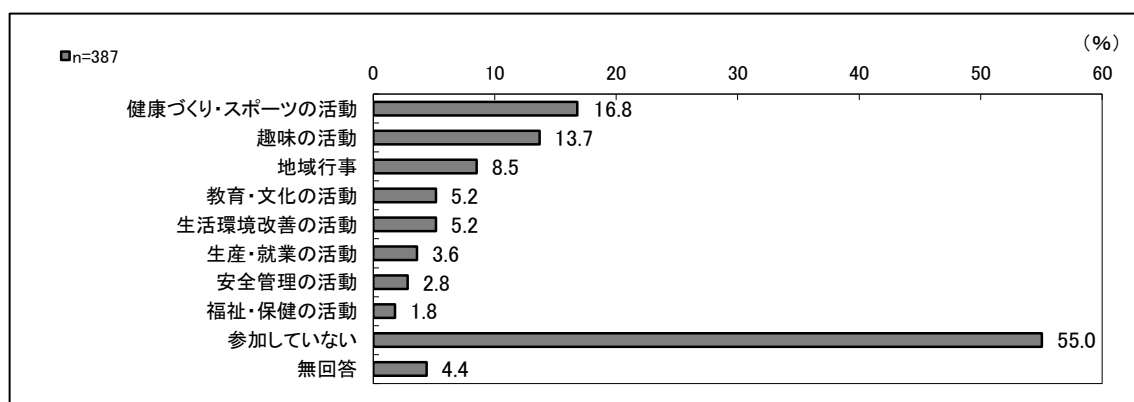
問 24 この1年間に、個人または友人と、あるいはグループや団体で自主的に行われている活動に参加しましたか。参加した活動をご回答ください。

- 「参加していない」が55.0%を占める。

参加した活動については、「参加していない」が55.0%で最も多く、次いで「健康づくり・スポーツの活動」(16.8%)、「趣味の活動」(13.7%)、「地域行事」(8.5%)、「教育・文化の活動」・「生活環境改善の活動」(同率5.2%)、「生産・就業の活動」(3.6%)、「安全管理の活動」(2.8%)、「福祉・保健の活動」(1.8%)となっている。

いずれの属性でも「参加していない」が最も多い回答となっている。

図表 参加した活動（全体／複数回答）





図表 参加した活動（全体・属性別／複数回答）

		合計	問24 この1年間に参加した活動										参加して いない	無回答
			趣味の活 動	健康づく り・ス ポーツの 活動	生産・就 業の活動	教育・文 化の活動	生活環境 改善の活 動	安全管理 の活動	福祉・保 健の活動	地域行事				
	全体	387	53	65	14	20	20	11	7	33	213	17		
		100.0%	13.7%	16.8%	3.6%	5.2%	5.2%	2.8%	1.8%	8.5%	55.0%	4.4%		
性別	男性	164	21	29	9	9	13	4	0	16	90	7		
		100.0%	12.8%	17.7%	5.5%	5.5%	7.9%	2.4%	0.0%	9.8%	54.9%	4.3%		
	女性	219	32	35	5	11	7	7	7	16	122	9		
		100.0%	14.6%	16.0%	2.3%	5.0%	3.2%	3.2%	3.2%	7.3%	55.7%	4.1%		
年齢	20代	29	7	8	1	0	1	0	1	1	14	0		
		100.0%	24.1%	27.6%	3.4%	0.0%	3.4%	0.0%	3.4%	3.4%	48.3%	0.0%		
	30代	33	7	6	1	2	0	1	0	5	18	1		
		100.0%	21.2%	18.2%	3.0%	6.1%	0.0%	3.0%	0.0%	15.2%	54.5%	3.0%		
	40代	53	4	7	0	8	7	4	2	4	31	0		
		100.0%	7.5%	13.2%	0.0%	15.1%	13.2%	7.5%	3.8%	7.5%	58.5%	0.0%		
	50代	61	6	6	0	2	5	0	0	6	40	1		
		100.0%	9.8%	9.8%	0.0%	3.3%	8.2%	0.0%	0.0%	9.8%	65.6%	1.6%		
60代	76	9	8	4	4	4	2	1	5	42	7			
	100.0%	11.8%	10.5%	5.3%	5.3%	5.3%	2.6%	1.3%	6.6%	55.3%	9.2%			
70代	88	14	23	6	4	3	3	1	8	46	3			
	100.0%	15.9%	26.1%	6.8%	4.5%	3.4%	3.4%	1.1%	9.1%	52.3%	3.4%			
80歳以上	40	5	7	2	0	0	1	2	2	21	2			
	100.0%	12.5%	17.5%	5.0%	0.0%	0.0%	2.5%	5.0%	5.0%	52.5%	5.0%			
居住地区	昭和地区	130	23	21	3	8	4	3	3	10	68	4		
		100.0%	17.7%	16.2%	2.3%	6.2%	3.1%	2.3%	2.3%	7.7%	52.3%	3.1%		
	長浦地区	132	17	21	4	6	9	3	3	8	79	6		
		100.0%	12.9%	15.9%	3.0%	4.5%	6.8%	2.3%	2.3%	6.1%	59.8%	4.5%		
	根形地区	46	1	6	2	2	3	3	1	5	29	2		
		100.0%	2.2%	13.0%	4.3%	4.3%	6.5%	6.5%	2.2%	10.9%	63.0%	4.3%		
平岡地区	35	7	8	2	1	1	0	0	4	19	1			
	100.0%	20.0%	22.9%	5.7%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	11.4%	54.3%	2.9%			
中川・富岡地区	33	4	8	3	2	3	2	0	5	15	0			
	100.0%	12.1%	24.2%	9.1%	6.1%	9.1%	6.1%	0.0%	15.2%	45.5%	0.0%			
BMI	BMI < 18.5	29	3	2	0	1	0	1	0	3	21	1		
		100.0%	10.3%	6.9%	0.0%	3.4%	0.0%	3.4%	0.0%	10.3%	72.4%	3.4%		
	18.5 ≤ BMI < 25	226	34	40	7	11	14	7	3	16	120	12		
		100.0%	15.0%	17.7%	3.1%	4.9%	6.2%	3.1%	1.3%	7.1%	53.1%	5.3%		
25 ≤ BMI	99	12	17	5	7	6	2	3	13	51	3			
	100.0%	12.1%	17.2%	5.1%	7.1%	6.1%	2.0%	3.0%	13.1%	51.5%	3.0%			

## 6 地域のつながりについて

### (1) 地域においてお互いに助け合っていると思うか

問 25 お住まいの地域において、お互いに助け合っていると思いますか。

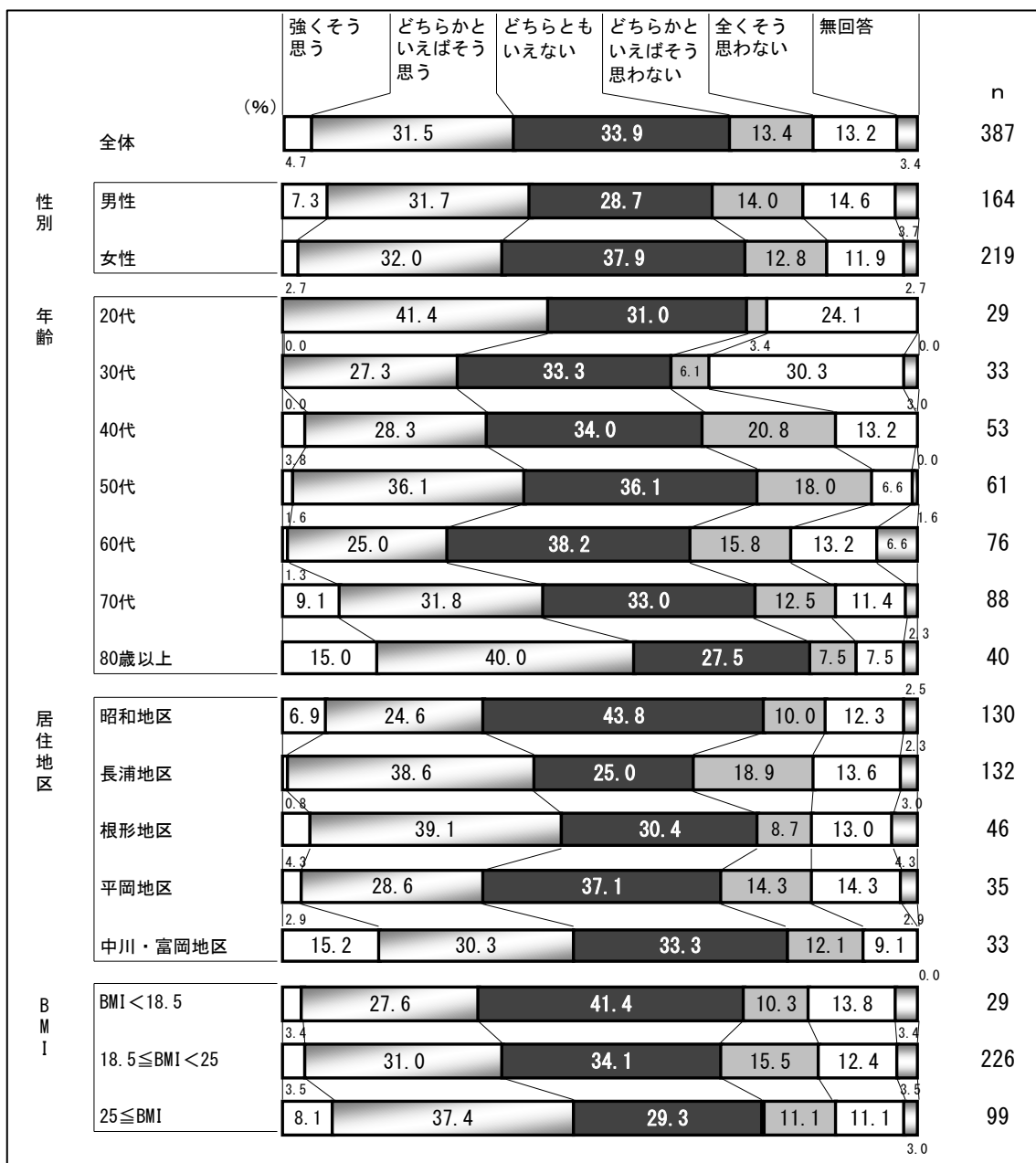


- “そう思う” が4割弱、“そう思わない” が3割弱を占める。

地域においてお互いに助け合っていると思うかたずねたところ、「どちらともいえない」が 33.9%となっている。「強くそう思う」(4.7%)と「どちらかといえばそう思う」(31.5%)を合わせた“そう思う”が 36.2%、「どちらかといえばそう思わない」(13.4%)と「全くそう思わない」(13.2%)を合わせた“そう思わない”が 26.6%となっている。

居住地区でみると、昭和地区と平岡地区では他の地区と比べて“そう思う”の割合が低くなっている。

図表 地域においてお互いに助け合っていると思うか（全体・属性別）



## (2) 地域の人々は一般的に信用できるか

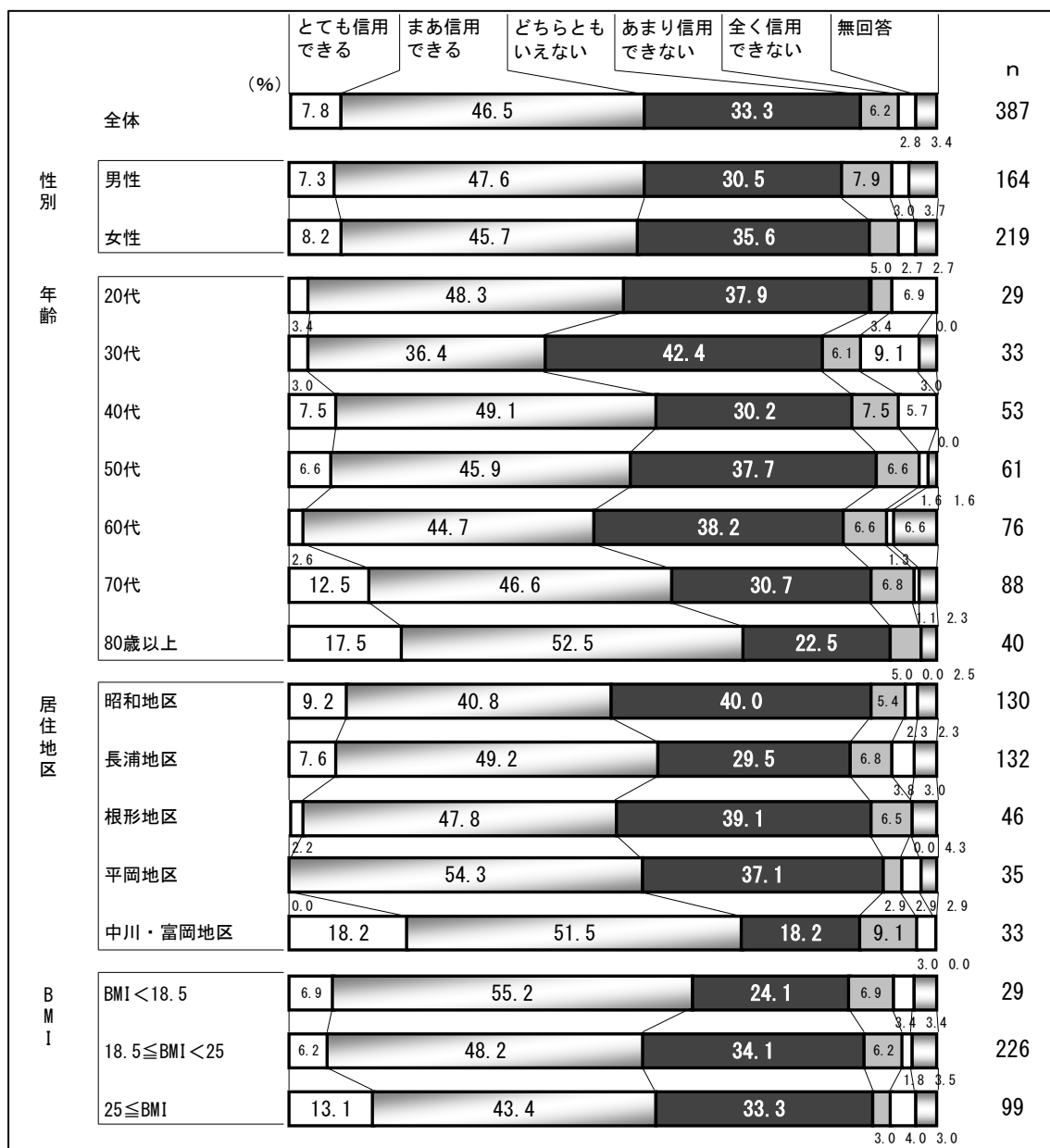
問 26 地域の人々は、一般的に信用できると思いますか。

- “信用できる” が5割強を占める。“信用できない” は1割に満たない。

地域の人々は一般的に信用できるかたずねたところ、「とても信用できる」(7.8%)と「まあ信用できる」(46.5%)を合わせた“信用できる”が54.3%、「どちらともいえない」が33.3%、「あまり信用できない」(6.2%)と「全く信用できない」(2.8%)を合わせた“信用できない”が9.0%となっている。

居住地区でみると、中川・富岡地区では“信用できる”が69.7%と他よりも高くなっている。

図表 地域の人々は一般的に信用できるか (全体・属性別)



### (3) 近所の方とのつきあい

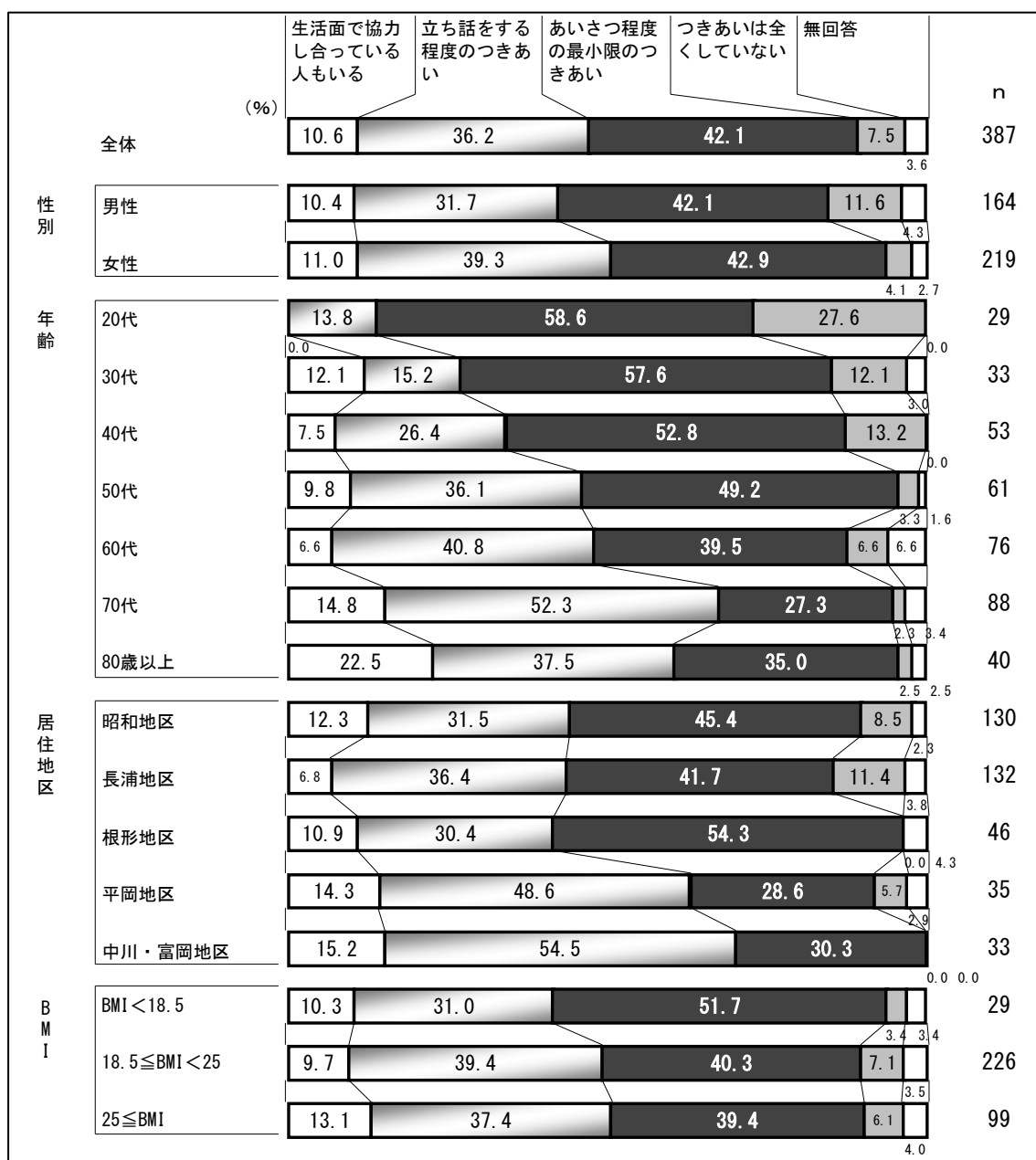
問 27 近所の方とどのようなおつきあいをされていますか。

- 「あいさつ程度の最小限のつきあい」が4割強、「立ち話をする程度のつきあい」が4割弱を占める。

近所の方とのつきあいについては、「あいさつ程度の最小限のつきあい」が42.1%、「立ち話をする程度のつきあい」が36.2%、「生活面で協力し合っている人もいる」が10.6%、「つきあいは全くしていない」が7.5%となっている。

居住地区でみると、平岡地区、中川・富岡地区では他と比べてつきあいが深くなっている。

図表 近所の方とのつきあい（全体・属性別）



## 7 休養・心の健康づくりについて

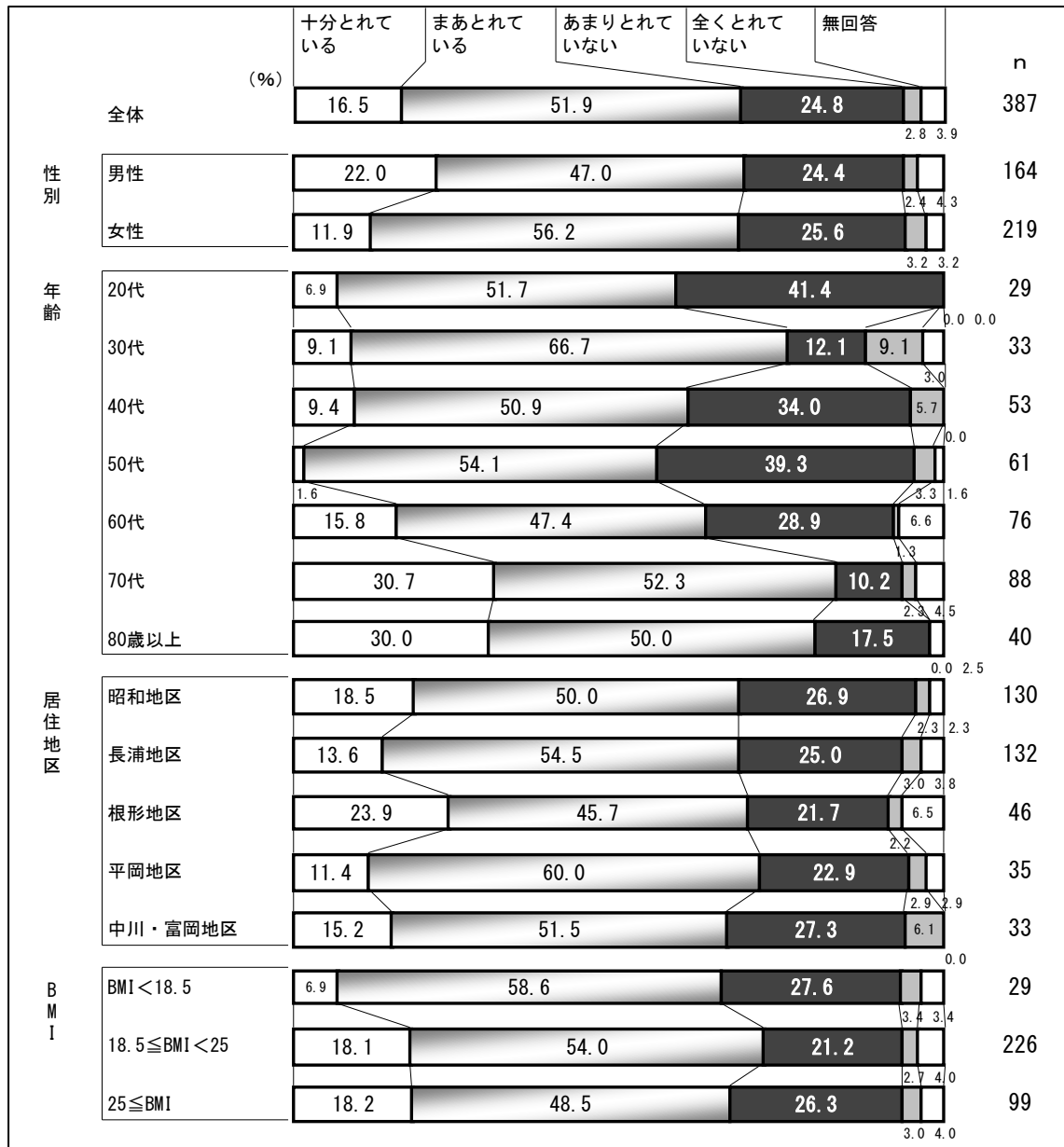
### (1) 毎日の睡眠で休養が十分とれているか

問 28 毎日の睡眠で休養が十分とれていると思いますか。

- “とれている” が7割弱、“とれてない” が3割弱を占める。

毎日の睡眠で休養が十分とれているかたずねたところ、「十分とれている」(16.5%)と「まあとれている」(51.9%)を合わせた“とれている”が68.4%、「あまりとれていない」(24.8%)と「全くとれていない」(2.8%)を合わせた“とれていない”が27.6%となっている。

図表 毎日の睡眠で休養が十分とれているか (全体・属性別)



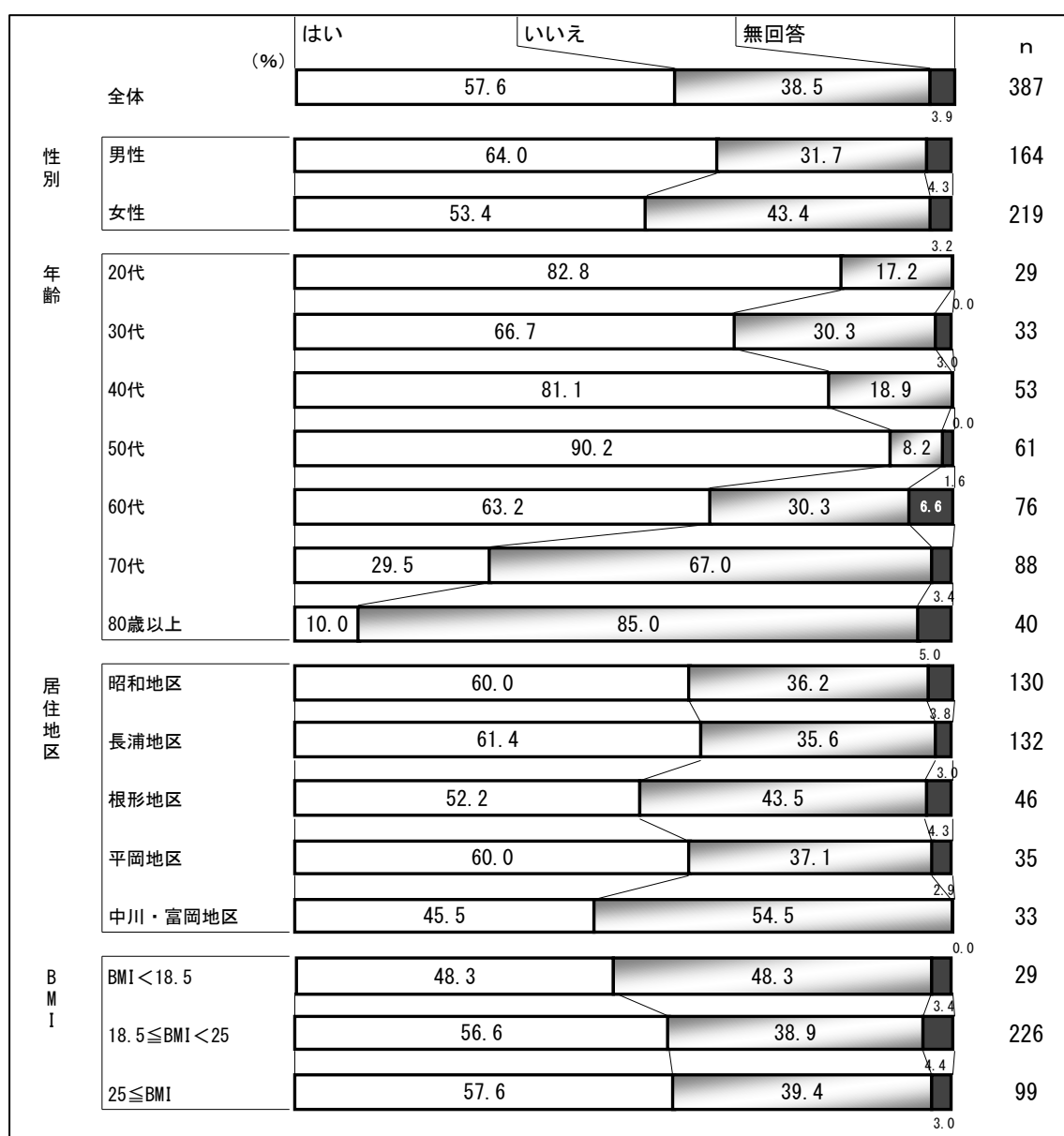
## (2) この1週間に仕事をしたか

問 29 この1週間に仕事をしましたか。

- 「はい」が6割弱、「いいえ」が4割弱を占める。

この1週間に仕事をしたかたずねたところ、「はい」が57.6%、「いいえ」が38.5%となっている。

図表 この1週間に仕事をしたか（全体・属性別）



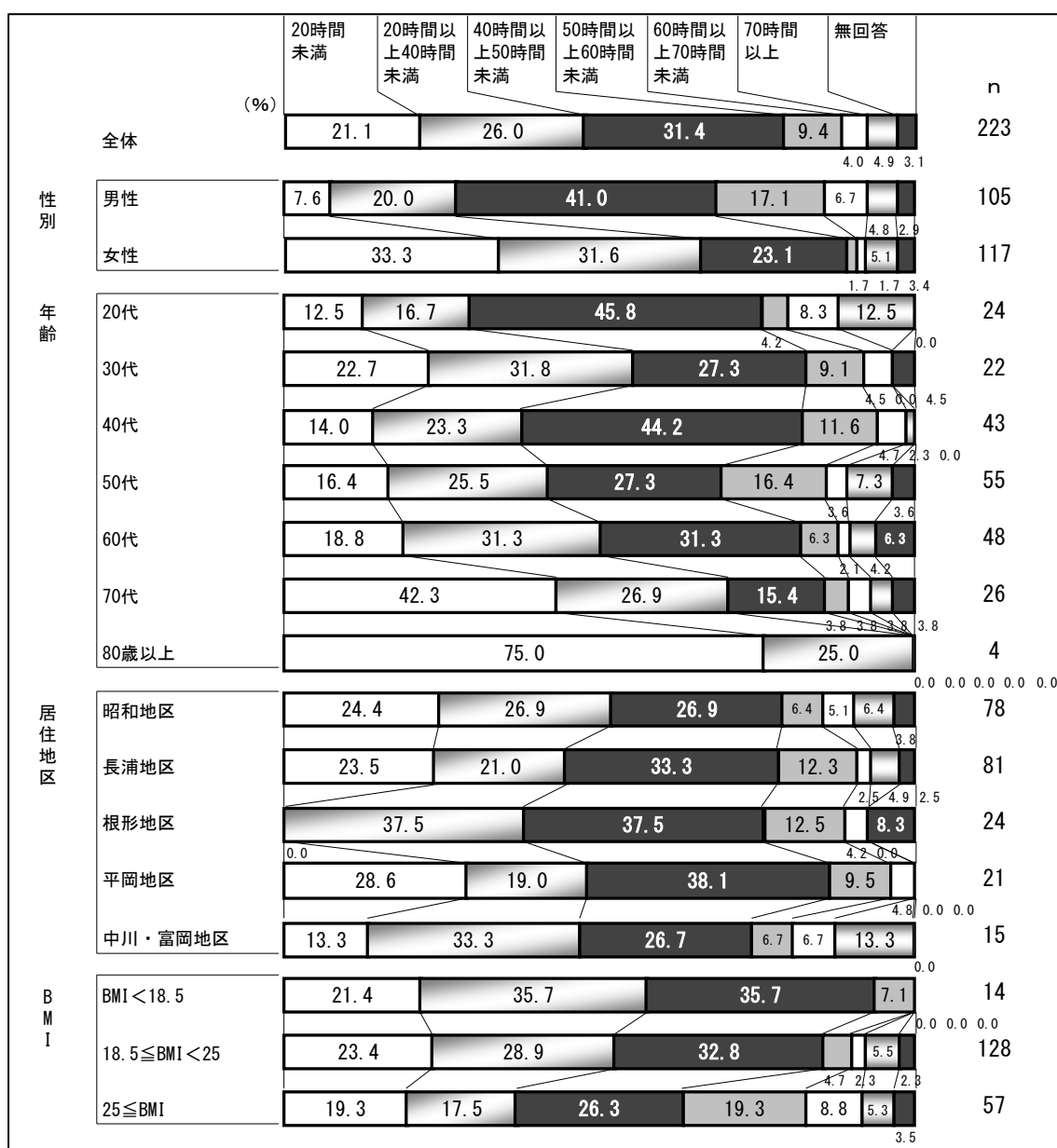
### (3) この1週間にどのくらい仕事をしたか

※問 29-1 は、問 29 で「1. はい」と回答した方にお聞きします。  
問 29-1 この1週間にどのくらい仕事をしましたか。

- 「40 時間以上 50 時間未満」が3割強、「20 時間以上 40 時間未満」が3割弱を占める。

この1週間にどのくらい仕事をしたかたずねたところ、「40 時間以上 50 時間未満」が31.4%、「20 時間以上 40 時間未満」が26.0%、「20 時間未満」が21.1%、「50 時間以上 60 時間未満」が9.4%、「70 時間以上」が4.9%、「60 時間以上 70 時間未満」が4.0%となっている。

図表 この1週間にどのくらい仕事をしたか（全体・属性別）





#### (4) 職場では精神面の不調に関して対応してくれるか

※問 29-2 は、問 29 で「1. はい」と回答した方にお聞きします。  
 問 29-2 職場では、精神面の不調に関して対応（休職、復職、相談など）してくれますか。

- 「はい」が7割強、「いいえ」が2割強を占める。

職場では精神面の不調に関して対応してくれるかたずねたところ、「はい」が72.6%、「いいえ」が20.2%となっている。

図表 職場では精神面の不調に関して対応してくれるか（全体・属性別）

		はい	いいえ	無回答	n
		(% )			
全体		72.6	20.2	7.2	223
性別	男性	71.4	19.0	9.5	105
	女性	73.5	21.4	5.1	117
年齢	20代	83.3	12.5	4.2	24
	30代	63.6	31.8	4.5	22
	40代	67.4	30.2	2.3	43
	50代	72.7	23.6	3.6	55
	60代	79.2	10.4	10.4	48
	70代	73.1	11.5	15.4	26
	80歳以上	25.0	25.0	50.0	4
	居住地区	昭和地区	69.2	24.4	6.4
長浦地区		80.2	14.8	4.9	81
根形地区		79.2	16.7	4.2	24
平岡地区		61.9	28.6	9.5	21
中川・富岡地区		60.0	20.0	20.0	15
BMI	BMI < 18.5	78.6	21.4	0.0	14
	18.5 ≤ BMI < 25	75.8	19.5	4.7	128
	25 ≤ BMI	63.2	22.8	14.0	57

## (5) この1か月間に悩みやストレスなどあったか

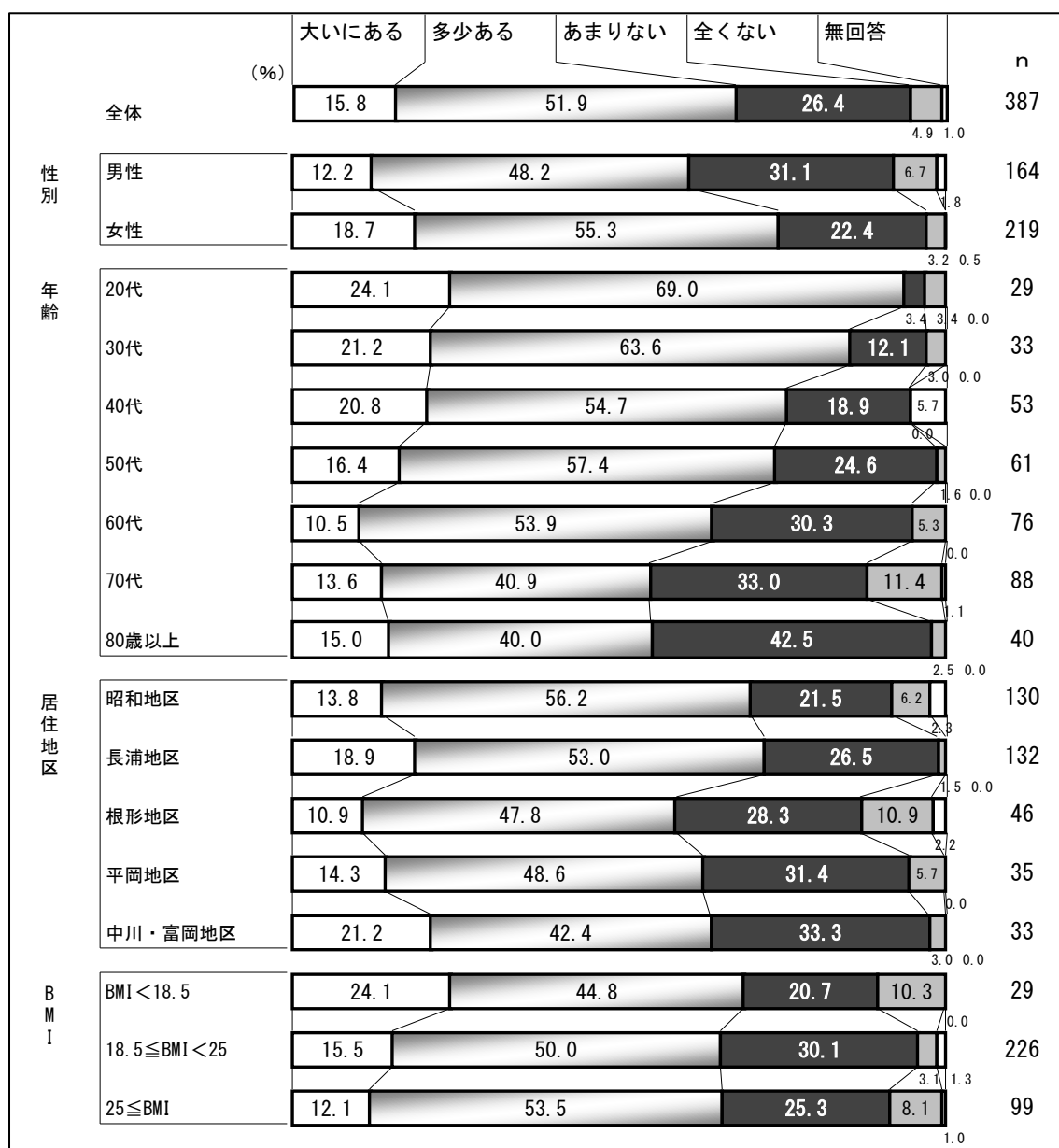
問 30 この1か月間に、不満、悩み、苦勞、ストレスなどがありましたか。

- “ある”が7割弱、“ない”が3割強を占める。

この1か月間に悩みやストレスなどあったかたずねたところ、「大いにある」(15.8%)と「多少ある」(51.9%)を合わせた“ある”が67.7%、「あまりない」(26.4%)と「全くない」(4.9%)を合わせた“ない”が31.3%となっている。

年齢で見ると、若年層ほど“ある”の割合が高くなる傾向がうかがえる。

図表 この1か月間に悩みやストレスなどあったか(全体・属性別)



## (6) 1か月間悩みやストレスなどを処理できているか

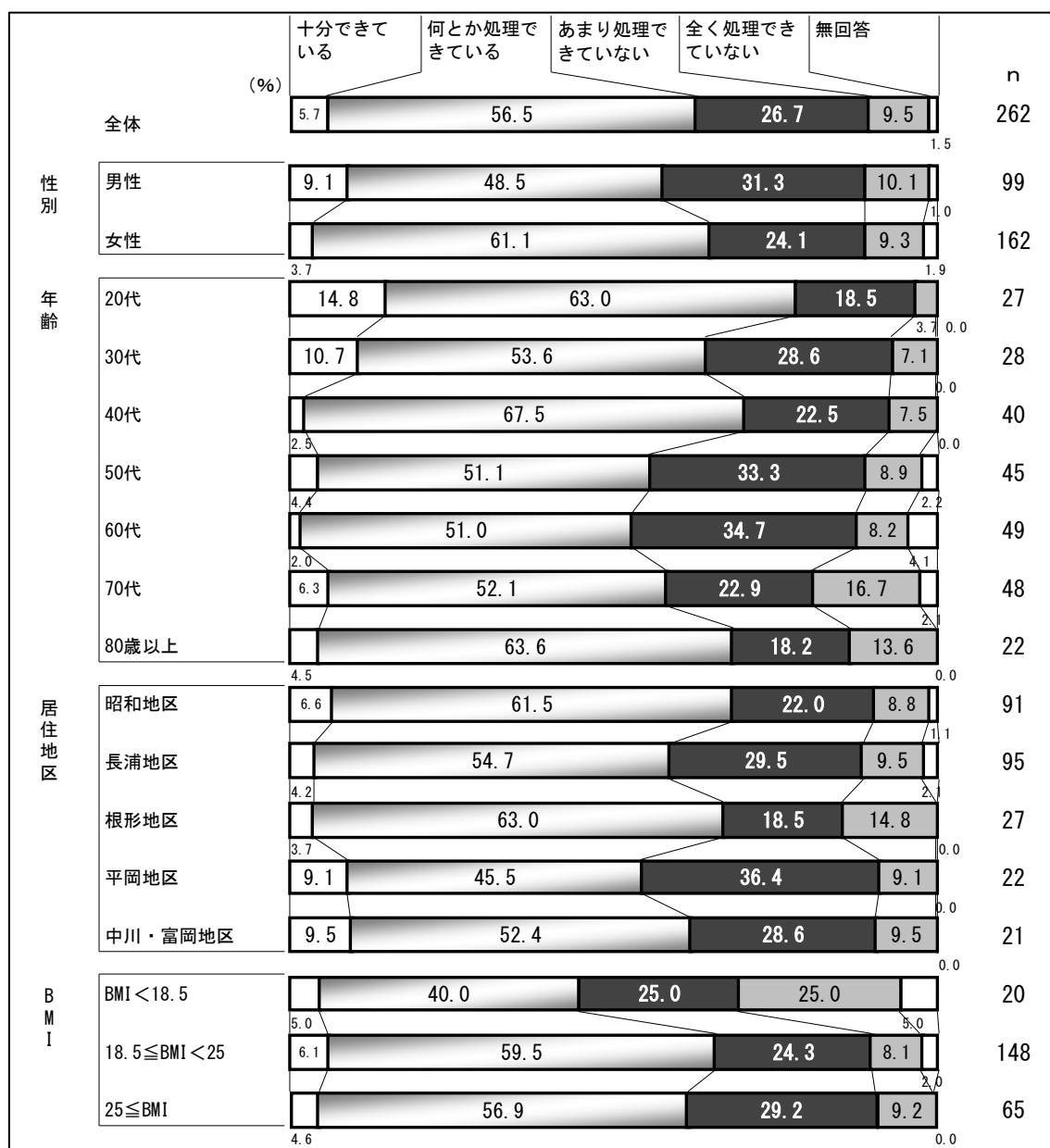
※問30-1は、問30で「1. 大いにある」「2. 多少ある」と回答した方にお聞きします。  
 問30-1 この1か月間を振り返って、不満、悩み、苦労、ストレスなどを処理できていると思いますか。

- “できている”が6割強、“できていない”が4割弱を占める。

1か月間悩みやストレスなどを処理できているかたずねたところ、「十分できている」(5.7%)と「何とか処理できている」(56.5%)を合わせた“できている”が62.2%、「あまり処理できていない」(26.7%)と「全く処理できていない」(9.5%)を合わせた“できていない”が36.2%となっている。

年齢で見ると、50代と60代では“できていない”が4割以上を占めている。

図表 1か月間悩みやストレスなどを処理できているか(全体・属性別)



## (7) 悩みやストレスについて相談する相手がいるか

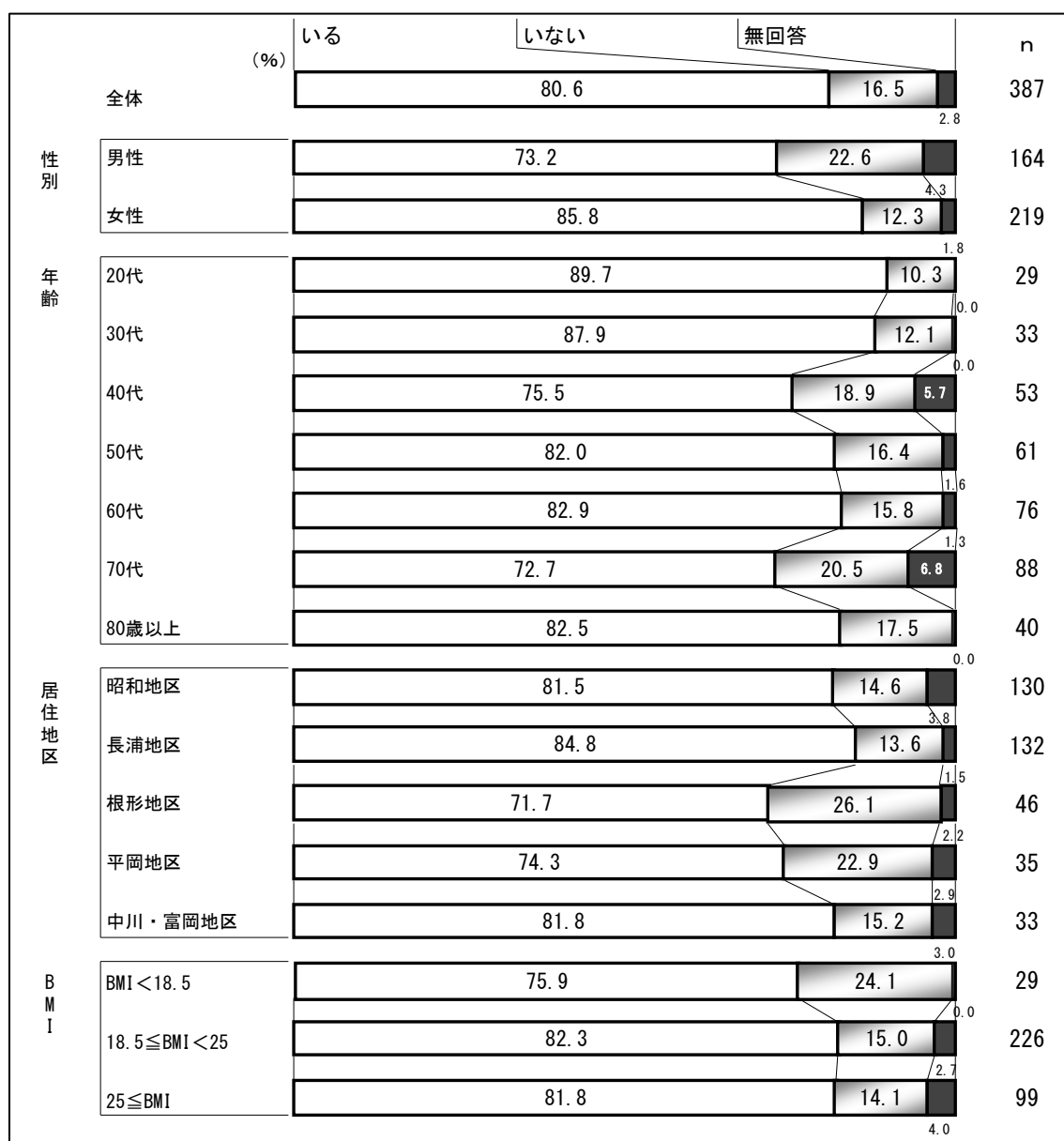
問 31 悩みやストレスがあった時、相談する相手はいますか。

- 「いる」が8割強、「いない」が2割弱を占める。

悩みやストレスについて相談する相手がいるかたずねたところ、「いる」が80.6%、「いない」が16.5%となっている。

性別で見ると、男性では「いない」が22.6%と女性よりも高くなっている。

図表 悩みやストレスについて相談する相手がいるか（全体・属性別）



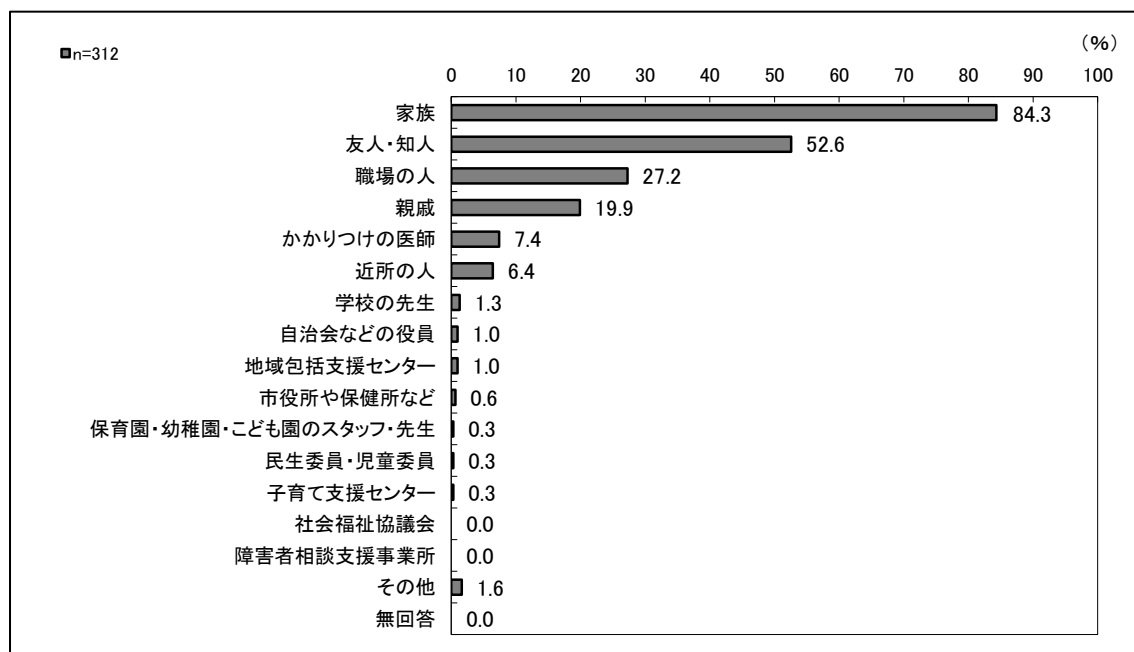
## (8) 相談する相手

※問 31-1 は、問 31 で「1. いる」と回答した方にお聞きします。  
問 31-1 誰に相談しますか。

- 「家族」が他を大きく引き離して第1位。

相談する相手については、「家族」(84.3%)が最も多く、次いで「友人・知人」(52.6%)、「職場の人」(27.2%)、「親戚」(19.9%)、「かかりつけの医師」(7.4%)、「近所の人」(6.4%)、「学校の先生」(1.3%)、「自治会などの役員」・「地域包括支援センター」(1.0%)、「市役所や保健所など」(0.6%)、「保育園・幼稚園・こども園のスタッフ・先生」・「民生委員・児童委員」・「子育て支援センター」(同率 0.3%)、「その他」(1.6%)となっている。「社会福祉協議会」、「障害者相談支援事業所」は回答なしとなっている。

図表 相談する相手 (全体/複数回答)



図表 相談する相手（全体・属性別／複数回答）

		合計	問31-1 相談する相手									
			家族	親戚	近所の人	友人・知人	職場の人	保育園・幼稚園・こども園のスタッフ・先生	学校の先生	自治会などの役員	民生委員・児童委員	社会福祉協議会
	全体	312	263	62	20	164	85	1	4	3	1	0
		100.0%	84.3%	19.9%	6.4%	52.6%	27.2%	0.3%	1.3%	1.0%	0.3%	0.0%
性別	男性	120	98	23	6	48	37	0	1	2	0	0
		100.0%	81.7%	19.2%	5.0%	40.0%	30.8%	0.0%	0.8%	1.7%	0.0%	0.0%
女性	188	161	39	13	115	47	1	3	1	1	0	
		100.0%	85.6%	20.7%	6.9%	61.2%	25.0%	0.5%	1.6%	0.5%	0.5%	0.0%
年齢	20代	26	24	1	0	19	15	0	2	0	0	0
		100.0%	92.3%	3.8%	0.0%	73.1%	57.7%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代	29	27	6	3	19	12	1	0	0	0	0
		100.0%	93.1%	20.7%	10.3%	65.5%	41.4%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代	40	35	4	3	17	15	0	1	0	0	0
		100.0%	87.5%	10.0%	7.5%	42.5%	37.5%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	50代	50	39	9	2	30	22	0	0	0	0	0
		100.0%	78.0%	18.0%	4.0%	60.0%	44.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60代	63	52	11	2	34	18	0	0	0	1	0
		100.0%	82.5%	17.5%	3.2%	54.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%
70代	64	51	18	4	33	3	0	0	1	0	0	
	100.0%	79.7%	28.1%	6.3%	51.6%	4.7%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	
80歳以上	33	28	11	4	9	0	0	1	1	0	0	
	100.0%	84.8%	33.3%	12.1%	27.3%	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%	
居住地区	昭和地区	106	95	21	4	55	40	1	3	2	0	0
		100.0%	89.6%	19.8%	3.8%	51.9%	37.7%	0.9%	2.8%	1.9%	0.0%	0.0%
	長浦地区	112	92	17	9	65	28	0	1	0	0	0
		100.0%	82.1%	15.2%	8.0%	58.0%	25.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	根形地区	33	25	6	0	14	9	0	0	0	1	0
		100.0%	75.8%	18.2%	0.0%	42.4%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%
平岡地区	26	22	10	3	14	4	0	0	0	0	0	
	100.0%	84.6%	38.5%	11.5%	53.8%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
中川・富岡地区	27	21	6	2	13	4	0	0	0	0	0	
	100.0%	77.8%	22.2%	7.4%	48.1%	14.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
BMI	BMI < 18.5	22	21	4	0	15	7	0	2	0	0	0
		100.0%	95.5%	18.2%	0.0%	68.2%	31.8%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	18.5 ≤ BMI < 25	186	162	41	14	93	46	1	1	1	1	0
	100.0%	87.1%	22.0%	7.5%	50.0%	24.7%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.0%	
25 ≤ BMI	81	62	14	6	45	21	0	0	2	0	0	
	100.0%	76.5%	17.3%	7.4%	55.6%	25.9%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	

		合計	問31-1 相談する相手							無回答	非該当
			かかりつけの医師	地域包括支援センター	子育て支援センター	障害者相談支援事業所	市役所や保健所など	その他			
	全体	312	23	3	1	0	2	5	0	75	
		100.0%	7.4%	1.0%	0.3%	0.0%	0.6%	1.6%	0.0%		
性別	男性	120	14	0	0	0	1	2	0	44	
		100.0%	11.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	1.7%	0.0%		
女性	188	8	3	1	0	1	3	0	31		
		100.0%	4.3%	1.6%	0.5%	0.0%	0.5%	1.6%	0.0%		
年齢	20代	26	0	0	0	0	0	0	0	3	
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	30代	29	0	0	1	0	0	1	0	4	
		100.0%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%		
	40代	40	2	0	0	0	0	1	0	13	
		100.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%		
	50代	50	2	0	0	0	0	1	0	11	
		100.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%		
	60代	63	4	0	0	0	0	1	0	13	
		100.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%		
70代	64	7	0	0	0	2	1	0	24		
	100.0%	10.9%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	1.6%	0.0%			
80歳以上	33	6	3	0	0	0	0	0	7		
	100.0%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
居住地区	昭和地区	106	8	1	0	0	1	2	0	24	
		100.0%	7.5%	0.9%	0.0%	0.0%	0.9%	1.9%	0.0%		
	長浦地区	112	7	2	1	0	0	2	0	20	
		100.0%	6.3%	1.8%	0.9%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%		
	根形地区	33	1	0	0	0	0	1	0	13	
		100.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%		
平岡地区	26	2	0	0	0	0	0	0	9		
	100.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
中川・富岡地区	27	4	0	0	0	1	0	0	6		
	100.0%	14.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%			
BMI	BMI < 18.5	22	1	1	0	0	1	0	0	7	
		100.0%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%		
	18.5 ≤ BMI < 25	186	11	1	1	0	0	5	0	40	
	100.0%	5.9%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%			
25 ≤ BMI	81	10	1	0	0	1	0	0	18		
	100.0%	12.3%	1.2%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%			

## 8 たばこについて

### (1) 喫煙の有無

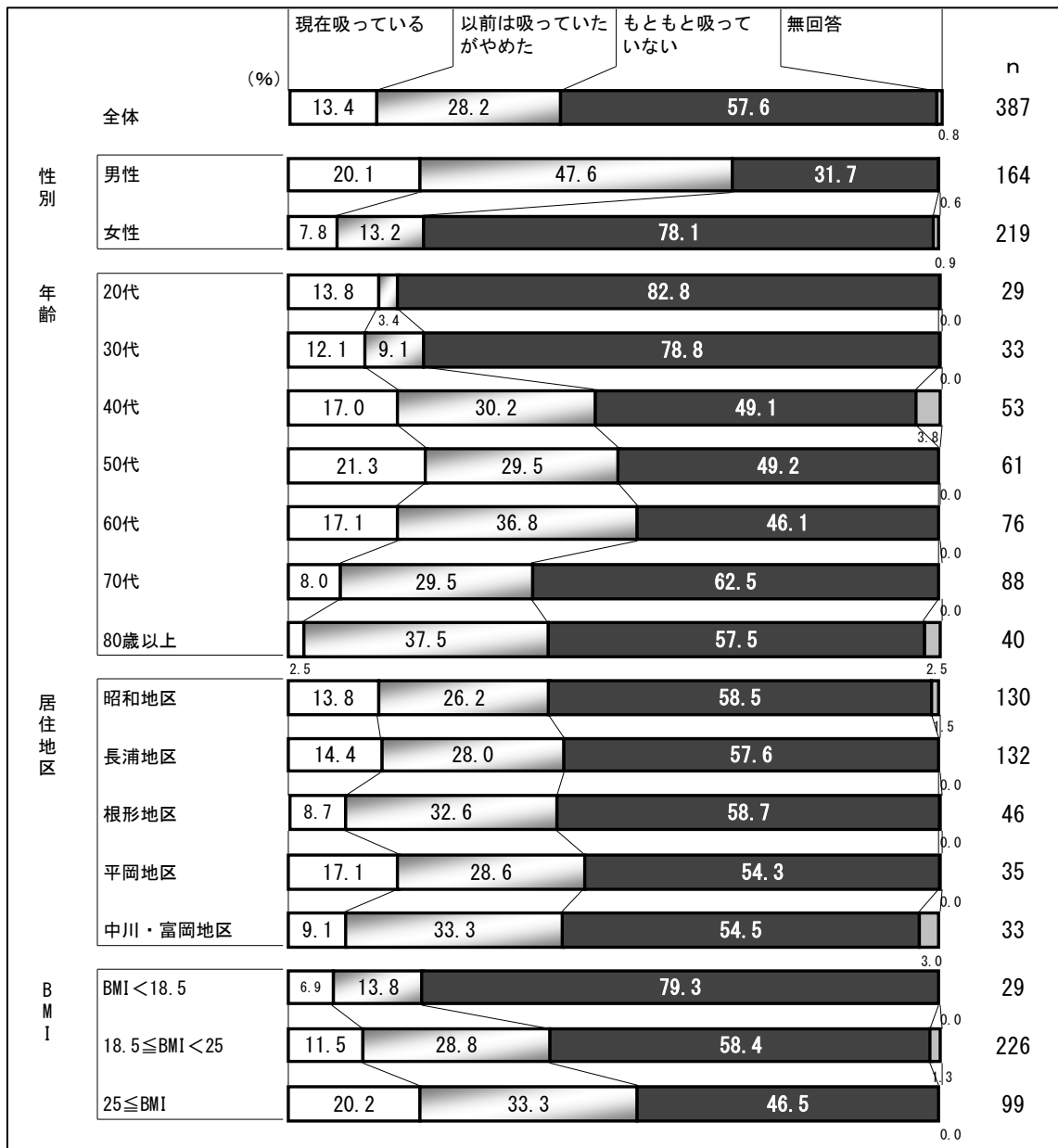
問 32 たばこを吸っていますか。

- 「もともと吸っていない」が6割弱、「現在吸っている」が1割強を占める。

喫煙の有無については、「現在吸っている」が13.4%、「以前は吸っていたがやめた」が28.2%、「もともと吸っていない」が57.6%となっている。

BMI でみると、数値が高いほど「吸っている」の割合が高くなっている。

図表 喫煙の有無（全体・属性別）



## (2) たばこを吸い始めた年齢

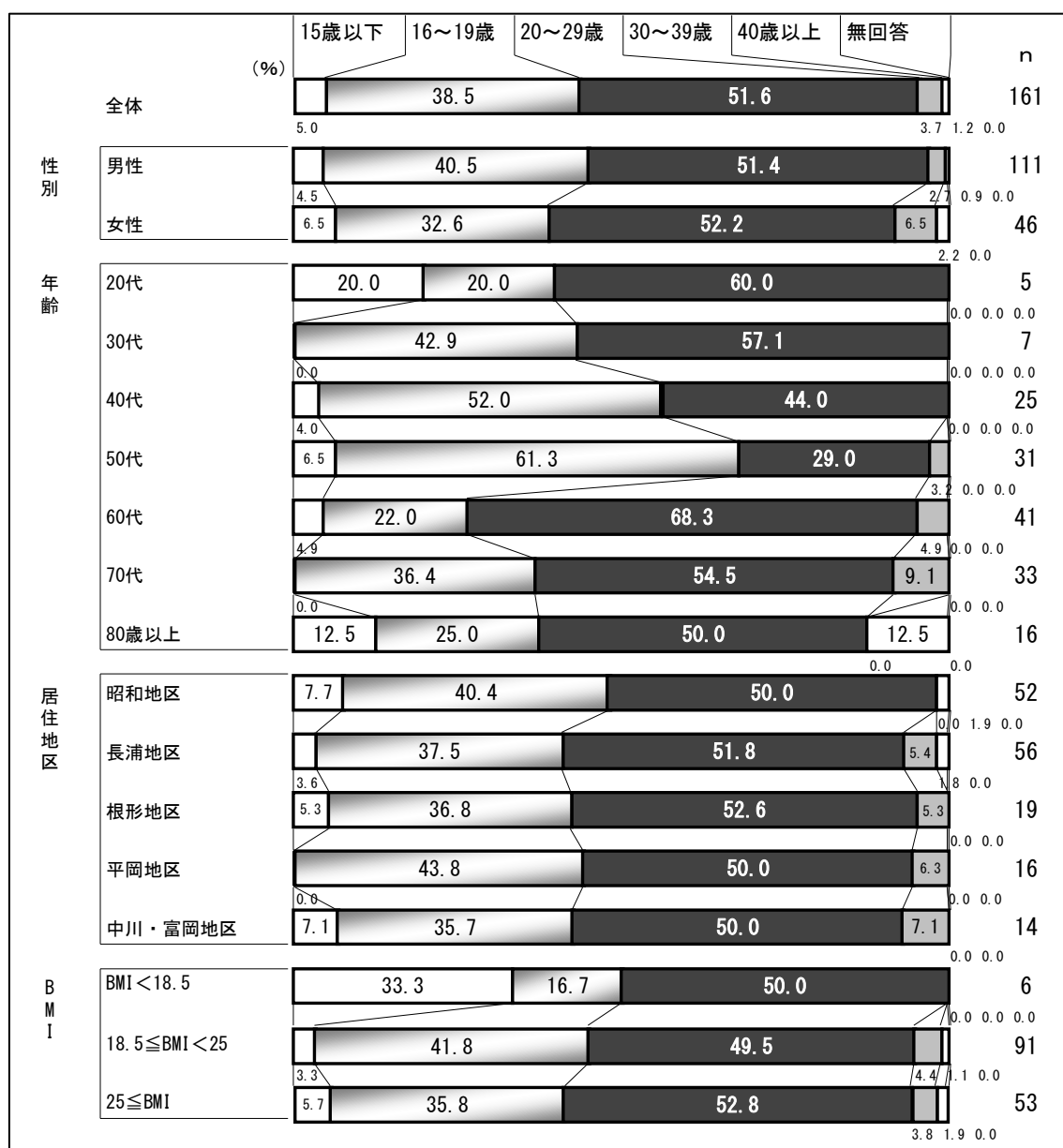
※問 32-1 は、問 32 で「1. 現在、吸っている」「2. 以前は吸っていたがやめた」と回答した方にお聞きします。

問 32-1 吸い始めたのは、何歳ですか。

- 「20～29歳」が5割強、「16～19歳」が4割弱を占める。

たばこを吸い始めた年齢については、「20～29歳」が51.6%、「16～19歳」が38.5%、「15歳以下」が5.0%、「30～39歳」が3.7%、「40歳以上」が1.2%となっている。

図表 たばこを吸い始めた年齢（全体・属性別）





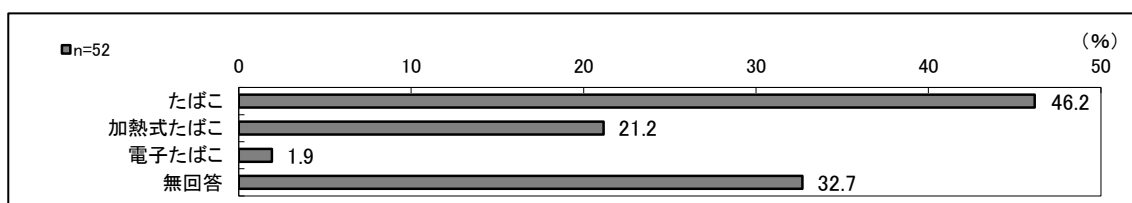
### (3) 吸っているたばこの種類

※問 32-2 は、問 32 で「1. 現在、吸っている」と回答した方にお聞きします。  
問 32-2 吸っているたばこの種類は何ですか。【複数回答】

- 「たばこ」が第1位。

吸っているたばこの種類については、「たばこ」(46.2%)が最も多く、次いで「加熱式たばこ」(34.6%)、「電子たばこ」(1.9%)となっている。

図表 吸っているたばこの種類 (全体/複数回答)



図表 吸っているたばこの種類（全体・属性別／複数回答）

		合計	問32-2 吸っているたばこの種類				非該当
			たばこ	加熱式たばこ	電子たばこ	無回答	
	全体	52 100.0%	24 46.2%	11 21.2%	1 1.9%	17 32.7%	335
性別	男性	33 100.0%	13 39.4%	7 21.2%	1 3.0%	13 39.4%	131
	女性	17 100.0%	11 64.7%	3 17.6%	0 0.0%	3 17.6%	202
年齢	20代	4 100.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	25
	30代	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	3 75.0%	29
	40代	9 100.0%	3 33.3%	1 11.1%	0 0.0%	5 55.6%	44
	50代	13 100.0%	8 61.5%	3 23.1%	0 0.0%	3 23.1%	48
	60代	13 100.0%	5 38.5%	4 30.8%	0 0.0%	4 30.8%	63
	70代	7 100.0%	6 85.7%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	81
	80歳以上	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	39
	居住地区	昭和地区	18 100.0%	6 33.3%	4 22.2%	0 0.0%	8 44.4%
長浦地区		19 100.0%	8 42.1%	5 26.3%	1 5.3%	6 31.6%	113
根形地区		4 100.0%	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	42
平岡地区		6 100.0%	3 50.0%	1 16.7%	0 0.0%	2 33.3%	29
中川・富岡地区		3 100.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	30
BMI	BMI < 18.5	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	27
	18.5 ≤ BMI < 25	26 100.0%	12 46.2%	7 26.9%	1 3.8%	7 26.9%	200
	25 ≤ BMI	20 100.0%	11 55.0%	4 20.0%	0 0.0%	5 25.0%	79

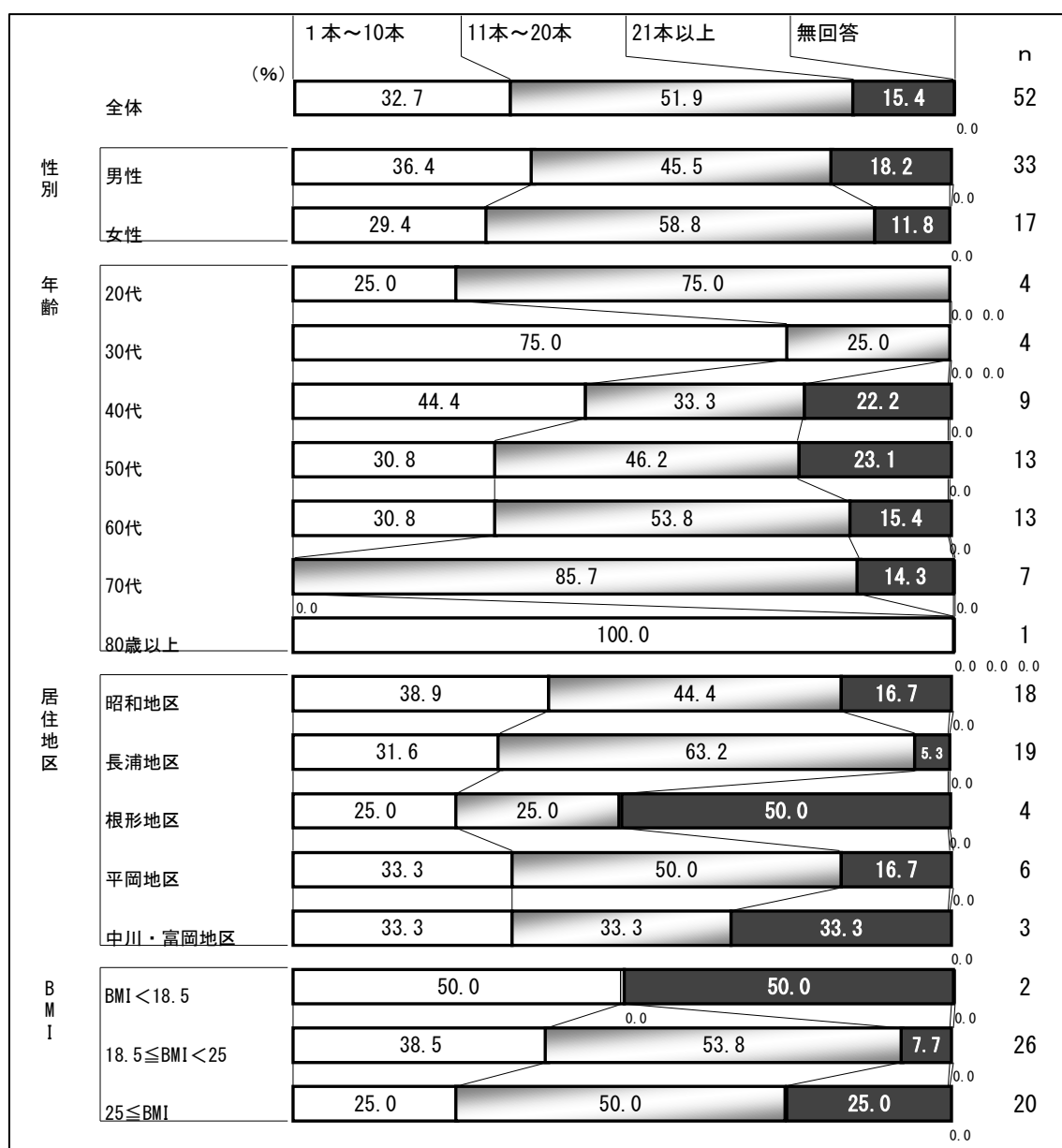
#### (4) 1日に吸う本数

※問 32-3 は、問 32 で「1. 現在、吸っている」と回答した方にお聞きします。  
問 32-3 1日に何本吸っていますか。

- 「11本～20本」が5割強を占める。

1日に吸う本数については、「11本～20本」が51.9%、「1本～10本」が32.7%、「21本以上」が15.4%となっている。

図表 1日に吸う本数（全体・属性別）



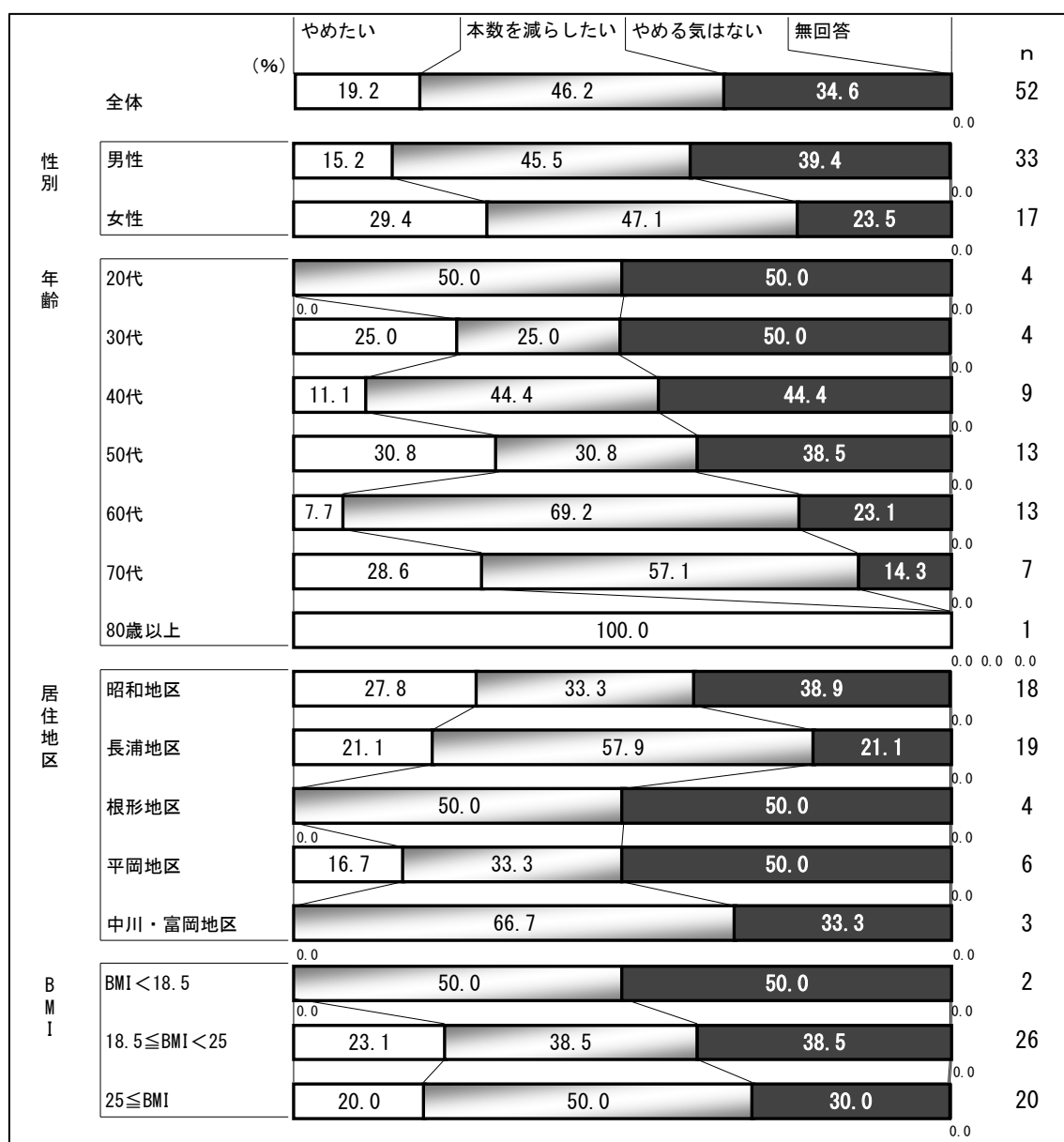
## (5) 喫煙について思うこと

※問 32-4 は、問 32 で「1. 現在、吸っている」と回答した方にお聞きします。  
問 32-4 喫煙することについて、どう思いますか。

- 「本数を減らしたい」が5割弱、「やめる気はない」が3割強、「やめたい」が2割弱を占める。

喫煙について思うことについては、「本数を減らしたい」が46.2%、「やめる気はない」が34.6%、「やめたい」が19.2%となっている。

図表 喫煙について思うこと（全体・属性別）



## 9 お酒（アルコール）について

### (1) 週あたりの飲酒の頻度

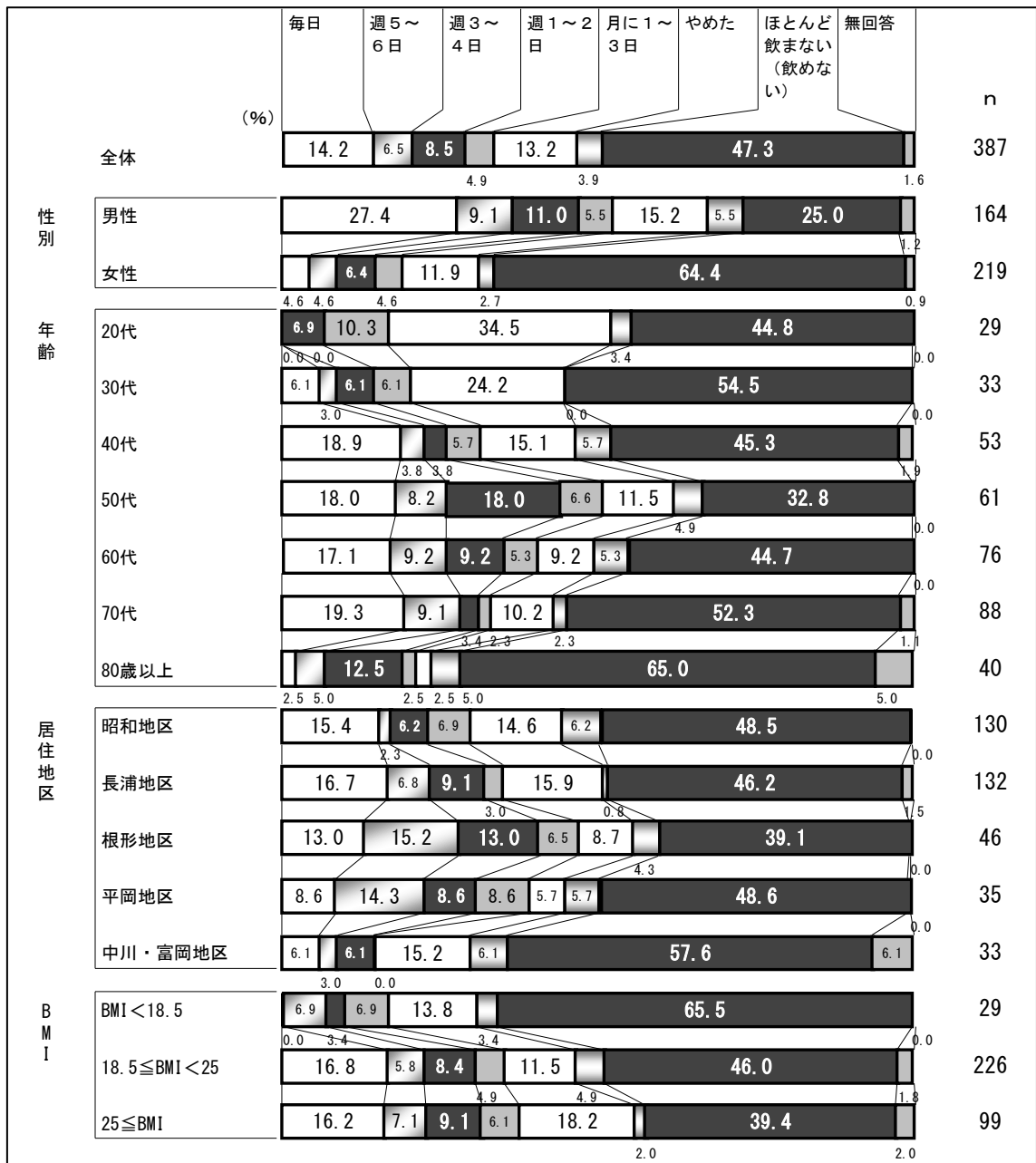
問 33 週に何日位お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲みますか。

- 「ほとんど飲まない（飲めない）」が5割弱を占める。

週あたりの飲酒の頻度については、「ほとんど飲まない（飲めない）」が 47.3%、「毎日」が 14.2%、「月に1～3日」が 13.2%、「週3～4日」が 8.5%、「週5～6日」が 6.5%、「週1～2日」が 4.9%、「やめた」が 3.9%となっている。

性別でみると、女性よりも男性の飲酒率が高くなっている。

図表 週あたりの飲酒の頻度（全体・属性別）



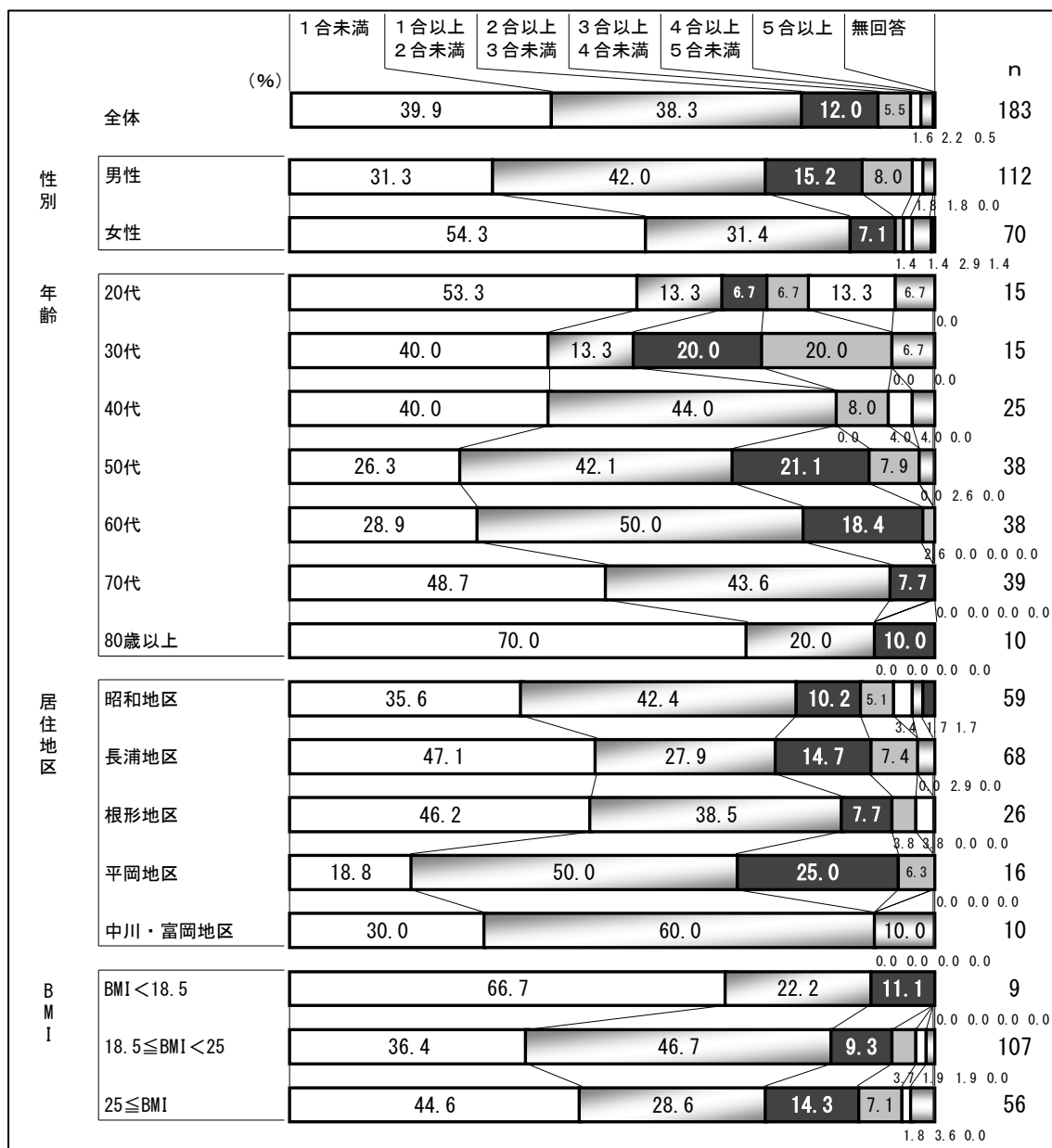
## (2) 1日あたりの飲酒量

※問 33-1 は、お酒を飲む方（問 33 で「1.」～「5.」と回答した方）にお聞きします。  
 問 33-1 お酒を飲む日は清酒※に換算し、1日あたりどれくらいの量を飲みますか。

- 「1合未満」、「1合以上2合未満」がともに4割弱を占める。

1日あたりの飲酒量については、「1合未満」が39.9%、「1合以上2合未満」が38.3%、「2合以上3合未満」が12.0%、「3合以上4合未満」が5.5%、「5合以上」が2.2%、「4合以上5合未満」が1.6%となっている。

図表 1日あたりの飲酒量（全体・属性別）



## 10 歯の健康について

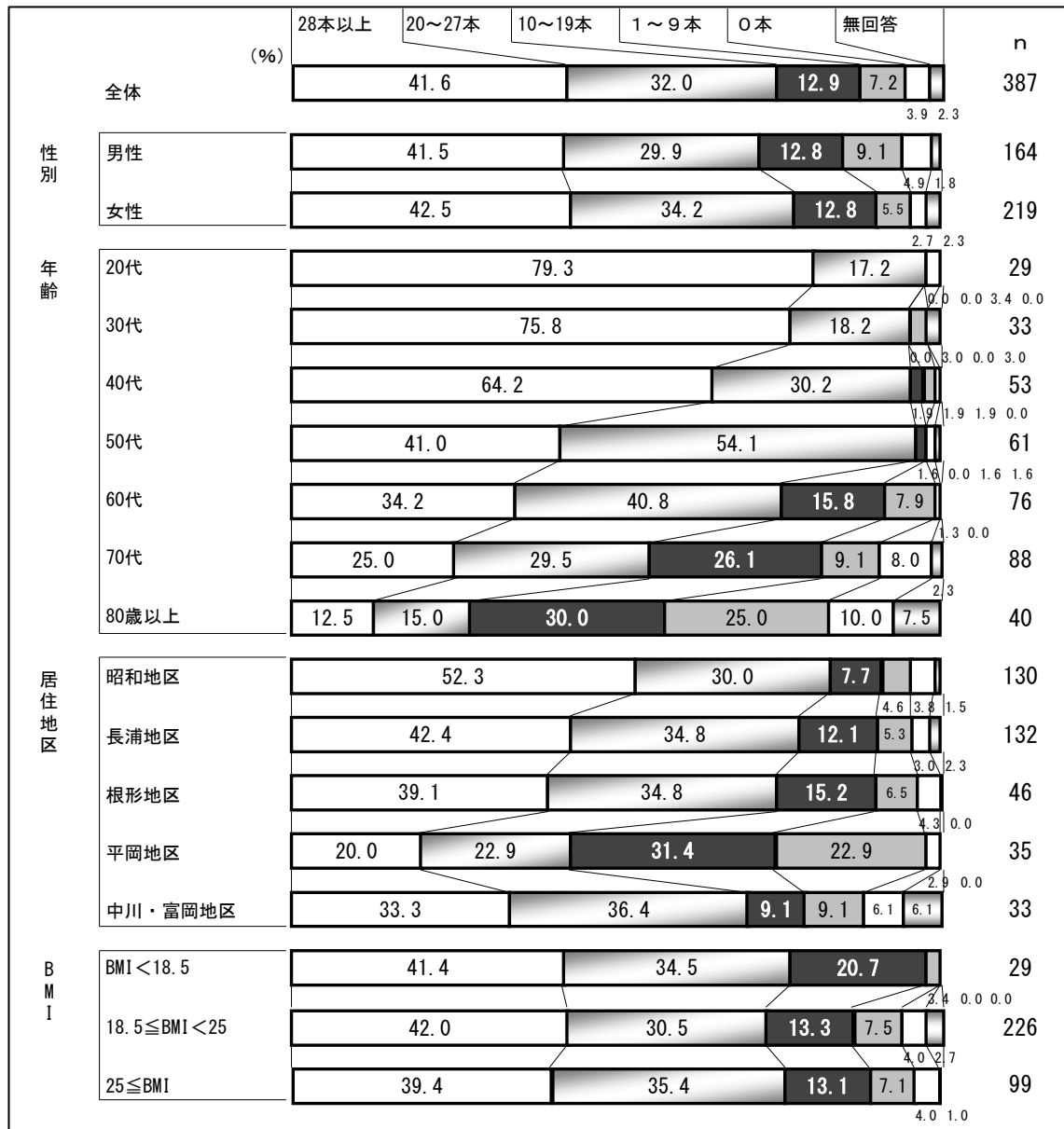
### (1) 歯の本数

問 34 現在、歯は何本ありますか。親知らず・さし歯も含め、すべて数えます。

- 「28本以上」が4割強、「20～27本」が3割強を占める。

歯の本数については、「28本以上」が41.6%、「20～27本」が32.0%、「10～19本」が12.9%、「1～9本」が7.2%、「0本」が3.9%となっている。

図表 歯の本数（全体・属性別）



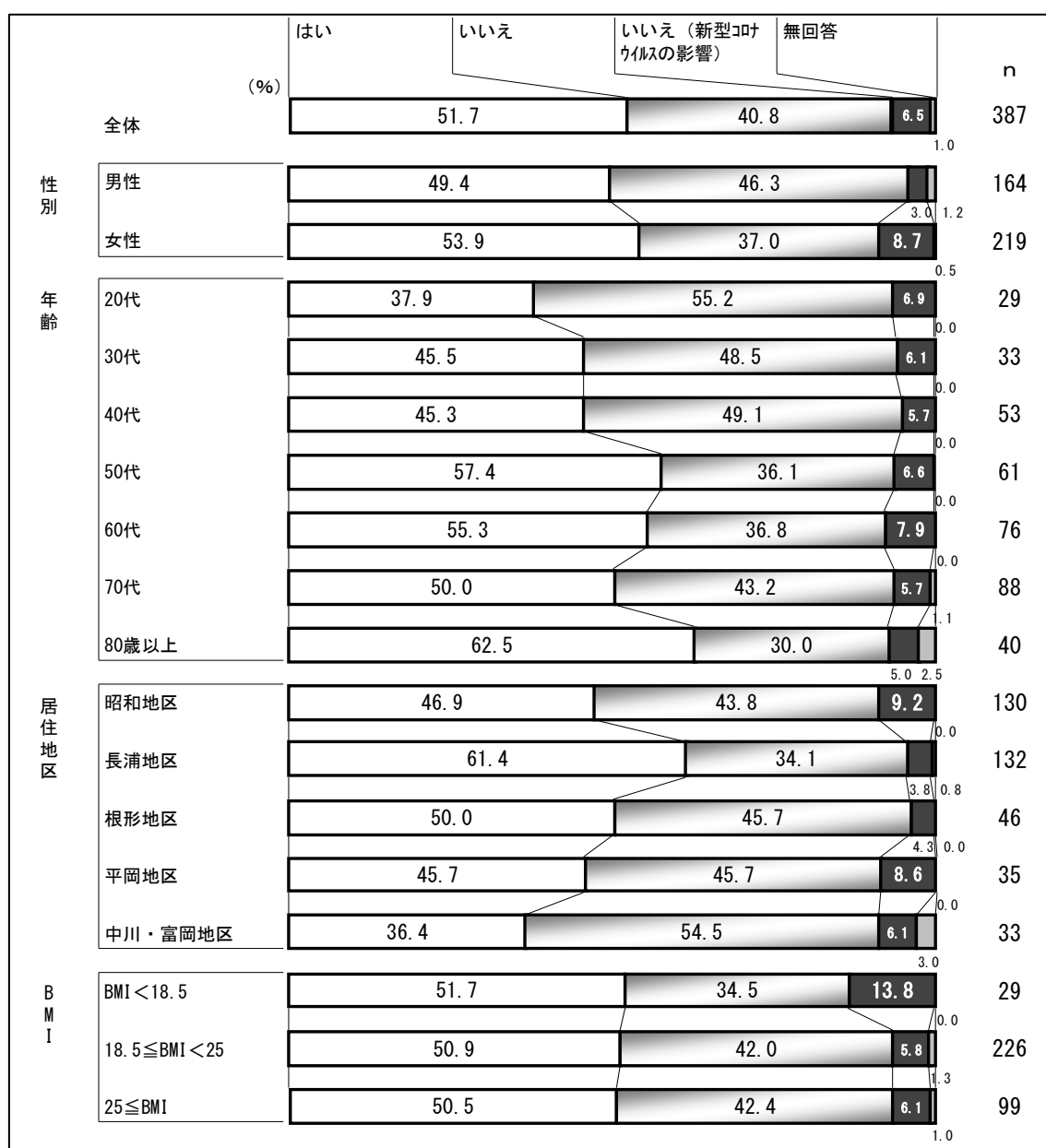
## (2) 最近1年間の歯の健康診査の受診状況

問 35 この1年間に歯の健康診査を受けていますか。

- 「はい」が5割強、「いいえ」が4割強を占める。「いいえ（新型コロナウイルスの影響）」は1割に満たない。

最近1年間に歯の健康診査の受診したかたずねたところ、「はい」が51.7%、「いいえ」が40.8%、「いいえ（新型コロナウイルスの影響）」が6.5%となっている。

図表 最近1年間の歯の健康診査の受診状況（全体・属性別）





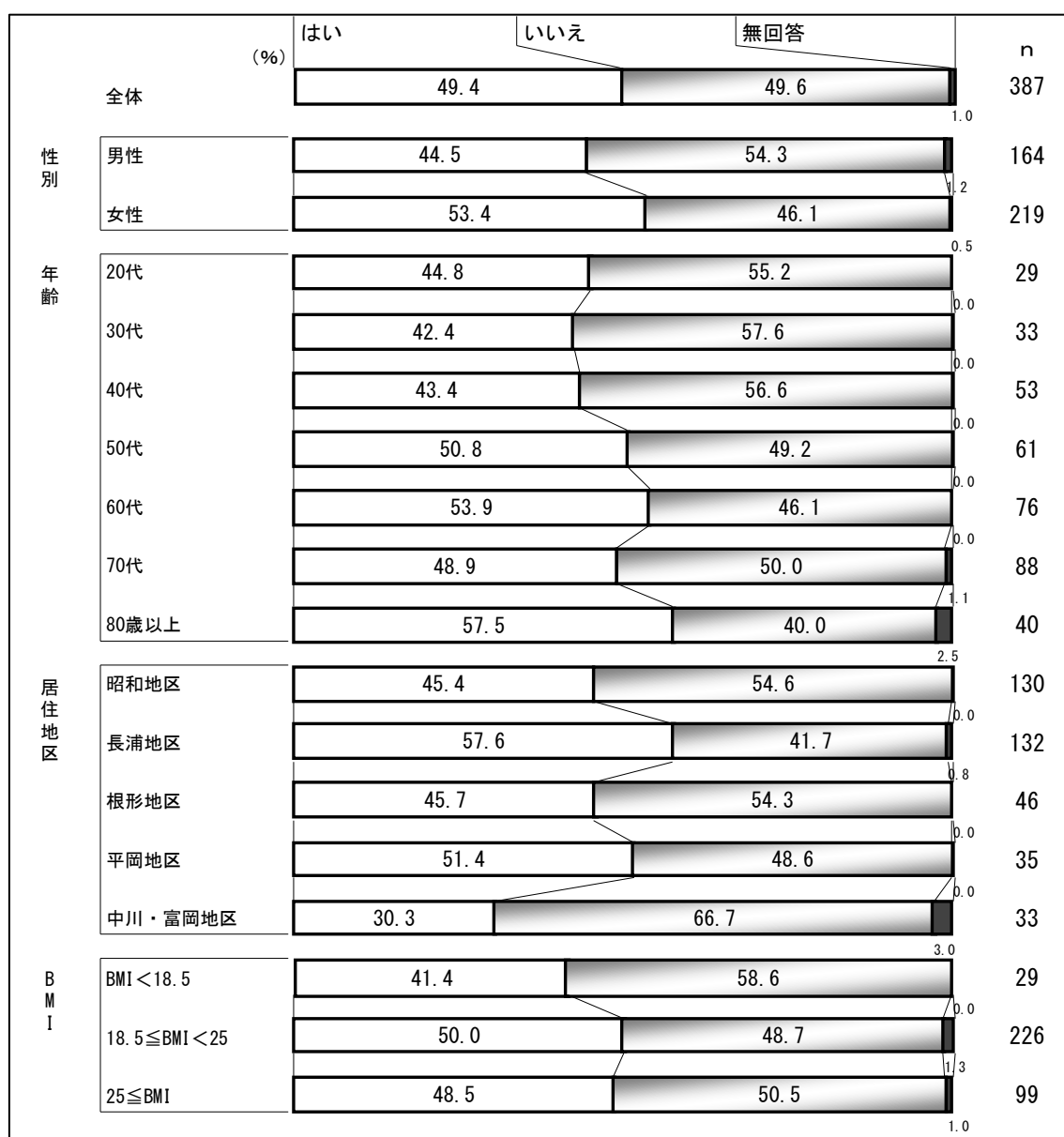
### (3) 最近1年間の歯石除去や歯面清掃の状況

問 36 この1年間に歯石除去や歯面清掃を受けていますか。

- 「いいえ」が「はい」をわずかに上回る。

最近1年間に歯石除去や歯面清掃を受けたかたずねたところ、「いいえ」が49.6%、「はい」が49.4%となっている。

図表 最近1年間の歯石除去や歯面清掃の状況（全体・属性別）



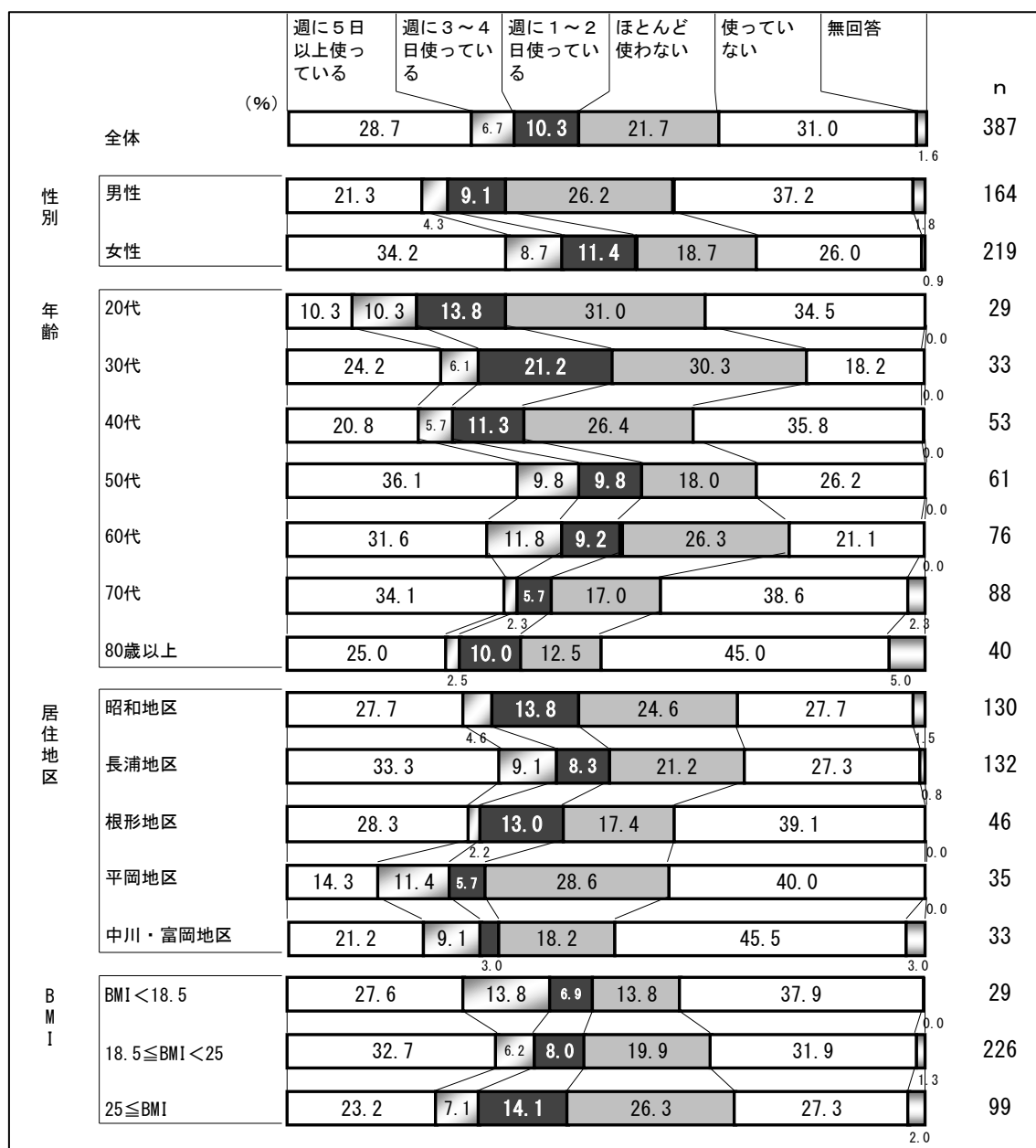
#### (4) 歯ブラシ以外の器具での歯の手入れ

問 37 歯ブラシ以外の器具（デンタルフロス、歯間ブラシ等）を使って、歯の手入れをしていますか。

- 「使っていない」が3割強を占める。

歯ブラシ以外の器具での歯の手入れについては、「使っていない」が31.0%、「週に5日以上使っている」が28.7%、「ほとんど使わない」が21.7%、「週に1～2日使っている」が10.3%、「週に3～4日使っている」が6.7%となっている。

図表 歯ブラシ以外の器具での歯の手入れ（全体・属性別）



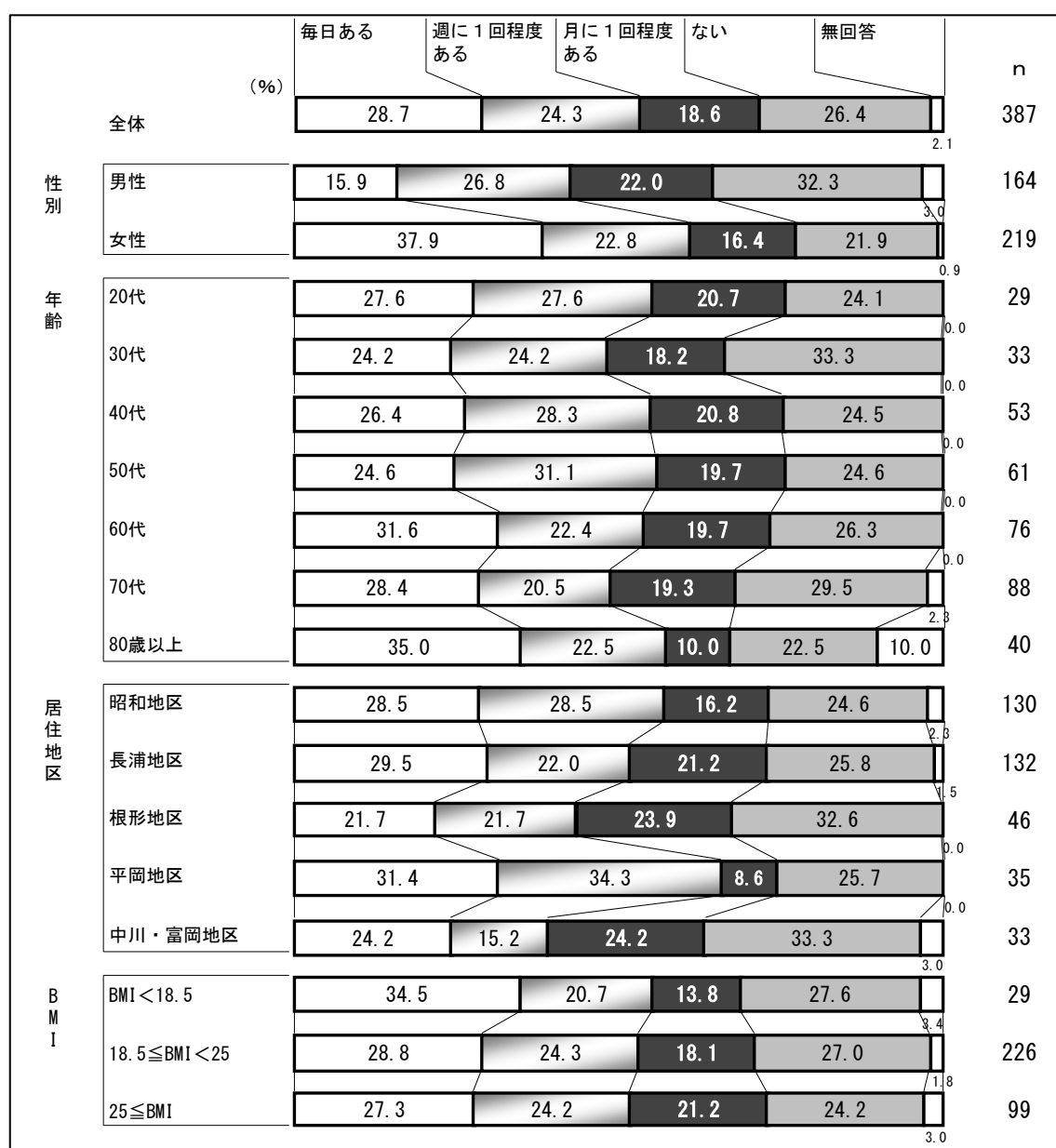
## (5) 自分の口の中を観察する習慣

問 38 自分の口の中（歯や歯肉の状態）を観察する習慣がありますか。

- 「毎日ある」が3割弱を占める。

自分の口の中を観察する習慣については、「毎日ある」が28.7%、「ない」が26.4%、「週に1回程度ある」が24.3%、「月に1回程度ある」が18.6%となっている。

図表 自分の口の中を観察する習慣（全体・属性別）



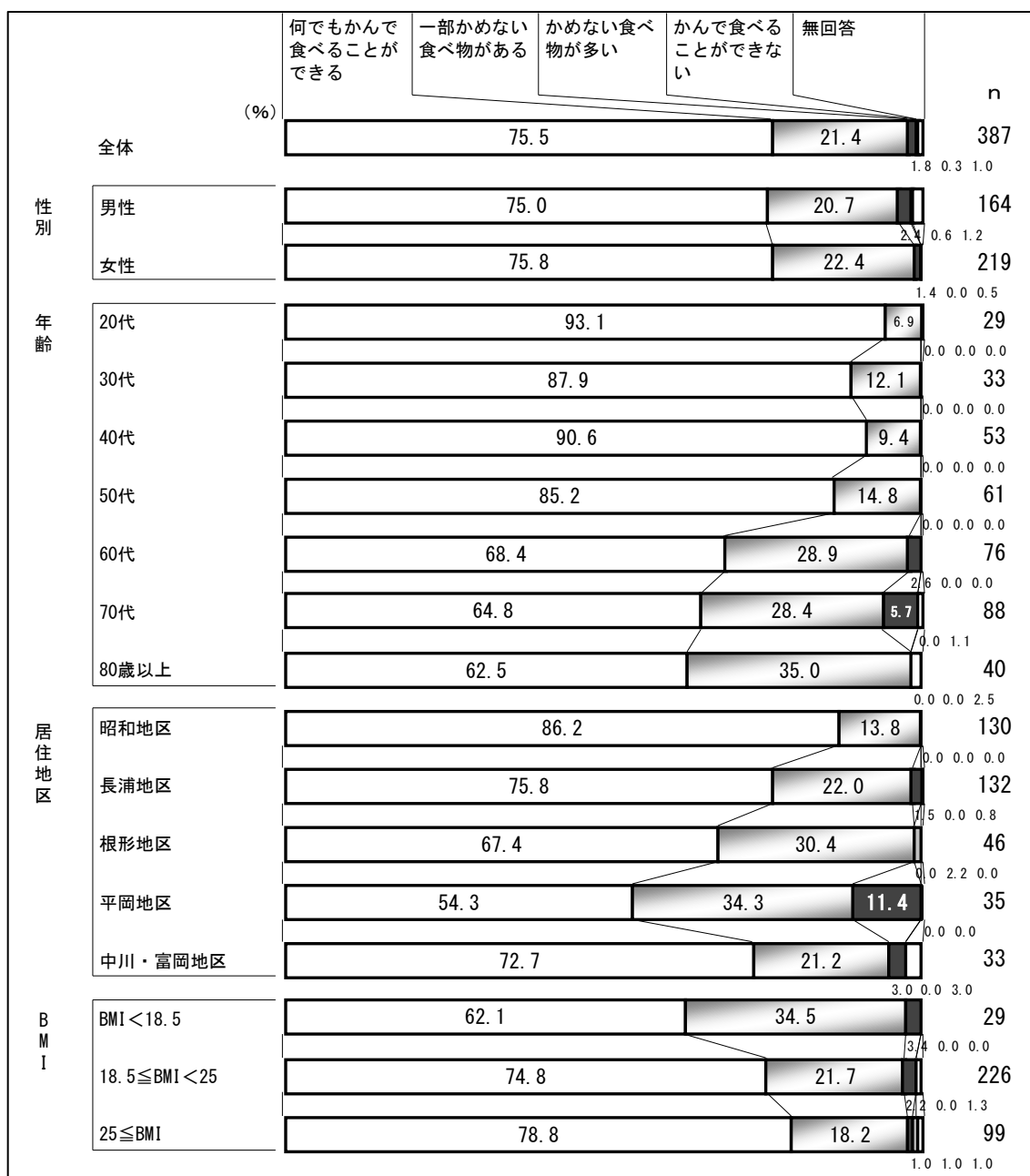
## (6) ものをかんで食べる時の状態

問 39 ものをかんで食べる時、どのような状態ですか。

- 「何でもかんで食べることができる」が8割弱を占める。

ものをかんで食べる時の状態については、「何でもかんで食べることができる」が75.5%、「一部かめない食べ物がある」が21.4%、「かめない食べ物が多い」が1.8%、「かんで食べることができない」が0.3%となっている。

図表 ものをかんで食べる時の状態（全体・属性別）



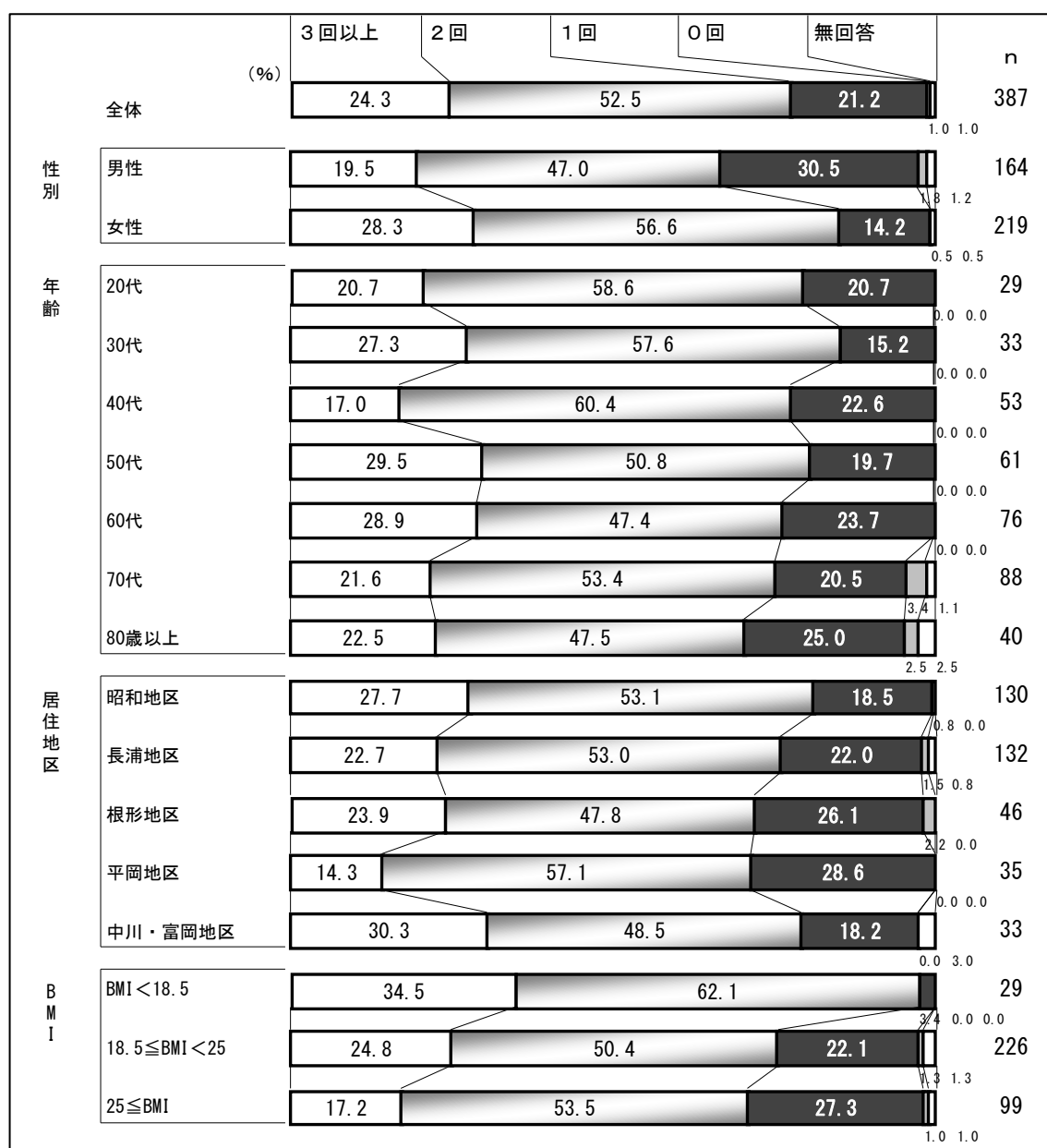
## (7) 1日の歯磨きの頻度

問 40 歯磨きを1日に何回しますか。

- 「2回」が5割強、「3回以上」が2割強を占める。

1日の歯磨きの頻度については、「2回」が52.5%、「3回以上」が24.3%、「1回」が21.2%、「0回」が1.0%となっている。

図表 1日の歯磨きの頻度（全体・属性別）



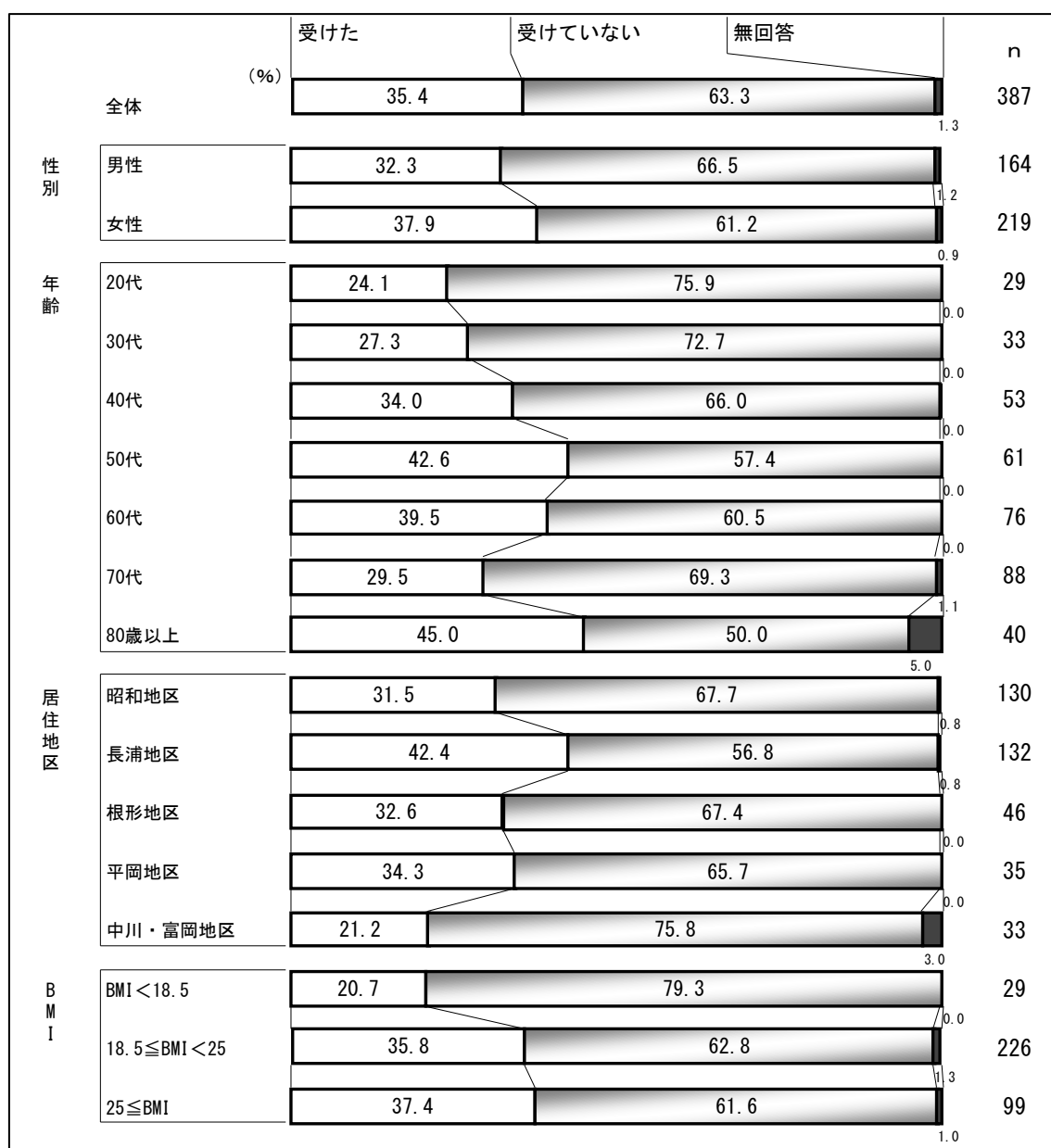
## (8) 正しい歯ブラシの使い方等の指導を受けたか

問 41 この1年間に歯科医院等で正しい歯ブラシの使い方等の指導を受けたことがありますか。

- 「受けていない」が6割強、「受けた」が4割弱を占める。

正しい歯ブラシの使い方等の指導を受けたかたずねたところ、「受けていない」が63.3%、「受けた」が35.4%となっている。

図表 正しい歯ブラシの使い方等の指導を受けたか（全体・属性別）



## 11 がん検診について

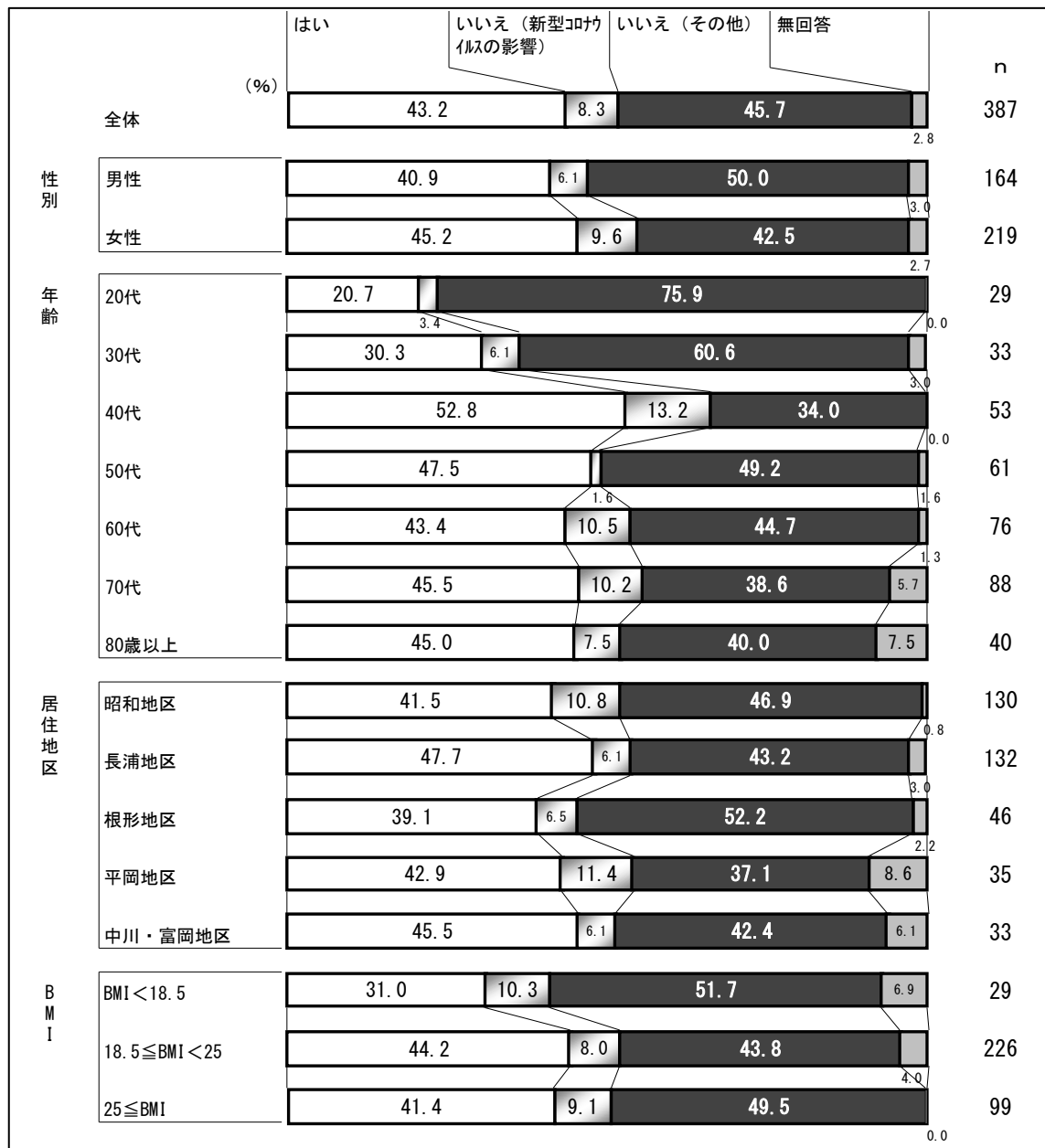
### (1) 最近1年間のがん検診の受診状況

問 42 この1年間にごがん検診を受けていますか。

- 「いいえ（その他）」が5割強を占める。「いいえ（新型コロナウイルスの影響）」は1割に満たない。

最近1年間のごがん検診の受診状況については、「いいえ（その他）」が45.7%、「はい」が43.2%、「いいえ（新型コロナウイルスの影響）」が8.3%となっている。

図表 最近1年間のごがん検診の受診状況（全体・属性別）



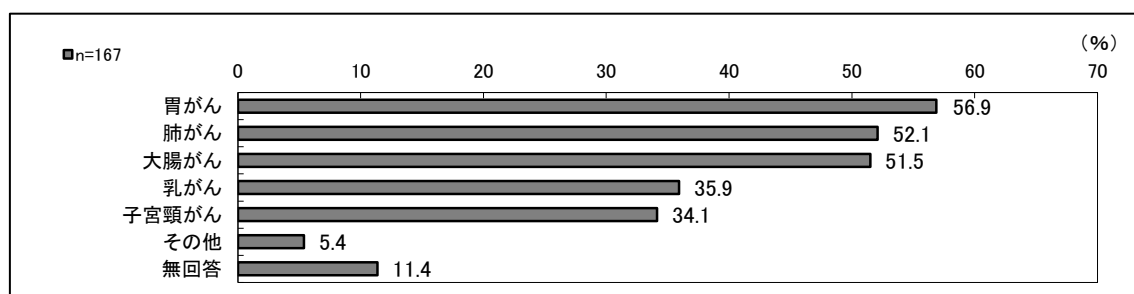
## (2) 受診した健診

※問 42-1 は、問 42 で「1. はい」と回答した方にお聞きします。  
問 42-1 受診した検診をご回答ください。【複数回答】

- 「胃がん」が第1位。「肺がん」、「大腸がん」などが続く。

受診した健診については、「胃がん」(56.9%)が最も多く、次いで「肺がん」(52.1%)、「大腸がん」(51.5%)、「乳がん」(35.9%)、「子宮頸がん」(34.1%)、「その他」(5.4%)となっている。

図表 受診した健診 (全体/複数回答)





図表 受診した健診（全体・属性別／複数回答）

		合計	問42-1 受診した検診							無回答	非該当
			胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん	その他			
	全体	167	95	87	86	57	60	9	19	220	
		100.0%	56.9%	52.1%	51.5%	34.1%	35.9%	5.4%	11.4%		
性別	男性	67	50	42	36	0	0	7	5	97	
		100.0%	74.6%	62.7%	53.7%	0.0%	0.0%	10.4%	7.5%		
	女性	99	44	45	49	57	60	2	14	120	
		100.0%	44.4%	45.5%	49.5%	57.6%	60.6%	2.0%	14.1%		
年齢	20代	6	0	0	0	5	3	0	0	23	
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	50.0%	0.0%	0.0%		
	30代	10	2	1	1	7	6	0	2	23	
		100.0%	20.0%	10.0%	10.0%	70.0%	60.0%	0.0%	20.0%		
	40代	28	17	11	8	12	15	0	3	25	
		100.0%	60.7%	39.3%	28.6%	42.9%	53.6%	0.0%	10.7%		
	50代	29	23	16	19	12	13	0	3	32	
		100.0%	79.3%	55.2%	65.5%	41.4%	44.8%	0.0%	10.3%		
	60代	33	23	22	23	9	10	2	4	43	
	100.0%	69.7%	66.7%	69.7%	27.3%	30.3%	6.1%	12.1%			
	70代	40	18	23	23	8	9	6	5	48	
		100.0%	45.0%	57.5%	57.5%	20.0%	22.5%	15.0%	12.5%		
	80歳以上	18	10	12	10	3	3	1	2	22	
		100.0%	55.6%	66.7%	55.6%	16.7%	16.7%	5.6%	11.1%		
居住地区	昭和地区	54	30	21	21	18	17	3	10	76	
		100.0%	55.6%	38.9%	38.9%	33.3%	31.5%	5.6%	18.5%		
	長浦地区	63	37	35	36	22	26	6	4	69	
		100.0%	58.7%	55.6%	57.1%	34.9%	41.3%	9.5%	6.3%		
	根形地区	18	10	9	8	5	6	0	3	28	
		100.0%	55.6%	50.0%	44.4%	27.8%	33.3%	0.0%	16.7%		
	平岡地区	15	7	10	9	7	6	0	0	20	
		100.0%	46.7%	66.7%	60.0%	46.7%	40.0%	0.0%	0.0%		
	中川・富岡地区	15	10	10	10	4	4	0	2	18	
		100.0%	66.7%	66.7%	66.7%	26.7%	26.7%	0.0%	13.3%		
BMI	BMI < 18.5	9	5	3	4	5	7	0	0	20	
		100.0%	55.6%	33.3%	44.4%	55.6%	77.8%	0.0%	0.0%		
	18.5 ≤ BMI < 25	100	57	53	56	35	37	4	13	126	
	100.0%	57.0%	53.0%	56.0%	35.0%	37.0%	4.0%	13.0%			
	25 ≤ BMI	41	25	24	19	10	7	4	4	58	
		100.0%	61.0%	58.5%	46.3%	24.4%	17.1%	9.8%	9.8%		

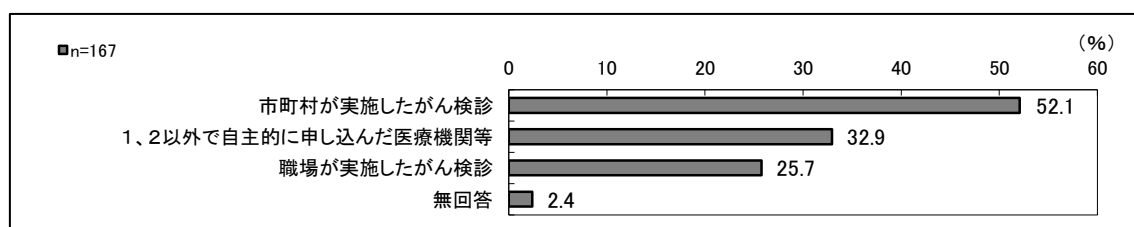
### (3) 受診した検診の実施主体

※問 42-2 は、問 42 で「1. はい」と回答した方にお聞きします。  
問 42-2 受診した検診の実施主体はどこですか。【複数回答】

- 「市町村が実施したがん検診」が第1位。

受診した検診の実施主体については、「市町村が実施したがん検診」(52.1%)が最も多く、次いで「1、2以外で自主的に申し込んだ医療機関等」(32.9%)、「職場が実施したがん検診」(25.7%)となっている。

図表 受診した検診の実施主体（全体／複数回答）



図表 受診した検診の実施主体（全体・属性別／複数回答）

		合計	問42-2 受診した検診の実施主体				非該当
			市町村が実施したがん検診	職場が実施したがん検診	1、2以外で自主的に申し込んだ医療機関等	無回答	
	全体	167 100.0%	87 52.1%	43 25.7%	55 32.9%	4 2.4%	220
性別	男性	67 100.0%	24 35.8%	25 37.3%	20 29.9%	3 4.5%	97
	女性	99 100.0%	62 62.6%	18 18.2%	35 35.4%	1 1.0%	120
年齢	20代	6 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	4 66.7%	0 0.0%	23
	30代	10 100.0%	4 40.0%	0 0.0%	7 70.0%	0 0.0%	23
	40代	28 100.0%	14 50.0%	11 39.3%	5 17.9%	1 3.6%	25
	50代	29 100.0%	10 34.5%	16 55.2%	8 27.6%	1 3.4%	32
	60代	33 100.0%	13 39.4%	15 45.5%	12 36.4%	0 0.0%	43
	70代	40 100.0%	28 70.0%	0 0.0%	14 35.0%	1 2.5%	48
	80歳以上	18 100.0%	14 77.8%	0 0.0%	5 27.8%	1 5.6%	22
居住地区	昭和地区	54 100.0%	23 42.6%	14 25.9%	22 40.7%	1 1.9%	76
	長浦地区	63 100.0%	32 50.8%	21 33.3%	17 27.0%	2 3.2%	69
	根形地区	18 100.0%	8 44.4%	5 27.8%	6 33.3%	1 5.6%	28
	平岡地区	15 100.0%	10 66.7%	2 13.3%	5 33.3%	0 0.0%	20
	中川・富岡地区	15 100.0%	12 80.0%	1 6.7%	5 33.3%	0 0.0%	18
BMI	BMI < 18.5	9 100.0%	6 66.7%	0 0.0%	3 33.3%	0 0.0%	20
	18.5 ≤ BMI < 25	100 100.0%	50 50.0%	30 30.0%	37 37.0%	3 3.0%	126
	25 ≤ BMI	41 100.0%	21 51.2%	9 22.0%	11 26.8%	1 2.4%	58

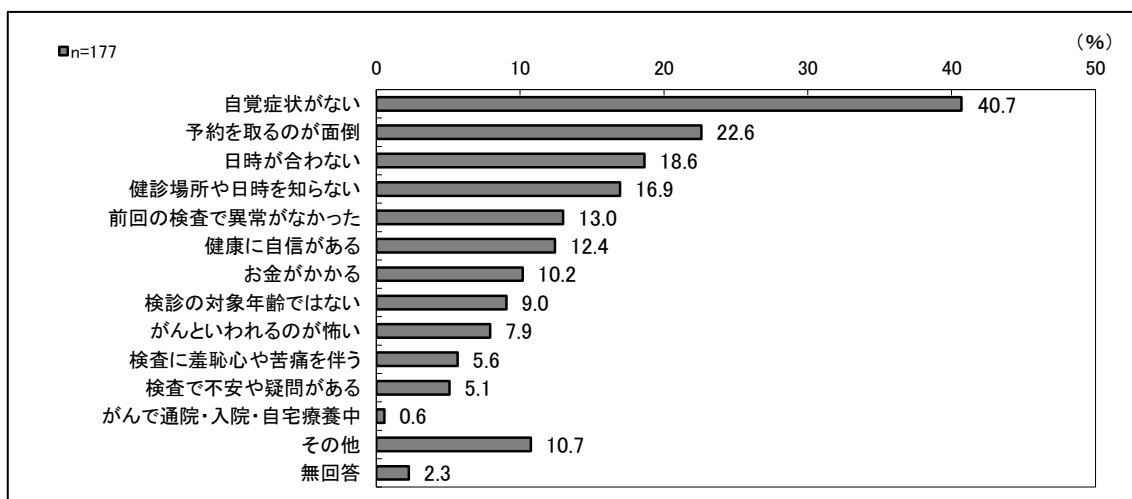
#### (4) 受診しなかった理由

※問 42-3 は、問 42 で「3. いいえ (その他)」と回答した方にお聞きします。  
問 42-3 受診しなかった理由は何ですか。【複数回答】

- 「自覚症状がない」が第1位。

受診しなかった理由については、「自覚症状がない」(40.7%)が最も多く、次いで「予約を取るのが面倒」(22.6%)、「日時が合わない」(18.6%)、「健診場所や日時を知らない」(16.9%)、「前回の検査で異常がなかった」(13.0%)、「健康に自信がある」(12.4%)、「お金がかかる」(10.2%)、「検診の対象年齢ではない」(9.0%)、「がんといわれるのが怖い」(7.9%)、「検査に羞恥心や苦痛を伴う」(5.6%)、「検査で不安や疑問がある」(5.1%)、「がんで通院・入院・自宅療養中」(0.6%)、「その他」(10.7%)となっている。

図表 受診しなかった理由 (全体/複数回答)



図表 受診しなかった理由（全体・属性別／複数回答）

		合計	問42-3 検診を受診しなかった理由									
			健康に自信がある	自覚症状がない	前回の検診で異常なかった	日時が合わない	健診場所や日時を知らない	がんといわれるのが怖い	検査で不安や疑問がある	検査に羞恥心や苦痛を伴う	がんで通院・入院・自宅療養中	お金がかかる
	全体	177	22	72	23	33	30	14	9	10	1	18
		100.0%	12.4%	40.7%	13.0%	18.6%	16.9%	7.9%	5.1%	5.6%	0.6%	10.2%
性別	男性	82	13	36	9	9	15	7	7	1	1	10
		100.0%	15.9%	43.9%	11.0%	11.0%	18.3%	8.5%	8.5%	1.2%	1.2%	12.2%
女性	93	9	35	14	23	15	7	2	9	0	8	
		100.0%	9.7%	37.6%	15.1%	24.7%	16.1%	7.5%	2.2%	9.7%	0.0%	8.6%
年齢	20代	22	8	7	0	2	7	0	0	0	0	2
		100.0%	36.4%	31.8%	0.0%	9.1%	31.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%
	30代	20	1	8	0	8	1	1	2	0	0	1
		100.0%	5.0%	40.0%	0.0%	40.0%	5.0%	5.0%	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%
	40代	18	1	5	4	4	7	2	0	3	0	3
		100.0%	5.6%	27.8%	22.2%	22.2%	38.9%	11.1%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%
	50代	30	2	9	6	10	3	4	1	2	0	4
		100.0%	6.7%	30.0%	20.0%	33.3%	10.0%	13.3%	3.3%	6.7%	0.0%	13.3%
60代	34	4	18	7	2	7	4	5	2	0	6	
	100.0%	11.8%	52.9%	20.6%	5.9%	20.6%	11.8%	14.7%	5.9%	0.0%	17.6%	
70代	34	3	16	4	6	5	2	1	2	1	2	
	100.0%	8.8%	47.1%	11.8%	17.6%	14.7%	5.9%	2.9%	5.9%	2.9%	5.9%	
80歳以上	16	2	7	2	1	0	1	0	1	0	0	
	100.0%	12.5%	43.8%	12.5%	6.3%	0.0%	6.3%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	
居住地区	昭和地区	61	8	28	9	15	10	6	3	5	0	4
		100.0%	13.1%	45.9%	14.8%	24.6%	16.4%	9.8%	4.9%	8.2%	0.0%	6.6%
	長浦地区	57	6	16	6	10	15	4	2	3	1	6
		100.0%	10.5%	28.1%	10.5%	17.5%	26.3%	7.0%	3.5%	5.3%	1.8%	10.5%
	根形地区	24	4	15	6	3	2	2	2	1	0	5
		100.0%	16.7%	62.5%	25.0%	12.5%	8.3%	8.3%	8.3%	4.2%	0.0%	20.8%
平岡地区	13	3	7	1	2	2	2	1	0	0	1	
	100.0%	23.1%	53.8%	7.7%	15.4%	15.4%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	
中川・富岡地区	14	0	3	1	1	1	0	1	1	0	1	
	100.0%	0.0%	21.4%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%	7.1%	7.1%	0.0%	7.1%	
BMI	BMI<18.5	15	2	6	4	5	3	1	1	0	0	2
		100.0%	13.3%	40.0%	26.7%	33.3%	20.0%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%	13.3%
	18.5≤BMI<25	99	10	36	10	16	15	6	6	4	1	6
		100.0%	10.1%	36.4%	10.1%	16.2%	15.2%	6.1%	6.1%	4.0%	1.0%	6.1%
25≤BMI	49	8	22	7	8	9	4	1	4	0	7	
	100.0%	16.3%	44.9%	14.3%	16.3%	18.4%	8.2%	2.0%	8.2%	0.0%	14.3%	

		合計	問42-3 検診を受診しなかった理由				
			検診の対象年齢ではない	予約を取るのが面倒	その他	無回答	非該当
	全体	177	16	40	19	4	210
		100.0%	9.0%	22.6%	10.7%	2.3%	
性別	男性	82	8	10	9	3	82
		100.0%	9.8%	12.2%	11.0%	3.7%	
女性	93	8	30	10	1	126	
		100.0%	8.6%	32.3%	10.8%	1.1%	
年齢	20代	22	7	6	3	0	7
		100.0%	31.8%	27.3%	13.6%	0.0%	
	30代	20	6	5	1	0	13
		100.0%	30.0%	25.0%	5.0%	0.0%	
	40代	18	0	5	2	1	35
		100.0%	0.0%	27.8%	11.1%	5.6%	
	50代	30	0	10	2	0	31
		100.0%	0.0%	33.3%	6.7%	0.0%	
60代	34	0	7	5	1	42	
	100.0%	0.0%	20.6%	14.7%	2.9%		
70代	34	0	5	6	0	54	
	100.0%	0.0%	14.7%	17.6%	0.0%		
80歳以上	16	3	2	0	2	24	
	100.0%	18.8%	12.5%	0.0%	12.5%		
居住地区	昭和地区	61	10	16	4	1	69
		100.0%	16.4%	26.2%	6.6%	1.6%	
	長浦地区	57	5	11	7	1	75
		100.0%	8.8%	19.3%	12.3%	1.8%	
	根形地区	24	1	5	3	0	22
		100.0%	4.2%	20.8%	12.5%	0.0%	
平岡地区	13	0	1	1	1	22	
	100.0%	0.0%	7.7%	7.7%	7.7%		
中川・富岡地区	14	0	7	2	1	19	
	100.0%	0.0%	50.0%	14.3%	7.1%		
BMI	BMI<18.5	15	2	6	0	0	14
		100.0%	13.3%	40.0%	0.0%	0.0%	
	18.5≤BMI<25	99	10	20	15	3	127
		100.0%	10.1%	20.2%	15.2%	3.0%	
25≤BMI	49	3	11	4	1	50	
	100.0%	6.1%	22.4%	8.2%	2.0%		

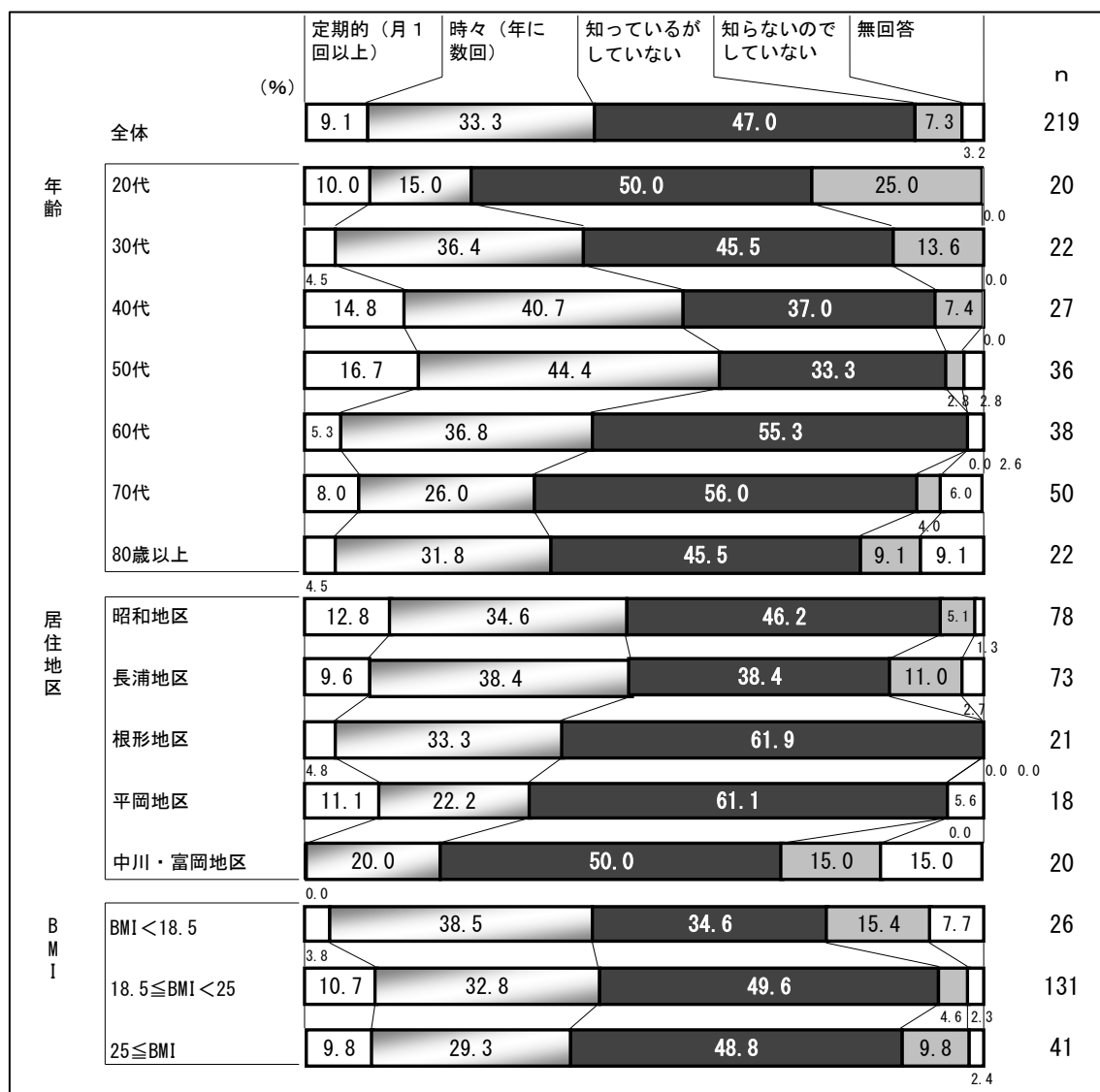
## (5) 乳がんの自己触診

問 43 女性の方のみお答えください。乳がんの自己触診をしていますか。

- 「知っているが知らない」が5割弱を占める。

乳がんの自己触診については、「知っているがしていない」が 47.0%、「時々（年に数回）」が 33.3%、「定期的（月1回以上）」が 9.1%、「知らないのではありません」が 7.3%となっている。

図表 乳がんの自己触診（全体・属性別）



## 12 病気について

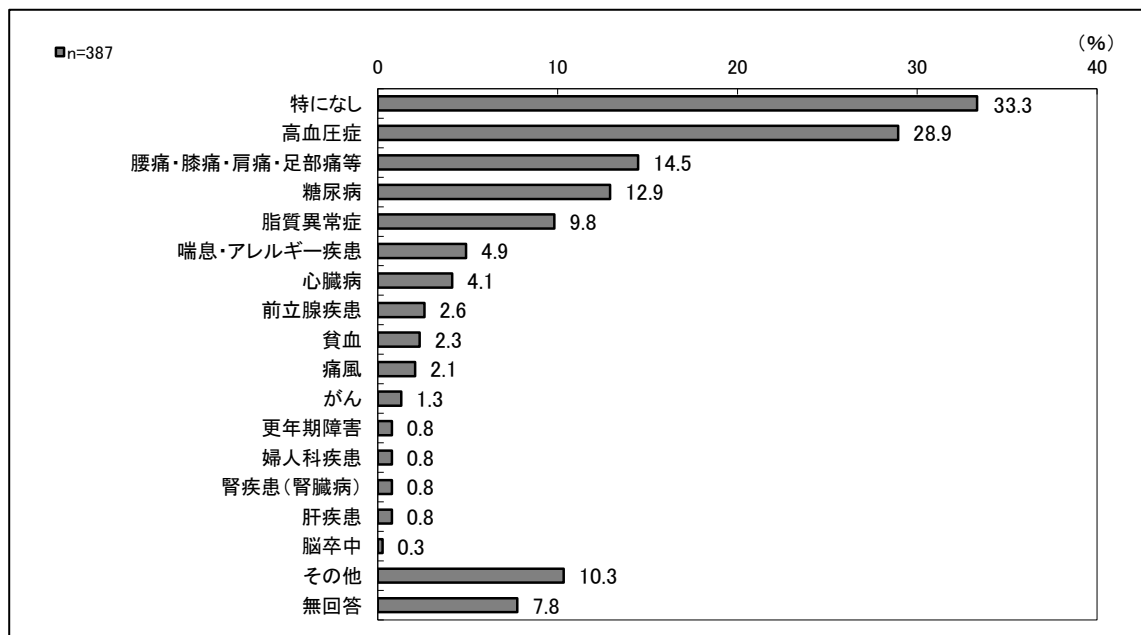
### (1) 治療中または医師から言われている病気や症状

問 44 現在、治療中または医師から言われている病気や症状がありますか。【複数回答】

- 「特になし」が3割強を占める。

治療中または医師から言われている病気や症状については、「特になし」が33.3%となっている。次いで「高血圧症」(28.9%)、「腰痛・膝痛・肩痛・足部痛等」(14.5%)、「糖尿病」(12.9%)、「脂質異常症」(9.8%)、「喘息・アレルギー疾患」(4.9%)、「心臓病」(4.1%)、「前立腺疾患」(2.6%)、「貧血」(2.3%)、「痛風」(2.1%)、「がん」(1.3%)、「更年期障害」・「婦人科疾患」・「腎疾患(腎臓病)」・「肝疾患」(同率0.8%)、「脳卒中」(0.3%)、「その他」(10.3%)となっている。

図表 治療中または医師から言われている病気や症状(全体/複数回答)



図表 治療中または医師から言われている病気や症状 (全体・属性別/複数回答)

		合計	問44 現在治療中の病気・症状									
			特になし	高血圧症	糖尿病	脂質異常症	心臓病	喘息・アレルギー疾患	脳卒中	更年期障害	婦人科疾患	前立腺疾患
	全体	387	129	112	50	38	16	19	1	3	3	10
		100.0%	33.3%	28.9%	12.9%	9.8%	4.1%	4.9%	0.3%	0.8%	0.8%	2.6%
性別	男性	164	53	62	28	11	8	5	1	0	0	10
		100.0%	32.3%	37.8%	17.1%	6.7%	4.9%	3.0%	0.6%	0.0%	0.0%	6.1%
性別	女性	219	75	49	20	27	8	14	0	3	3	0
		100.0%	34.2%	22.4%	9.1%	12.3%	3.7%	6.4%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%
年齢	20代	29	27	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		100.0%	93.1%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代	33	22	1	1	0	1	1	0	0	1	0
		100.0%	66.7%	3.0%	3.0%	0.0%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	40代	53	23	5	2	5	0	2	0	1	1	0
		100.0%	43.4%	9.4%	3.8%	9.4%	0.0%	3.8%	0.0%	1.9%	1.9%	0.0%
	50代	61	23	16	5	5	1	1	0	1	1	0
		100.0%	37.7%	26.2%	8.2%	8.2%	1.6%	1.6%	0.0%	1.6%	1.6%	0.0%
60代	76	20	22	10	12	4	6	0	1	0	1	
	100.0%	26.3%	28.9%	13.2%	15.8%	5.3%	7.9%	0.0%	1.3%	0.0%	1.3%	
70代	88	9	38	20	12	5	7	1	0	0	5	
	100.0%	10.2%	43.2%	22.7%	13.6%	5.7%	8.0%	1.1%	0.0%	0.0%	5.7%	
80歳以上	40	5	24	10	3	5	2	0	0	0	4	
	100.0%	12.5%	60.0%	25.0%	7.5%	12.5%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	
居住地区	昭和地区	130	52	34	9	12	5	4	1	1	1	2
		100.0%	40.0%	26.2%	6.9%	9.2%	3.8%	3.1%	0.8%	0.8%	0.8%	1.5%
	長浦地区	132	46	38	18	16	7	7	0	1	0	3
		100.0%	34.8%	28.8%	13.6%	12.1%	5.3%	5.3%	0.0%	0.8%	0.0%	2.3%
	根形地区	46	16	16	5	2	1	3	0	0	1	1
		100.0%	34.8%	34.8%	10.9%	4.3%	2.2%	6.5%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%
平岡地区	35	6	8	9	5	2	4	0	1	1	2	
	100.0%	17.1%	22.9%	25.7%	14.3%	5.7%	11.4%	0.0%	2.9%	2.9%	5.7%	
中川・富岡地区	33	7	10	6	2	1	1	0	0	0	2	
	100.0%	21.2%	30.3%	18.2%	6.1%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	
BMI	BMI < 18.5	29	16	3	2	3	1	1	0	0	0	1
		100.0%	55.2%	10.3%	6.9%	10.3%	3.4%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%
	18.5 ≤ BMI < 25	226	76	53	24	21	10	12	1	3	2	5
	100.0%	33.6%	23.5%	10.6%	9.3%	4.4%	5.3%	0.4%	1.3%	0.9%	2.2%	
25 ≤ BMI	99	24	46	23	10	4	4	0	0	1	4	
	100.0%	24.2%	46.5%	23.2%	10.1%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	1.0%	4.0%	
		合計	問44 現在治療中の病気・症状									
			腎疾患(腎臓病)	貧血	痛風	肝疾患	がん	腰痛・膝痛・肩痛・足部痛等	その他	無回答		
	全体	387	3	9	8	3	5	56	40	30		
		100.0%	0.8%	2.3%	2.1%	0.8%	1.3%	14.5%	10.3%	7.8%		
性別	男性	164	3	0	8	3	2	16	10	12		
		100.0%	1.8%	0.0%	4.9%	1.8%	1.2%	9.8%	6.1%	7.3%		
性別	女性	219	0	9	0	0	3	39	30	18		
		100.0%	0.0%	4.1%	0.0%	0.0%	1.4%	17.8%	13.7%	8.2%		
年齢	20代	29	0	0	0	0	0	1	0	0		
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%		
	30代	33	0	1	0	0	0	2	1	4		
		100.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	3.0%	12.1%		
	40代	53	0	2	2	0	1	4	4	6		
		100.0%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	1.9%	7.5%	7.5%	11.3%		
	50代	61	0	2	1	1	1	5	7	5		
		100.0%	0.0%	3.3%	1.6%	1.6%	1.6%	8.2%	11.5%	8.2%		
60代	76	1	3	1	1	1	11	11	6			
	100.0%	1.3%	3.9%	1.3%	1.3%	1.3%	14.5%	14.5%	7.9%			
70代	88	1	1	3	0	2	18	13	7			
	100.0%	1.1%	1.1%	3.4%	0.0%	2.3%	20.5%	14.8%	8.0%			
80歳以上	40	1	0	1	1	0	13	4	2			
	100.0%	2.5%	0.0%	2.5%	2.5%	0.0%	32.5%	10.0%	5.0%			
居住地区	昭和地区	130	1	2	2	1	3	15	10	11		
		100.0%	0.8%	1.5%	1.5%	0.8%	2.3%	11.5%	7.7%	8.5%		
	長浦地区	132	0	3	2	1	2	18	17	8		
		100.0%	0.0%	2.3%	1.5%	0.8%	1.5%	13.6%	12.9%	6.1%		
	根形地区	46	0	2	1	1	0	7	5	2		
		100.0%	0.0%	4.3%	2.2%	2.2%	0.0%	15.2%	10.9%	4.3%		
平岡地区	35	1	0	1	0	0	5	4	5			
	100.0%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	14.3%	11.4%	14.3%			
中川・富岡地区	33	1	1	2	0	0	8	4	4			
	100.0%	3.0%	3.0%	6.1%	0.0%	0.0%	24.2%	12.1%	12.1%			
BMI	BMI < 18.5	29	0	1	0	0	0	4	4	1		
		100.0%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	13.8%	13.8%	3.4%		
	18.5 ≤ BMI < 25	226	2	6	3	2	4	29	28	19		
	100.0%	0.9%	2.7%	1.3%	0.9%	1.8%	12.8%	12.4%	8.4%			
25 ≤ BMI	99	1	2	4	1	1	20	7	7			
	100.0%	1.0%	2.0%	4.0%	1.0%	1.0%	20.2%	7.1%	7.1%			



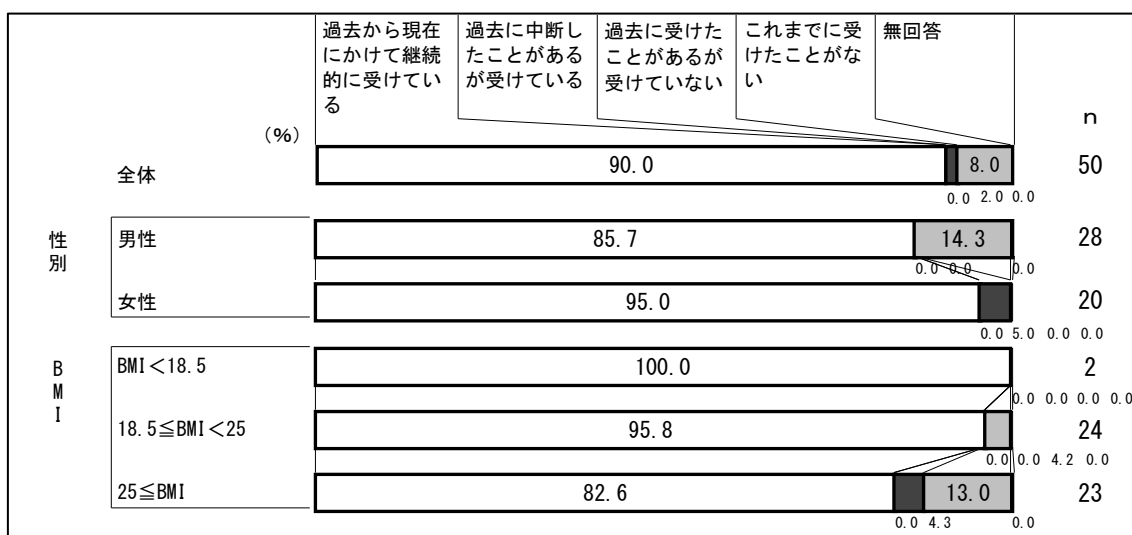
## (2) 糖尿病の治療を受けているか

※問 44-1 は、問 44 で「3. 糖尿病」と回答した方にお聞きします。  
 問 44-1 現在、治療（食事・運動療法も含まれます）を受けていますか。

- 「過去から現在にかけて継続的に受けている」が9割を占める。

糖尿病の治療を受けているかたずねたところ、「過去から現在にかけて継続的に受けている」が 90.0%、「これまでに受けたことがない」が 8.0%、「過去に受けたことがあるが受けていない」が 2.0%となっている。「過去に中断したことがあるが受けている」は回答なしとなっている。

図表 糖尿病の治療を受けているか（全体・属性別）



### (3) 医療機関への通院で不便に思うことがあるか

問 45 医療機関への通院で不便に思うことがありますか。

- 「ない」が5割弱、「ある」が4割強を占める。

医療機関への通院で不便に思うことがあるかたずねたところ、「ない」が49.9%、「ある」が43.7%となっている。

性別で見ると、男性よりも女性で「ある」の割合が高く、53.0%となっている。

図表 受診した検診の実施主体（全体／複数回答）

		ある (%)	ない (%)	無回答 (%)	n
性別	全体	43.7	49.9	6.5	387
	男性	31.1	62.8	6.1	164
	女性	53.0	40.6	6.4	219
年齢	20代	37.9	62.1	0.0	29
	30代	54.5	36.4	9.1	33
	40代	60.4	35.8	3.8	53
	50代	54.1	44.3	1.6	61
	60代	38.2	53.9	7.9	76
	70代	31.8	59.1	9.1	88
	80歳以上	40.0	52.5	7.5	40
	居住地区	昭和地区	50.0	44.6	5.4
長浦地区		43.2	52.3	4.5	132
根形地区		43.5	50.0	6.5	46
平岡地区		34.3	51.4	14.3	35
中川・富岡地区		30.3	63.6	6.1	33
BMI	BMI < 18.5	65.5	27.6	6.9	29
	18.5 ≤ BMI < 25	38.5	53.5	8.0	226
	25 ≤ BMI	41.4	55.6	3.0	99

#### (4) 医療機関への通院で不便に思うこと

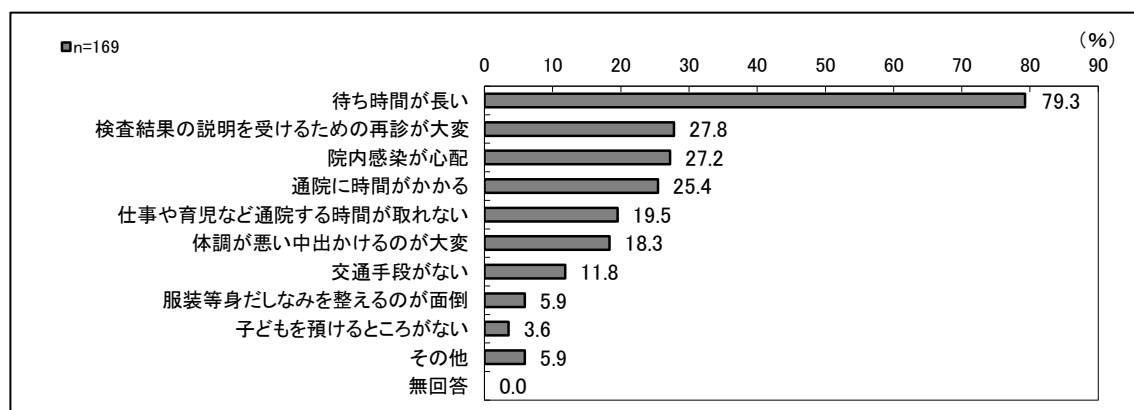
※問 45-1 は、問 45 で「1. ある」と回答した方にお聞きします。  
問 45-1 医療機関への通院で不便に思うことは何ですか。【複数回答】

- 「待ち時間が長い」が他を大きく引き離して第1位。

医療機関への通院で不便に思うことについては、「待ち時間が長い」(79.3%)が最も多く、次いで「検査結果の説明を受けるための再診が大変」(27.8%)、「院内感染が心配」(27.2%)、「通院に時間がかかる」(25.4%)、「仕事や育児など通院する時間が取れない」(19.5%)、「体調が悪い中出かけるのが大変」(18.3%)、「交通手段がない」(11.8%)、「服装等身だしなみを整えるのが面倒」(5.9%)、「子どもを預けるところがない」(3.6%)、「その他」(5.9%)となっている。

いずれの属性でも「待ち時間が長い」が第1位となっている。

図表 医療機関への通院で不便に思うこと (全体/複数回答)



図表 医療機関への通院で不便に思うこと（全体・属性別／複数回答）

		合計	問45-1 医療機関への通院で不便に思うこと											
			待ち時間が長い	通院に時間がかかる	院内感染が心配	検査結果の説明を受けるための再診が大変	体調が悪くなるのが大変	仕事や育児など通院する時間を取れない	交通手段がない	服装等身だしなみを整えるのが面倒	子どもを預けるのがない	その他		
	全体	169	134	43	46	47	31	33	20	10	6	10		
		100.0%	79.3%	25.4%	27.2%	27.8%	18.3%	19.5%	11.8%	5.9%	3.6%	5.9%		
性別	男性	51	42	15	13	10	9	6	2	2	1	2		
		100.0%	82.4%	29.4%	25.5%	19.6%	17.6%	11.8%	3.9%	3.9%	2.0%	3.9%		
性別	女性	116	92	28	33	37	21	26	18	8	5	8		
		100.0%	79.3%	24.1%	28.4%	31.9%	18.1%	22.4%	15.5%	6.9%	4.3%	6.9%		
年齢	20代	11	7	6	2	4	2	4	2	0	2	0		
		100.0%	63.6%	54.5%	18.2%	36.4%	18.2%	36.4%	18.2%	0.0%	18.2%	0.0%		
	30代	18	15	1	7	5	4	10	0	2	3	1		
		100.0%	83.3%	5.6%	38.9%	27.8%	22.2%	55.6%	0.0%	11.1%	16.7%	5.6%		
	40代	32	28	5	8	6	6	8	2	3	1	1		
		100.0%	87.5%	15.6%	25.0%	18.8%	18.8%	25.0%	6.3%	9.4%	3.1%	3.1%		
	50代	33	28	9	10	14	6	9	2	3	0	2		
		100.0%	84.8%	27.3%	30.3%	42.4%	18.2%	27.3%	6.1%	9.1%	0.0%	6.1%		
	60代	29	24	9	7	11	4	2	2	1	0	2		
	100.0%	82.8%	31.0%	24.1%	37.9%	13.8%	6.9%	6.9%	3.4%	0.0%	6.9%			
年齢	70代	28	21	9	6	4	5	0	6	0	0	1		
		100.0%	75.0%	32.1%	21.4%	14.3%	17.9%	0.0%	21.4%	0.0%	0.0%	3.6%		
年齢	80歳以上	16	10	3	5	2	2	0	6	1	0	3		
		100.0%	62.5%	18.8%	31.3%	12.5%	12.5%	0.0%	37.5%	6.3%	0.0%	18.8%		
居住地区	昭和地区	65	51	15	20	17	13	17	7	8	3	4		
		100.0%	78.5%	23.1%	30.8%	26.2%	20.0%	26.2%	10.8%	12.3%	4.6%	6.2%		
	長浦地区	57	46	14	14	17	9	10	6	2	3	4		
		100.0%	80.7%	24.6%	24.6%	29.8%	15.8%	17.5%	10.5%	3.5%	5.3%	7.0%		
	根形地区	20	17	6	5	8	3	3	2	0	0	1		
		100.0%	85.0%	30.0%	25.0%	40.0%	15.0%	15.0%	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%		
居住地区	平岡地区	12	7	4	3	0	2	2	4	0	0	1		
		100.0%	58.3%	33.3%	25.0%	0.0%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	8.3%		
居住地区	中川・富岡地区	10	10	2	2	2	1	0	1	0	0	0		
		100.0%	100.0%	20.0%	20.0%	20.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
BMI	BMI < 18.5	19	14	2	6	5	4	2	3	0	0	3		
		100.0%	73.7%	10.5%	31.6%	26.3%	21.1%	10.5%	15.8%	0.0%	0.0%	15.8%		
	18.5 ≤ BMI < 25	87	67	23	21	22	19	19	11	5	4	3		
	100.0%	77.0%	26.4%	24.1%	25.3%	21.8%	21.8%	12.6%	5.7%	4.6%	3.4%			
BMI	25 ≤ BMI	41	35	10	13	15	5	6	2	3	2	2		
		100.0%	85.4%	24.4%	31.7%	36.6%	12.2%	14.6%	4.9%	7.3%	4.9%	4.9%		
		合計	問45-1											
			無回答	非該当										
	全体	169	0	218										
		100.0%	0.0%											
性別	男性	51	0	113										
		100.0%	0.0%											
性別	女性	116	0	103										
		100.0%	0.0%											
年齢	20代	11	0	18										
		100.0%	0.0%											
	30代	18	0	15										
		100.0%	0.0%											
	40代	32	0	21										
		100.0%	0.0%											
	50代	33	0	28										
		100.0%	0.0%											
60代	29	0	47											
	100.0%	0.0%												
年齢	70代	28	0	60										
		100.0%	0.0%											
年齢	80歳以上	16	0	24										
		100.0%	0.0%											
居住地区	昭和地区	65	0	65										
		100.0%	0.0%											
	長浦地区	57	0	75										
		100.0%	0.0%											
	根形地区	20	0	26										
		100.0%	0.0%											
居住地区	平岡地区	12	0	23										
		100.0%	0.0%											
居住地区	中川・富岡地区	10	0	23										
		100.0%	0.0%											
BMI	BMI < 18.5	19	0	10										
		100.0%	0.0%											
	18.5 ≤ BMI < 25	87	0	139										
	100.0%	0.0%												
BMI	25 ≤ BMI	41	0	58										
		100.0%	0.0%											

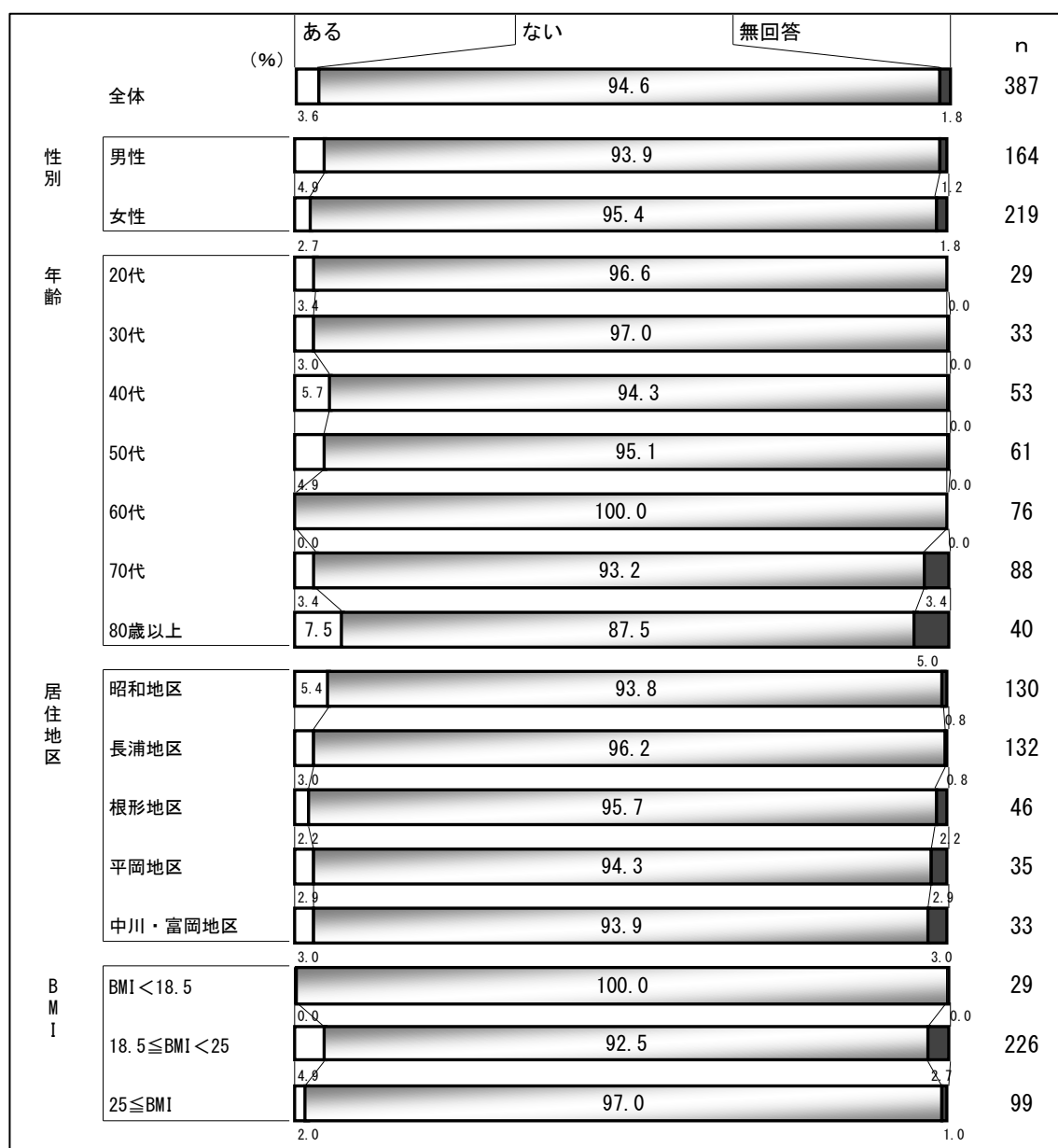
## (5) オンライン診療を利用の有無

問 46 自宅や職場にしながら、インターネットや電話を用いて診療が受けられるオンライン診療を利用したことがありますか。

- 「ない」が9割強を占める。「ある」は1割に満たない。

オンライン診療を利用の有無については、「ない」が94.6%、「ある」が3.6%となっている。

図表 オンライン診療を利用の有無（全体・属性別）



## (6) どうなればオンライン診療を受診したいか

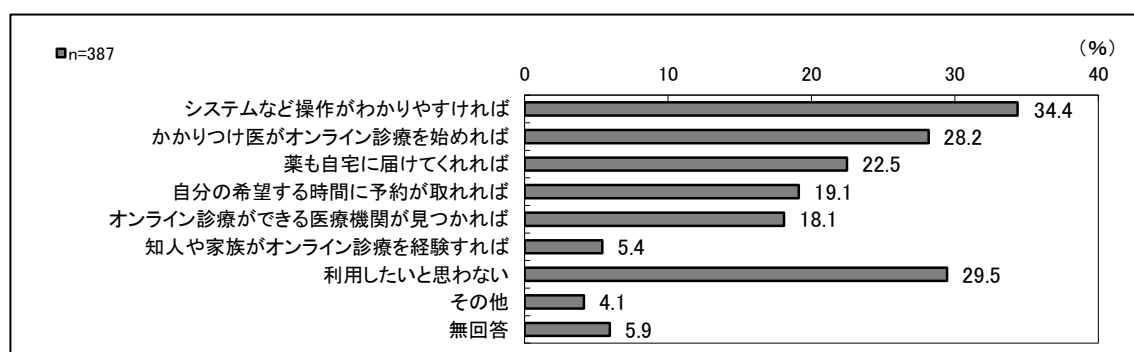
問 47 どうなれば、オンライン診療を受診したいと思いますか。【複数回答】

- 「システムなど操作がわかりやすければ」が第1位。「利用したいと思わない」は29.5%を占める。

どうなればオンライン診療を受診したいかたずねたところ、「システムなど操作がわかりやすければ」(34.4%)が最も多く、次いで「かかりつけ医がオンライン診療を始めれば」(28.2%)、「薬も自宅に届けてくれれば」(22.5%)、「自分の希望する時間に予約が取れれば」(19.1%)、「オンライン診療ができる医療機関が見つければ」(18.1%)、「知人や家族がオンライン診療を経験すれば」(5.4%)、「その他」(4.1%)となっている。なお、「利用したいと思わない」は29.5%となっている。

性別で見ると、男性では「かかりつけ医がオンライン診療を始めれば」が第1位となっている。年齢で見ると、20代では「自分の希望する時間に予約が取れれば」、70代以上では「利用したいと思わない」が第1位となっている。

図表 どうなればオンライン診療を受診したいか (全体/複数回答)



図表 どうなればオンライン診療を受診したいか  
(全体・属性別/複数回答)

		合計	問47 オンライン診療を受けるきっかけ								
			かかりつけ 医がオンラ イン診療を 始めれば	システムな ど操作がわ かりやすけ れば	オンライ ン診療がで きる医療機 関が見つか れば	知人や家族 がオンライ ン診療を経 験すれば	自分の希望 する時間 に予約が取 れれば	薬も自宅 に届けて くれれば	利用した いと思わ ない	その他	無回答
	全体	387	109	133	70	21	74	87	114	16	23
		100.0%	28.2%	34.4%	18.1%	5.4%	19.1%	22.5%	29.5%	4.1%	5.9%
性別	男性	164	59	49	31	8	24	33	52	3	10
		100.0%	36.0%	29.9%	18.9%	4.9%	14.6%	20.1%	31.7%	1.8%	6.1%
	女性	219	50	84	39	13	50	53	60	13	12
		100.0%	22.8%	38.4%	17.8%	5.9%	22.8%	24.2%	27.4%	5.9%	5.5%
年齢	20代	29	5	10	10	4	12	11	5	0	0
		100.0%	17.2%	34.5%	34.5%	13.8%	41.4%	37.9%	17.2%	0.0%	0.0%
	30代	33	12	14	9	3	11	9	5	1	0
		100.0%	36.4%	42.4%	27.3%	9.1%	33.3%	27.3%	15.2%	3.0%	0.0%
	40代	53	22	27	13	5	15	14	9	0	0
		100.0%	41.5%	50.9%	24.5%	9.4%	28.3%	26.4%	17.0%	0.0%	0.0%
	50代	61	20	22	10	0	16	18	13	3	0
		100.0%	32.8%	36.1%	16.4%	0.0%	26.2%	29.5%	21.3%	4.9%	0.0%
60代	76	27	27	17	4	10	21	22	3	3	
	100.0%	35.5%	35.5%	22.4%	5.3%	13.2%	27.6%	28.9%	3.9%	3.9%	
70代	88	17	24	7	3	7	11	42	4	9	
	100.0%	19.3%	27.3%	8.0%	3.4%	8.0%	12.5%	47.7%	4.5%	10.2%	
80歳以上	40	4	7	3	1	3	3	16	5	9	
	100.0%	10.0%	17.5%	7.5%	2.5%	7.5%	7.5%	40.0%	12.5%	22.5%	
居住地区	昭和地区	130	40	48	20	5	35	39	36	4	6
		100.0%	30.8%	36.9%	15.4%	3.8%	26.9%	30.0%	27.7%	3.1%	4.6%
	長浦地区	132	35	42	27	10	22	24	33	8	9
		100.0%	26.5%	31.8%	20.5%	7.6%	16.7%	18.2%	25.0%	6.1%	6.8%
	根形地区	46	15	20	13	3	10	9	11	3	3
		100.0%	32.6%	43.5%	28.3%	6.5%	21.7%	19.6%	23.9%	6.5%	6.5%
平岡地区	35	12	11	4	2	3	9	14	1	1	
	100.0%	34.3%	31.4%	11.4%	5.7%	8.6%	25.7%	40.0%	2.9%	2.9%	
中川・富岡地区	33	5	8	3	0	4	5	17	0	2	
	100.0%	15.2%	24.2%	9.1%	0.0%	12.1%	15.2%	51.5%	0.0%	6.1%	
BMI	BMI < 18.5	29	7	14	6	3	11	3	6	2	1
		100.0%	24.1%	48.3%	20.7%	10.3%	37.9%	10.3%	20.7%	6.9%	3.4%
	18.5 ≤ BMI < 25	226	53	68	40	11	38	52	75	10	15
	100.0%	23.5%	30.1%	17.7%	4.9%	16.8%	23.0%	33.2%	4.4%	6.6%	
25 ≤ BMI	99	38	39	19	5	18	19	24	2	5	
	100.0%	38.4%	39.4%	19.2%	5.1%	18.2%	19.2%	24.2%	2.0%	5.1%	

## 13 健康に関する情報について

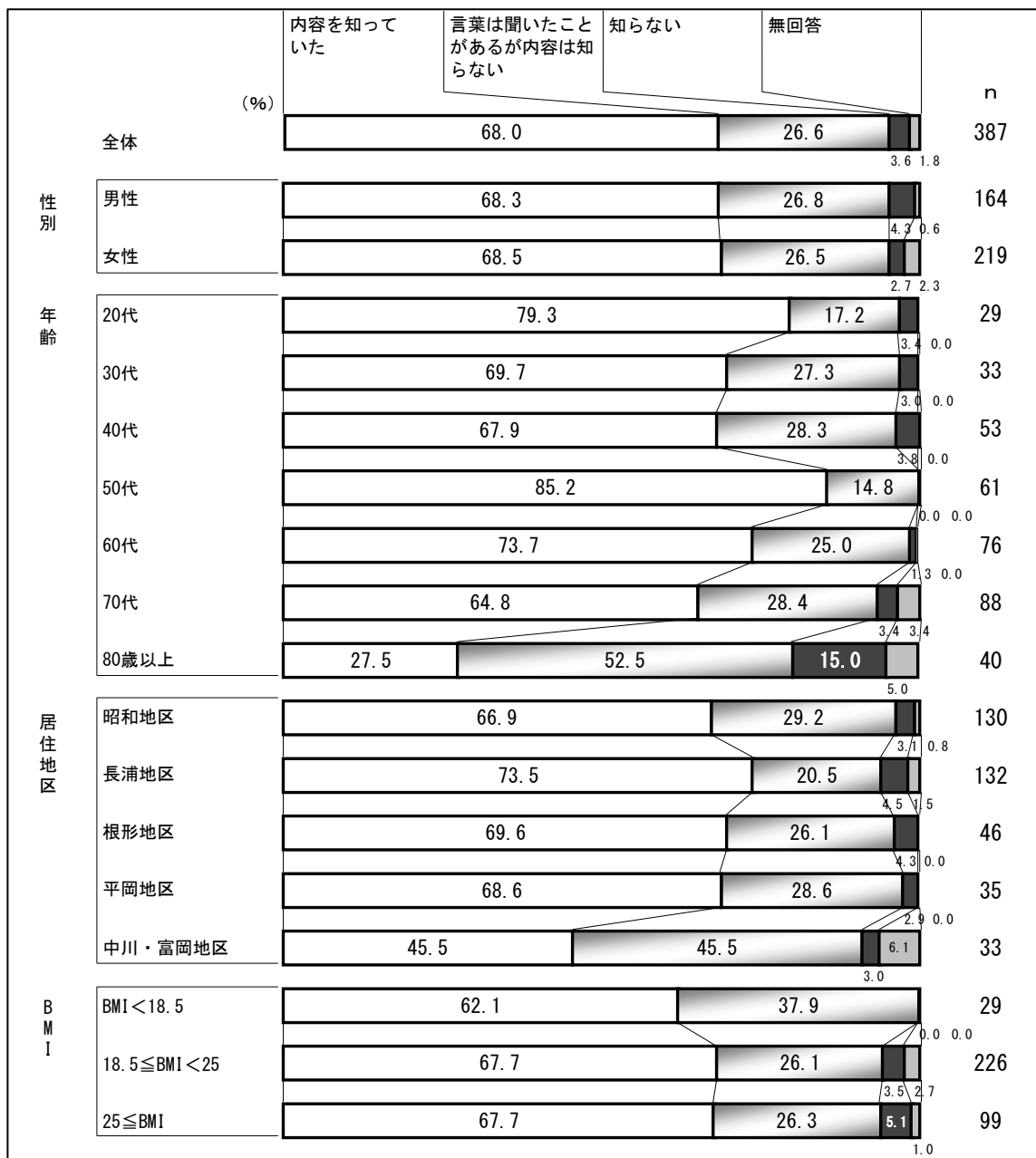
### (1) 「メタボリックシンドローム」を知っているか

問 48 メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）とは、「内臓脂肪が蓄積することによって、血圧、血糖が高くなったり、血中の脂質異常を起こしたりして、食事や運動などの生活習慣を改善しなければ、心筋梗塞や脳卒中などが起こりやすくなる状態」のことです。この内容を知っていましたか。

- 「内容を知っていた」が7割弱を占める。

「メタボリックシンドローム」を知っているかたずねたところ、「内容を知っていた」が 68.0%、「言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」が 26.6%、「知らない」が 3.6%となっている。

図表 「メタボリックシンドローム」を知っているか（全体・属性別）





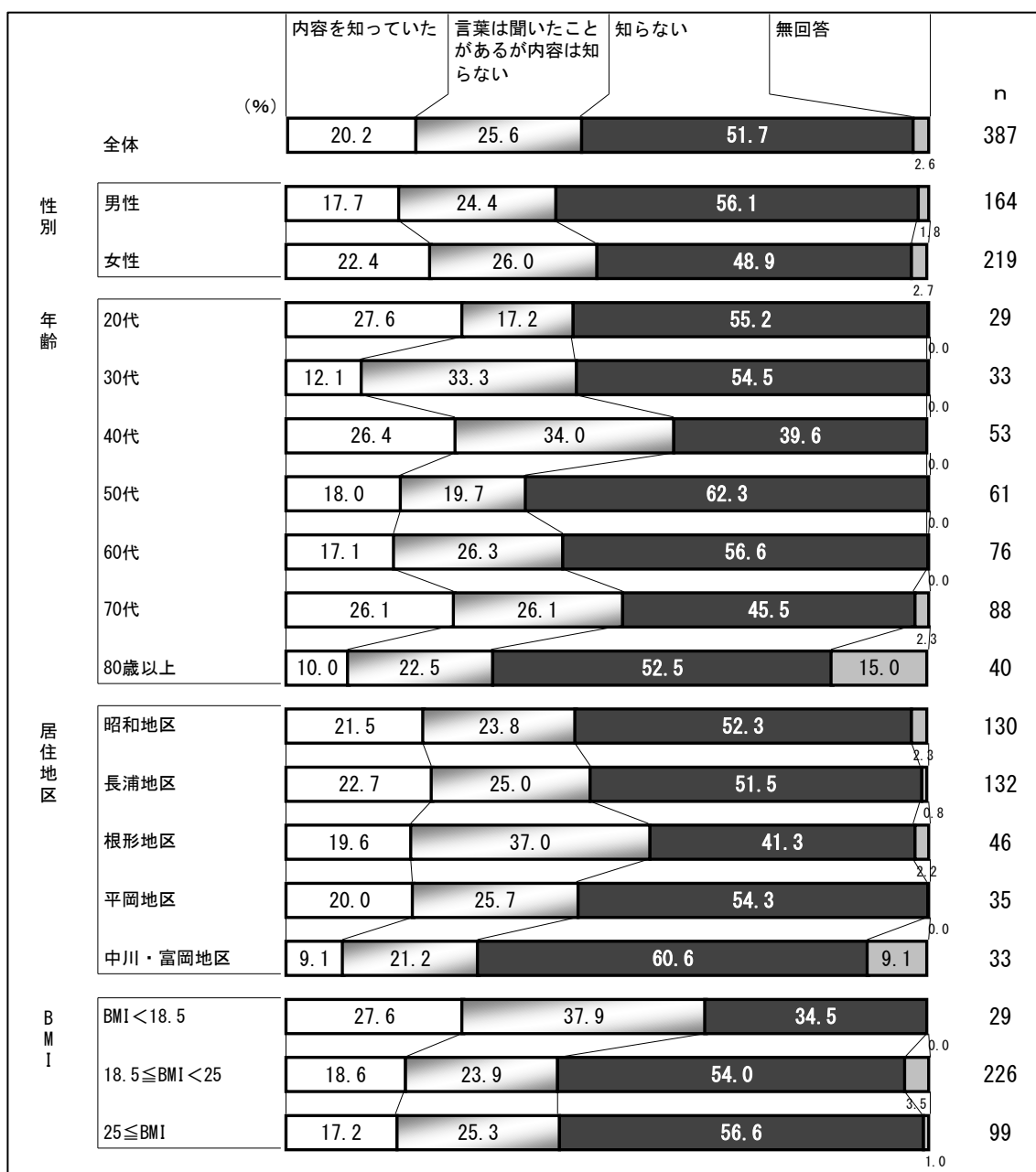
## (2) 「ロコモティブシンドローム」を知っているか

問 49 ロコモティブシンドローム（運動器症候群）とは、「運動器官（筋肉、関節、骨など、人が移動するために使う器官）の障害によって、日常生活で人や道具の助けが必要な状態やその一歩手前の状態」のことです。この内容を知っていましたか。

- 「知らない」が5割強を占める。

「ロコモティブシンドローム」を知っているかたずねたところ、「知らない」が51.7%、「言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」が25.6%、「内容を知っていた」が20.2%となっている。

図表 「ロコモティブシンドローム」を知っているか（全体・属性別）



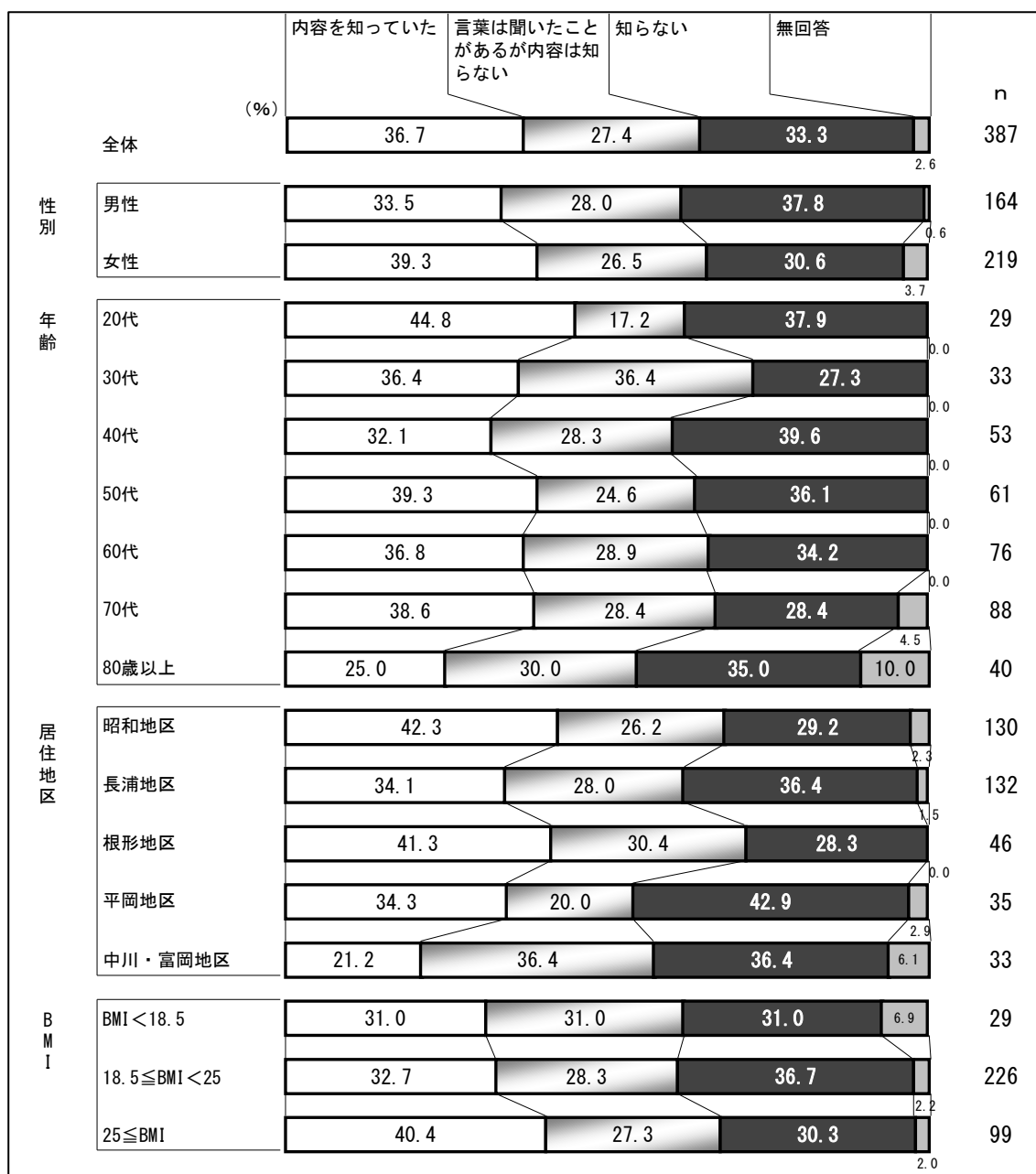
### (3) 「糖尿病性腎症」を知っているか

問 50 糖尿病性腎症とは、「糖尿病による高血糖状態が長く続くことなどが原因で、腎臓の働きが悪くなる病気」のことです。この内容を知っていましたか。

- 「内容を知っていた」が4割弱、「知らない」が3割強を占める。

「糖尿病性腎症」を知っているかたずねたところ、「内容を知っていた」が 36.7%、「知らない」が 33.3%、「言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」が 27.4%となっている。

図表 「糖尿病性腎症」を知っているか（全体・属性別）



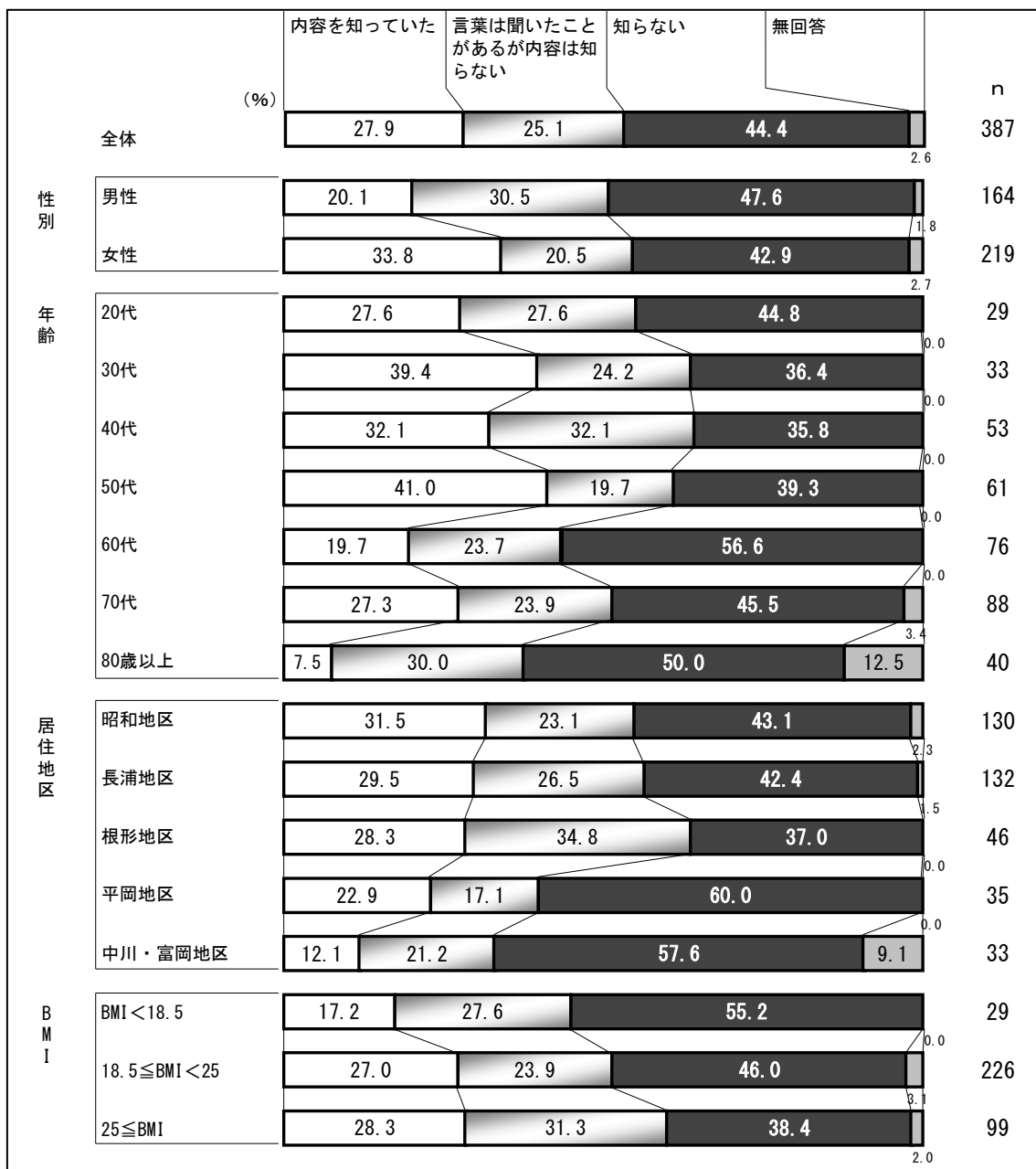
#### (4) 「COPD」を知っているか

問 51 COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは、「たばこの煙を主とする有害物質が長期に気道に触れることによって起きる炎症性の疾患で、主な症状として咳・痰・息切れがあり、徐々に呼吸障害が進行する疾患」のことで、喫煙者の20%がCOPDを発症するとされています。この内容を知っていましたか。

- 「知らない」が4割強、「内容を知っていた」、「言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」がともに3割弱を占める。

「COPD」を知っているかたずねたところ、「知らない」が44.4%、「内容を知っていた」が27.9%、「言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」が25.1%となっている。

図表 「COPD」を知っているか（全体・属性別）



## 14 受動喫煙の防止について

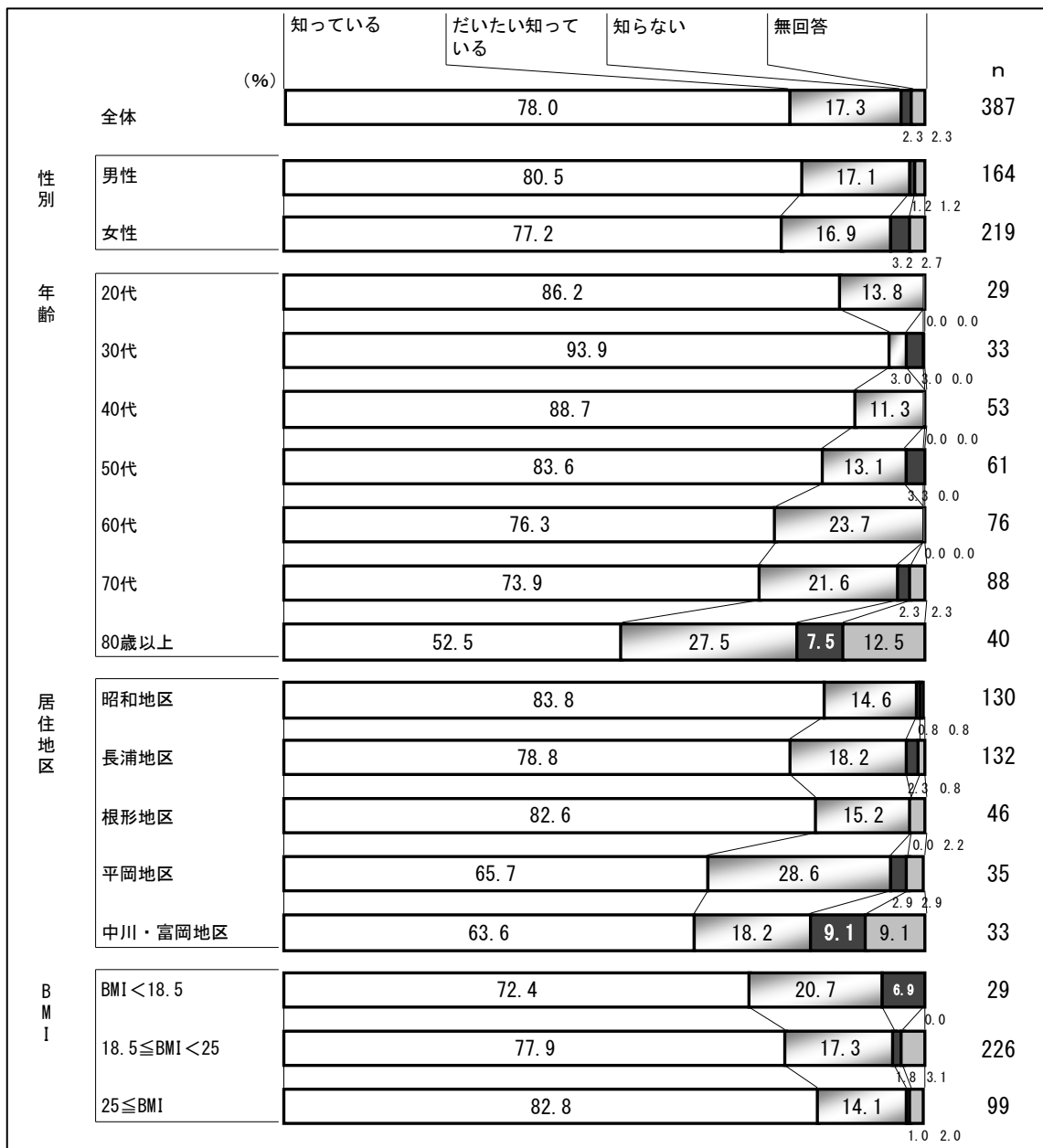
### (1) 「受動喫煙」を知っているか

問 52 受動喫煙とは、「自分の意思とは関係なく他人のたばこの煙を吸ってしまうこと」を言います。喫煙者だけでなく、非喫煙者にも受動喫煙により健康への影響があることを知っていますか。

- 「知っている」が8割弱、「だいたい知っている」が2割弱を占める。「知らない」は1割に満たない。

「受動喫煙」を知っているかたずねたところ、「知っている」が78.0%、「だいたい知っている」が17.3%、「知らない」が2.3%となっている。

図表 「受動喫煙」を知っているか（全体・属性別）



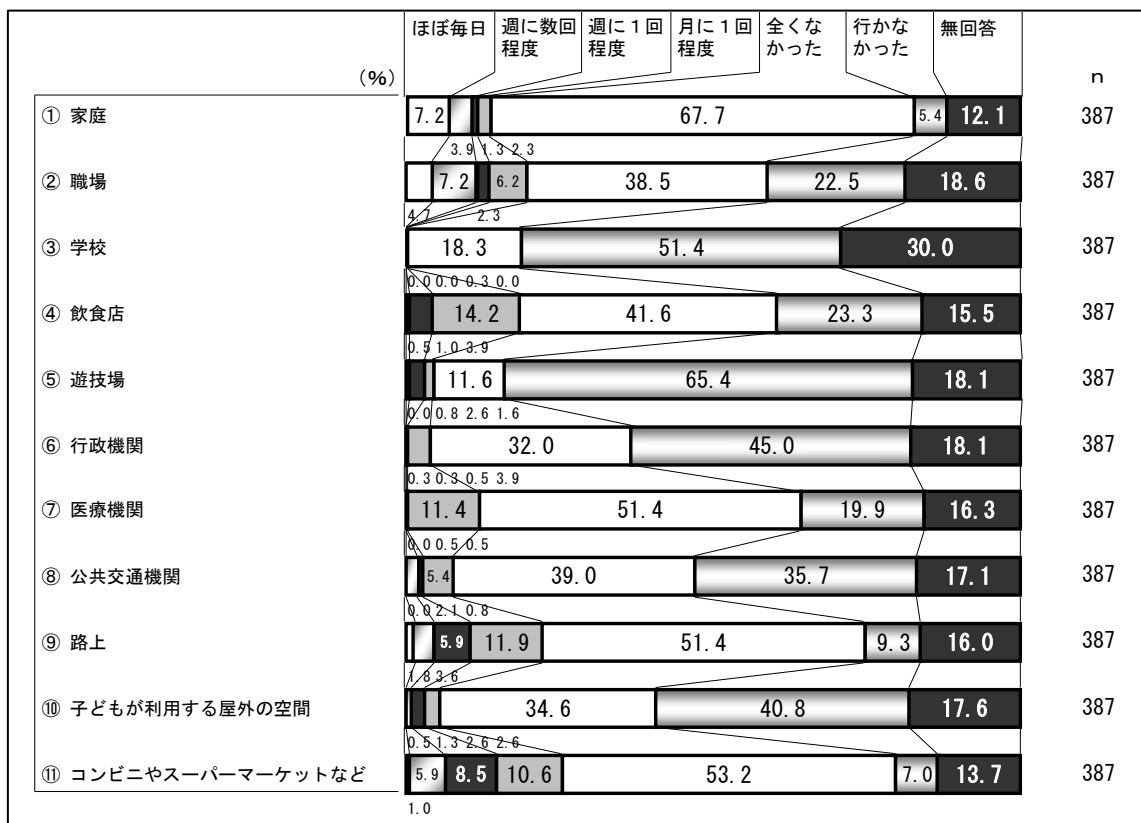
## (2) 過去1か月間に受動喫煙があった場所

問 53 この1か月間に、望まずに自分以外の人が吸っていたたばこの煙を吸う機会(受動喫煙)がありましたか。

- ② 職場や④ 飲食店、⑨ 路上、⑪ コンビニやスーパーマーケットなどで“あった”の割合が比較的高くなっている。

この1か月間に、受動喫煙があった場所についてたずねたところ、② 職場や④ 飲食店、⑨ 路上、⑪ コンビニやスーパーマーケットなどで“あった”と回答した人が比較的多くなっている。

図表 過去1か月間に受動喫煙があった場所



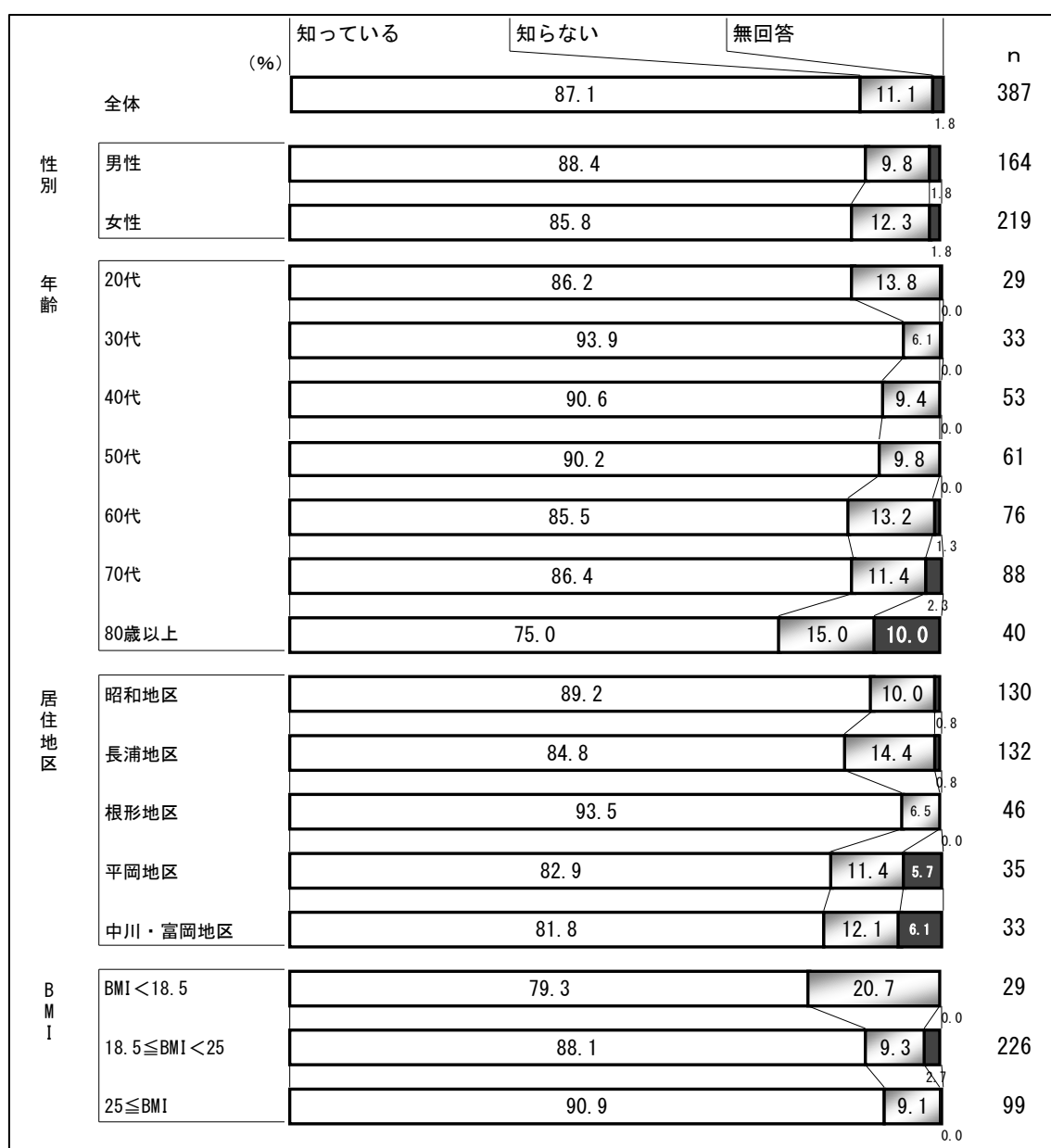
### (3) 飲食店や職場等は屋内禁煙であることを知っているか

問 54 望まない受動喫煙を防止するために、飲食店や職場等は、原則屋内禁煙であることを知っていますか。

- 「知っている」が9割弱、「知らない」が1割強を占める。

飲食店や職場等は屋内禁煙であることを知っているかたずねたところ、「知っている」が87.1%、「知らない」が11.1%となっている。

図表 飲食店や職場等は屋内禁煙であることを知っているか（全体・属性別）



#### (4) 喫煙室または禁煙等の表示を店選びの参考にするか

問 55 飲食店の店頭に表示されている、喫煙室があるまたは禁煙である等の表示を見て、その店を選ぶ際の参考にしますか。

- “参考にする” が7割弱、“参考にしない” が3割強を占める。

喫煙室または禁煙等の表示を店選びの参考にするかたずねたところ、「参考にする」(38.0%)と「どちらかといえば参考にする」(28.2%)を合わせた“参考にする”が66.2%、「どちらかといえば参考にしない」(15.2%)と「参考にしない」(16.3%)を合わせた“参考にしない”が31.5%となっている。

図表 喫煙室または禁煙等の表示を店選びの参考にするか (全体・属性別)

	参考にする	どちらかとい えば参考にする	どちらかとい えば参考にし ない	参考にしない	無回答	n	
全体	38.0	28.2	15.2	16.3	2.3	387	
性別	男性	34.1	27.4	17.1	19.5	1.8	164
	女性	40.6	28.8	13.7	14.2	2.7	219
年齢	20代	24.1	34.5	17.2	24.1	0.0	29
	30代	30.3	30.3	3.0	36.4	0.0	33
	40代	30.2	35.8	24.5	9.4	0.0	53
	50代	37.7	27.9	14.8	19.7	0.0	61
	60代	42.1	27.6	18.4	11.8	0.0	76
	70代	39.8	31.8	9.1	15.9	3.4	88
	80歳以上	50.0	7.5	20.0	7.5	15.0	40
居住地区	昭和地区	43.8	29.2	13.1	12.3	1.5	130
	長浦地区	34.8	25.8	18.9	18.9	1.5	132
	根形地区	45.7	21.7	19.6	13.0	0.0	46
	平岡地区	31.4	40.0	20.0	5.7	2.9	35
	中川・富岡地区	18.2	30.3	18.2	24.2	9.1	33
BMI	BMI < 18.5	31.0	37.9	13.8	17.2	0.0	29
	18.5 ≤ BMI < 25	38.9	26.1	15.5	16.8	2.7	226
	25 ≤ BMI	38.4	30.3	16.2	14.1	1.0	99

妊娠・出産・育児調査





# I 調査の概要

## 1 調査の概要

### (1) 調査目的

本調査は、妊娠・出産・育児を経験されている母親の健康状況や取り巻く環境などを把握し、今後必要な取組を検討するための基礎資料とすることを目的に実施した。

### (2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	市内在住の第1子が12歳（概ね小学校6年生）以下の児童の保護者
配布数	600票
抽出法	無作為抽出
調査方法	郵送による配布／郵送・Webによる回収
調査時期	令和4年11月
調査地域	袖ヶ浦市全域

### (3) 配布数及び回収結果

配布数	600
有効回収数	316
有効回収率	52.7%

## 2 本調査報告書の基本的な事項

### (1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ①比率はすべて百分率（%）で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。  
従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ②基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問である。従って、各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

## Ⅱ 調査結果

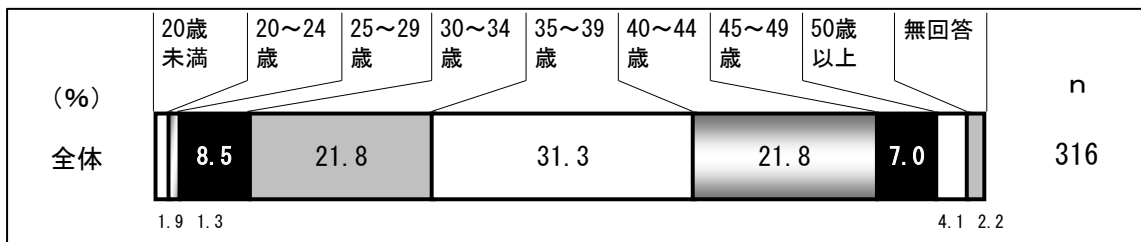
### 1 回答者について

#### (1) 年齢

問1 令和4年10月1日現在の年齢をお答えください。

年齢については、「35～39歳」が31.3%、「30～34歳」が21.8%、「40～44歳」が21.8%、「25～29歳」が8.5%、「45～49歳」が7.0%、「50歳以上」が4.1%、「20歳未満」が1.9%、「20～24歳」が1.3%となっている。

図表 年齢

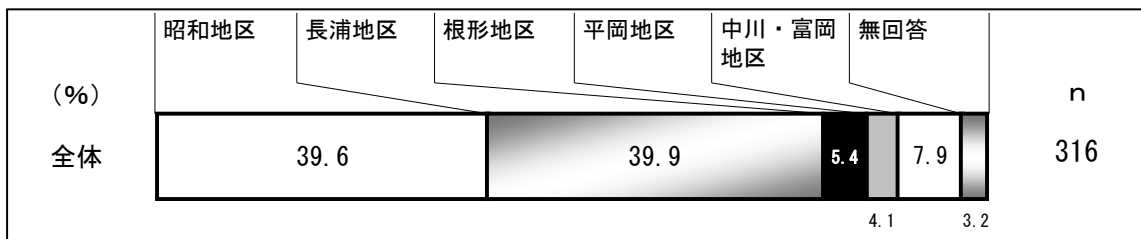


#### (2) 居住地区

問2 お住まいの地区はどちらですか。

居住地区については、「長浦地区」が39.9%、「昭和地区」が39.6%、「中川・富岡地区」が7.9%、「根形地区」が5.4%、「平岡地区」が4.1%となっている。

図表 居住地区

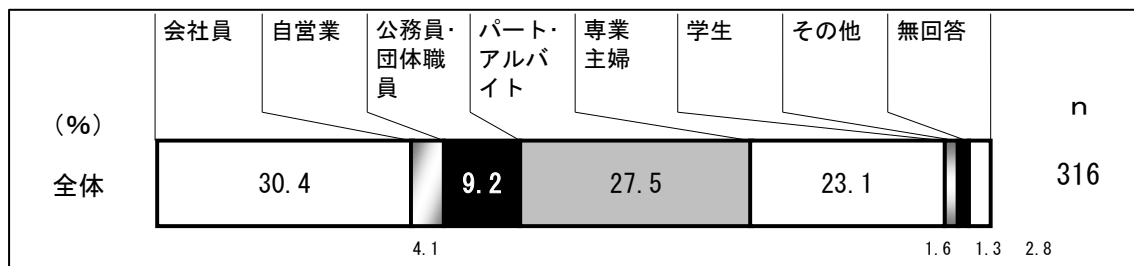


### (3) 職業

問3 ご職業をご回答ください。

職業については、「会社員」が 30.4%、「パート・アルバイト」が 27.5%、「専業主婦」が 23.1%、「公務員・団体職員」が 9.2%、「自営業」が 4.1%、「学生」が 1.6%、「その他」が 1.3%となっている。

図表 職業



## 2 家族や地域との関わりについて

### (1) 居住年数

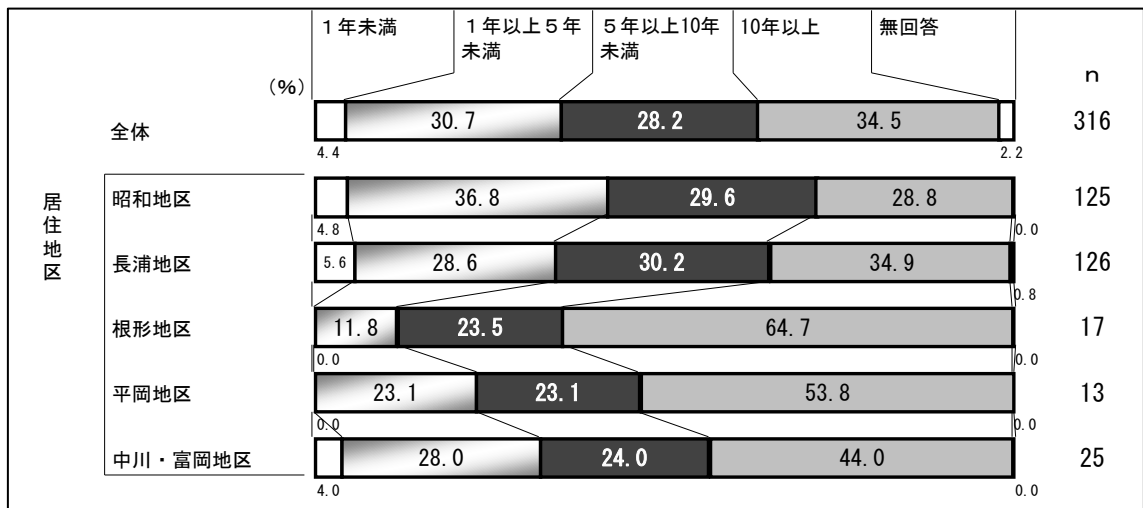
問4 本市での居住年数をご回答ください。

- 「10年以上」と「1年以上5年未満」がともに3割強を占める。

居住年数については、「10年以上」が34.5%、「1年以上5年未満」が30.7%、「5年以上10年未満」が28.2%、「1年未満」が4.4%となっている。

居住地区でみると、根形地区、平岡地区では居住歴の長い人が多くなっている。

図表 居住年数（全体・属性別）



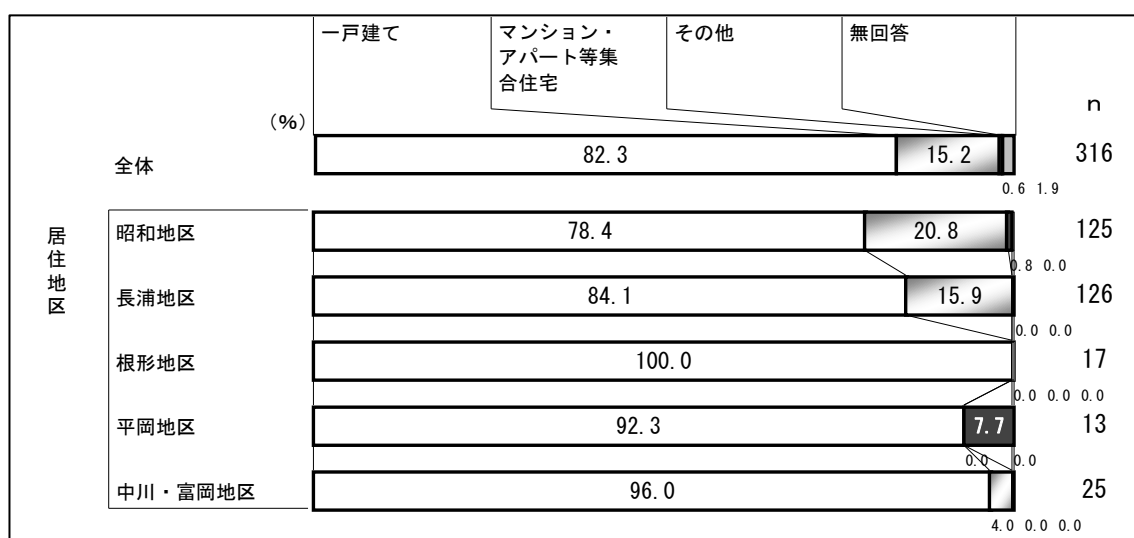
## (2) 住居の形態

問5 お住まいの家の形態はどれですか。

- 「一戸建て」が8割強を占める。

住居の形態については、「一戸建て」が82.3%、「マンション・アパート等集合住宅」が15.2%、「その他」が0.6%となっている。

図表 住居の形態（全体・属性別）



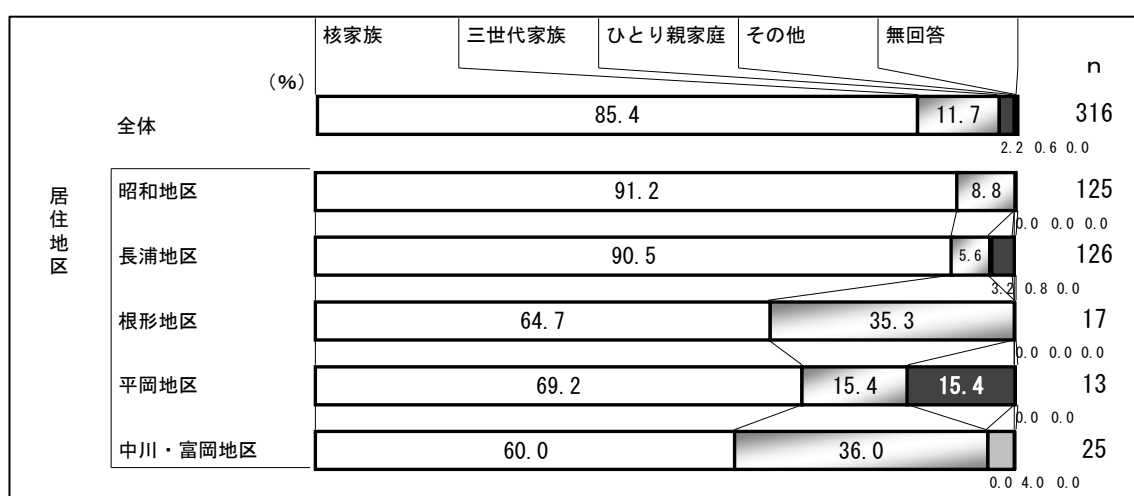
### (3) 家族構成

問6 家族構成をご回答ください。

- 「核家族」が9割強、「三世代家族」が1割強を占める。

家族構成については、「核家族」が85.4%、「三世代家族」が11.7%、「ひとり親家庭」が2.2%、「その他」が0.6%となっている。

図表 家族構成（全体・属性別）



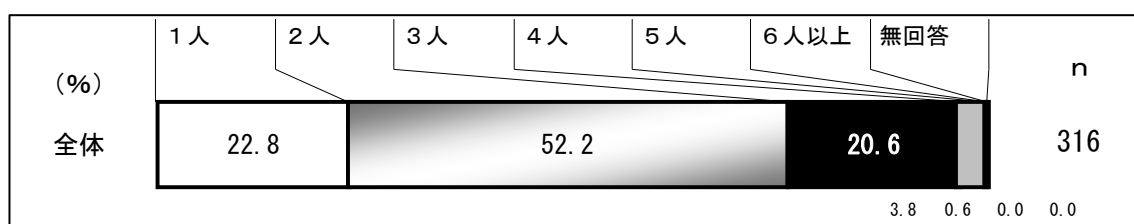
### (4) 子どもの人数

問7 お子さんは何人ですか。

- 「2人」が5割強、「1人」、「3人」がともに2割強を占める。

子どもの数については、「2人」が52.2%、「1人」が22.8%、「3人」が20.6%、「4人」が3.8%、「5人」が0.6%、「6人以上」が回答なしとなっている。

図表 子どもの人数（全体・属性別）



### 3 第1子を妊娠した時のことについて

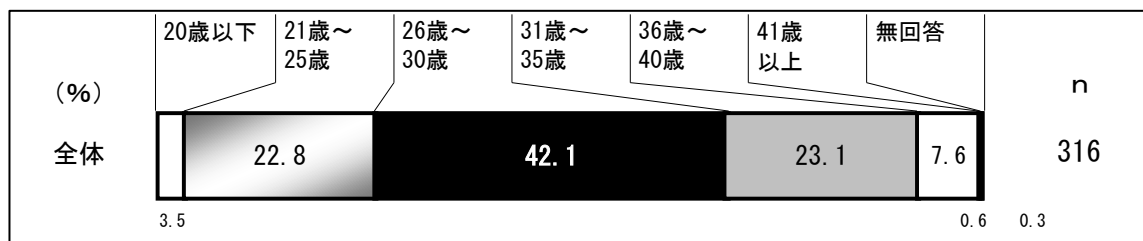
#### (1) 第1子妊娠時の年齢

問9 第1子を妊娠した時の年齢をご回答ください。

- 「26～30歳」が4割強、「31歳～35歳」、「21歳～25歳」がともに2割強を占める。

第1子妊娠時の年齢については、「26歳～30歳」が42.1%、「31歳～35歳」が23.1%、「21歳～25歳」が22.8%、「36歳～40歳」が7.6%、「20歳以下」が3.5%、「41歳以上」が0.6%となっている。

図表 第1子妊娠時の年齢（全体・属性別）





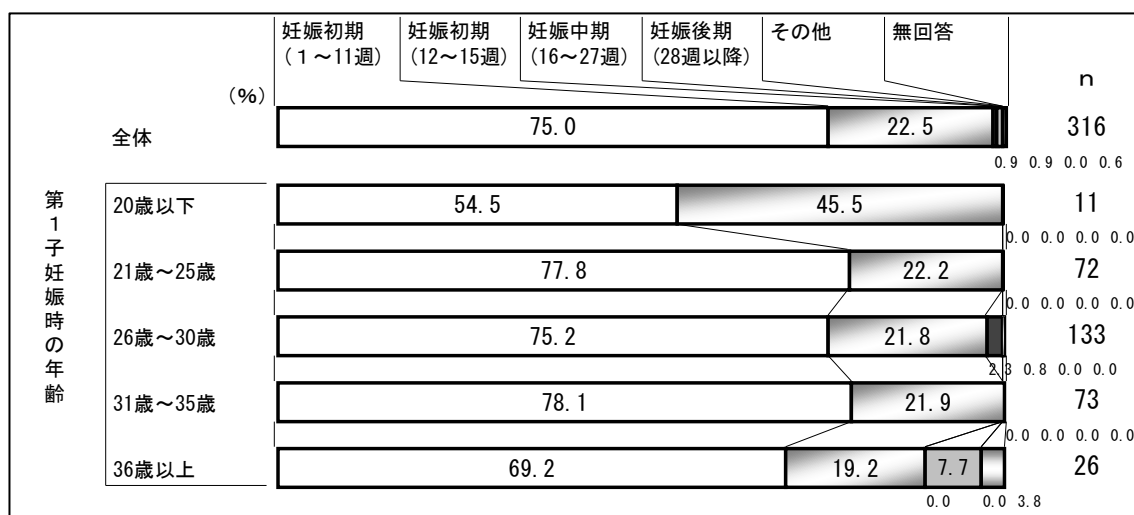
## (2) 母子健康手帳の交付を受けた時期

問 10 母子健康手帳の交付を受けたのは、いつ頃でしたか。

- 「妊娠初期（1～11週）」が8割強、「妊娠初期（12～15週）」が2割強を占める。

母子健康手帳の交付を受けた時期については、「妊娠初期（1～11週）」が75.0%、「妊娠初期（12～15週）」が22.5%、「妊娠中期（16～27週）」・「妊娠後期（28週以降）」が同率で0.9%、「その他」が0.0%となっている。

図表 母子健康手帳の交付を受けた時期について（全体・属性別）



### (3) 妊娠中定期的に健診を受診したか

問 11 妊娠中、定期的に健診を受けましたか。

- ほぼすべての回答者が「すべて（ほとんど）受けた」を回答。

妊娠中定期的に健診を受診したかたずねたところ、「すべて（ほとんど）受けた」が 99.1%、「時々受けた」が 0.6%、「全く受けなかった」が回答なしとなっている。

図表 妊娠中定期的に健診を受診したか（全体）



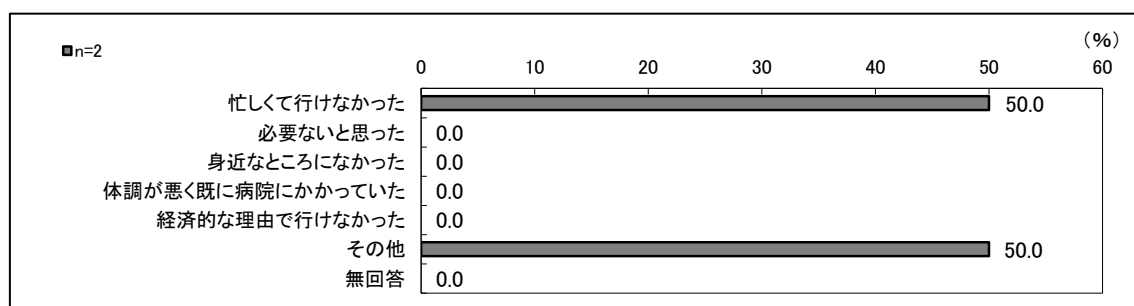
### (4) 健診を受けなかった理由

※問 11-1 は、問 11 で「2. 時々受けた」「3. 全く受けなかった」と回答した方にお聞きします。

問 11-1 健診を受けなかった理由は何ですか。【複数回答】

健診を受けなかった理由については、「忙しくて行けなかった」・「その他」（同率 50.0%）となっている。「必要ないと思った」・「身近なところになかった」・「体調が悪く既に病院にかかっていた」・「経済的な理由で行けなかった」は回答なしとなっている。

図表 健診を受けなかった理由（全体／複数回答）



## (5) 健診時医師や助産師などから指導を受けたことがあるか

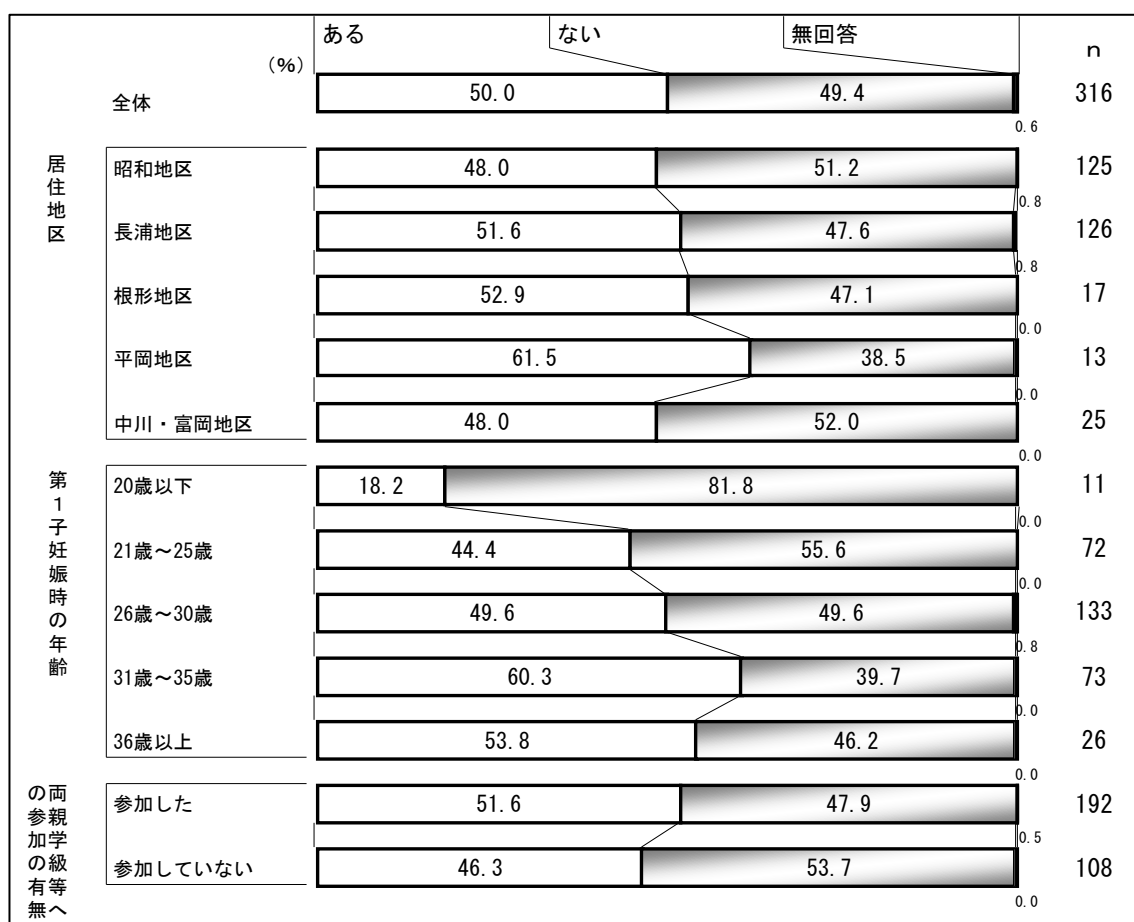
問 12 妊娠健診時、医師や助産師などから日常生活の指導を受けたことがありますか。

- 「ある」が「ない」をわずかに上回る。

健診時医師や助産師などから指導を受けたことがあるかたずねたところ、「ある」が50.0%、「ない」が49.4%となっている。

第1子妊娠時の年齢で見ると、20歳以下では「ない」が81.8%となっている。

図表 健診時医師や助産師などから指導を受けたことがあるか（全体・属性別）



## (6) 妊婦健診時の通院で不便に思ったこと

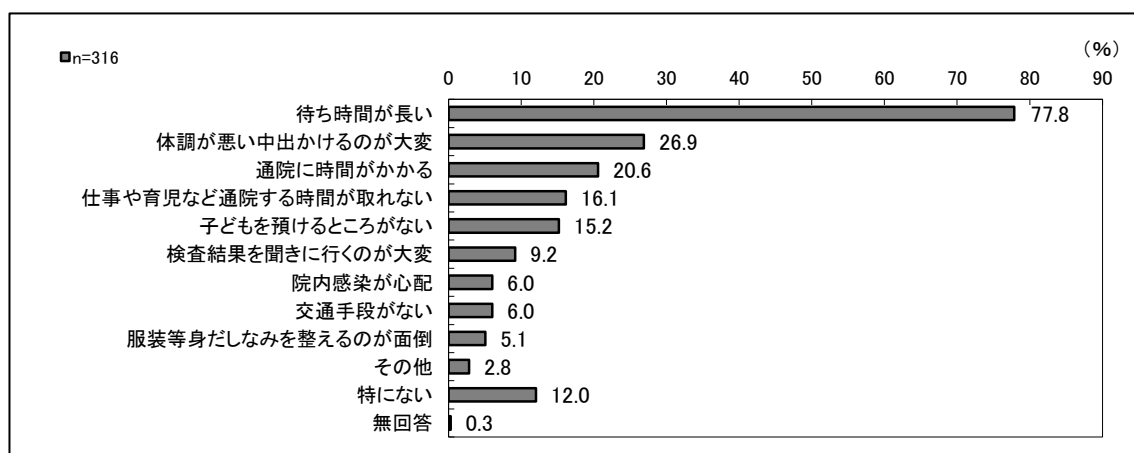
問 13 妊婦健診時の通院で、不便に思ったことは何ですか。

- 「待ち時間が長い」が他を大きく引き離して第1位。

妊婦健診時の通院で不便に思ったことについては、「待ち時間が長い」(77.8%)が最も多く、次いで「体調が悪い中出かけるのが大変」(26.9%)、「通院に時間がかかる」(20.6%)、「仕事や育児など通院する時間が取れない」(16.1%)、「子どもを預けるところがない」(15.2%)、「検査結果を聞きに行くのが大変」(9.2%)、「院内感染が心配」・「交通手段がない」(同率 6.0%)、「服装等身だしなみを整えるのが面倒」(5.1%)、「その他」(2.8%)となっている。なお、「特にない」は12.0%となっている。

いずれの属性でも「待ち時間が長い」が第1位となっている。

図表 妊婦健診時の通院で不便に思ったこと (全体/複数回答)



図表 妊婦健診時の通院で不便に思ったこと（全体・属性別／複数回答）

		合計	問13 妊婦健診時の通院で不便に思ったこと						
			待ち時間が長い	通院に時間がかかる	院内感染が心配	検査結果を聞きに行くのが大変	体調が悪い中出かけるのが大変	仕事や育児など通院する時間が取れない	
	全体	316	246	65	19	29	85	51	
		100.0%	77.8%	20.6%	6.0%	9.2%	26.9%	16.1%	
問2 居住地区	昭和地区	125	100	28	10	10	39	24	
		100.0%	80.0%	22.4%	8.0%	8.0%	31.2%	19.2%	
	長浦地区	126	98	26	6	14	34	22	
		100.0%	77.8%	20.6%	4.8%	11.1%	27.0%	17.5%	
	根形地区	17	11	4	1	2	3	0	
		100.0%	64.7%	23.5%	5.9%	11.8%	17.6%	0.0%	
	平岡地区	13	11	3	0	2	3	0	
	100.0%	84.6%	23.1%	0.0%	15.4%	23.1%	0.0%		
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	11	9	1	0	1	2	0	
		100.0%	81.8%	9.1%	0.0%	9.1%	18.2%	0.0%	
	21歳～25歳	72	58	10	1	6	19	9	
		100.0%	80.6%	13.9%	1.4%	8.3%	26.4%	12.5%	
	26歳～30歳	133	108	27	11	15	34	22	
		100.0%	81.2%	20.3%	8.3%	11.3%	25.6%	16.5%	
	31歳～35歳	73	53	20	5	5	24	16	
	100.0%	72.6%	27.4%	6.8%	6.8%	32.9%	21.9%		
第1子妊娠時の年齢	36歳以上	26	18	7	2	2	6	4	
		100.0%	69.2%	26.9%	7.7%	7.7%	23.1%	15.4%	
		合計							
				交通手段がない	服装等身だしなみを整えるのが面倒	子どもを預けるところがない	その他	特にない	無回答
		全体	316	19	16	48	9	38	1
			100.0%	6.0%	5.1%	15.2%	2.8%	12.0%	0.3%
	問2 居住地区	昭和地区	125	8	3	24	6	11	0
		100.0%	6.4%	2.4%	19.2%	4.8%	8.8%	0.0%	
長浦地区		126	8	9	16	2	14	1	
		100.0%	6.3%	7.1%	12.7%	1.6%	11.1%	0.8%	
根形地区		17	2	1	3	1	5	0	
		100.0%	11.8%	5.9%	17.6%	5.9%	29.4%	0.0%	
平岡地区		13	1	0	2	0	2	0	
	100.0%	7.7%	0.0%	15.4%	0.0%	15.4%	0.0%		
第1子妊娠時の年齢	中川・富岡地区	25	0	2	2	0	4	0	
		100.0%	0.0%	8.0%	8.0%	0.0%	16.0%	0.0%	
	20歳以下	11	2	1	1	0	1	0	
			100.0%	18.2%	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%
	21歳～25歳	72	3	4	13	0	7	0	
			100.0%	4.2%	5.6%	18.1%	0.0%	9.7%	0.0%
	26歳～30歳	133	6	8	24	5	16	0	
		100.0%	4.5%	6.0%	18.0%	3.8%	12.0%	0.0%	
31歳～35歳	73	7	3	9	3	9	0		
		100.0%	9.6%	4.1%	12.3%	4.1%	12.3%	0.0%	
36歳以上	26	1	0	1	1	5	0		
		100.0%	3.8%	0.0%	3.8%	3.8%	19.2%	0.0%	

## (7) 妊娠中日常生活に注意したか

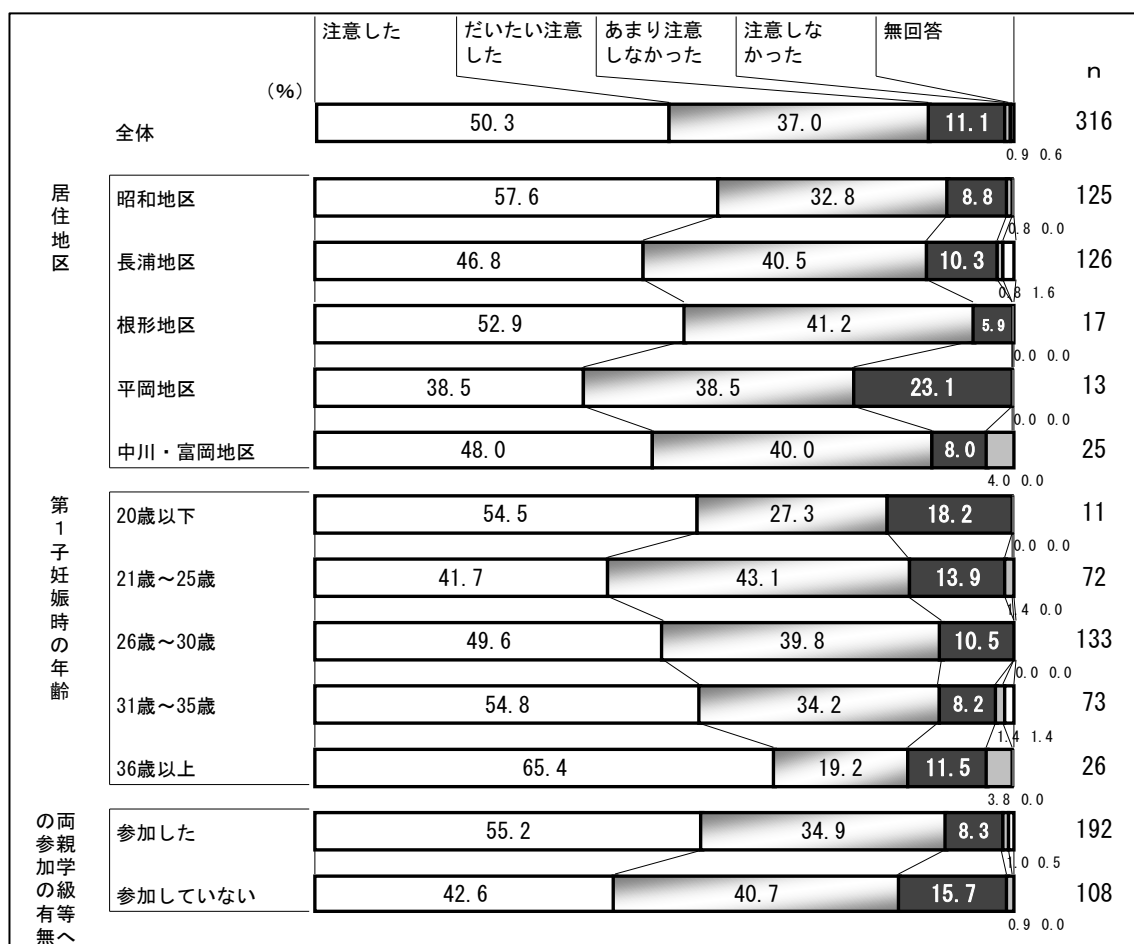
問 14 妊娠中、日常生活に注意しましたか。

- “注意した” が9割弱、“注意しなかった” が1割強を占める。

妊娠中日常生活に注意したかたずねたところ、「注意した」(50.3%)と「だいたい注意した」(37.0%)を合わせた“注意した”が87.3%、「あまり注意しなかった」(11.1%)と「注意しなかった」(0.9%)を合わせた“注意しなかった”が12.0%となっている。

両親学級等への参加の有無でみると、参加したグループの方が“注意した”の割合が高くなっている。

図表 妊娠中日常生活に注意したか（全体・属性別）



## (8) 出産直前の体重増加

問 15 出産直前の体重は、妊娠前に比べて、どのくらいまで増えましたか。

- 「10～11kg」が3割強、「8～9kg」が3割弱を占める。

出産直前の体重増加については、「10～11kg」が31.0%、「8～9kg」が28.5%、「12kg以上」が19.9%、「6～7kg」が12.7%、「4～5kg」が7.0%となっている。

図表 出産直前の体重増加（全体・属性別）

		4～5kg	6～7kg	8～9kg	10～11kg	12kg以上	無回答	n
全体		7.0	12.7	28.5	31.0	19.9		316
居住地	昭和地区	6.4	17.6	29.6	28.0	17.6	0.9	125
	長浦地区	7.1	8.7	30.2	31.7	20.6	0.8	126
	根形地区	17.6	23.5	41.2	17.6	0.0	0.0	17
	平岡地区	15.4	7.7	7.7	46.2	23.1	0.0	13
	中川・富岡地区	12.0	28.0	36.0	20.0	0.0	0.0	25
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	27.3	36.4	36.4	0.0	0.0	0.0	11
	21歳～25歳	6.9	13.9	20.8	33.3	25.0	0.0	72
	26歳～30歳	6.8	10.5	27.1	32.3	21.8	0.0	133
	31歳～35歳	6.8	20.5	32.9	27.4	12.3	0.0	73
	36歳以上	11.5	46.2	26.9	11.5	0.0	0.0	26
両親の参加の有無等	参加した	5.7	14.1	26.6	33.3	19.3	0.0	192
	参加していない	9.3	11.1	30.6	25.9	23.1	0.0	108

## (9) 妊娠中期頃積極的に身体を動かしたか

問 16 妊娠中期（16～27 週）頃、積極的に身体を動かしましたか。

- 「はい」が5割、「いいえ」が3割強、「医師に止められていた」が2割弱を占める。

妊娠中期頃積極的に身体を動かしたかたずねたところ、「はい」が50.0%、「いいえ」が30.4%、「医師に止められていた」が14.2%となっている。

両親学級等への参加の有無でみると、参加したグループでは「はい」の割合が高く、55.7%となっている。

図表 妊娠中期頃積極的に身体を動かしたか（全体・属性別）

		はい	いいえ	医師に止められていた	無回答	n
		（%）				
全体		50.0	30.4	14.2	5.4	316
居住地	昭和地区	51.2	33.6	12.0	3.2	125
	長浦地区	48.4	29.4	16.7	5.6	126
	根形地区	52.9	17.6	23.5	5.9	17
	平岡地区	30.8	46.2	15.4	7.7	13
	中川・富岡地区	60.0	28.0	8.0	4.0	25
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	45.5	36.4	18.2	0.0	11
	21歳～25歳	51.4	25.0	13.9	9.7	72
	26歳～30歳	51.1	31.6	13.5	3.8	133
	31歳～35歳	49.3	31.5	13.7	5.5	73
	36歳以上	46.2	34.6	19.2	0.0	26
両親学級等への参加の有無	参加した	55.7	31.3	13.0	0.0	192
	参加していない	47.2	33.3	18.5	0.9	108



## (10) 妊娠中の同居家族の喫煙

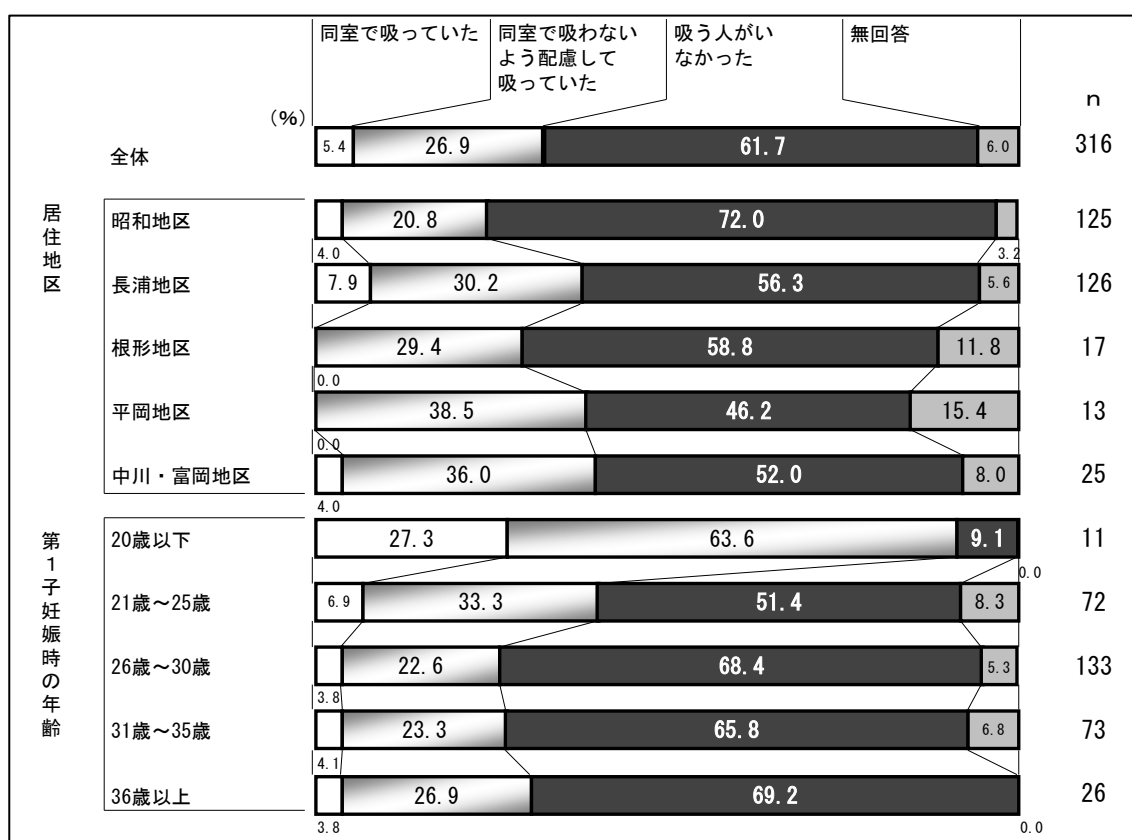
問 17 あなたの妊娠中、同居のご家族はたばこを吸っていましたか。

- 「吸う人がいなかった」が6割強、「同室で吸わないよう配慮して吸っていた」が3割弱を占める。

妊娠中の同居家族の喫煙については、「吸う人がいなかった」が61.7%、「同室で吸わないよう配慮して吸っていた」が26.9%、「同室で吸っていた」が5.4%となっている。

第1子妊娠時の年齢で見ると、20歳以下では「同室で吸っていた」が27.3%と他よりも高くなっている。

図表 妊娠中の同居家族の喫煙（全体・属性別）



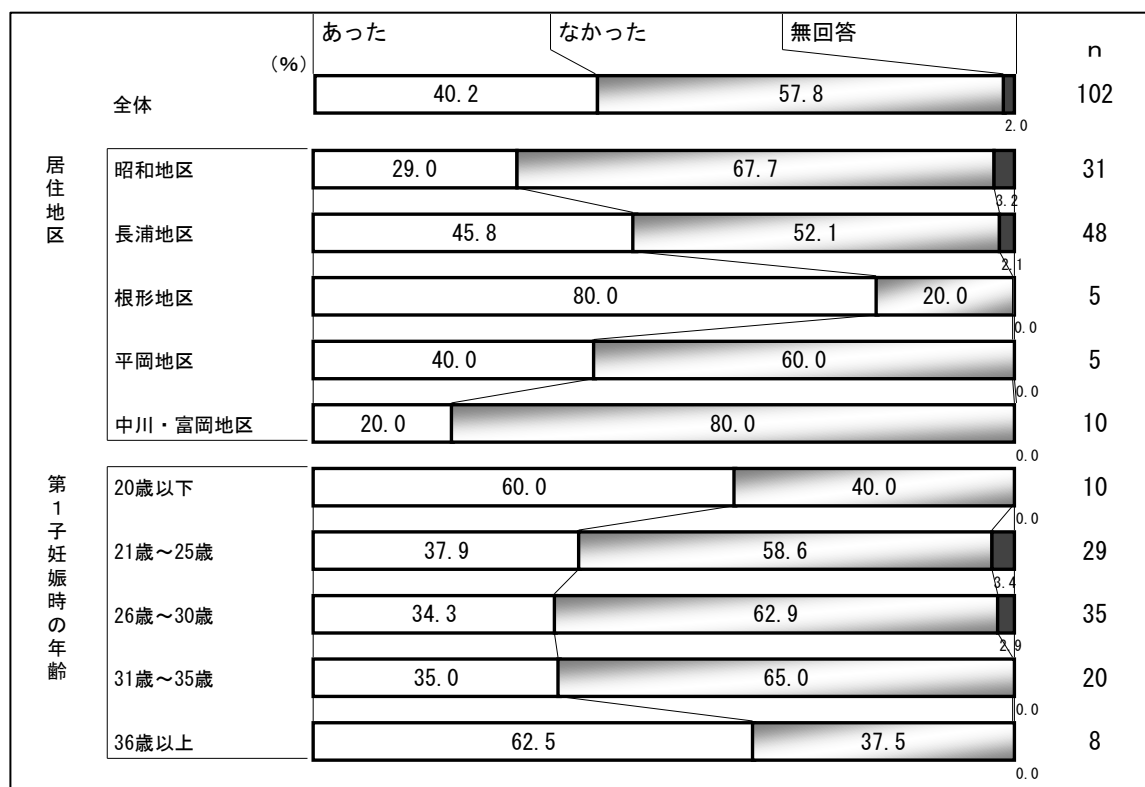
### (11) 妊娠中の受動喫煙

※問 17-1 は、問 17 で「1. 同室で吸っていた」「2. 同室で吸わないよう配慮して吸っていた」と回答した方にお聞きします。  
 問 17-1 妊娠中、受動喫煙はありましたか。

- 「なかった」が6割弱、「あった」が4割強を占める。

妊娠中の受動喫煙については、「なかった」が 57.8%、「あった」が 40.2%となっている。

図表 妊娠中の受動喫煙（全体・属性別）



## (12) 両親学級等への参加の有無

問 18 両親学級等に参加しましたか。

- 「参加した」が6割強、「参加していない」が3割強を占める。

両親学級等への参加の有無については、「参加した」が60.8%、「参加していない」が34.2%となっている。

居住地区で見ると、昭和地区では「参加した」が67.2%となっている。第1子妊娠時の年齢で見ると、高齢になるにつれて「参加していない」の割合が低くなっている。

図表 両親学級等への参加の有無（全体・属性別）

		参加した	参加していない	無回答	n
		（%）			
居住地区	全体	60.8	34.2	5.1	316
	昭和地区	67.2	29.6	3.2	125
	長浦地区	55.6	39.7	4.8	126
	根形地区	58.8	35.3	5.9	17
	平岡地区	61.5	30.8	7.7	13
	中川・富岡地区	60.0	32.0	8.0	25
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	54.5	45.5	0.0	11
	21歳～25歳	48.6	43.1	8.3	72
	26歳～30歳	63.9	32.3	3.8	133
	31歳～35歳	63.0	31.5	5.5	73
	36歳以上	76.9	23.1	0.0	26

### (13) 参加した両親学級等の主催者

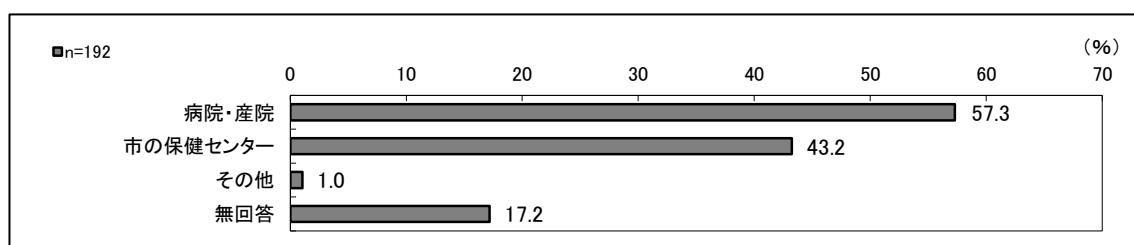
※問 18-1 は、問 18 で「1. 参加した」と回答した方にお聞きします。  
問 18-1 参加した両親学級等はどこが主催していましたか。

- 「病院・産院」が第1位。

参加した両親学級等の主催者については、「病院・産院」(57.3%)が最も多く、次いで「市の保健センター」(43.2%)、「その他」(1.0%)となっている。

居住地区でみると、根形地区では「市の保健センター」が「病院・産院」を上回っている。

図表 参加した両親学級等の主催者 (全体/複数回答)



図表 参加した両親学級等の主催者 (全体・属性別/複数回答)

		合計	問18-1 参加した両親学級等の主催者				非該当
			市の保健センター	病院・産院	その他	無回答	
	全体	192	83	110	2	33	124
		100.0%	43.2%	57.3%	1.0%	17.2%	
問2 居住地区	昭和地区	84	38	48	1	16	41
		100.0%	45.2%	57.1%	1.2%	19.0%	
	長浦地区	70	26	40	1	13	56
		100.0%	37.1%	57.1%	1.4%	18.6%	
	根形地区	10	6	4	0	2	7
		100.0%	60.0%	40.0%	0.0%	20.0%	
	平岡地区	8	3	5	0	1	5
	100.0%	37.5%	62.5%	0.0%	12.5%		
第1子妊娠時の年齢	中川・富岡地区	15	7	11	0	0	10
		100.0%	46.7%	73.3%	0.0%	0.0%	
	20歳以下	6	1	3	1	1	5
		100.0%	16.7%	50.0%	16.7%	16.7%	
	21歳～25歳	35	8	22	0	9	37
		100.0%	22.9%	62.9%	0.0%	25.7%	
26歳～30歳	85	37	47	1	14	48	
	100.0%	43.5%	55.3%	1.2%	16.5%		
31歳～35歳	46	25	26	0	5	27	
	100.0%	54.3%	56.5%	0.0%	10.9%		
36歳以上	20	12	12	0	4	6	
	100.0%	60.0%	60.0%	0.0%	20.0%		

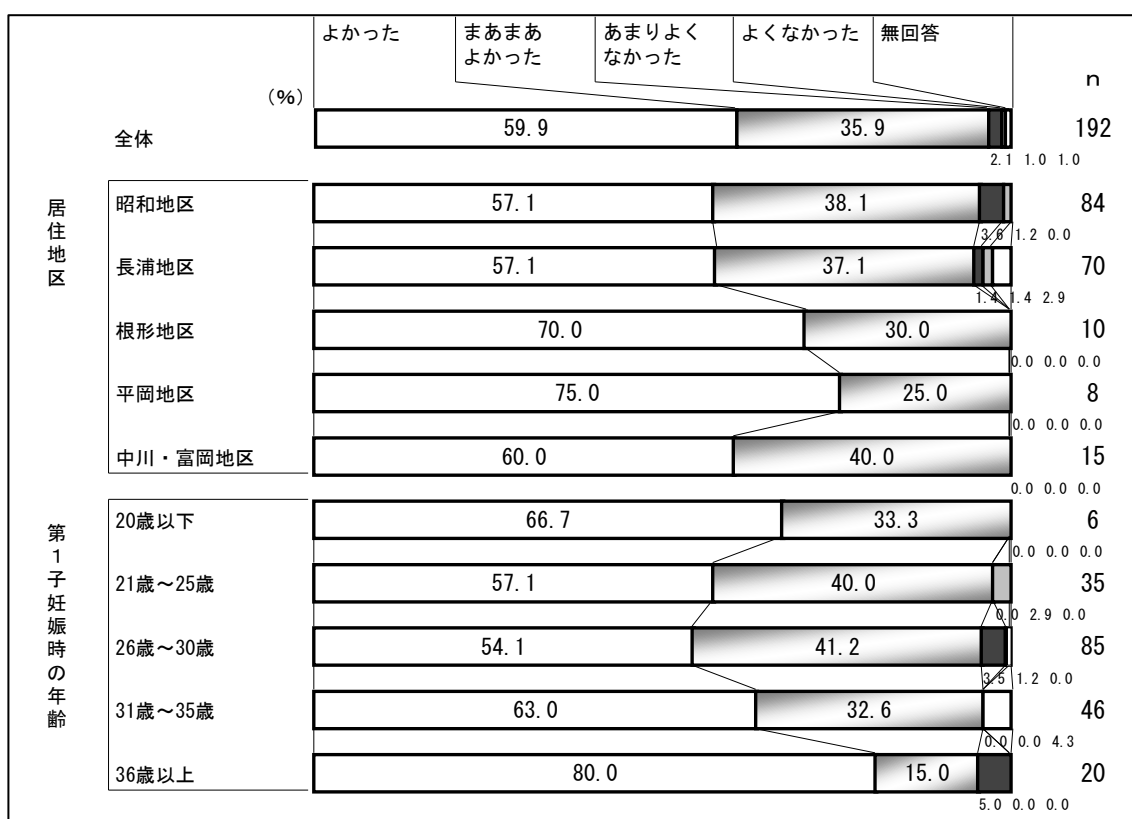
## (14) 参加してよかったか

※問 18-2 は、問 18 で「1. 参加した」と回答した方にお聞きします。  
問 18-2 参加してよかったですか。

- “よかった” が9割以上を占める。

参加してよかったかたずねたところ、「よかった」(59.9%)と「まあまあよかった」(35.9%)を合わせた“よかった”が95.8%、「あまりよくなかった」(2.1%)と「よくなかった」(1.0%)を合わせた“よくなかった”が3.1%となっている。

図表 参加してよかったか(全体・属性別)



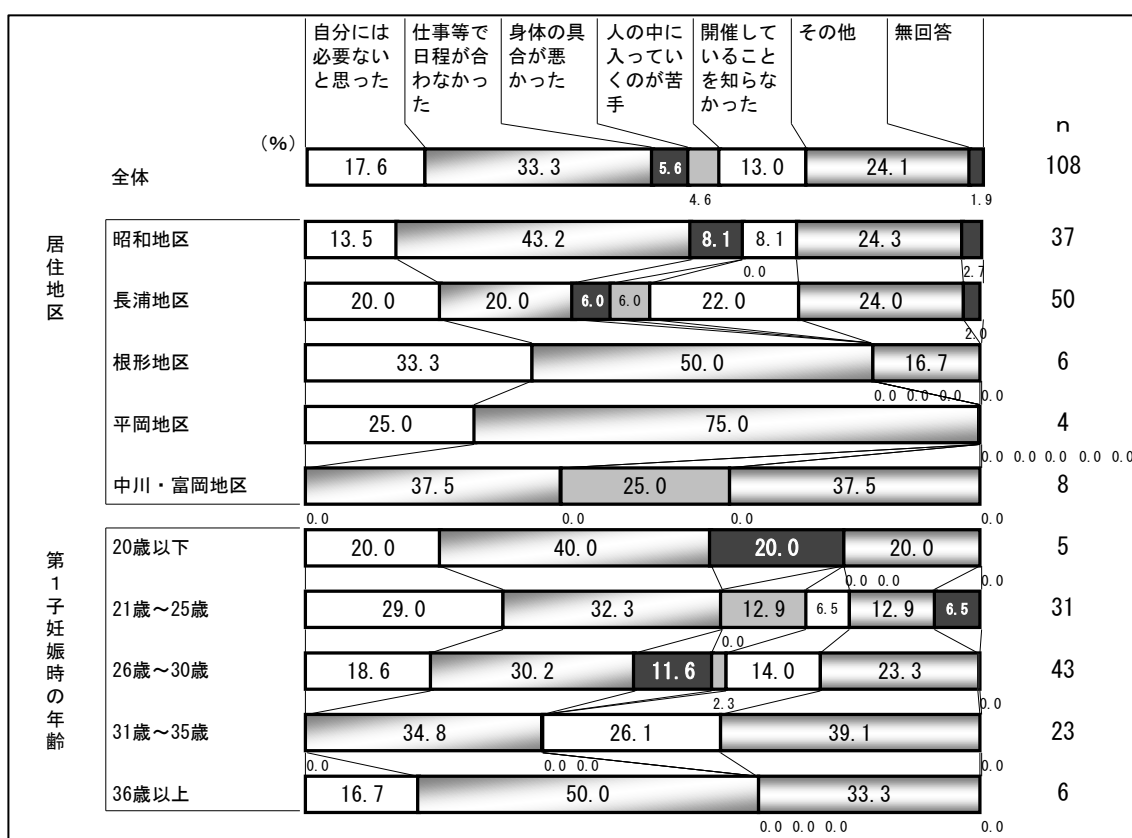
### (15) 参加しなかった理由

※問 18-3 は、問 18 で「2. 参加していない」と回答した方にお聞きします。  
 問 18-3 参加しなかった理由で最もあてはまると感じるものは次のどれですか。

- 「仕事で日程が合わなかった」が3割強、「自分には必要ないと思った」が2割弱を占める。

参加しなかった理由については、「仕事等で日程が合わなかった」が 33.3%、「自分には必要ないと思った」が 17.6%、「開催していることを知らなかった」が 13.0%、「身体の具合が悪かった」が 5.6%、「人の中に入っていくのが苦手」が 4.6%、「その他」が 24.1%となっている。

図表 参加しなかった理由（全体・属性別）



## 4 第1子の出産・育児について

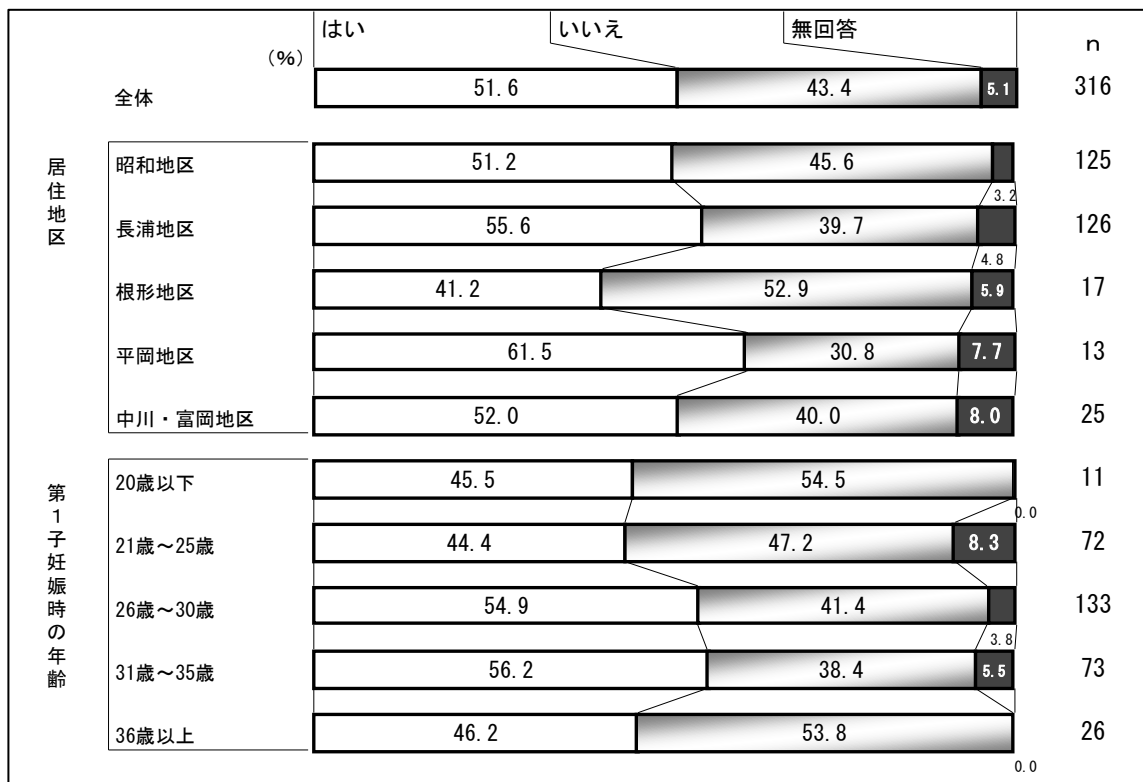
### (1) 里帰り出産をしたか

問 19 出産に先立って、里帰りしましたか。

- 「はい」が5割強、「いいえ」が4割強を占める。

里帰り出産をしたかたずねたところ、「はい」が51.6%、「いいえ」が43.4%となっている。

図表 里帰り出産をしたか（全体・属性別）



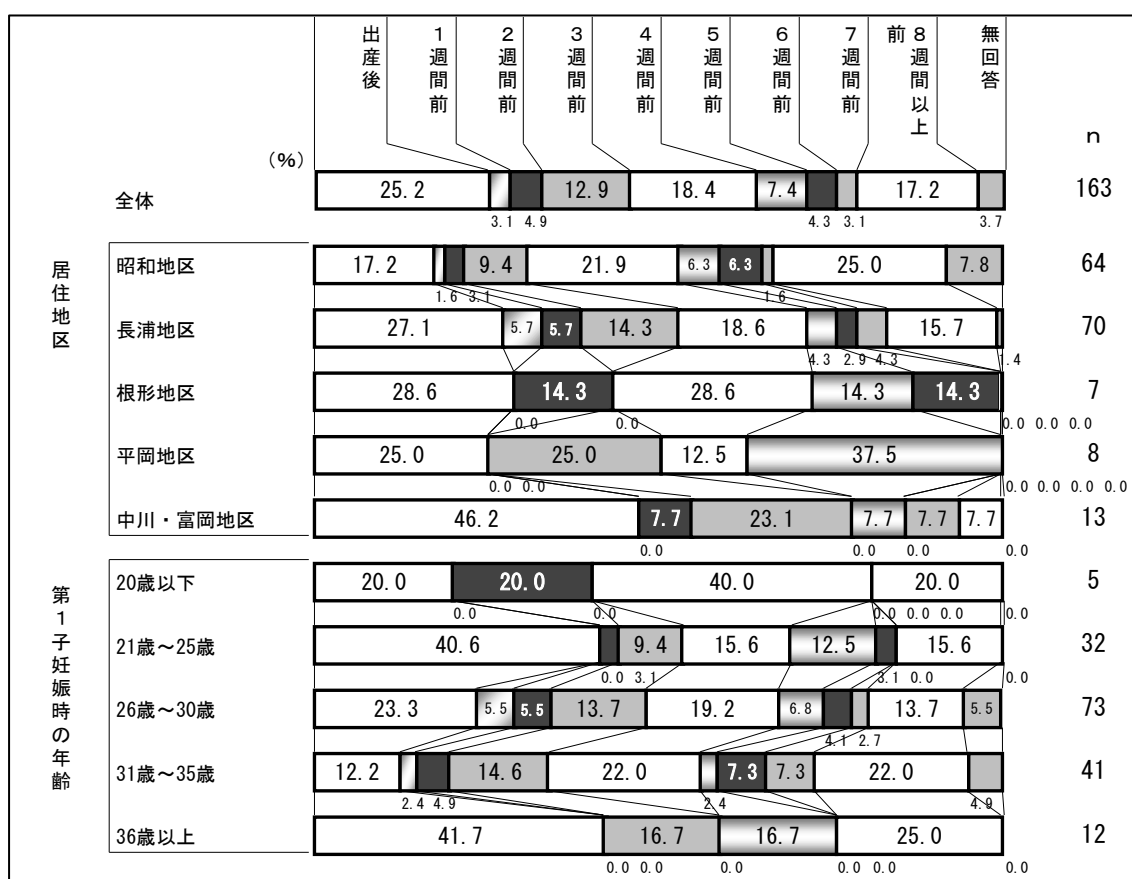
## (2) 里帰りした時期

※問 19-1 は、問 19 で「1. はい」と回答した方にお聞きします。  
 問 19-1 いつ頃から（出産予定日のどのくらい前に）里帰りしましたか。

- 「出産後」が3割弱、「4週間前」、「8週間以上前」がともに2割弱を占める。

里帰りした時期については、「出産後」が25.2%、「4週間前」が18.4%、「8週間以上前」が17.2%、「3週間前」が12.9%、「5週間前」が7.4%、「2週間前」が4.9%、「6週間前」が4.3%、「1週間前」・「7週間前」が同率で3.1%となっている。

図表 里帰りした時期（全体・属性別）





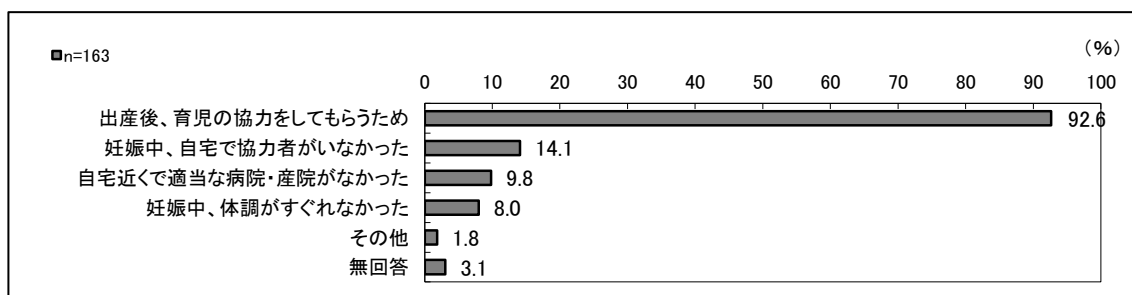
### (3) 里帰り出産をした理由

※問 19-2 は、問 19 で「1. はい」と回答した方にお聞きします。  
問 19-2 里帰り出産をした理由は何ですか。【複数回答】

- 「出産後、育児の協力をしてもらうため」が他を大きく引き離して第1位。

里帰り出産をした理由については、「出産後、育児の協力をしてもらうため」(92.6%)が最も多く、次いで「妊娠中、自宅で協力者がいなかった」(14.1%)、「自宅近くで適当な病院・産院がなかった」(9.8%)、「妊娠中、体調がすぐれなかった」(8.0%)、「その他」(1.8%)となっている。

図表 里帰り出産をした理由 (全体/複数回答)



#### (4) 里帰り出産で保健サービスや医療を受けるのに困ったことがあったか

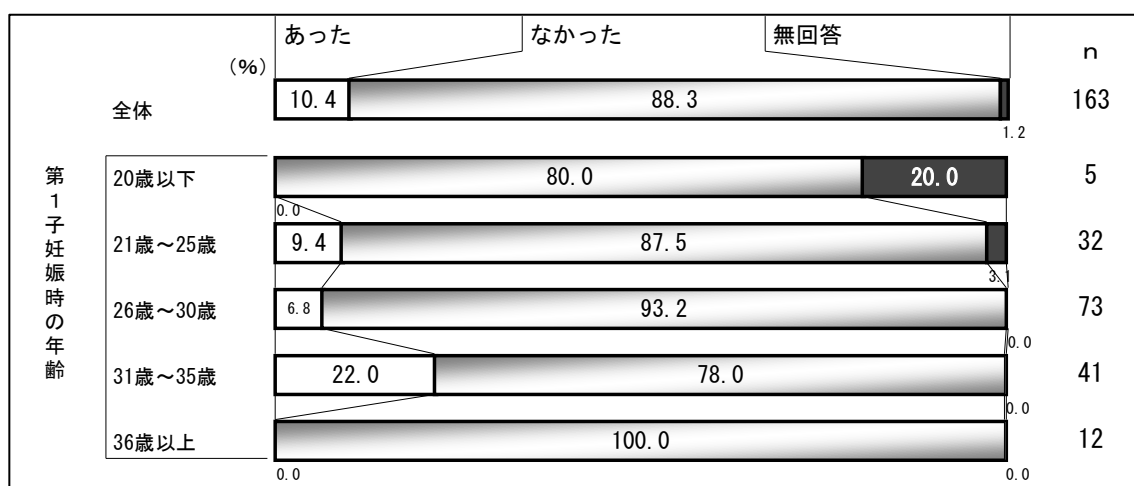
問 19-3 里帰り出産で保健サービスや医療を受けるにあたり困ったことがありましたか。

- 「なかった」が9割弱、「あった」が1割強を占める。

里帰り出産で保健サービスや医療を受けるのに困ったことがあったかたずねたところ、「なかった」が88.3%、「あった」が10.4%となっている。

第1子妊娠時の年齢で見ると、31～35歳では「あった」が22.0%と他よりも高くなっている。

図表 里帰り出産で保健サービスや医療を受けるのに困ったことがあったか  
(全体・属性別)

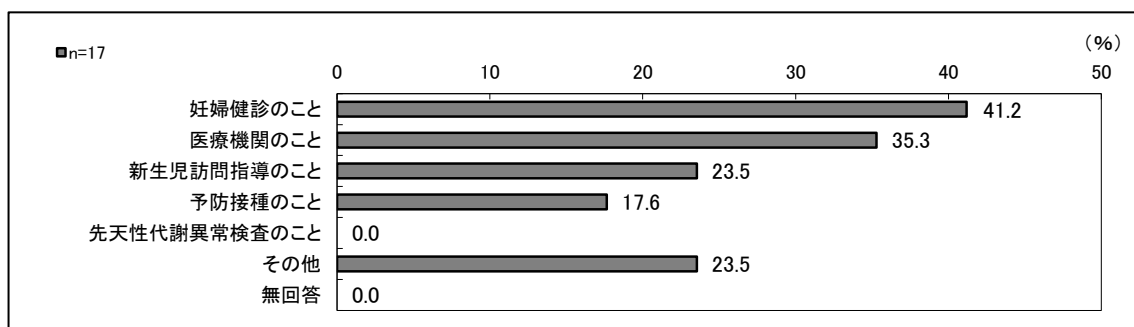


## (5) 困ったこと

※問 19-3-1 は、問 19-3 で「1. あった」と回答した方にお聞きします。  
問 19-3-1 どんなことで困りましたか。【複数回答】

困ったことについては、「妊婦健診のこと」(41.2%)が最も多く、次いで「医療機関のこと」(35.3%)、「新生児訪問指導のこと」(23.5%)、「予防接種のこと」(17.6%)、「その他」(23.5%)となっている。「先天性代謝異常検査のこと」は回答なしとなっている。

図表 困ったこと (全体/複数回答)

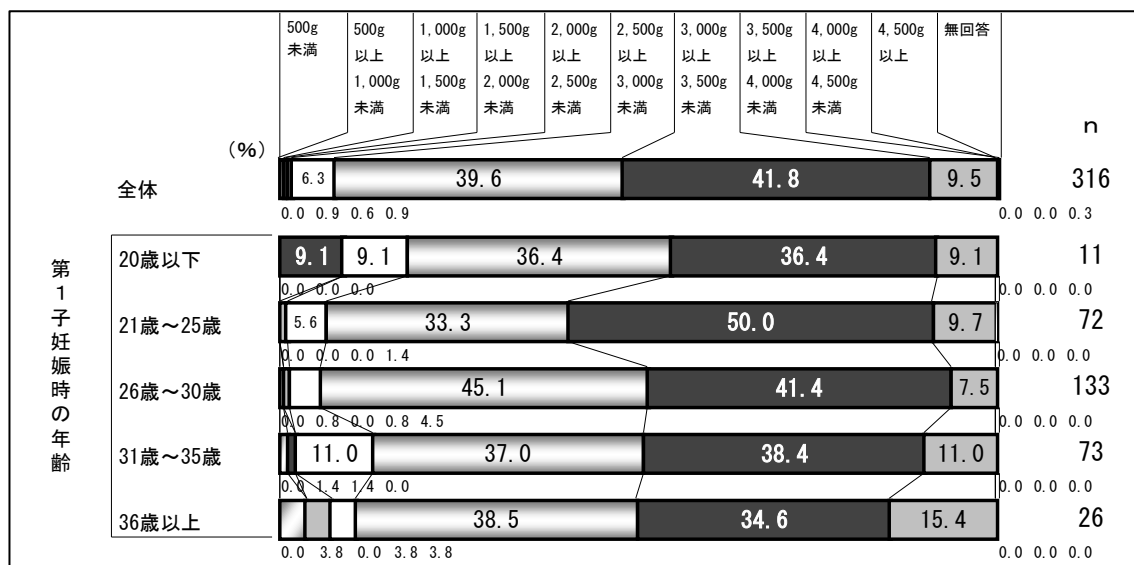


## (6) 第1子の出生時の体重

問 20 第1子の出生時の体重はどのくらいでしたか。

第1子の出生時の体重については、「3,000g 以上 3,500g 未満」が 41.8%、「2,500g 以上 3,000g 未満」が 39.6%、「3,500g 以上 4,000g 未満」が 9.5%、「2,000g 以上 2,500g 未満」が 6.3%、「500g 以上 1,000g 未満」・「1,500g 以上 2,000g 未満」が同率で 0.9%、「1,000g 以上 1,500g 未満」が 0.6%、「500g 未満」・「4,000g 以上 4,500g 未満」・「4,500g 以上」が回答なしとなっている。

図表 第1子の出生時の体重 (全体・属性別)

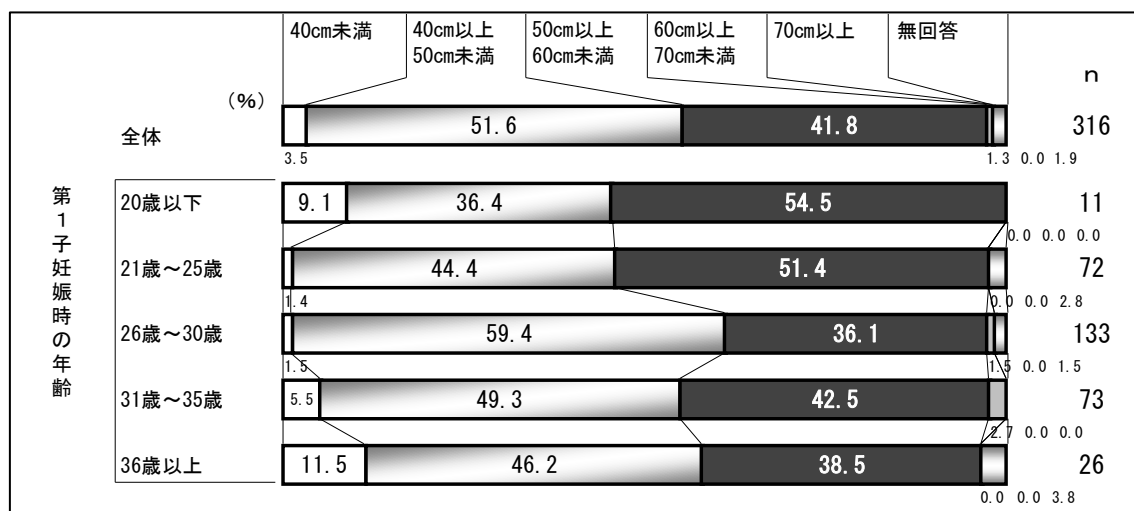


## (7) 第1子の出生時の身長

問 21 第1子の出生時の身長はどのくらいでしたか。

第1子の出生時の身長については、「40cm以上50cm未満」が51.6%、「50cm以上60cm未満」が41.8%、「40cm未満」が3.5%、「60cm以上70cm未満」が1.3%、「70cm以上」が0.0%、「無回答」が1.9%となっている。

図表 第1子の出生時の身長（全体・属性別）



## (8) 出産し子どもの顔を見た時の感情

問 22 出産し、お子さんの顔を見た時に嬉しいと感じましたか。

- ほぼすべての回答者が「嬉しかった」と回答している。

出産し子どもの顔を見た時の感情については、「嬉しかった」(90.8%)と「まあまあ嬉しかった」(7.6%)を合わせた「嬉しかった」が98.4%、「あまり嬉しくなかった」(1.3%)と「嬉しくなかった」(0.0%)を合わせた「嬉しくなかった」が1.3%となっている。

図表 出産し子どもの顔を見た時の感情 (全体・属性別)

		嬉しかった	まあまあ嬉しかった	あまり嬉しくなかった	嬉しくなかった	無回答	n
全体 (%)		90.8	7.6	1.3	0.0	0.3	316
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	11
	21歳~25歳	95.8	4.2	0.0	0.0	0.0	72
	26歳~30歳	88.7	8.3	3.0	0.0	0.0	133
	31歳~35歳	91.8	8.2	0.0	0.0	0.0	73
	36歳以上	88.5	11.5	0.0	0.0	0.0	26

## (9) 希望した出産ができたか

問 23 自分の希望した（満足な）出産ができましたか。

- “できた” が8割弱、“できなかった” が2割強を占める。

希望した出産ができたかたずねたところ、「できた」（44.0%）と「まあまあできた」（34.2%）を合わせた“できた”が78.2%、「あまりできなかった」（16.1%）と「できなかった」（5.4%）を合わせた“できなかった”が21.5%となっている。

図表 希望した出産ができたか（全体・属性別）

	できた					n
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	無回答	
全体	44.0	34.2	16.1	5.4	0.3	316
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	54.5	27.3	18.2	0.0	11
	21歳～25歳	51.4	27.8	15.3	5.6	72
	26歳～30歳	42.1	36.1	15.0	6.8	133
	31歳～35歳	39.7	38.4	17.8	4.1	73
	36歳以上	42.3	34.6	19.2	3.8	26

## (10) 産後1か月頃までに協力してくれた人はいたか

問 24 産後1か月頃までの時期に協力してくれた人はいましたか。

- 「いた」が9割以上を占める。「いない」は1割に満たない。

産後1か月頃までに協力してくれた人はいたかたずねたところ、「いた」が95.6%、「いなかった」が4.1%となっている。

図表 産後1か月頃までに協力してくれた人はいたか（全体・属性別）



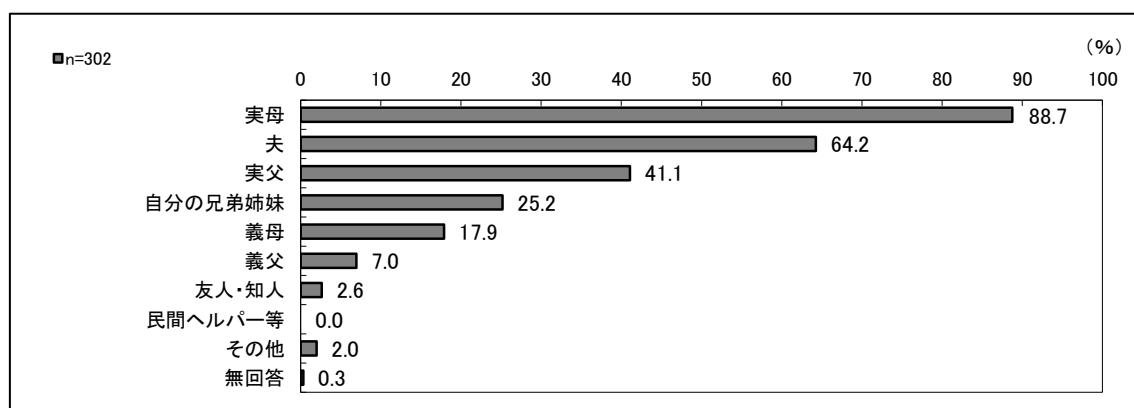
## (11) 協力してくれた人

※問 24-1 は、問 24 で「1. いた」と回答した方にお聞きします。  
問 24-1 誰が協力してくれましたか。【複数回答】

- 「実母」が他を大きく引き離して第1位。

協力してくれた人については、「実母」(88.7%)が最も多く、次いで「夫」(64.2%)、「実父」(41.1%)、「自分の兄弟姉妹」(25.2%)、「義母」(17.9%)、「義父」(7.0%)、「友人・知人」(2.6%)、「その他」(2.0%)となっている。「民間ヘルパー等」は回答なしとなっている。

図表 協力してくれた人 (全体/複数回答)





図表 協力してくれた人（全体・属性別／複数回答）

		合計	問24-1 協力してくれた人					義母	義父
			夫	実母	実父	自分の兄弟姉妹			
	全体	302	194	268	124	76	54	21	
		100.0%	64.2%	88.7%	41.1%	25.2%	17.9%	7.0%	
問2 居住地区	昭和地区	123	80	112	44	26	18	7	
		100.0%	65.0%	91.1%	35.8%	21.1%	14.6%	5.7%	
	長浦地区	119	76	105	55	34	21	5	
		100.0%	63.9%	88.2%	46.2%	28.6%	17.6%	4.2%	
	根形地区	16	10	14	6	3	3	2	
		100.0%	62.5%	87.5%	37.5%	18.8%	18.8%	12.5%	
	平岡地区	13	7	10	6	3	3	1	
100.0%		53.8%	76.9%	46.2%	23.1%	23.1%	7.7%		
中川・富岡地区	23	15	21	12	6	6	3		
	100.0%	65.2%	91.3%	52.2%	26.1%	26.1%	13.0%		
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	11	4	10	5	2	1	1	
		100.0%	36.4%	90.9%	45.5%	18.2%	9.1%	9.1%	
	21歳～25歳	69	51	60	28	20	13	5	
		100.0%	73.9%	87.0%	40.6%	29.0%	18.8%	7.2%	
	26歳～30歳	127	82	114	51	34	19	5	
		100.0%	64.6%	89.8%	40.2%	26.8%	15.0%	3.9%	
31歳～35歳	70	39	64	33	16	14	5		
	100.0%	55.7%	91.4%	47.1%	22.9%	20.0%	7.1%		
36歳以上	25	18	20	7	4	7	5		
	100.0%	72.0%	80.0%	28.0%	16.0%	28.0%	20.0%		
		合計	問24-1 協力してくれた人				無回答	非該当	
			友人・知人	民間ヘルパー等	その他				
	全体	302	8	0	6	1	14		
		100.0%	2.6%	0.0%	2.0%	0.3%			
問2 居住地区	昭和地区	123	3	0	2	1	2		
		100.0%	2.4%	0.0%	1.6%	0.8%			
	長浦地区	119	3	0	1	0	7		
		100.0%	2.5%	0.0%	0.8%	0.0%			
	根形地区	16	0	0	1	0	1		
		100.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%			
	平岡地区	13	1	0	1	0	0		
100.0%		7.7%	0.0%	7.7%	0.0%				
中川・富岡地区	23	1	0	1	0	2			
	100.0%	4.3%	0.0%	4.3%	0.0%				
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	11	1	0	0	0	0		
		100.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%			
	21歳～25歳	69	1	0	3	1	3		
		100.0%	1.4%	0.0%	4.3%	1.4%			
	26歳～30歳	127	5	0	0	0	6		
		100.0%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%			
31歳～35歳	70	0	0	3	0	3			
	100.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%				
36歳以上	25	1	0	0	0	1			
	100.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%				

## (12) 産後3か月位の間気分が沈んだりしたことがあったか

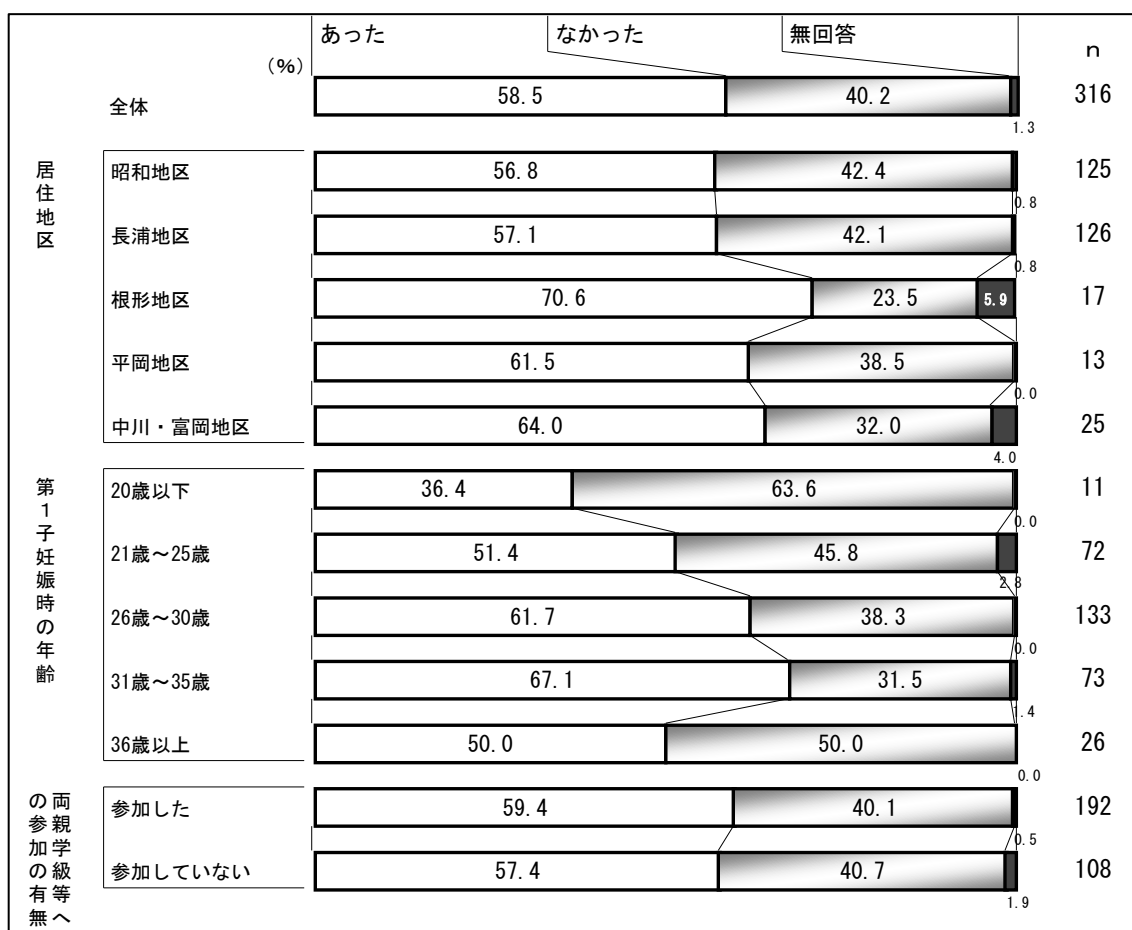
問 25 産後3か月くらいの中に、気分が沈んだり、涙もろくなったり、何もする気になれないということがありましたか。

- 「あった」が6割弱、「なかった」が4割強を占める。

産後3か月位の間気分が沈んだりしたことがあったかたずねたところ、「あった」が58.5%、「なかった」が40.2%となっている。

第1子妊娠時の年齢で見ると、26歳から35歳まででは、「あった」が6割以上を占めている。

図表 産後3か月位の間気分が沈んだりしたことがあったか（全体・属性別）



### (13) 接種可能な予防接種のうち受けていないものはあるか

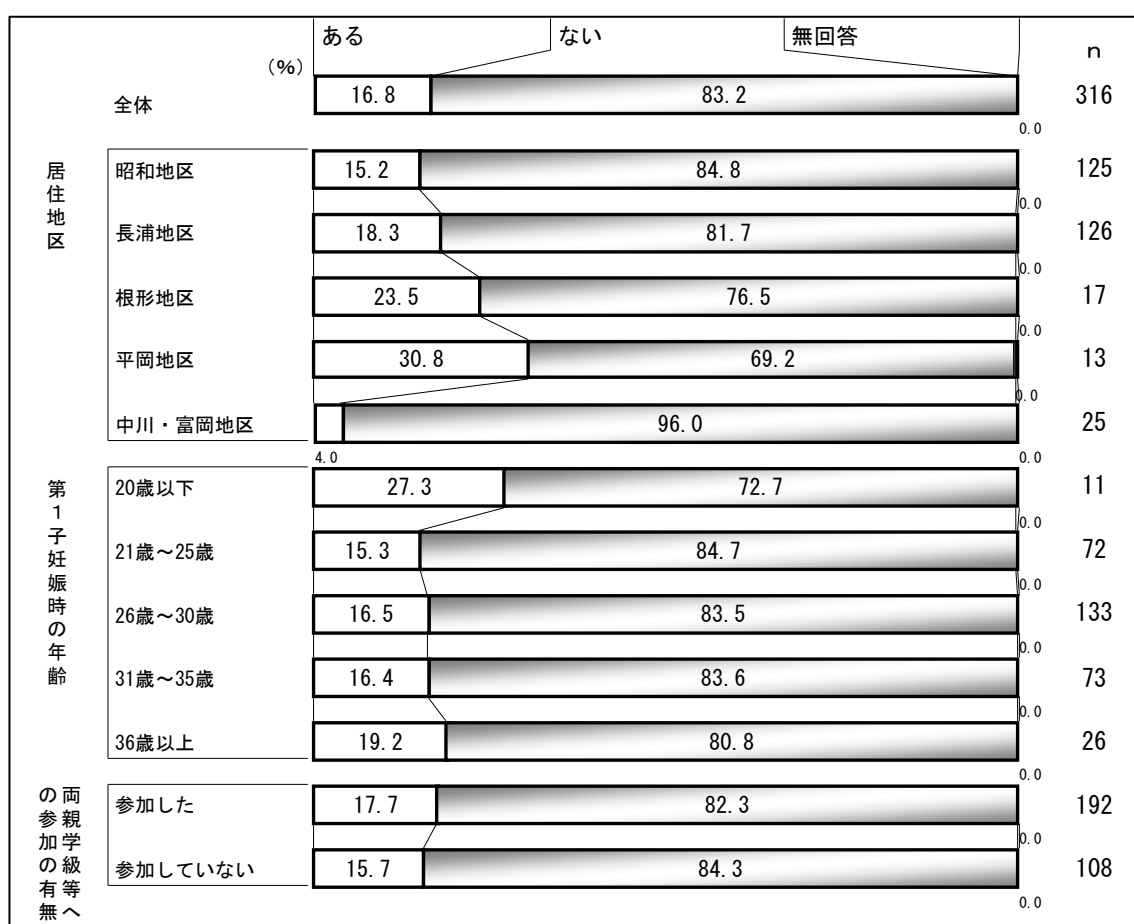
問 26 これまでに接種可能な予防接種のうち、お子さんに受けさせていないものはありますか。

- 「ない」が8割強、「ある」が2割弱を占める。

接種可能な予防接種のうち受けていないものはあるかたずねたところ、「ない」が83.2%、「ある」が16.8%となっている。

居住地区でみると、中川・富岡地区では「ない」が96.0%と他の地区よりも高くなっている。

図表 接種可能な予防接種のうち受けていないものはあるか（全体・属性別）



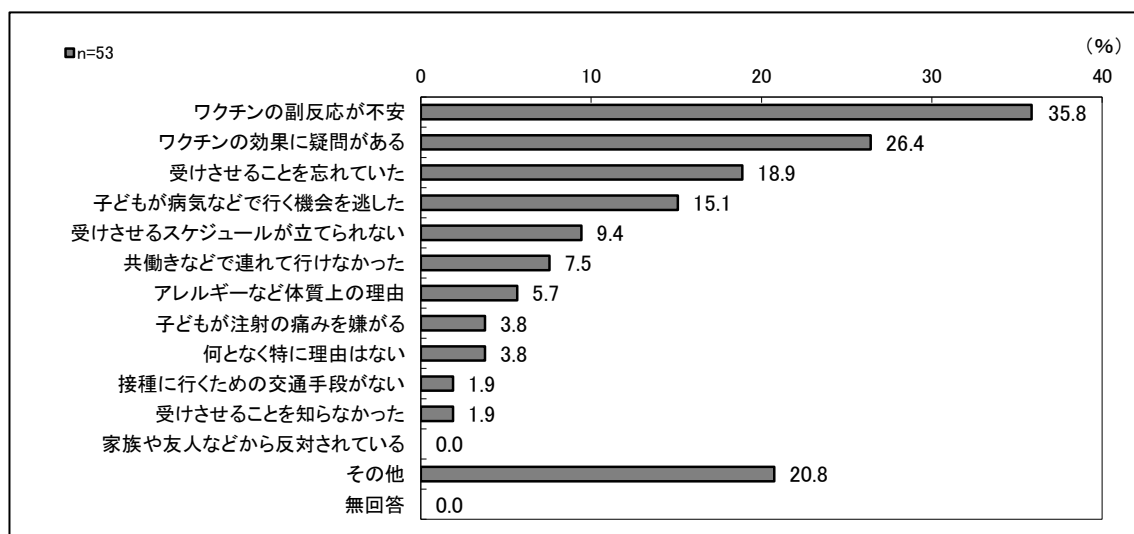
#### (14) 予防接種をすべて受けさせていない理由

※問 26-1 は、問 26 で「1. ある」と回答した方にお聞きします。  
問 26-1 予防接種をすべて受けさせていない理由は何ですか。

- 「ワクチンの副反応が不安」が第1位。「ワクチンの効果に疑問がある」、「受けさせることを忘れていた」などが続く。

予防接種をすべて受けさせていない理由については、「ワクチンの副反応が不安」(35.8%)が最も多く、次いで「ワクチンの効果に疑問がある」(26.4%)、「受けさせることを忘れていた」(18.9%)、「子どもが病気などで行く機会を逃した」(15.1%)、「受けさせるスケジュールが立てられない」(9.4%)、「共働きなどで連れて行けなかった」(7.5%)、「アレルギーなど体質上の理由」(5.7%)、「子どもが注射の痛みを嫌がる」・「なんとなく特に理由はない」(同率 3.8%)、「接種に行くための交通手段がない」・「受けさせることを知らなかった」(同率 1.9%)、「その他」(20.8%)となっている。「家族や友人などから反対されている」は回答なしとなっている。

図表 予防接種をすべて受けさせていない理由 (全体/複数回答)



図表 予防接種をすべて受けさせていない理由（全体・属性別／複数回答）

		合計	問26-1 予防接種をすべて受けさせていない理由							
			子どもが病気などで行く機会を逃した	受けさせるスケジュールが立てられない	共働きなどで連れて行けなかった	接種に行くための交通手段がない	受けさせることを知らなかった	受けさせることを忘れていた	アレルギーなど体質上の理由	ワクチンの効果に疑問がある
	全体	53	8	5	4	1	1	10	3	14
		100.0%	15.1%	9.4%	7.5%	1.9%	1.9%	18.9%	5.7%	26.4%
問2 居住地区	昭和地区	19	3	1	1	0	0	3	1	4
		100.0%	15.8%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%	15.8%	5.3%	21.1%
	長浦地区	23	4	2	1	1	0	4	1	7
		100.0%	17.4%	8.7%	4.3%	4.3%	0.0%	17.4%	4.3%	30.4%
	根形地区	4	0	1	0	0	0	0	0	2
		100.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	平岡地区	4	0	1	0	0	1	2	1	0
		100.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%
	中川・富岡地区	1	1	0	1	0	0	1	0	0
		100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	3	1	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	21歳～25歳	11	2	4	1	1	0	5	0	1
		100.0%	18.2%	36.4%	9.1%	9.1%	0.0%	45.5%	0.0%	9.1%
	26歳～30歳	22	2	1	3	0	0	0	2	9
		100.0%	9.1%	4.5%	13.6%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	40.9%
31歳～35歳	12	3	0	0	0	0	4	0	2	
	100.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	
	36歳以上	5	0	0	0	0	1	1	1	2
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%
問18 両親学級等への参加の有無	参加した	34	3	3	4	0	0	5	3	10
		100.0%	8.8%	8.8%	11.8%	0.0%	0.0%	14.7%	8.8%	29.4%
	参加していない	17	3	2	0	1	1	4	0	4
		100.0%	17.6%	11.8%	0.0%	5.9%	5.9%	23.5%	0.0%	23.5%
		合計	問26-1 予防接種をすべて受けさせていない理由							
			ワクチンの副反応が不安	子どもが注射の痛みを嫌がる	家族や友人などから反対されている	何となく特に理由はない	その他	無回答	非該当	
	全体	53	19	2	0	2	11	0	263	
		100.0%	35.8%	3.8%	0.0%	3.8%	20.8%	0.0%		
問2 居住地区	昭和地区	19	7	1	0	1	5	0	106	
		100.0%	36.8%	5.3%	0.0%	5.3%	26.3%	0.0%		
	長浦地区	23	10	1	0	0	6	0	103	
		100.0%	43.5%	4.3%	0.0%	0.0%	26.1%	0.0%		
	根形地区	4	0	0	0	1	0	0	13	
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%		
	平岡地区	4	1	0	0	0	0	0	9	
		100.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	中川・富岡地区	1	0	0	0	0	0	0	24	
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	3	1	0	0	0	1	0	8	
		100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%		
	21歳～25歳	11	5	1	0	0	1	0	61	
		100.0%	45.5%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%		
	26歳～30歳	22	8	1	0	2	5	0	111	
		100.0%	36.4%	4.5%	0.0%	9.1%	22.7%	0.0%		
31歳～35歳	12	4	0	0	0	3	0	61		
	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%			
	36歳以上	5	1	0	0	0	1	0	21	
		100.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%		
問18 両親学級等への参加の有無	参加した	34	16	1	0	1	7	0	158	
		100.0%	47.1%	2.9%	0.0%	2.9%	20.6%	0.0%		
	参加していない	17	3	1	0	1	3	0	91	
		100.0%	17.6%	5.9%	0.0%	5.9%	17.6%	0.0%		

## 5 子どもの安全・育児における協力について

### (1) 1歳～14歳の子どもは事故死が多いことを知っているか

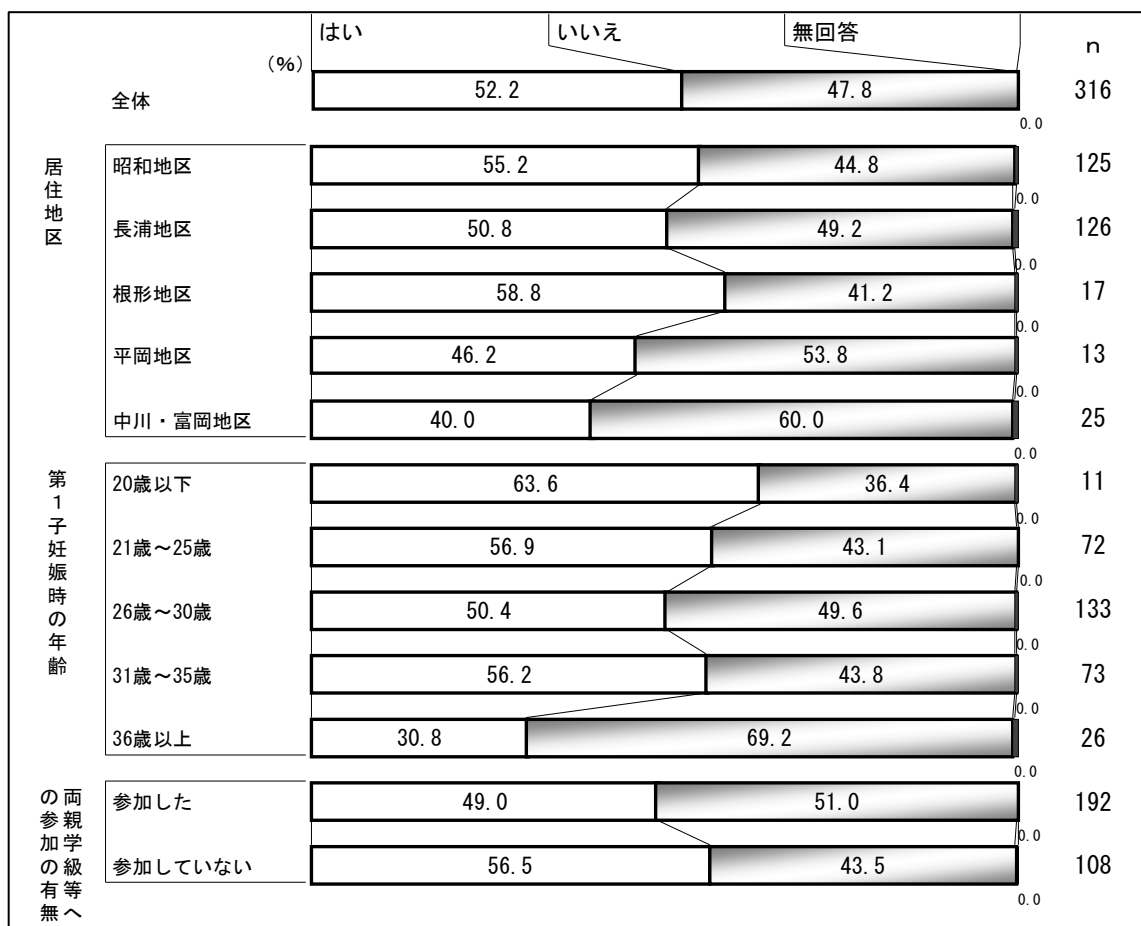
問 27 1歳から14歳までの子どもは、病気で亡くなるよりも事故で亡くなる子どもの方が多いことを知っていましたか。

- 「はい」が「いいえ」を上回る。

1歳～14歳の子どもは事故死が多いことを知っているかたずねたところ、「はい」が52.2%、「いいえ」が47.8%となっている。

第1子妊娠時の年齢で見ると、36歳以上では「いいえ」が69.2%と他よりも高くなっている。両親学級等への参加の有無で見ると、参加したグループでは「いいえ」の割合が高くなっている。

図表 1歳～14歳の子どもは事故死が多いことを知っているか（全体・属性別）



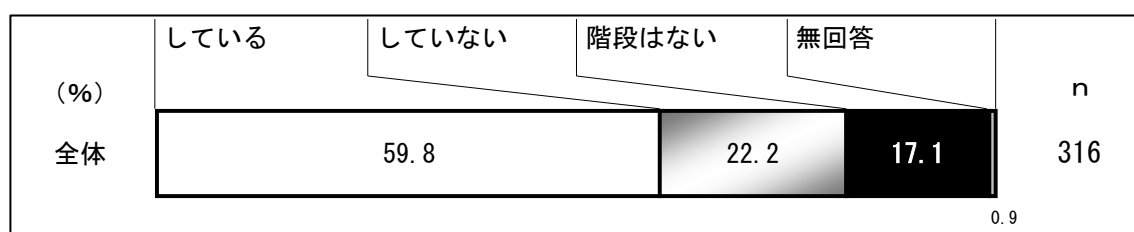
## (2) 階段に柵をつける工夫

問 28-1 階段などから子どもが落ちないように、柵をつけていますか。

- 「している」が6割弱、「していない」が2割強を占める。

階段に柵をつける工夫については、「している」が 59.8%、「していない」が 22.2%、「階段はない」が 17.1%となっている。

図表 階段に柵をつける工夫（全体・属性別）



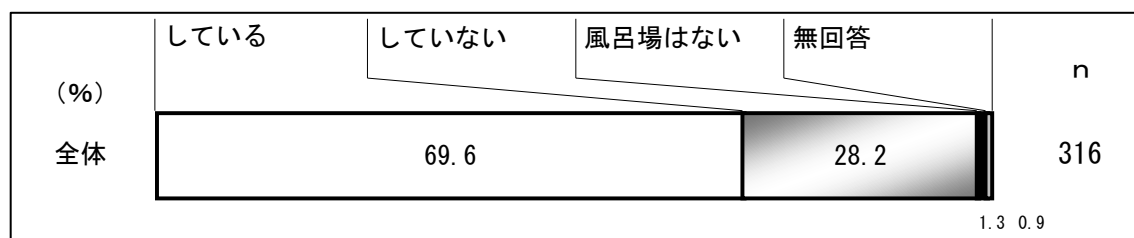
## (3) 浴槽に落ちない工夫

問 28-2 水を張った浴槽に子どもが落ちないように工夫していますか。

- 「している」が7割弱、「していない」が3割弱を占める。

浴槽に落ちない工夫を知っているかたずねたところ、「している」が 69.6%、「していない」が 28.2%、「風呂場はない」が 1.3%となっている。

図表 浴槽に落ちない工夫（全体・属性別）



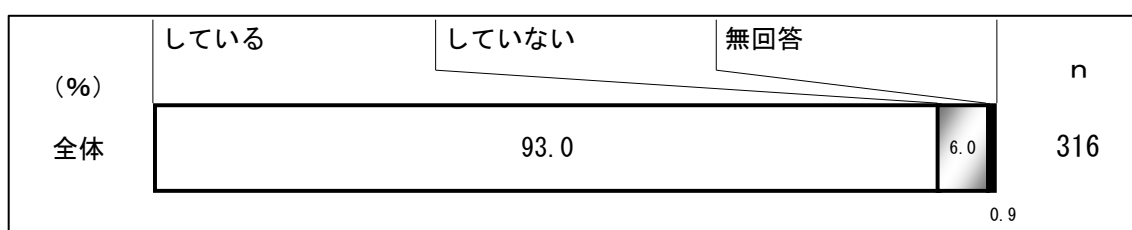
#### (4) 子どもだけを家に残さない工夫

問 28-3 子どもだけを家に残さないようにしていますか。

- 「している」が9割強を占める。「していない」は1割に満たない。

子どもだけを家に残さない工夫については、「している」が93.0%、「していない」が6.0%となっている。

図表 子どもだけを家に残さない工夫（全体・属性別）



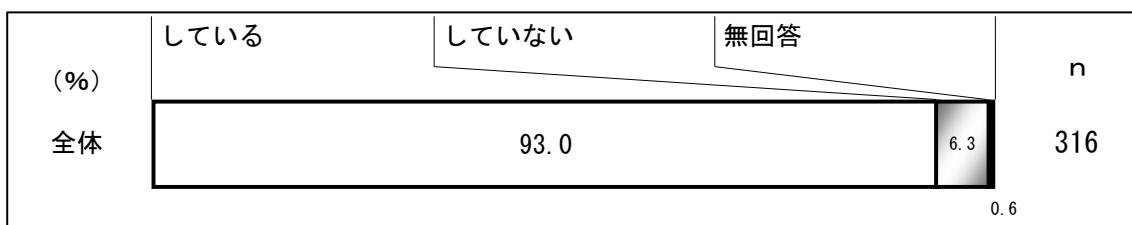
#### (5) 誤飲を防ぐ工夫

問 28-4 誤って飲み込まないように、薬やお金などは子どもの手の届かないところに置いていますか。

- 「している」が9割強を占める。「していない」は1割に満たない。

誤飲を防ぐ工夫については、「している」が93.0%、「していない」が6.3%となっている。

図表 誤飲を防ぐ工夫（全体・属性別）





## (6) 玄関から飛び出さない工夫

問 28-5 玄関から飛び出さないように柵をつけたり、施錠などしたりしていますか。

- 「している」が9割弱、「していない」が1割強を占める。

玄関から飛び出さない工夫については、「している」が85.8%、「していない」が13.3%となっている。

図表 玄関から飛び出さない工夫（全体・属性別）

(%)	している	していない	無回答	n
全体	85.8	13.3	0.9	316

## (7) その他の工夫

問 28-6 その他にしている工夫があったらお書きください。

その他の工夫として記載があったものは以下のとおり。

図表 その他の工夫

- 常にマドに近付いたり、台所にきたり、（動いてる）洗たく機に近付いたら、気をつけてねと声かけしている。
- コンセントにカバーをつける。
- 引き出しにロック、ストーブに囲い、キッチン入口に柵、ゴミ箱は床に置かない。
- 風呂場入口ドアは施錠。
- 家具の角にクッションをはる。
- 包丁はすぐに手の届かないところに片付ける。子どもが起きている時は揚げ物をしない。
- コンセントにパーツをさしこみ、指入れ防止。
- 台所に入らせないようにしている。
- 危ないということを書いて、伝えている。
- 階段につながるドアや引き出しにロックをつけた。床にパズルマットを敷いた。
- トイレに1人で入れない様、チャイルドロックをしていた。
- 子どもたちが小さいうちは、キッチンに入らないよう、柵をつけていました。
- 小さなおもちゃは、親が近くにいる時のみ出す。
- 家具の角にガードをつける。寝ている顔まわりに物を置かない。
- 誤飲防止のため、小さいおもちゃは分別する。刃物は隠す。窓を開けっぱなしにしない。ベランダに出さない。
- 角があるものに保護シートをつけていた。（机など）。

- キッチン、アイロン等、火傷等につながるような事に気をつけている。
- 窓に市販の防犯用ロックを付けている。
- 家具等のすみ、角にクッション、スポンジを付け、ぶつけても怪我をしないように工夫していた。
- ドアで指をはさまないようにグッズを使用。棚などのかどでぶつけないようにクッションをつけた。
- 台所にゲートをつけたり、ドアの取手を縦向きにつけかえたりして、子どもが行かれるスペースを制限した。
- 窓などの近くに、台やイスなどを置かない。
- 料理をしている時、鍋の取手などは中に入れるようにしている。
- コンセントに指をつっこまないように、ふさぐ用のものを入れていた。
- 家事（ごはんづくり、皿洗いなど）の時は、サークルの中で遊ばせる。テレビ台の（開き戸）ストッパーをつける。つかまり立ちの時は、背負うクッションつける。ベッド柵。
- テーブルや机のまわりをカバー、コンセントカバー、ドアで指がはさまらないようカバー。
- 窓のカギの他にロックをかけ、万一カギを開けても窓が開かないようにしている。
- カギは閉めるだけでなく、ロックまできちんとしている。
- コンセントの穴はふさいでいる。あと頭を打ったりしないようマットのサークルを使用し、赤ちゃんスペースをつくっていた。
- テレビや TV 台の角に、コーナークッション設置。キッチン、引き出しやドアなどにチャイルドロック。
- 庭に出れないように雨戸ロックを取り付けた。家具の扉が開閉できないようにロックを付けた。
- 転倒防止のため、ベッドでなく床に布団を敷いて寝ている。
- 危ない物は、手の届かない場所に置くようにしていた。常に目を離さないようにしていた。ベッドではなく布団で寝かせるようにして、転倒防止をしていた。手が空くようにおんぶしていた。
- 厨房は立ち入り禁止。
- 手の届くところに、口に入る大きさの物を置かないようにした。
- かぎの開け方を教えない。台所には1人で行かないように声かけ。コンロにかぎをつける。
- キッチンの収納扉にストッパーを付けている。
- 台所に入れないように、柵をつけている。窓の二重ロックを閉めている。
- どうしても手が届いてしまう引き出しにはフック、台所にも入れないように柵をした。
- 危険なところにはチャイルドロック、角にはクッション材、踏み台などは片付けておく。
- コーナーガードを付けている。
- 棚の角に頭などぶつけても危なくないように、ガードしていた。
- キッチンに入れないように柵をつける。2F 窓から転落しないように、ベッドなど高さのある家具は窓から十分に離す。
- テーブルなどカドをガード。
- 台所に入れないようにフェンスを設置している。転倒した時のためにジョイントマットを敷いている。引き出し等にロックをかけている。
- とびらへの簡易ロックをつける、コンセントをふさぐ、洗剤などの口に入ると危ない日用品は、子どもでは開けられない別室にて1ヶ所にまとめて管理。
- キッチンに入らないようにベビーゲートをしている。勝手に外に出てしまうことのない様、玄関前もゲートでふさいでいる。
- 棚のとびらを子どもが開けられないようにしている。
- テーブルなど角があるものにカバー。コンセントカバー。小上がりスペースの下にクッションマットを敷いている。

- 床にマットをひいたり、机のかどにカバーをした。
- 窓が開かないように二重で鍵をかけている。
- 家具の角にカバーをつけた。引き出しを開けないように、ストッパーやコンセントキャップをつけた。
- 大人がさわって楽しそう、おいしそうなのは、子どもたちの前で楽しんだり、食べたりしない（お酒）。
- 1人にしない。
- コンセントにカバーを付けていた。
- 音センサー
- 引き出しのチャイルドロック
- テーブルの角にカバーを付ける・コンセントをふさぐ
- ベランダに出ないよう二重ロックをつけた
- 家具の角にクッションを貼った
- 机や台など角にぶつけないように保護してる。なるべくドア近くに踏み台になりそうな物など置かない
- クローズド外構、電動ゲート、窓の二重ロック、室外機の場所、ベランダに物を置かない、見守りカメラ
- 引き出しや扉が開かないようチャイルドロック、コンセントカバー、テーブル等に頭を打たないようにクッション材を付けた。暖房は火傷が怖いのでエアコンに変更。など
- リビングの窓の鍵には、暗証番号を入力しないと開かないようにしてある。
- 頭をぶつけないように、机の角などにクッションを貼る。滑りやすいカーペットはひかない。
- 前もって子どもに伝えておく。見えないところに片付ける。
- キッチン用品など危険物に触れぬよう、ドアの取手にフックをつけている。（開けられないように）
- ベビーガード
- 机のかどやドアの指挟みなど。
- コンセントにカバーをしている
- 遊んでいて落ちているおもちゃ、紙など踏んで怪我をしたり滑らないようにすぐ片付けるようにしている。

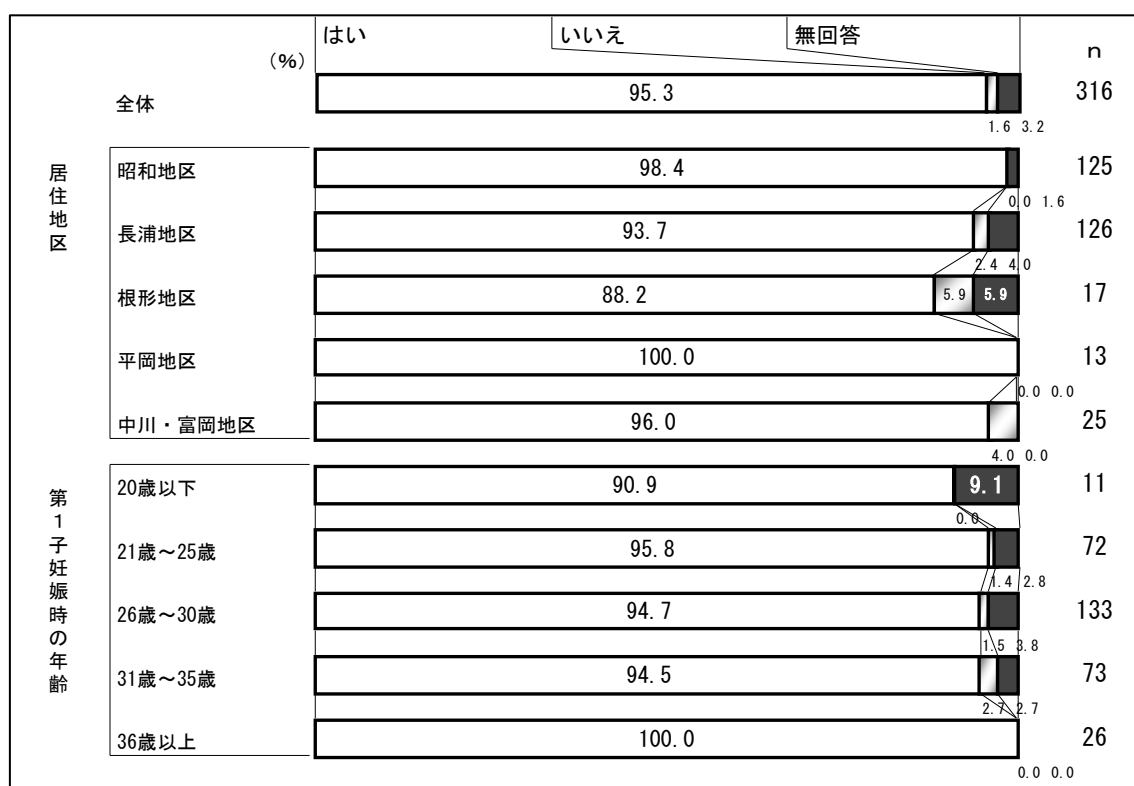
## (8) チャイルドシートをしているか

問 29 子どもを自動車に乗せる時にはチャイルドシートをしていますか。

- 「はい」が9割以上を占める。

チャイルドシートをしているかたずねたところ、「はい」が95.3%、「いいえ」が1.6%となっている。

図表 チャイルドシートをしているか（全体・属性別）



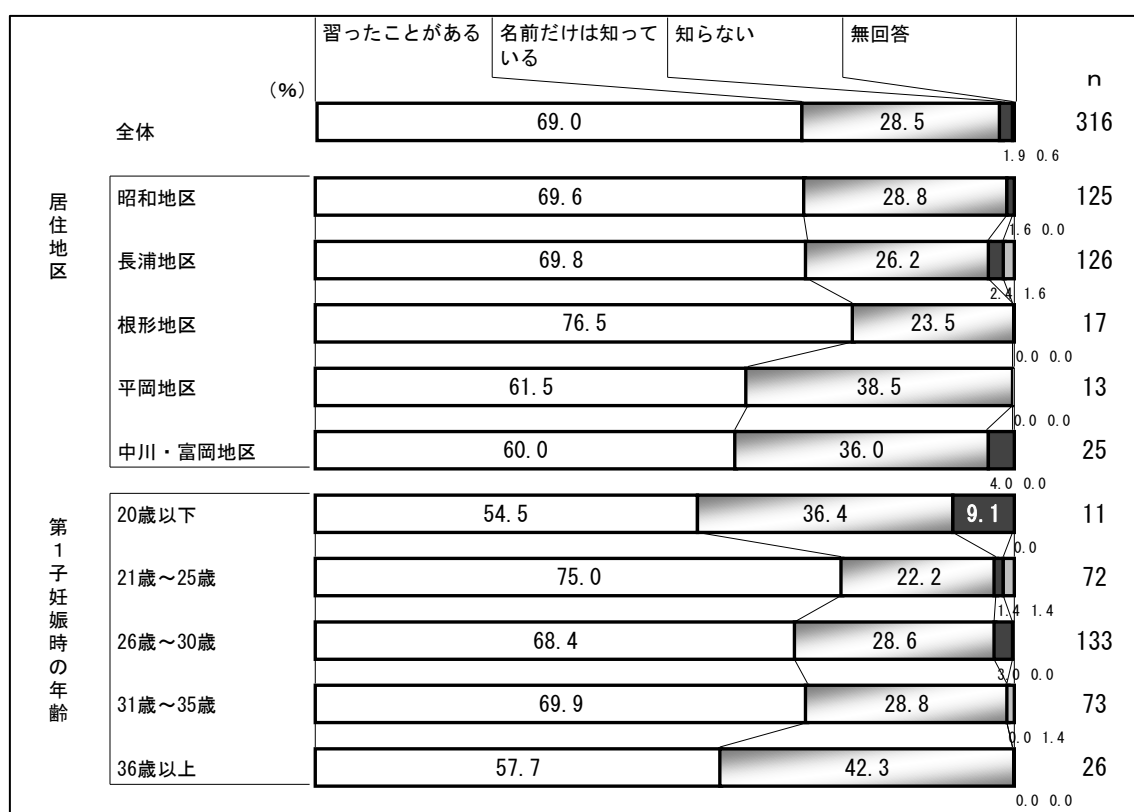
## (9) 心肺蘇生法の認知

問 30 心肺蘇生法を知っていますか。

- 「習ったことがある」が7割弱、「名前だけは知っている」が3割弱を占める。

心肺蘇生法の認知については、「習ったことがある」が69.0%、「名前だけは知っている」が28.5%、「知らない」が1.9%となっている。

図表 心肺蘇生法の認知（全体・属性別）



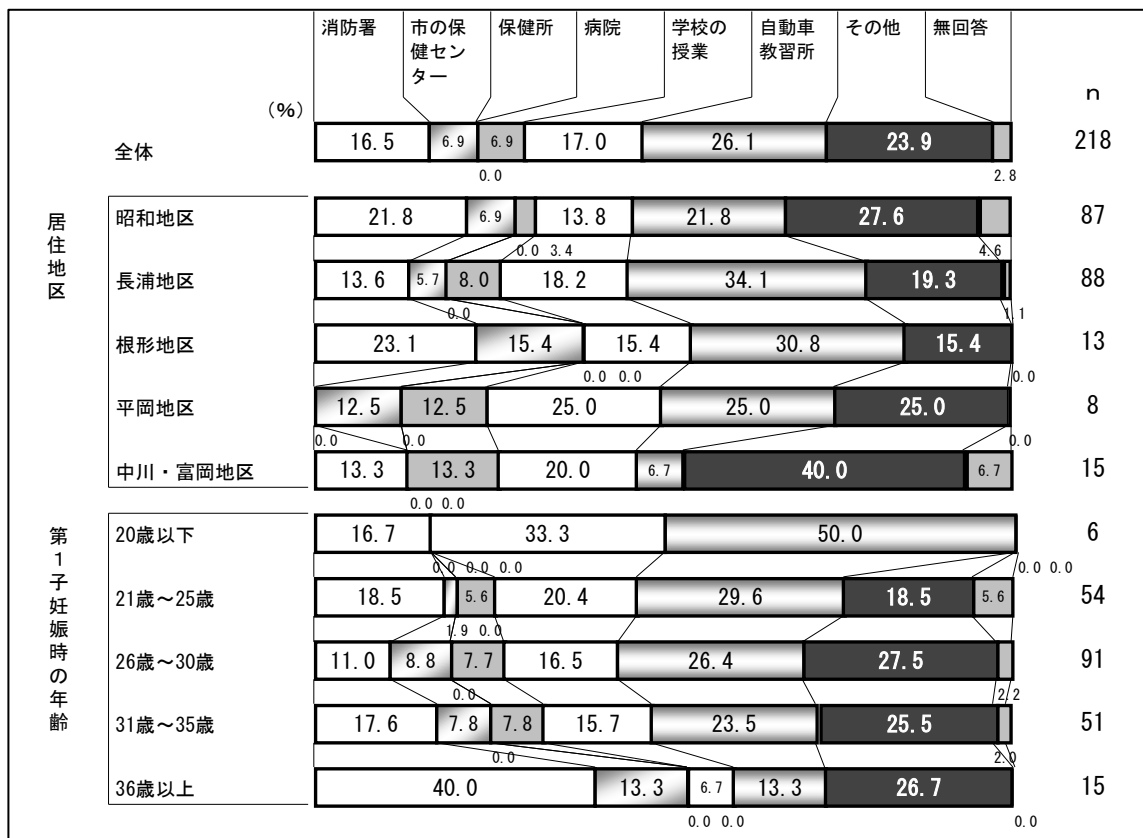
## (10) 習った場所

※問 30-1 は、問 30 で「1. 習ったことがある」と回答した方にお聞きします。  
問 30-1 どこで習いましたか。【複数回答】

- 「自動車教習所」が3割弱、「学校の授業」、「消防署」がともに2割弱を占める。

習った場所については、「自動車教習所」が 26.1%、「学校の授業」が 17.0%、「消防署」が 16.5%、「市の保健センター」・「病院」が同率で 6.9%、「その他」が 23.9%、「保健所」は回答なしとなっている。

図表 習った場所（全体・属性別）



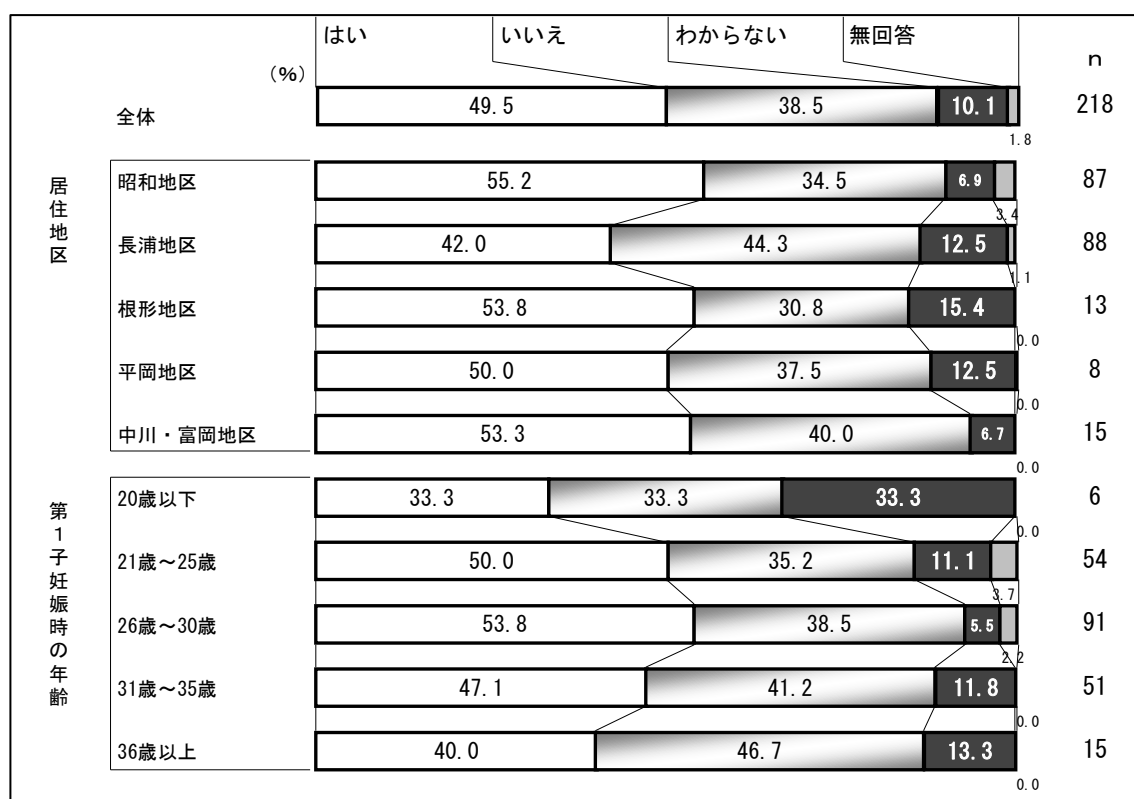
### (11) 子どもの蘇生法を習ったか

※問 30-2 は、問 30 で「1. 習ったことがある」と回答した方にお聞きします。  
問 30-2 その際、子どもの蘇生法は習いましたか。

- 「はい」が5割弱、「いいえ」が4割弱、「わからない」が1割強を占める。

子どもの蘇生法の認知については、「はい」が49.5%、「いいえ」が38.5%、「わからない」が10.1%となっている。

図表 子どもの蘇生法の認知（全体・属性別）



## (12) 実際に心肺蘇生法を実践する自信はあるか

※問 30-3 は、問 30 で「1. 習ったことがある」と回答した方にお聞きします。  
問 30-3 実際に心肺蘇生法を実践する自信はありますか。

- 「いいえ」が5割弱、「わからない」が3割強を占める。

実際に心肺蘇生法を実践する自信はあるかたずねたところ、「いいえ」が 49.5%、「はい」が 13.8%、「わからない」が 30.3%となっている。

図表 実際に心肺蘇生法を実践する自信はあるか（全体・属性別）

		はい	いいえ	わからない	無回答	n
		(% )				
全体		13.8	49.5	30.3	6.4	218
居住地区	昭和地区	12.6	51.7	31.0	4.6	87
	長浦地区	14.8	42.0	34.1	9.1	88
	根形地区	15.4	61.5	15.4	7.7	13
	平岡地区	12.5	50.0	25.0	12.5	8
	中川・富岡地区	6.7	73.3	20.0	0.0	15
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	33.3	33.3	33.3	0.0	6
	21歳～25歳	9.3	46.3	33.3	11.1	54
	26歳～30歳	14.3	45.1	34.1	6.6	91
	31歳～35歳	17.6	64.7	15.7	2.0	51
	36歳以上	6.7	46.7	40.0	6.7	15



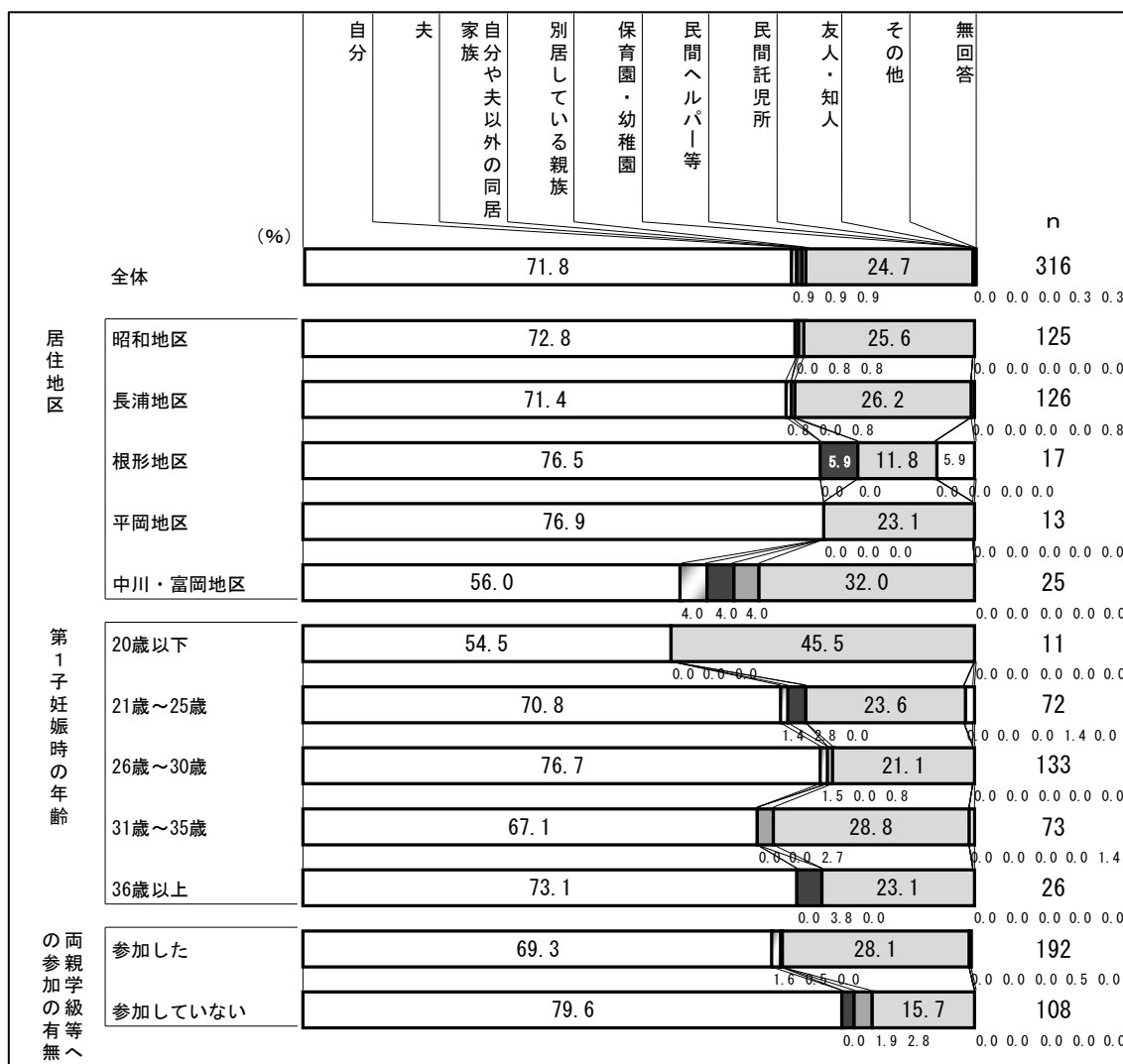
### (13) 主に日中の育児をしている人

問 31 日中の育児は、主にどなたが行っていますか。続柄はあなたから見たものとして  
ます。

- 「自分」が7割強、「保育園・幼稚園」が2割強を占める。

主に日中の育児をしている人については、「自分」が71.8%、「保育園・幼稚園」が24.7%、「夫」、「自分や夫以外の同居家族」、「別居している親族」が0.9%、「その他」が0.3%、「民間ヘルパー等」、「民間託児所」、「友人・知人」が回答なしとなっている。

図表 主に日中の育児をしている人（全体・属性別）



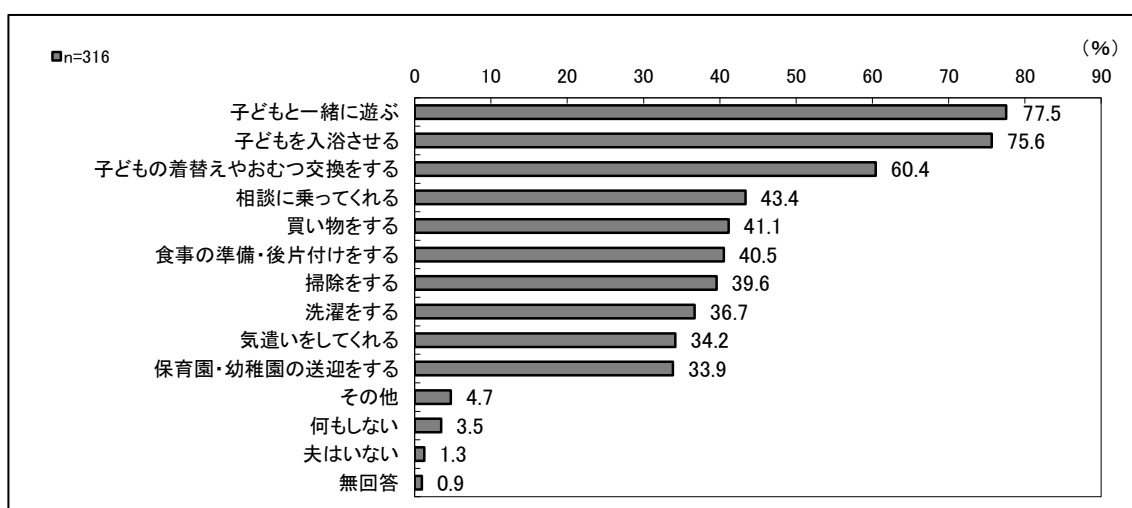
## (14) 夫の育児参加の形

問 32 夫は、育児にどのような形で参加してくれていますか。【複数回答】

- 「子どもと一緒に遊ぶ」が第1位。「子どもを入浴させる」、「子どもの着替えやおむつ交換をする」などが続く。

夫の育児参加の形については、「子どもと一緒に遊ぶ」(77.5%)が最も多く、次いで「子どもを入浴させる」(75.6%)、「子どもの着替えやおむつ交換をする」(60.4%)、「相談に乗ってくれる」(43.4%)、「買い物をする」(41.1%)、「食事の準備・後片付けをする」(40.5%)、「掃除をする」(39.6%)、「洗濯をする」(36.7%)、「気遣いをしてくれる」(34.2%)、「保育園・幼稚園の送迎をする」(33.9%)、「その他」(4.7%)となっている。なお、「何もしない」は3.5%、「夫はいない」は1.3%となっている。

図表 夫の育児参加の形 (全体/複数回答)



図表 夫の育児参加の形（全体・属性別／複数回答）

		合計	問32 夫の育児参加の形						
			子どもを入浴させる	子どもの着替えやおむつ交換をする	子どもと一緒に遊ぶ	保育園・幼稚園の送迎をする	洗濯をする	食事の準備・後片付けをする	買い物をする
	全体	316	239	191	245	107	116	128	130
		100.0%	75.6%	60.4%	77.5%	33.9%	36.7%	40.5%	41.1%
問2 居住地区	昭和地区	125	94	78	101	40	52	56	49
		100.0%	75.2%	62.4%	80.8%	32.0%	41.6%	44.8%	39.2%
	長浦地区	126	94	77	98	46	44	46	56
		100.0%	74.6%	61.1%	77.8%	36.5%	34.9%	36.5%	44.4%
	根形地区	17	13	9	12	5	3	6	6
		100.0%	76.5%	52.9%	70.6%	29.4%	17.6%	35.3%	35.3%
	平岡地区	13	11	7	8	2	3	5	2
	100.0%	84.6%	53.8%	61.5%	15.4%	23.1%	38.5%	15.4%	
	中川・富岡地区	25	20	15	19	9	10	11	12
		100.0%	80.0%	60.0%	76.0%	36.0%	40.0%	44.0%	48.0%
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	11	5	4	5	3	4	4	4
		100.0%	45.5%	36.4%	45.5%	27.3%	36.4%	36.4%	36.4%
	21歳～25歳	72	56	42	53	26	26	33	31
		100.0%	77.8%	58.3%	73.6%	36.1%	36.1%	45.8%	43.1%
	26歳～30歳	133	102	84	106	44	56	54	56
		100.0%	76.7%	63.2%	79.7%	33.1%	42.1%	40.6%	42.1%
	31歳～35歳	73	55	44	59	22	24	27	29
		100.0%	75.3%	60.3%	80.8%	30.1%	32.9%	37.0%	39.7%
	36歳以上	26	20	17	21	12	6	10	10
		100.0%	76.9%	65.4%	80.8%	46.2%	23.1%	38.5%	38.5%
問18 両親学級等への参加の有無	参加した	192	144	119	154	70	78	82	79
		100.0%	75.0%	62.0%	80.2%	36.5%	40.6%	42.7%	41.1%
	参加していない	108	82	63	79	33	31	40	43
		100.0%	75.9%	58.3%	73.1%	30.6%	28.7%	37.0%	39.8%
		合計	問32 夫の育児参加の形						
			掃除をする	相談に乗ってくれる	気遣いをしてくれる	その他	何もしない	夫はいない	無回答
	全体	316	125	137	108	15	11	4	3
		100.0%	39.6%	43.4%	34.2%	4.7%	3.5%	1.3%	0.9%
問2 居住地区	昭和地区	125	52	56	47	7	5	0	0
		100.0%	41.6%	44.8%	37.6%	5.6%	4.0%	0.0%	0.0%
	長浦地区	126	50	55	43	3	6	3	3
		100.0%	39.7%	43.7%	34.1%	2.4%	4.8%	2.4%	2.4%
	根形地区	17	6	7	4	2	0	0	0
		100.0%	35.3%	41.2%	23.5%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	平岡地区	13	3	4	4	0	0	0	0
	100.0%	23.1%	30.8%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	中川・富岡地区	25	8	9	8	2	0	0	0
		100.0%	32.0%	36.0%	32.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	11	3	1	2	1	0	2	1
		100.0%	27.3%	9.1%	18.2%	9.1%	0.0%	18.2%	9.1%
	21歳～25歳	72	28	34	25	2	5	0	1
		100.0%	38.9%	47.2%	34.7%	2.8%	6.9%	0.0%	1.4%
	26歳～30歳	133	55	58	45	9	4	2	0
		100.0%	41.4%	43.6%	33.8%	6.8%	3.0%	1.5%	0.0%
	31歳～35歳	73	30	30	24	3	1	0	1
		100.0%	41.1%	41.1%	32.9%	4.1%	1.4%	0.0%	1.4%
	36歳以上	26	9	13	12	0	1	0	0
		100.0%	34.6%	50.0%	46.2%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%
問18 両親学級等への参加の有無	参加した	192	75	85	70	13	5	1	2
		100.0%	39.1%	44.3%	36.5%	6.8%	2.6%	0.5%	1.0%
	参加していない	108	43	41	31	2	6	2	0
		100.0%	39.8%	38.0%	28.7%	1.9%	5.6%	1.9%	0.0%

### (15) 夫の育児参加に満足しているか

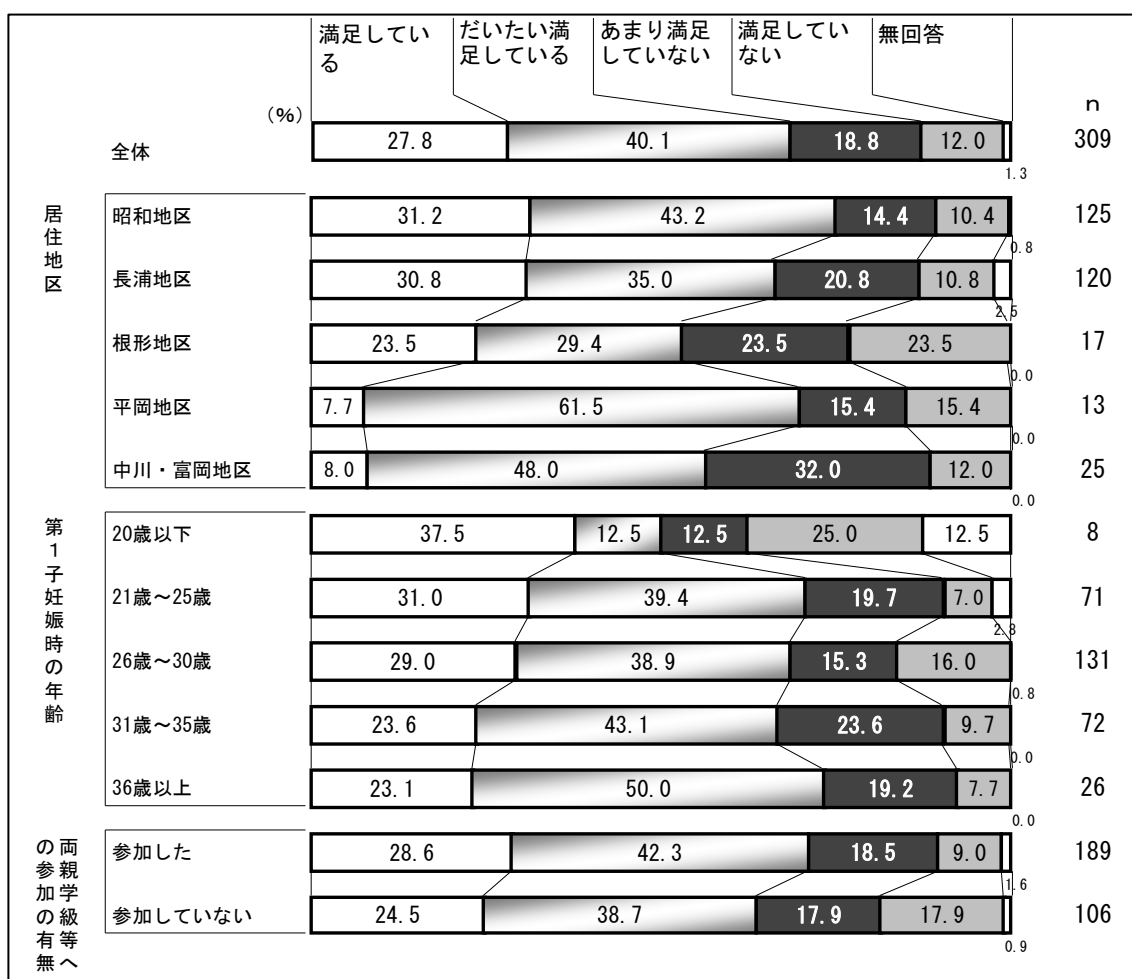
※問 32-1 は、問 32 で「1.」～「12.」と回答した方にお聞きします。  
 問 32-1 夫の育児参加の仕方に満足していますか（いましたか）。

- “満足している” が7割弱、“満足していない” が3割強を占める。

夫の育児参加に満足しているかたずねたところ、「満足している」（27.8%）と「だいたい満足している」（40.1%）を合わせた“満足している”が67.9%、「あまり満足していない」（18.8%）と「満足していない」（12.0%）を合わせた“満足していない”が30.8%となっている。

両親学級等への参加の有無でみると、参加したグループでは“満足している”が70.9%となっている。

図表 夫の育児参加に満足しているか（全体・属性別）



## (16) 育児について相談する人の有無

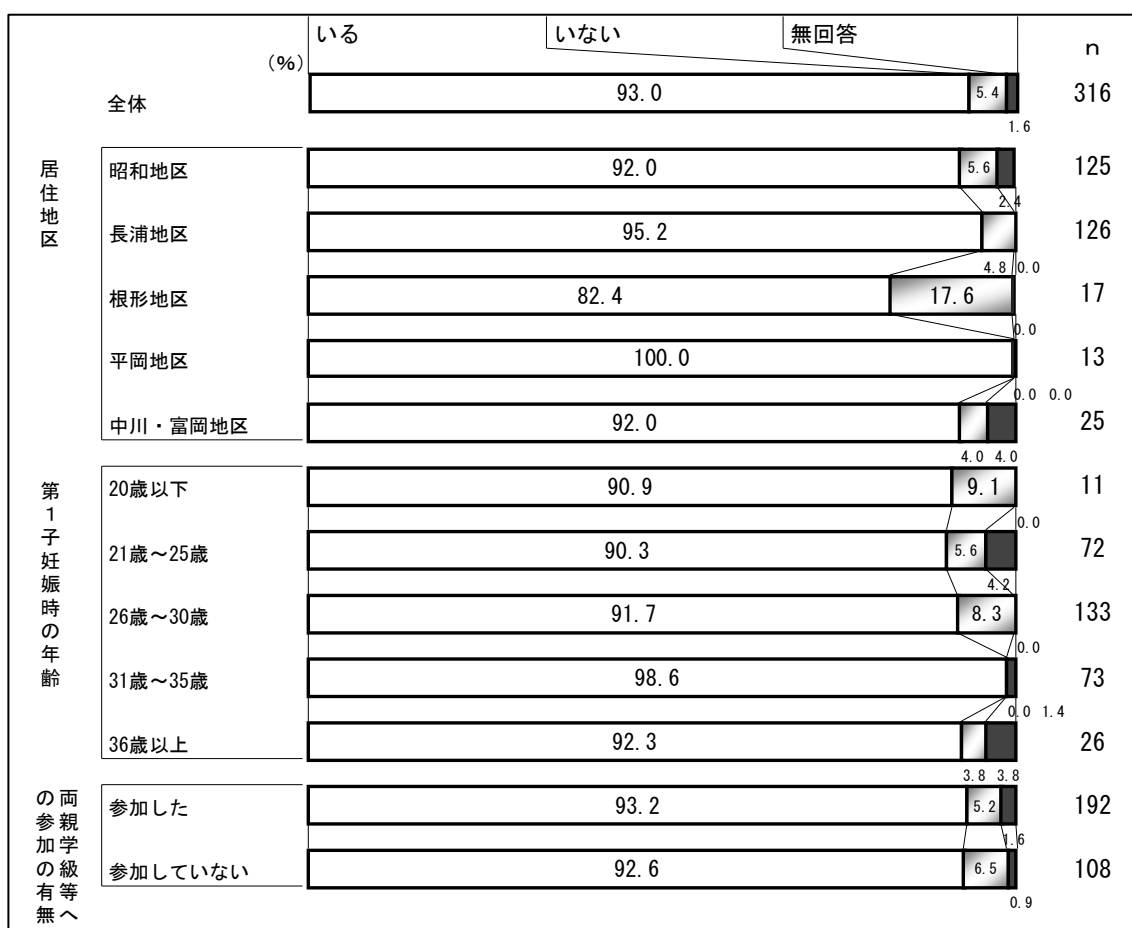
問 33 育児について相談する人はいますか（いましたか）。

- 「いる」が9割強をしめる。「いない」は1割に満たない。

育児について相談する人の有無については、「いる」が93.0%、「いない」が5.4%となっている。

居住地区でみると、根形地区では「いない」が17.6%を占めている。

図表 育児について相談する人の有無（全体・属性別）



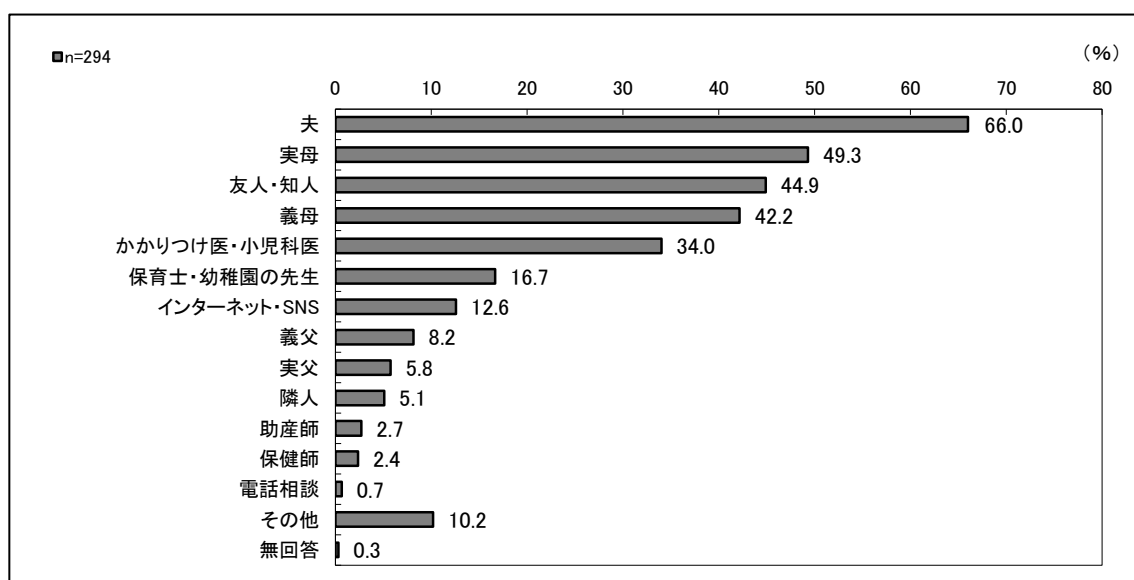
## (17) 相談する人

※問 33-1 は、問 33 で「1. いる」と回答した方にお聞きします。  
問 33-1 それは誰ですか（誰でしたか）。続柄はあなたから見たものとしします。【複数回答】

- 「夫」が第1位。「実母」、「友人・知人」などが続く。

相談する人については、「夫」（66.0%）が最も多く、次いで「実母」（49.3%）、「友人・知人」（44.9%）、「義母」（42.2%）、「かかりつけ医・小児科医」（34.0%）、「保育士・幼稚園の先生」（16.7%）、「インターネット・SNS」（12.6%）、「義父」（8.2%）、「実父」（5.8%）、「隣人」（5.1%）、「助産師」（2.7%）、「保健師」（2.4%）、「電話相談」（0.7%）、「その他」（10.2%）となっている。

図表 相談する人（全体／複数回答）



図表 相談する人（全体・属性別／複数回答）

		合計	問33-1 相談する人								
			夫	実母	実父	義母	義父	友人・知人	隣人	かかりつけ医・小児科医	
	全体	294	194	145	17	124	24	132	15	100	
		100.0%	66.0%	49.3%	5.8%	42.2%	8.2%	44.9%	5.1%	34.0%	
問2 居住地区	昭和地区	115	83	60	5	48	12	51	6	41	
		100.0%	72.2%	52.2%	4.3%	41.7%	10.4%	44.3%	5.2%	35.7%	
	長浦地区	120	74	56	9	56	9	49	6	42	
		100.0%	61.7%	46.7%	7.5%	46.7%	7.5%	40.8%	5.0%	35.0%	
	根形地区	14	11	4	1	9	2	8	2	6	
		100.0%	78.6%	28.6%	7.1%	64.3%	14.3%	57.1%	14.3%	42.9%	
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	10	6	5	1	4	1	5	0	2	
		100.0%	60.0%	50.0%	10.0%	40.0%	10.0%	50.0%	0.0%	20.0%	
	21歳～25歳	65	45	29	3	26	7	27	2	19	
		100.0%	69.2%	44.6%	4.6%	40.0%	10.8%	41.5%	3.1%	29.2%	
	26歳～30歳	122	83	55	5	51	11	56	7	50	
		100.0%	68.0%	45.1%	4.1%	41.8%	9.0%	45.9%	5.7%	41.0%	
問18 両親学級等への参加の有無	参加した	179	127	83	7	82	18	77	12	70	
		100.0%	70.9%	46.4%	3.9%	45.8%	10.1%	43.0%	6.7%	39.1%	
	参加していない	100	56	51	6	37	6	46	3	28	
		100.0%	56.0%	51.0%	6.0%	37.0%	6.0%	46.0%	3.0%	28.0%	
				問33-1 相談する人							
			合計	保健師	助産師	保育士・幼稚園の先生	電話相談	インターネット・SNS	その他	無回答	非該当
	全体	294	7	8	49	2	37	30	1	22	
		100.0%	2.4%	2.7%	16.7%	0.7%	12.6%	10.2%	0.3%		
問2 居住地区	昭和地区	115	2	4	14	0	18	15	0	10	
		100.0%	1.7%	3.5%	12.2%	0.0%	15.7%	13.0%	0.0%		
	長浦地区	120	3	2	24	1	13	12	0	6	
		100.0%	2.5%	1.7%	20.0%	0.8%	10.8%	10.0%	0.0%		
	根形地区	14	0	1	2	0	2	0	0	3	
		100.0%	0.0%	7.1%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%		
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	10	0	0	0	0	1	1	0	1	
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%		
	21歳～25歳	65	3	1	12	1	9	6	0	7	
		100.0%	4.6%	1.5%	18.5%	1.5%	13.8%	9.2%	0.0%		
	26歳～30歳	122	3	4	17	0	13	11	1	11	
		100.0%	2.5%	3.3%	13.9%	0.0%	10.7%	9.0%	0.8%		
問18 両親学級等への参加の有無	参加した	179	5	8	33	1	30	18	1	13	
		100.0%	2.8%	4.5%	18.4%	0.6%	16.8%	10.1%	0.6%		
	参加していない	100	1	0	10	0	5	10	0	8	
		100.0%	1.0%	0.0%	10.0%	0.0%	5.0%	10.0%	0.0%		

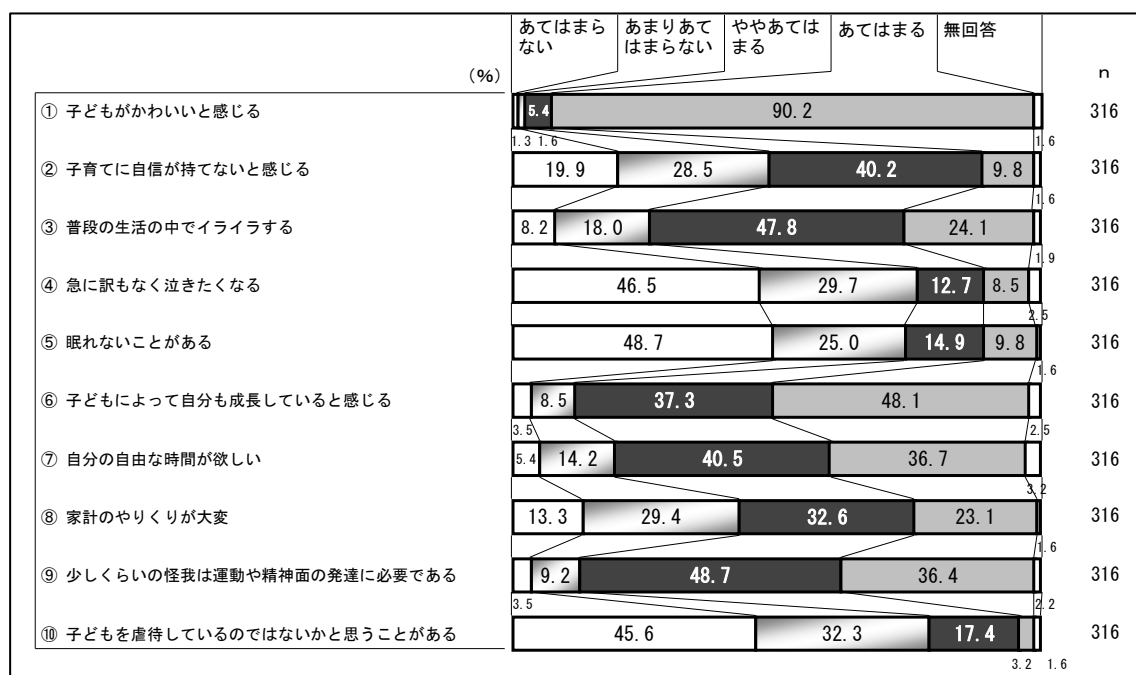
## (18) 子どもや子育てに対する感覚や考え方

問 34 次のそれぞれについて、今のあなたの気持ちに一番あてはまる（あてはまった）ものをご回答ください。

- ① 子どもがかわいいと感じる、⑥ 子どもによって自分も成長していると感じる人の割合が多い。一方で⑦ 自分の自由な時間が欲しい、③ 普段の生活の中でイライラすると感じる人も7割以上を占める。

子どもや子育てに対する感覚や考え方についてたずねたところ、“あてはまる”（「あてはまる」と「ややあてはまる」の合計）の割合が比較的高いのは、① 子どもがかわいいと感じる（95.6%）、⑥ 子どもによって自分も成長していると感じる（85.4%）、⑨ 子どもの少しくらいの怪我は運動や精神面の発達に必要である（85.1%）、⑦ 自分の自由な時間が欲しい（77.2%）、③ 普段の生活の中でイライラする（71.8%）などとなっている。

図表 子どもや子育てに対する感覚や考え方（全体）





## 6 子どもの医療・救急等について

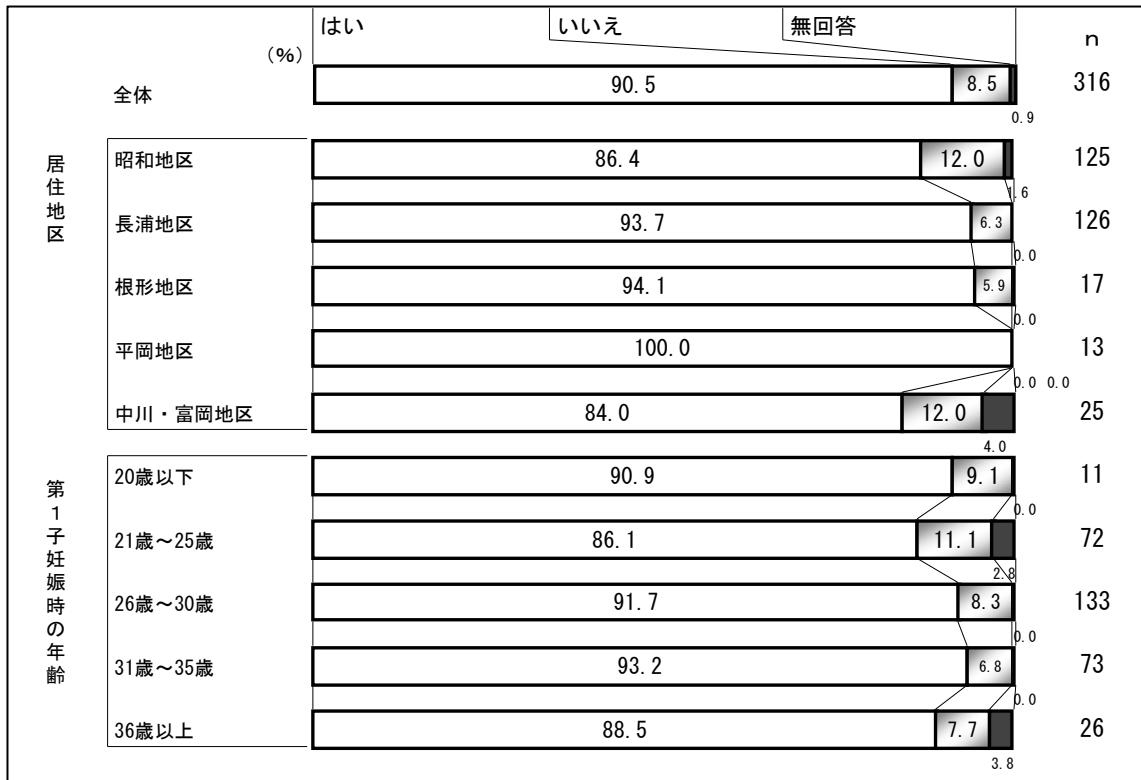
### (1) 子どものかかりつけ医はいるか

問 35 お子さんにかかりつけ医はいますか。

- 「はい」が9割強を占める。「いいえ」は1割に満たない。

子どものかかりつけ医はいるかたずねたところ、「はい」が90.5%、「いいえ」が8.5%となっている。

図表 子どものかかりつけ医はいるか（全体・属性別）



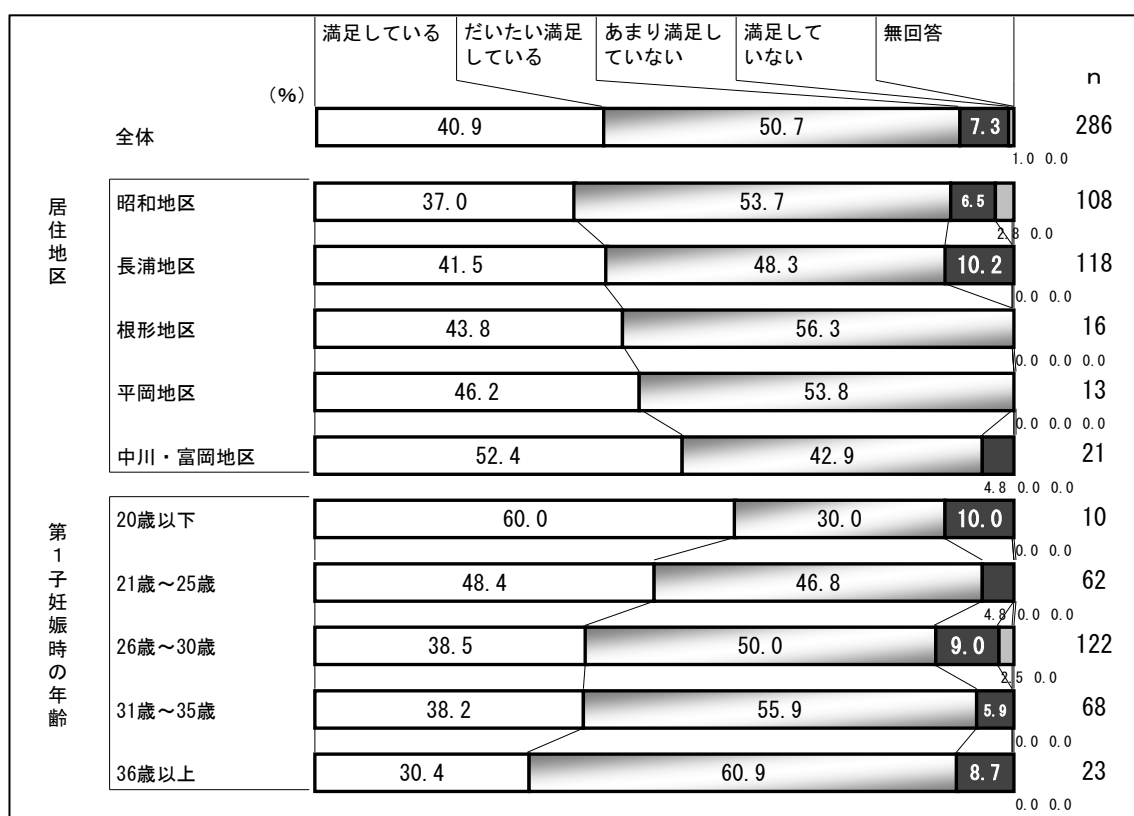
## (2) かかりつけ医に満足しているか

※問 35-1 は、問 35 で「1. はい」と回答した方にお聞きします。  
問 35-1 お子さんのかかりつけ医に満足していますか。

- “満足している” が9割強を占める。“満足していない” は1割に満たない。

かかりつけ医に満足しているかたずねたところ、「満足している」(40.9%)と「だいたい満足している」(50.7%)を合わせた“満足している”が91.6%、「あまり満足していない」(7.3%)と「満足していない」(1.0%)を合わせた“満足していない”が8.3%となっている。

図表 かかりつけ医に満足しているか (全体・属性別)



### (3) かかりつけ医がない理由

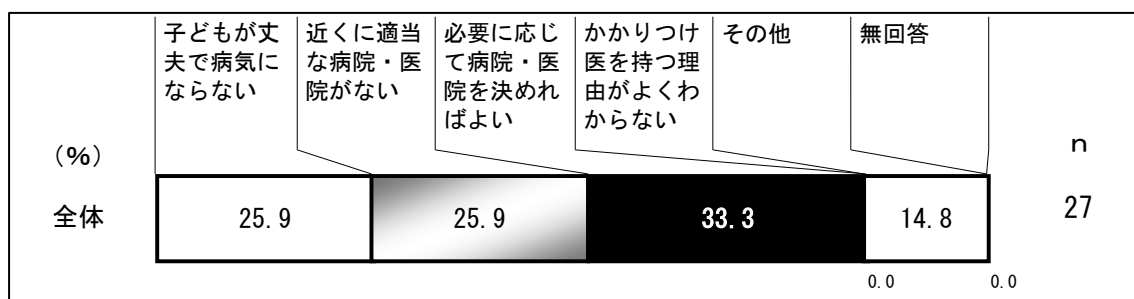
※問 35-2 は、問 35 で「2. いいえ」と回答した方にお聞きします。  
 問 35-2 お子さんにかかりつけ医がない理由で最もあてはまるものは次のどれですか。



- 「必要に応じて病院・医院を決めればよい」が3割強、「子どもが丈夫で病気にならない」・「近くに適切な病院・医院がない」がともに3割弱を占める。

かかりつけ医がない理由については、「必要に応じて病院・医院を決めればよい」が33.3%、「子どもが丈夫で病気にならない」・「近くに適切な病院・医院がない」が同率で25.9%、「その他」が14.8%、「かかりつけ医を持つ理由がよくわからない」が回答なしとなっている。

図表 かかりつけ医がない理由（全体・属性別）



#### (4) 子どものかかりつけの歯科医院はあるか

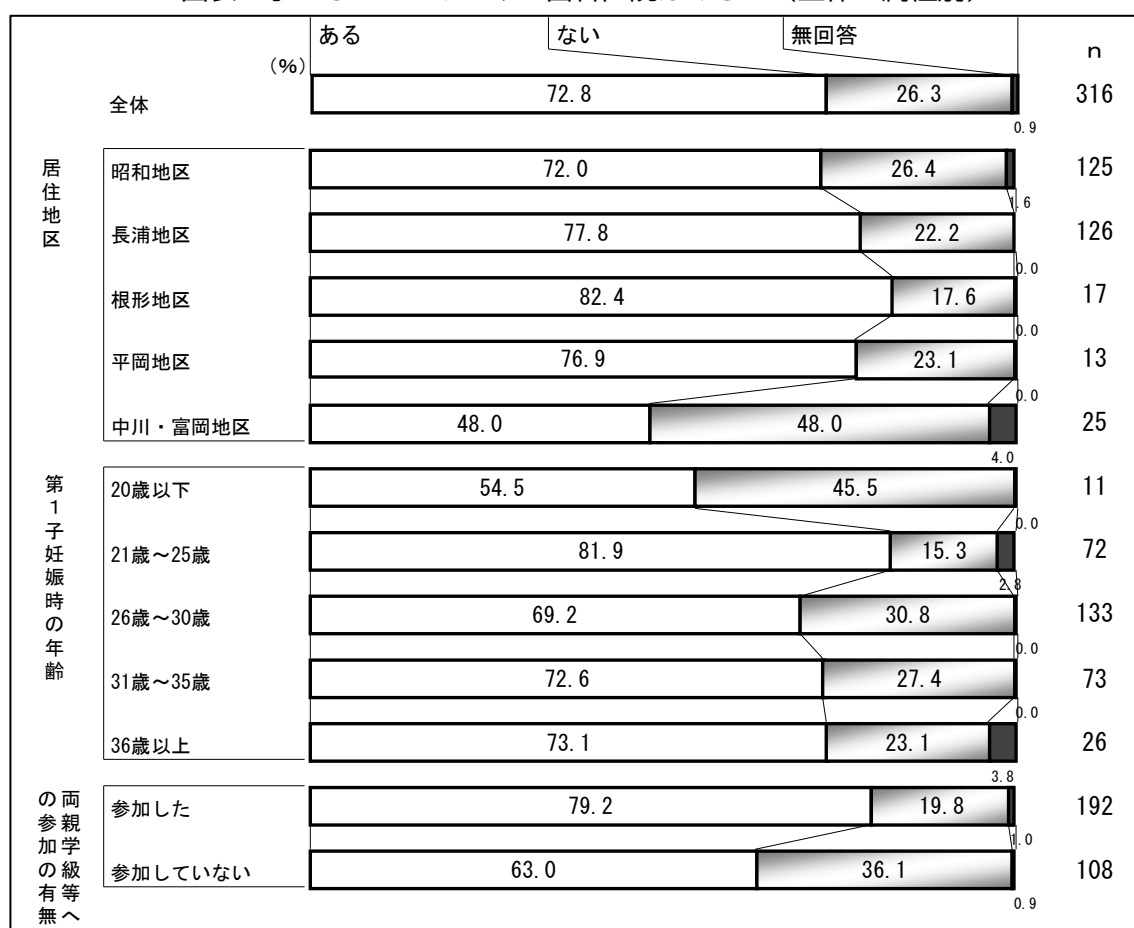
問 36 お子さんにはかかりつけの歯科医院はありますか。

- 「ある」が7割強、「ない」が3割弱を占める。

子どものかかりつけの歯科医院はあるかたずねたところ、「ある」が72.8%、「ない」が26.3%となっている。

両親学級等への参加の有無でみると、参加したグループでは「ある」が79.2%となっている。

図表 子どものかかりつけの歯科医院はあるか（全体・属性別）



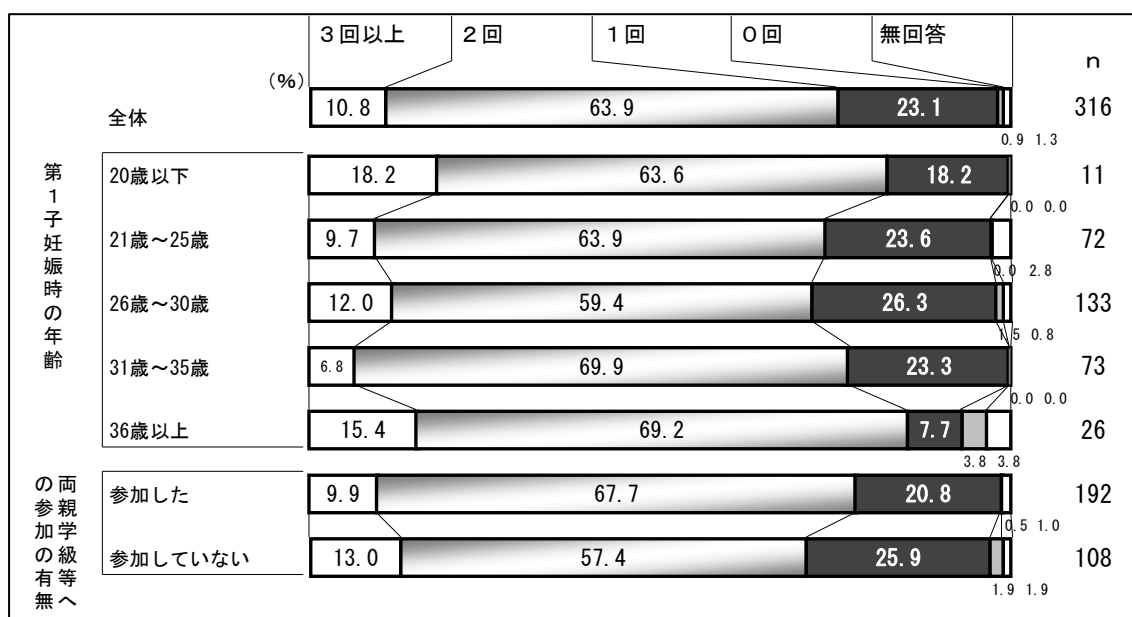
## (5) 1日の歯磨きの頻度

問 37 お子さんは、1日何回、歯を磨いていますか。保護者の方が手伝う場合も含まれます。

- 「2回」が6割強、「1回」が2割強を占める。

1日の歯磨きの頻度を知っているかたずねたところ、「2回」が63.9%、「1回」が23.1%、「3回以上」が10.8%、「0回」が0.9%となっている。

図表 1日の歯磨きの頻度（全体・属性別）



## (6) 仕上げ磨きの有無

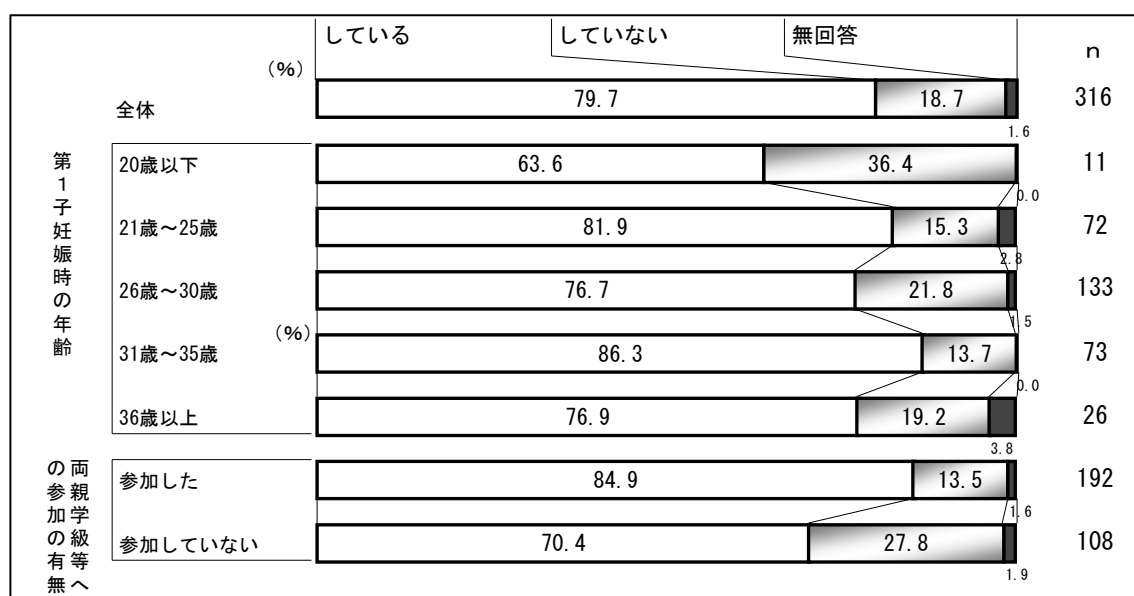
問 38 お子さんの仕上げ磨きを行っていますか。

- 「している」が8割弱、「していない」が2割弱を占める。

仕上げ磨きの有無については、「している」が79.7%、「していない」が18.7%となっている。

両親学級等への参加の有無でみると、参加したグループでは、「している」が84.9%となっている。

図表 仕上げ磨きの有無（全体・属性別）



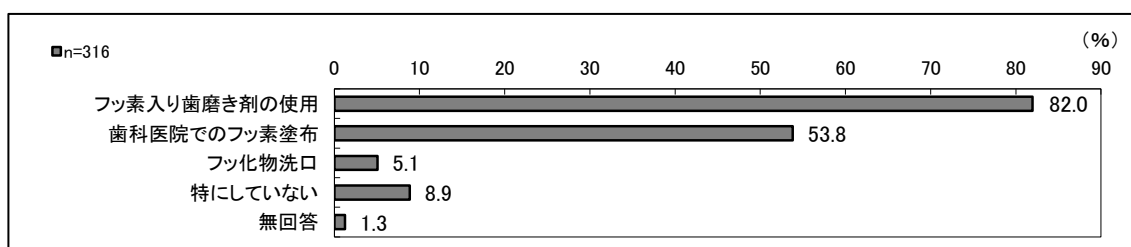
## (7) フッ素を使ったむし歯予防について行っているもの

問 39 フッ素（フッ化物）を使ったむし歯予防について、行っているものをご回答ください。【複数回答】

- 「フッ素入り歯磨き剤の使用」が他を大きく引き離して第1位。

フッ素を使ったむし歯予防について行っているものについては、「フッ素入り歯磨き剤の使用」（82.0%）が最も多く、次いで「歯科医院でのフッ素塗布」（53.8%）、「フッ化物洗口」（5.1%）となっている。なお、「特にしていない」は8.9%となっている。

図表 フッ素を使ったむし歯予防について行っているもの（全体／複数回答）



図表 フッ素を使ったむし歯予防について行っているもの（全体・属性別／複数回答）

		合計	問39 フッ素を使ったむし歯予防で行っているもの				
			フッ素入り歯磨き剤の使用	歯科医院でのフッ素塗布	フッ化物洗口	特にしていない	無回答
	全体	316	259	170	16	28	4
		100.0%	82.0%	53.8%	5.1%	8.9%	1.3%
問2 居住地区	昭和地区	125	101	71	4	12	2
		100.0%	80.8%	56.8%	3.2%	9.6%	1.6%
	長浦地区	126	101	74	9	11	1
		100.0%	80.2%	58.7%	7.1%	8.7%	0.8%
	根形地区	17	15	10	2	0	0
		100.0%	88.2%	58.8%	11.8%	0.0%	0.0%
	平岡地区	13	12	5	0	1	0
	100.0%	92.3%	38.5%	0.0%	7.7%	0.0%	
第1子妊娠時の年齢	中川・富岡地区	25	22	5	1	2	1
		100.0%	88.0%	20.0%	4.0%	8.0%	4.0%
	20歳以下	11	10	3	0	1	0
		100.0%	90.9%	27.3%	0.0%	9.1%	0.0%
	21歳～25歳	72	61	43	4	3	2
		100.0%	84.7%	59.7%	5.6%	4.2%	2.8%
26歳～30歳		133	109	64	4	15	1
		100.0%	82.0%	48.1%	3.0%	11.3%	0.8%
31歳～35歳		73	56	45	5	8	0
		100.0%	76.7%	61.6%	6.8%	11.0%	0.0%
36歳以上		26	22	14	3	1	1
		100.0%	84.6%	53.8%	11.5%	3.8%	3.8%
問18 両親学級等への参加の有無	参加した	192	160	117	11	15	2
		100.0%	83.3%	60.9%	5.7%	7.8%	1.0%
	参加していない	108	85	47	5	12	2
	100.0%	78.7%	43.5%	4.6%	11.1%	1.9%	

## (8) 夜間急病診療所受診の有無

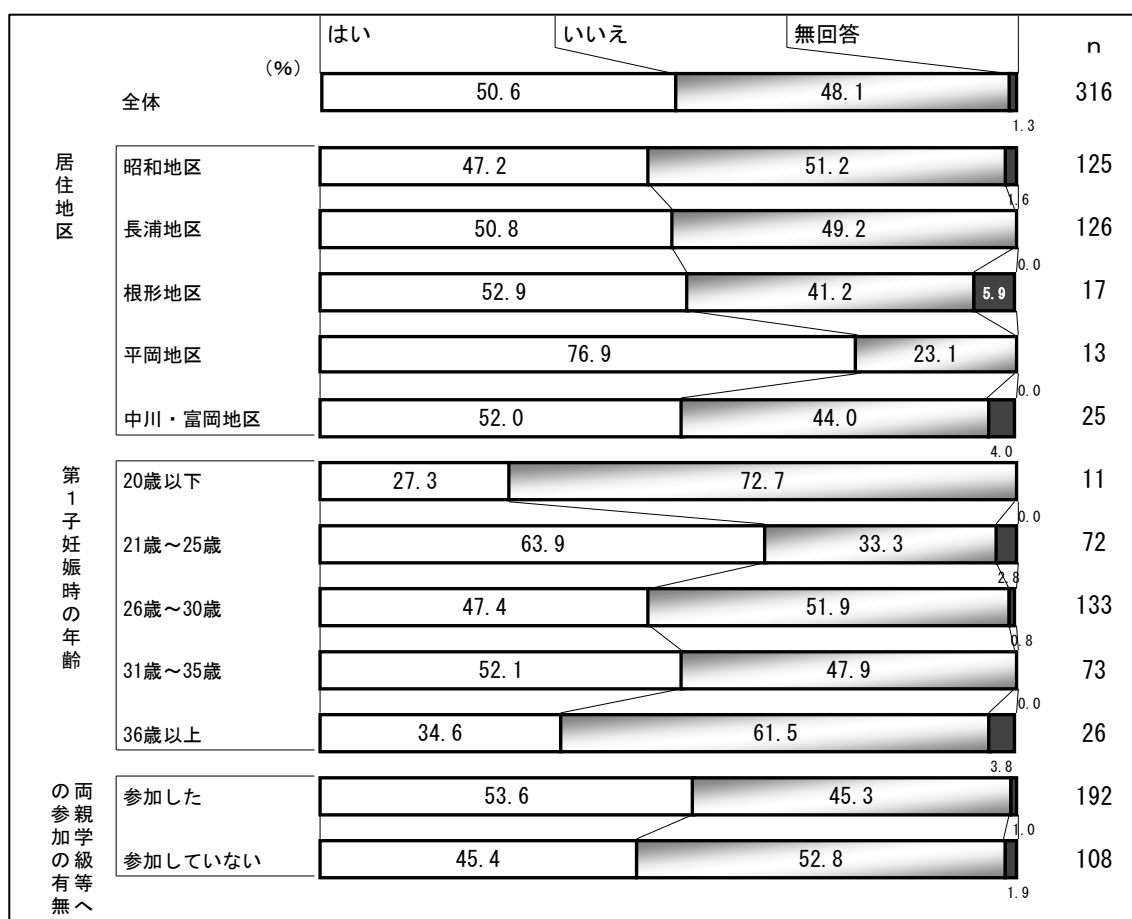
問 40 夜間急病診療所を、お子さんが受診したことがありますか。

- 「はい」が「いいえ」を上回る。

夜間急病診療所受診の有無については、「はい」が 50.6%、「いいえ」(48.1%) となっている。

第1子妊娠時の年齢で見ると、21歳～25歳では「はい」が 63.9%と他よりも高くなっている。

図表 夜間急病診療所受診の有無（全体・属性別）





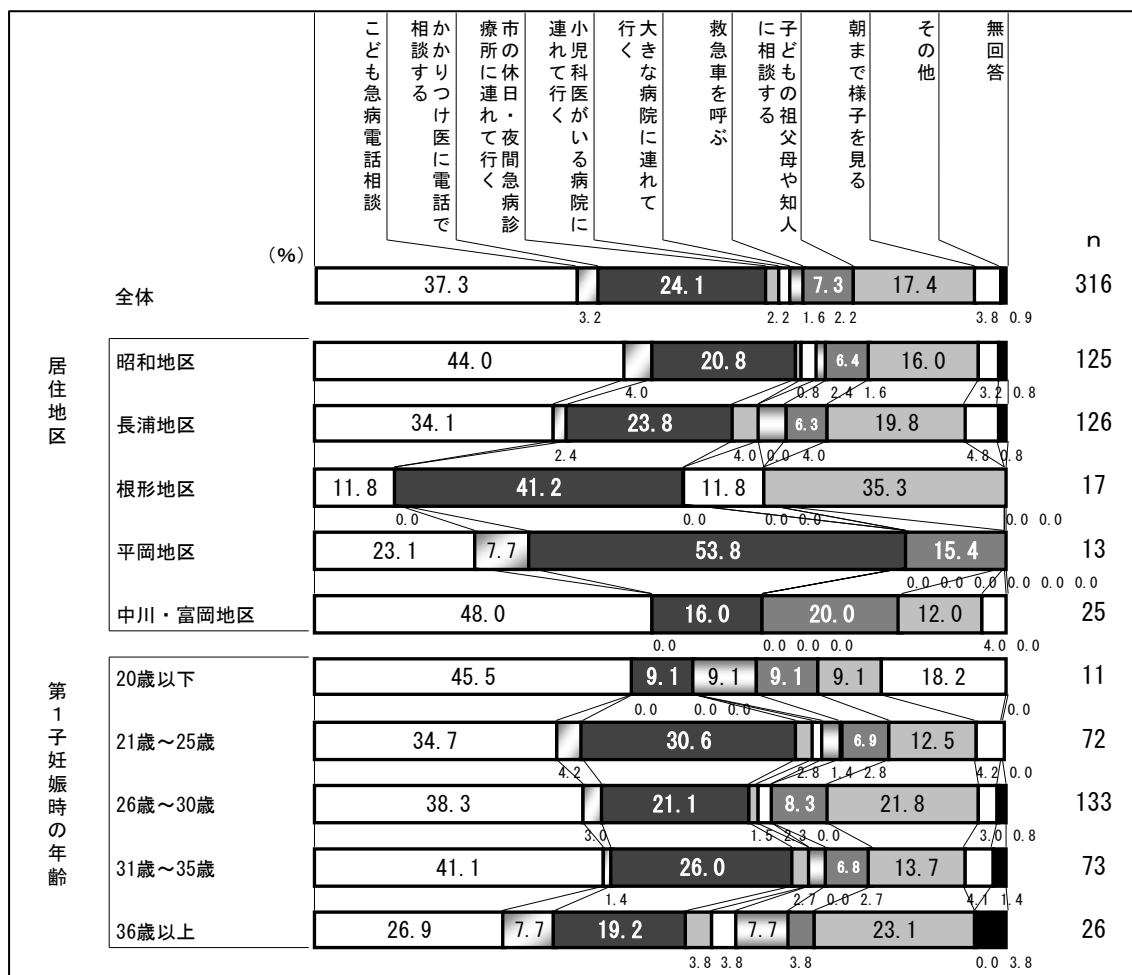
## (9) 夜間子どもの具合が悪くなった時の対応

問 41 夜間、お子さんの具合が悪くなった時、まずどうしますか。

- 「こども急病電話相談」が4割弱、「市の休日・夜間急病診療所に連れて行く」が2割強を占める。

夜間子どもの具合が悪くなった時の対応については、「こども急病電話相談」が37.3%、「市の休日・夜間急病診療所に連れて行く」が24.1%、「朝まで様子を見る」が17.4%、「子どもの祖父母や知人に相談する」が7.3%、「かかりつけ医に電話で相談する」が3.2%、「小児科医がいる病院に連れて行く」・「救急車を呼ぶ」が同率で2.2%、「大きな病院に連れて行く」が1.6%、「その他」が3.8%となっている。

図表 夜間子どもの具合が悪くなった時の対応（全体・属性別）



## (10) 幼児健診を主に受けた場所

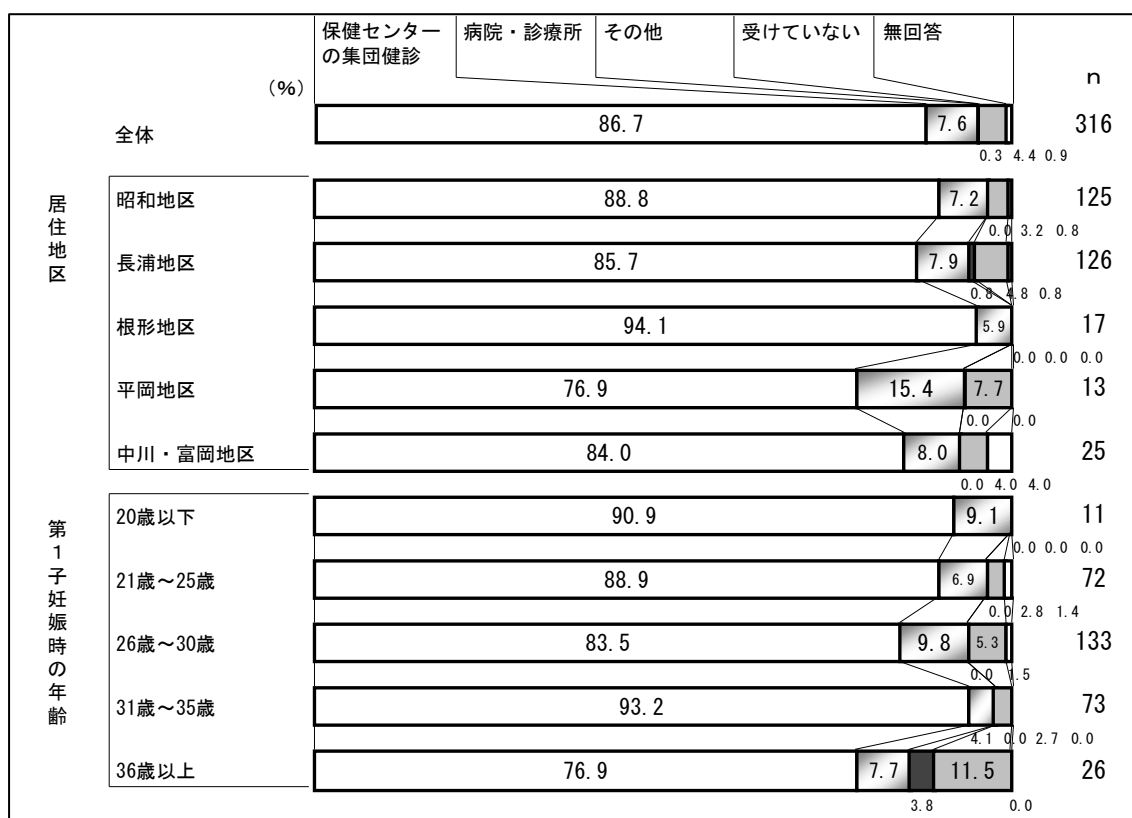
問 42 これまでに幼児健診（1歳6か月健診・3歳児健診）は主にどこで受けましたか。

- 「保健センターの集団健診」が9割弱を占める。

幼児健診を主に受けた場所については、「保健センターの集団健診」が86.7%、「病院・診療所」が7.6%、「その他」が0.3%、「受けていない」が4.4%となっている。

第1子妊娠時の年齢で見ると、「受けていない」が11.5%となっている。

図表 幼児健診を主に受けた場所（全体・属性別）



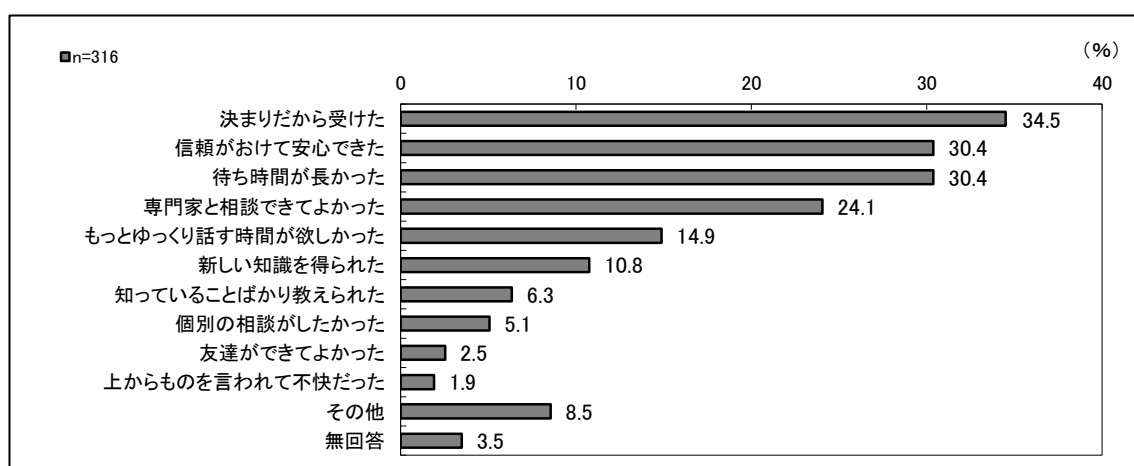
## (11) 健診を受けた感想

問 43 健診を受けた感想はいかがですか。【複数回答】

- 「決まりだから受けた」が第1位。「信頼がおけて安心できた」・「待ち時間が長かった」などが続く。

健診を受けた感想については、「決まりだから受けた」(34.5%)が最も多く、次いで「信頼がおけて安心できた」・「待ち時間が長かった」(同率 30.4%)、「専門家と相談できてよかった」(24.1%)、「もっとゆっくり話す時間が欲しかった」(14.9%)、「新しい知識を得られた」(10.8%)、「知っていることばかり教えられた」(6.3%)、「個別の相談がしたかった」(5.1%)、「友達ができてよかった」(2.5%)、「上からものを言われて不快だった」(1.9%)、「その他」(8.5%) などとなっている。

図表 健診を受けた感想 (全体/複数回答)



図表 健診を受けた感想（全体・属性別／複数回答）

		問43 幼児健診を受けた感想								
		合計	信頼がおけて安心できた	専門家と相談できてよかった	上からもの言われて不快だった	もっとゆっくり話す時間が欲しかった	決まりだから受けたい	個別の相談がしたかった	待ち時間が長かった	知っていることばかり教えられた
	全体	316	96	76	6	47	109	16	96	20
		100.0%	30.4%	24.1%	1.9%	14.9%	34.5%	5.1%	30.4%	6.3%
問2 居住地区	昭和地区	125	35	29	0	22	42	7	35	6
		100.0%	28.0%	23.2%	0.0%	17.6%	33.6%	5.6%	28.0%	4.8%
	長浦地区	126	40	31	4	16	48	7	39	7
		100.0%	31.7%	24.6%	3.2%	12.7%	38.1%	5.6%	31.0%	5.6%
	根形地区	17	3	3	2	1	10	1	9	5
		100.0%	17.6%	17.6%	11.8%	5.9%	58.8%	5.9%	52.9%	29.4%
	平岡地区	13	5	5	0	2	2	0	4	0
	100.0%	38.5%	38.5%	0.0%	15.4%	15.4%	0.0%	30.8%	0.0%	
	中川・富岡地区	25	10	7	0	4	5	1	6	2
		100.0%	40.0%	28.0%	0.0%	16.0%	20.0%	4.0%	24.0%	8.0%
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	11	4	2	1	1	6	0	3	1
		100.0%	36.4%	18.2%	9.1%	9.1%	54.5%	0.0%	27.3%	9.1%
	21歳～25歳	72	21	18	1	9	30	3	24	2
		100.0%	29.2%	25.0%	1.4%	12.5%	41.7%	4.2%	33.3%	2.8%
	26歳～30歳	133	37	32	2	21	46	9	43	12
		100.0%	27.8%	24.1%	1.5%	15.8%	34.6%	6.8%	32.3%	9.0%
31歳～35歳	73	22	17	2	12	20	4	20	3	
	100.0%	30.1%	23.3%	2.7%	16.4%	27.4%	5.5%	27.4%	4.1%	
	36歳以上	26	11	7	0	4	7	0	6	2
		100.0%	42.3%	26.9%	0.0%	15.4%	26.9%	0.0%	23.1%	7.7%
問18 両親学級等への参加の有無	参加した	192	62	57	2	26	62	8	62	11
		100.0%	32.3%	29.7%	1.0%	13.5%	32.3%	4.2%	32.3%	5.7%
	参加していない	108	31	19	3	18	40	6	30	9
		100.0%	28.7%	17.6%	2.8%	16.7%	37.0%	5.6%	27.8%	8.3%
		問43 幼児健診を受けた感想								
		合計	新しい知識を得られた	友達ができよかった	その他	無回答				
	全体	316	34	8	27	11				
		100.0%	10.8%	2.5%	8.5%	3.5%				
問2 居住地区	昭和地区	125	8	3	13	3				
		100.0%	6.4%	2.4%	10.4%	2.4%				
	長浦地区	126	13	2	4	6				
		100.0%	10.3%	1.6%	3.2%	4.8%				
	根形地区	17	5	0	3	0				
		100.0%	29.4%	0.0%	17.6%	0.0%				
	平岡地区	13	4	2	3	0				
	100.0%	30.8%	15.4%	23.1%	0.0%					
	中川・富岡地区	25	3	0	3	0				
		100.0%	12.0%	0.0%	12.0%	0.0%				
第1子妊娠時の年齢	20歳以下	11	1	0	0	0				
		100.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%				
	21歳～25歳	72	10	1	6	2				
		100.0%	13.9%	1.4%	8.3%	2.8%				
	26歳～30歳	133	15	4	10	7				
		100.0%	11.3%	3.0%	7.5%	5.3%				
31歳～35歳	73	7	2	8	2					
	100.0%	9.6%	2.7%	11.0%	2.7%					
	36歳以上	26	1	1	3	0				
		100.0%	3.8%	3.8%	11.5%	0.0%				
問18 両親学級等への参加の有無	参加した	192	24	8	13	3				
		100.0%	12.5%	4.2%	6.8%	1.6%				
	参加していない	108	8	0	13	7				
		100.0%	7.4%	0.0%	12.0%	6.5%				

## (12) 親子が健やかに生活するため行政が力を入れるべきこと

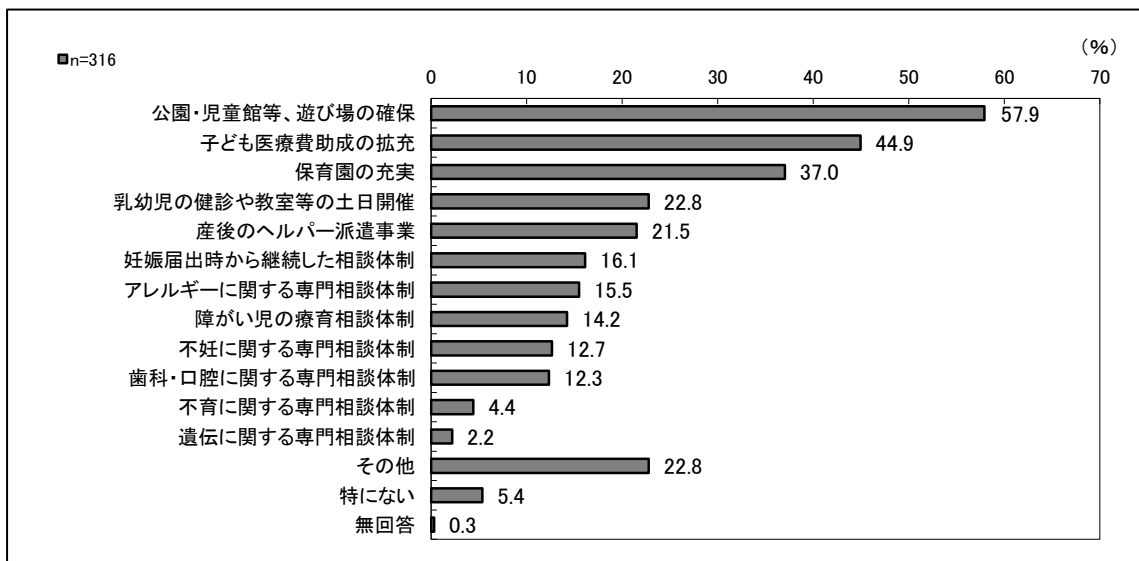
問 44 袖ヶ浦市の親と子が健やかに生活できるようにするためには、行政としてどこに力を入れていくといいと思いますか。【複数回答】

- 「公園・児童館等、遊び場の確保」が第1位。「子ども医療費助成の拡充」、「保育園の充実」などが続く。

親子が健やかに生活するため行政が力を入れるべきことについては、「公園・児童館等、遊び場の確保」(57.9%)が最も多く、次いで「子ども医療費助成の拡充」(44.9%)、「保育園の充実」(37.0%)、「乳幼児の健診や教室等の土日開催」(22.8%)、「産後のヘルパー派遣事業」(21.5%)、「妊娠届出時から継続した相談体制」(16.1%)、「アレルギーに関する専門相談体制」(15.5%)、「障がい児の療育相談体制」(14.2%)、「不妊に関する専門相談体制」(12.7%)、「歯科・口腔に関する専門相談体制」(12.3%)、「不育に関する専門相談体制」(4.4%)、「遺伝に関する専門相談体制」(2.2%)、「その他」(22.8%)となっている。なお、「特にない」は5.4%となっている。

居住地区でみると、根形地区では「子ども医療費助成の拡充」が第1位となっている。

図表 親子が健やかに生活するため行政が力を入れるべきこと (全体・属性別)



図表 親子が健やかに生活するため行政が力を入れるべきこと  
(全体・属性別/複数回答)

		合計	問44 親子が健やかに生活するために行政が力を入れるべきこと							
			不妊に関する専門相談体制	不育に関する専門相談体制	妊娠届出時から継続した相談体制	産後のヘルパー派遣事業	乳幼児の健診や教室等の土日開催	子ども医療費助成の拡充	保育園の充実	公園・児童館等、遊び場の確保
	全体	316	40	14	51	68	72	142	117	183
		100.0%	12.7%	4.4%	16.1%	21.5%	22.8%	44.9%	37.0%	57.9%
問2 居住地区	昭和地区	125	18	4	16	27	38	50	54	80
		100.0%	14.4%	3.2%	12.8%	21.6%	30.4%	40.0%	43.2%	64.0%
	長浦地区	126	13	4	22	28	19	61	40	68
		100.0%	10.3%	3.2%	17.5%	22.2%	15.1%	48.4%	31.7%	54.0%
	根形地区	17	1	3	5	4	2	8	2	7
		100.0%	5.9%	17.6%	29.4%	23.5%	11.8%	47.1%	11.8%	41.2%
	平岡地区	13	2	1	0	2	4	7	6	7
	100.0%	15.4%	7.7%	0.0%	15.4%	30.8%	53.8%	46.2%	53.8%	
中川・富岡地区	25	5	2	7	5	7	12	10	16	
	100.0%	20.0%	8.0%	28.0%	20.0%	28.0%	48.0%	40.0%	64.0%	
		合計	問44 親子が健やかに生活するために行政が力を入れるべきこと							
			遺伝に関する専門相談体制	障がい児の療育相談体制	アレルギーに関する専門相談体制	歯科・口腔に関する専門相談体制	その他	特にない	無回答	
	全体	316	7	45	49	39	72	17	1	
		100.0%	2.2%	14.2%	15.5%	12.3%	22.8%	5.4%	0.3%	
問2 居住地区	昭和地区	125	3	16	30	17	32	5	0	
		100.0%	2.4%	12.8%	24.0%	13.6%	25.6%	4.0%	0.0%	
	長浦地区	126	2	18	13	15	29	7	1	
		100.0%	1.6%	14.3%	10.3%	11.9%	23.0%	5.6%	0.8%	
	根形地区	17	1	1	0	3	5	2	0	
		100.0%	5.9%	5.9%	0.0%	17.6%	29.4%	11.8%	0.0%	
	平岡地区	13	1	3	2	0	1	2	0	
	100.0%	7.7%	23.1%	15.4%	0.0%	7.7%	15.4%	0.0%		
中川・富岡地区	25	0	5	4	3	3	1	0		
	100.0%	0.0%	20.0%	16.0%	12.0%	12.0%	4.0%	0.0%		



# 思春期保健調査





# I 調査の概要

## 1 調査の概要

### (1) 調査目的

本調査は、新たな計画づくりにおいて、中学生・高校生（学年相当を含む）の健康状況や取り巻く環境などを把握し、今後必要な取組を検討するための基礎資料とするため実施した。

### (2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	市内在住の中学生・高校生（学年相当を含む）
配布数	900 票
抽出法	無作為抽出
調査方法	郵送による配布／郵送・Web による回収
調査時期	令和4年11月
調査地域	袖ヶ浦市全域

### (3) 配布数及び回収結果

配布数	900
有効回収数	281
有効回収率	31.2%

## 2 本調査報告書の基本的な事項

### (1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ①比率はすべて百分率（%）で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ②基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問である。従って、各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

## Ⅱ 調査結果

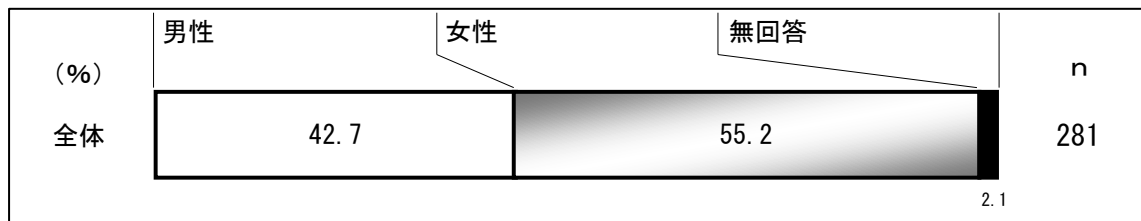
### 1 回答者について

#### (1) 性別

問1 性別はどちらですか。

性別については、「女性」が55.2%、「男性」が42.7%となっている。

図表 性別

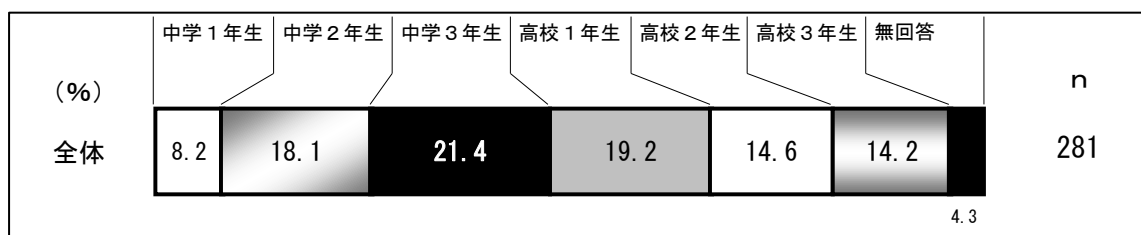


#### (2) 学年

問2 学年をお答えください。

学年については、「中学3年生」が21.4%、「高校1年生」が19.2%、「中学2年生」が18.1%、「高校2年生」が14.6%、「高校3年生」が14.2%、「中学1年生」が8.2%となっている。

図表 学年

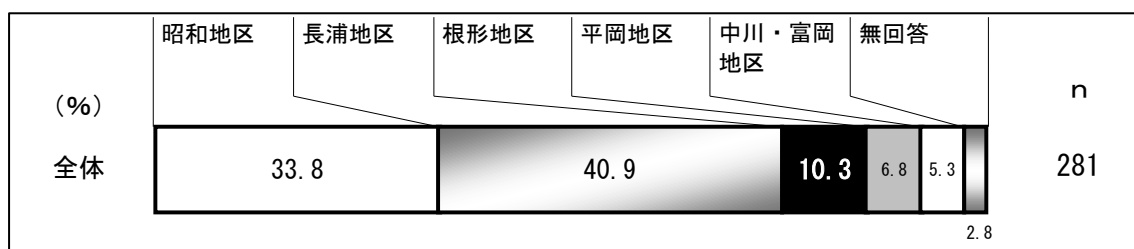


### (3) 居住地区

問3 お住まいの地区はどこですか。

居住地区については、「長浦地区」が 40.9%、「昭和地区」が 33.8%、「根形地区」が 10.3%、「平岡地区」が 6.8%、「中川・富岡地区」が 5.3%となっている。

図表 居住地区

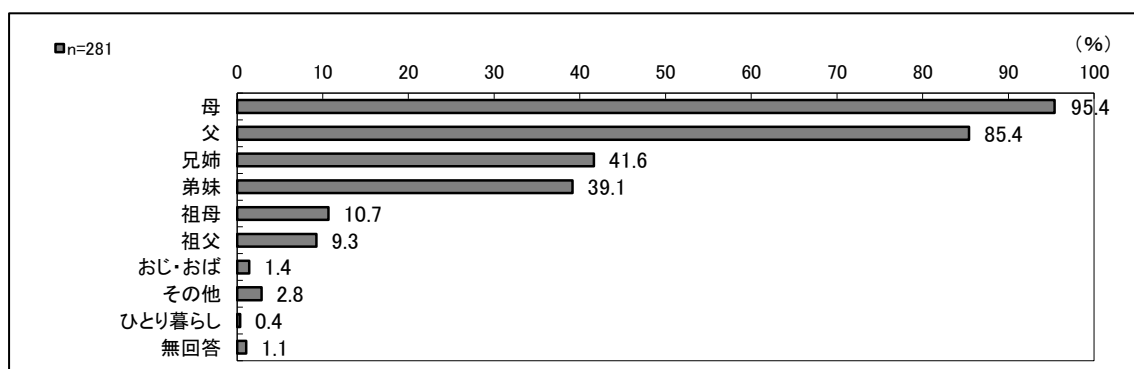


### (4) 同居している人

問4 同居している人は誰ですか。【複数回答】

同居している人は、「母」(95.4%) が最も多く、次いで「父」(85.4%)、「兄姉」(41.6%)、「弟妹」(39.1%)、「祖母」(10.7%)、「祖父」(9.3%)、「おじ・おば」(1.4%)、「その他」(2.8%)、「ひとり暮らし」(0.4%)となっている。

図表 同居している人 (全体/複数回答)



## 2 日頃の生活について

### (1) 起床時間

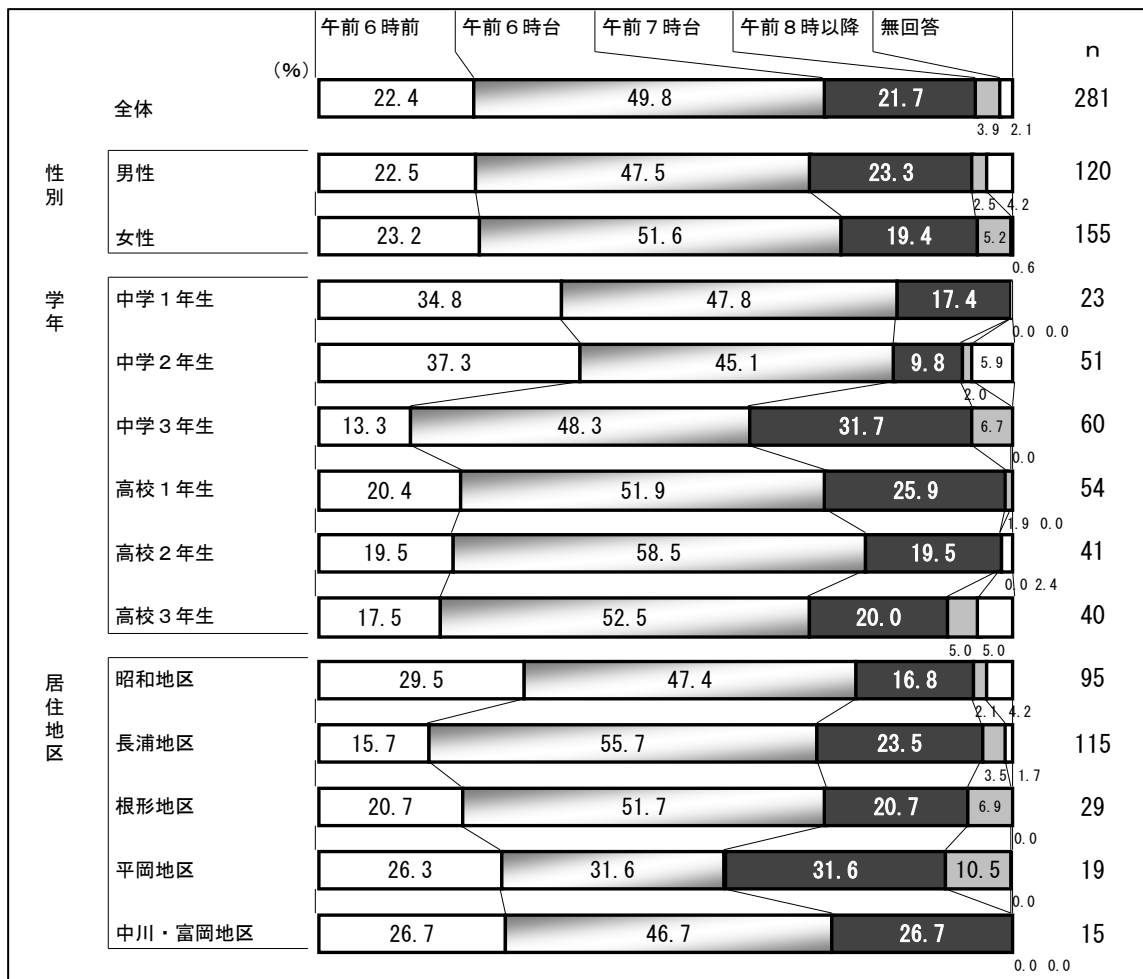
問5 普段何時に起きていますか（休日を除く）。

- 「午前6時台」が5割弱、「午前6時前」、「午前7時台」がともに2割強を占める。

起床時間については、「午前6時台」が49.8%、「午前6時前」が22.4%、「午前7時台」が21.7%、「午前8時以降」が3.9%となっている。

学年で見ると、中学1年生と中学2年生では「午前6時前」が3割以上を占めている。

図表 起床時間（全体・属性別）



## (2) 就寝時間

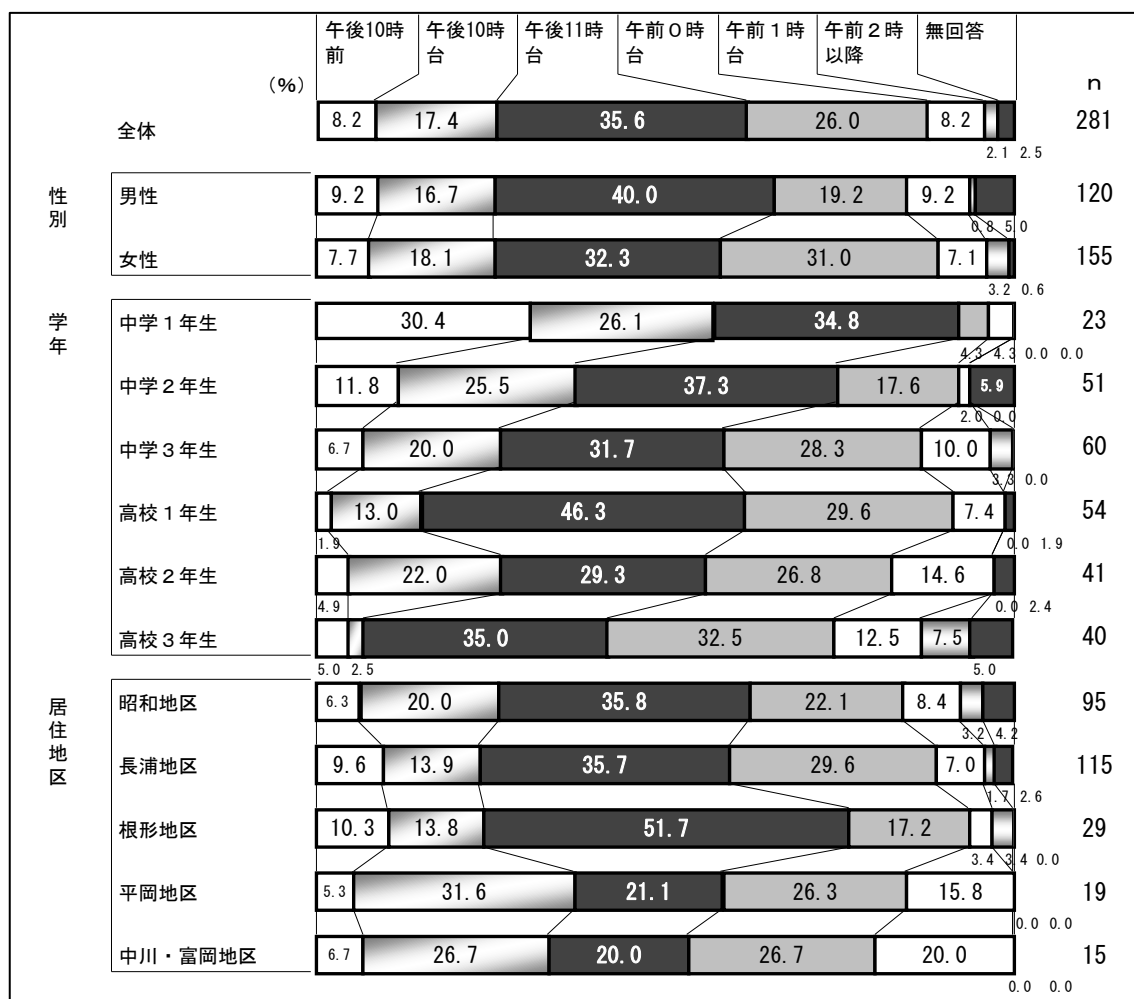
問6 普段何時に寝ていますか（休日を除く）。

- 「午後11時台」が4割弱、「午前0時台」が3割弱を占める。

就寝時間については、「午後11時台」が35.6%、「午前0時台」が26.0%、「午後10時台」が17.4%、「午後10時前」・「午前1時台」が同率で8.2%、「午前2時以降」が2.1%となっている。

学年で見ると、中学3年生までは高学年になるにつれて就寝時間が遅くなる傾向がうかがえる。

図表 就寝時間



### (3) 電子機器の利用時間

問7 スマートフォンやタブレット、PC の利用時間をご回答ください。プライベートでの利用について、ご回答ください（学校での利用は含みません）。

- ① スマートフォン
- ② タブレット
- ③ PC

● タブレットや PC と比べてスマートフォンの利用が多い。スマートフォンを「持っていない・利用していない」は1割に満たない。

スマートフォンの利用時間については、「5時間以上」が23.1%、「3時間以上4時間未満」が19.9%、「2時間以上3時間未満」が18.1%、「1時間以上2時間未満」が13.9%、「4時間以上5時間未満」が10.3%、「1時間未満」が4.6%、「持っていない・使っていない」が8.2%となっている。

タブレットの利用時間については、「1時間未満」が18.5%、「1時間以上2時間未満」が6.8%、「2時間以上3時間未満」が2.5%、「3時間以上4時間未満」が1.8%、「4時間以上5時間未満」・「5時間以上」が同率で1.4%、「持っていない・使っていない」が62.3%となっている。

PC の利用時間については、「1時間未満」が18.5%、「1時間以上2時間未満」が4.6%、「5時間以上」が2.1%、「2時間以上3時間未満」が1.8%、「3時間以上4時間未満」が0.4%、「持っていない・使っていない」が64.1%となっている。「4時間以上5時間未満」が回答なしとなっている。

図表 電子機器の利用時間（全体・属性別）

	1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上3時間未満	3時間以上4時間未満	4時間以上5時間未満	5時間以上	持っていない・使っていない	無回答	n
① スマートフォン	4.6	13.9	18.1	19.9	10.3	23.1	8.2		281
② タブレット	18.5	6.8	2.5	1.8	1.4	1.4	62.3	5.3	281
③ PC	18.5	4.6	1.8	0.4	0.0	2.1	64.1	8.5	281

#### (4) インターネットを利用する時のことについて

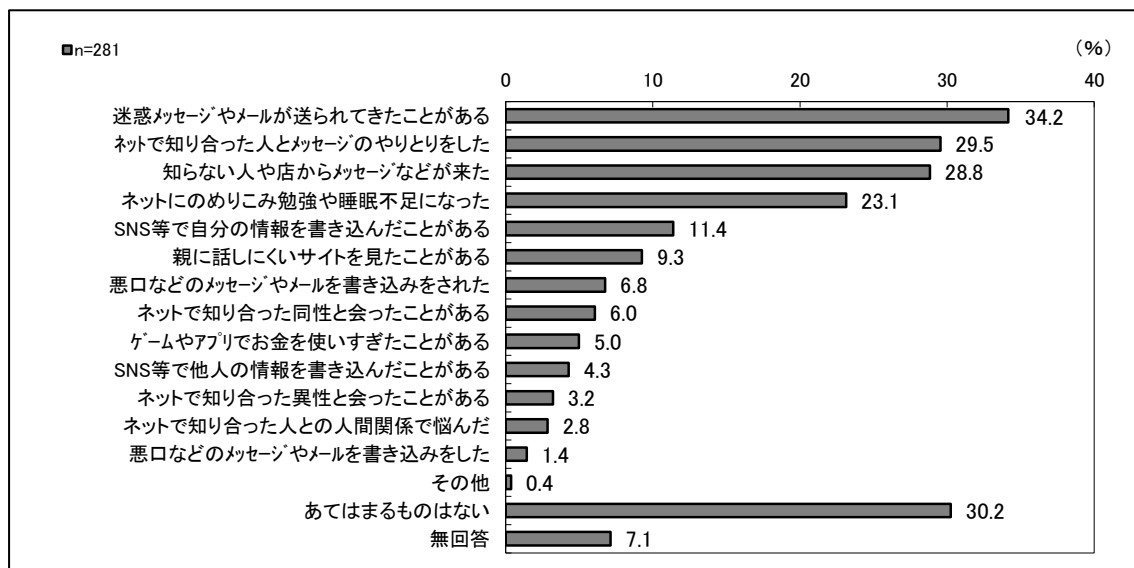
問8 スマートフォンやタブレット、PCなどのデジタル端末や、インターネットを利用している時のことについて、あてはまるものをご回答ください。【複数回答】

- 「迷惑メッセージやメールが送られてきたことがある」が第1位。「あてはまるものはない」は30.2%を占める。

インターネットを利用する時のことについてたずねたところ、「迷惑メッセージやメールが送られてきたことがある」(34.2%)が最も多く、次いで「ネットで知り合った人とメッセージのやりとりをした」(29.5%)、「知らない人や店からメッセージなどが来た」(28.8%)、「ネットにのめりこみ勉強や睡眠不足になった」(23.1%)、「SNS等で自分の情報を書き込んだことがある」(11.4%)、「親に話しにくいサイトを見たことがある」(9.3%)、「悪口などのメッセージやメールを書き込みをされた」(6.8%)、「ネットで知り合った同性と会ったことがある」(6.0%)、「ゲームやアプリでお金を使いすぎたことがある」(5.0%)、「SNS等で他人の情報を書き込んだことがある」(4.3%)、「ネットで知り合った異性と会ったことがある」(3.2%)、「ネットで知り合った人との人間関係で悩んだ」(2.8%)、「悪口などのメッセージやメールを書き込みをした」(1.4%)、「その他」(0.4%)となっている。なお、「あてはまるものはない」は30.2%となっている。

学年で見ると、高校生では何らかのトラブルに遭遇した人の割合が高くなっている。

図表 インターネットを利用する時のことについて (全体/複数回答)





図表 インターネットを利用する時のことについて（全体・属性別／複数回答）

		問8 インターネットを利用する時のことについて								
		合計	悪口などのメッセージやメールを書き込みをされた	悪口などのメッセージやメールを書き込みをした	SNS等で自分の情報を書き込んだことがある	SNS等で他人の情報を書き込んだことがある	親に話しにくいサイトを見たことがある	ゲームやアプリでお金を使いすぎたことがある	知らない人や店からメッセージなどが来た	迷惑メッセージやメールが送られてきたことがある
	全体	281	19	4	32	12	26	14	81	96
		100.0%	6.8%	1.4%	11.4%	4.3%	9.3%	5.0%	28.8%	34.2%
性別	男性	120	5	3	9	5	15	9	24	31
		100.0%	4.2%	2.5%	7.5%	4.2%	12.5%	7.5%	20.0%	25.8%
	女性	155	12	1	23	7	10	4	56	62
		100.0%	7.7%	0.6%	14.8%	4.5%	6.5%	2.6%	36.1%	40.0%
学年	中学1年生	23	2	0	1	0	1	1	1	1
		100.0%	8.7%	0.0%	4.3%	0.0%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%
	中学2年生	51	2	1	6	1	2	2	8	8
		100.0%	3.9%	2.0%	11.8%	2.0%	3.9%	3.9%	15.7%	15.7%
	中学3年生	60	3	0	4	1	4	2	12	13
		100.0%	5.0%	0.0%	6.7%	1.7%	6.7%	3.3%	20.0%	21.7%
	高校1年生	54	3	0	6	2	4	2	19	17
	100.0%	5.6%	0.0%	11.1%	3.7%	7.4%	3.7%	35.2%	31.5%	
	高校2年生	41	3	1	7	2	7	4	17	24
		100.0%	7.3%	2.4%	17.1%	4.9%	17.1%	9.8%	41.5%	58.5%
	高校3年生	40	3	1	7	6	7	3	19	24
		100.0%	7.5%	2.5%	17.5%	15.0%	17.5%	7.5%	47.5%	60.0%
居住地区	昭和地区	95	6	1	13	7	9	6	29	29
		100.0%	6.3%	1.1%	13.7%	7.4%	9.5%	6.3%	30.5%	30.5%
	長浦地区	115	6	0	10	1	8	4	31	37
		100.0%	5.2%	0.0%	8.7%	0.9%	7.0%	3.5%	27.0%	32.2%
	根形地区	29	3	2	3	2	4	1	7	11
		100.0%	10.3%	6.9%	10.3%	6.9%	13.8%	3.4%	24.1%	37.9%
平岡地区	19	2	1	3	0	3	1	4	9	
	100.0%	10.5%	5.3%	15.8%	0.0%	15.8%	5.3%	21.1%	47.4%	
	中川・富岡地区	15	1	0	2	2	2	2	7	6
		100.0%	6.7%	0.0%	13.3%	13.3%	13.3%	13.3%	46.7%	40.0%
		問8 インターネットを利用する時のことについて								
		合計	ネットで知り合った人とメッセージのやりとりをした	ネットで知り合った同性と会ったことがある	ネットで知り合った異性と会ったことがある	ネットで知り合った人との人間関係で悩んだ	ネットにのめりこみ勉強や睡眠不足になった	その他	あてはまるものはない	無回答
	全体	281	83	17	9	8	65	1	85	20
		100.0%	29.5%	6.0%	3.2%	2.8%	23.1%	0.4%	30.2%	7.1%
性別	男性	120	20	2	2	1	27	0	45	12
		100.0%	16.7%	1.7%	1.7%	0.8%	22.5%	0.0%	37.5%	10.0%
	女性	155	60	13	6	7	36	1	38	8
		100.0%	38.7%	8.4%	3.9%	4.5%	23.2%	0.6%	24.5%	5.2%
学年	中学1年生	23	4	0	0	0	5	1	12	2
		100.0%	17.4%	0.0%	0.0%	0.0%	21.7%	4.3%	52.2%	8.7%
	中学2年生	51	9	1	0	0	7	0	23	5
		100.0%	17.6%	2.0%	0.0%	0.0%	13.7%	0.0%	45.1%	9.8%
	中学3年生	60	18	3	0	2	13	0	20	7
		100.0%	30.0%	5.0%	0.0%	3.3%	21.7%	0.0%	33.3%	11.7%
	高校1年生	54	18	6	2	3	12	0	18	1
	100.0%	33.3%	11.1%	3.7%	5.6%	22.2%	0.0%	33.3%	1.9%	
	高校2年生	41	18	4	2	1	11	0	8	2
		100.0%	43.9%	9.8%	4.9%	2.4%	26.8%	0.0%	19.5%	4.9%
	高校3年生	40	9	2	2	2	12	0	2	3
		100.0%	22.5%	5.0%	5.0%	5.0%	30.0%	0.0%	5.0%	7.5%
居住地区	昭和地区	95	27	4	3	2	23	0	25	9
		100.0%	28.4%	4.2%	3.2%	2.1%	24.2%	0.0%	26.3%	9.5%
	長浦地区	115	29	6	5	5	21	0	41	8
		100.0%	25.2%	5.2%	4.3%	4.3%	18.3%	0.0%	35.7%	7.0%
	根形地区	29	7	2	0	1	6	1	7	1
		100.0%	24.1%	6.9%	0.0%	3.4%	20.7%	3.4%	24.1%	3.4%
平岡地区	19	8	3	1	0	8	0	6	1	
	100.0%	42.1%	15.8%	5.3%	0.0%	42.1%	0.0%	31.6%	5.3%	
	中川・富岡地区	15	7	1	0	0	4	0	5	1
		100.0%	46.7%	6.7%	0.0%	0.0%	26.7%	0.0%	33.3%	6.7%

## (5) BMI

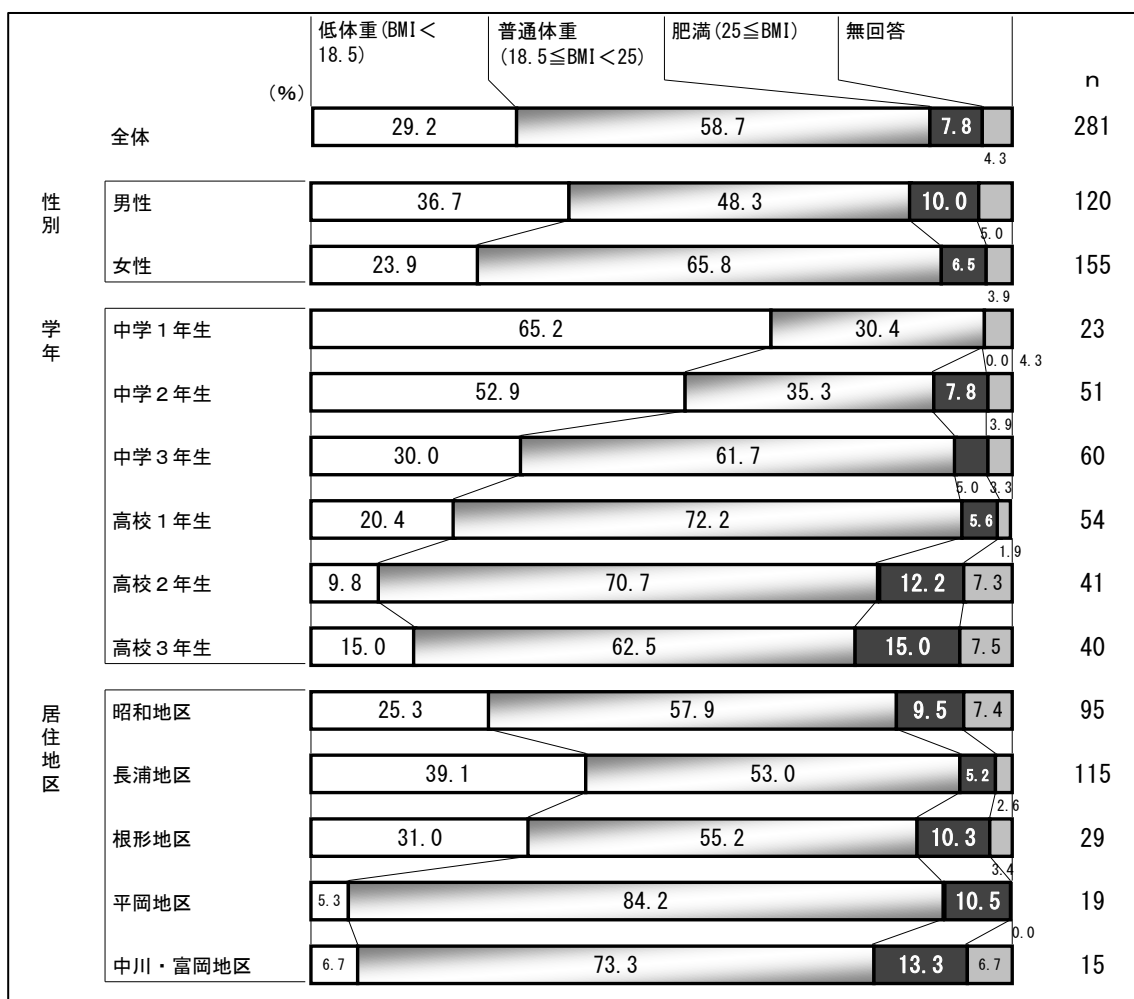
問9 現在の身長と体重を記入してください。

- 「普通体重 (18.5 ≤ BMI < 25)」が6割弱、「低体重(BMI < 18.5)」が3割弱を占める。「肥満(25 ≤ BMI)」は1割に満たない。

BMI については、「普通体重(18.5 ≤ BMI < 25)」が 58.7%、「低体重(BMI < 18.5)」が 29.2%、「肥満(25 ≤ BMI)」が 7.8%となっている。

性別で見ると、女性と比べて男性の「低体重」の割合が高くなっている。

図表 BMI (全体・属性別)



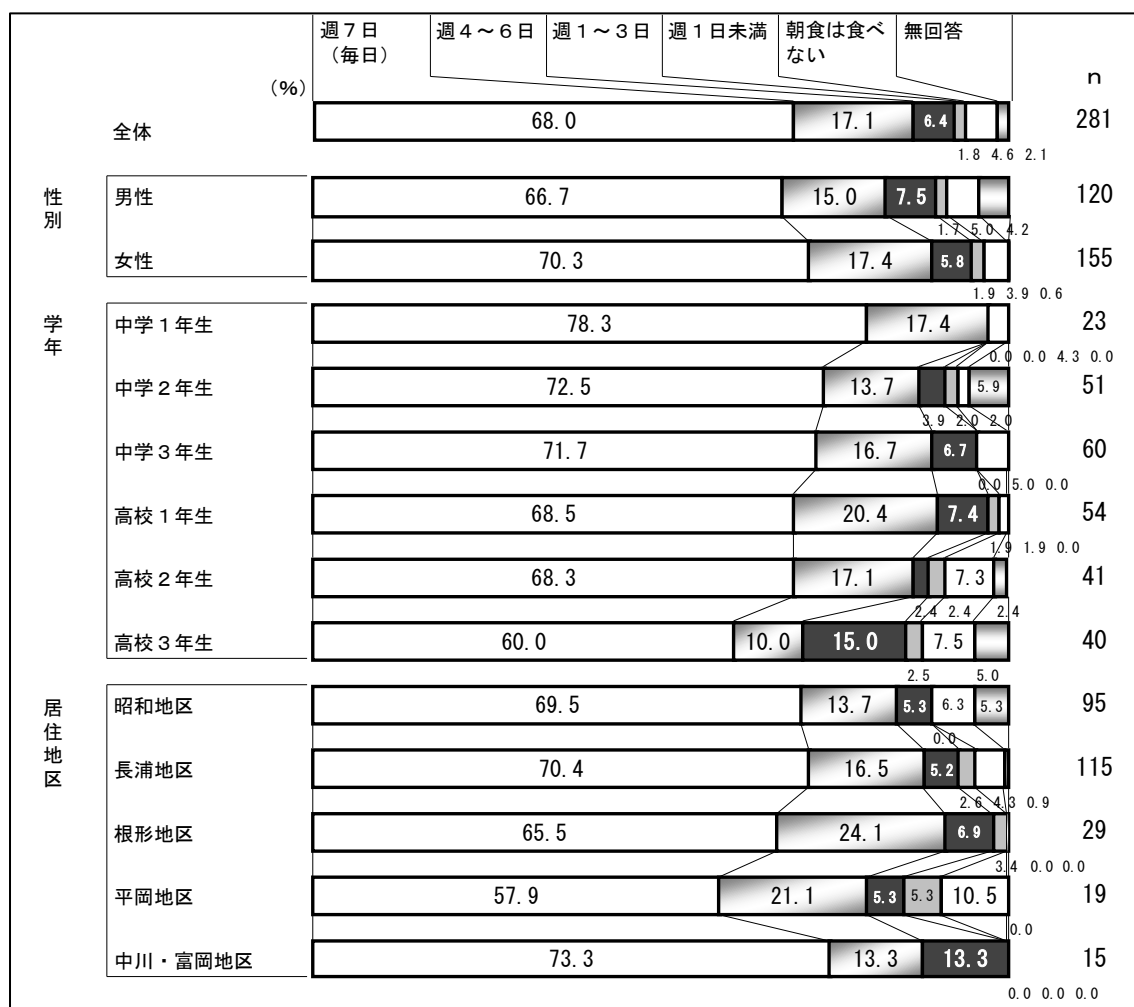
## (6) 1週間に何日朝食をとるか

問 10 1週間に何日朝食をとりますか。

- 「週7日（毎日）」が7割弱、「週4～6日」が2割弱を占める。

1週間に何日朝食をとるかたずねたところ、「週7日（毎日）」が68.0%、「週4～6日」が17.1%、「週1～3日」が6.4%、「朝食は食べない」が4.6%、「週1日未満」が1.8%となっている。

図表 1週間に何日朝食をとるか（全体・属性別）



## (7) 1週間に何日夕食をとるか

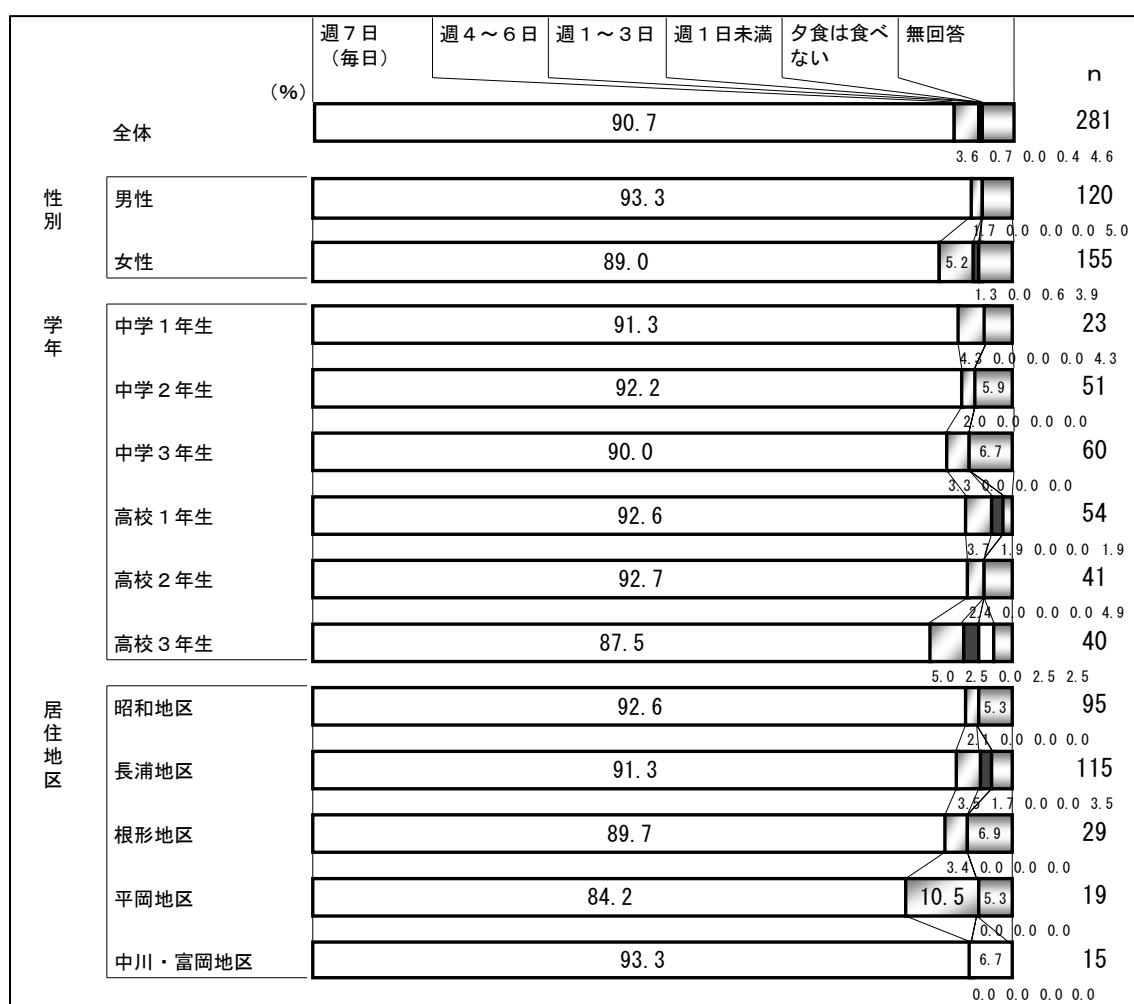
問 11 1週間に何日夕食をとりますか。

- 「週7日（毎日）」が9割強を占める。

1週間に何日夕食をとるかたずねたところ、「週7日（毎日）」が90.7%、「週4～6日」が3.6%、「週1～3日」が0.7%、「夕食は食べない」が0.4%、「週1日未満」が回答なしとなっている。

ほとんどの属性で「週7日（毎日）」が9割以上を占めている。

図表 1週間に何日夕食をとるか（全体・属性別）



## (8) 1週間に家族と一緒に夕食を食べる日数

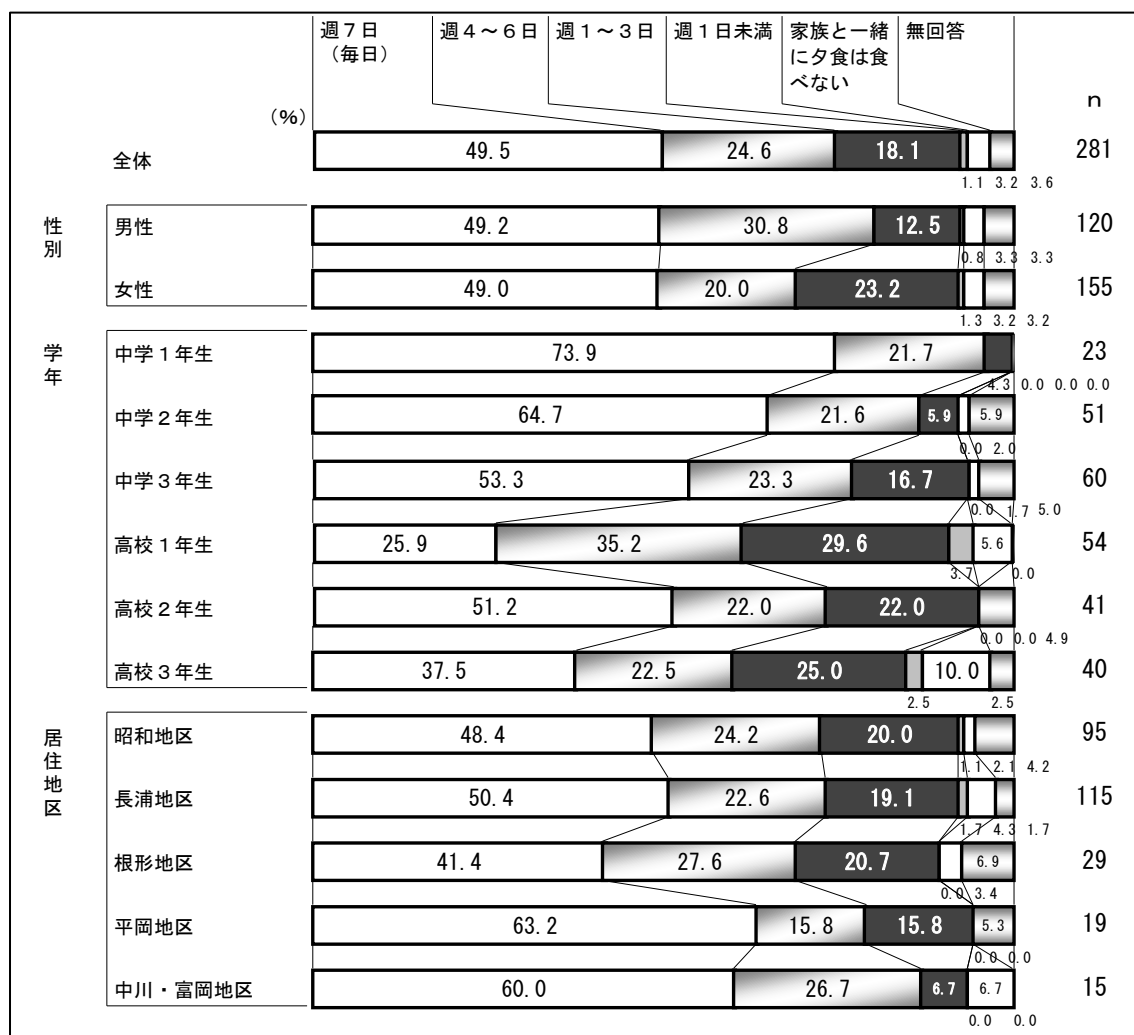
問 12 家族と一緒に夕食を食べるのは1週間に何日ありますか。

- 「週7日(毎日)」が5割弱を占める。

1週間に家族と一緒に夕食を食べる日数については、「週7日(毎日)」が49.5%、「週4～6日」が24.6%、「週1～3日」が18.1%、「家族と一緒に夕食は食べない」が3.2%、「週1日未満」が1.1%となっている。

学年で見ると、高校1年生では「週7日(毎日)」が25.9%と他よりも低くなっている。

図表 1週間に家族と一緒に夕食を食べる日数(全体・属性別)



## (9) 家族と一緒に夕飯を食べない理由

※問 12-1 は、問 12 で「5. 家族と一緒に夕食は食べない」と回答した方にお聞きします。

問 12-1 家族と一緒に夕食を食べない（食べられない）理由は何ですか。最もよくあてはまる理由を1つだけ選んでください。

家族と一緒に夕飯を食べない理由については、「部活動で遅くなる」・「塾で遅くなる」・「一緒に食べたくない」・「その他」が同率で 22.2%、「自分以外の家族の帰宅が遅い」が 11.1%、「アルバイトで遅くなる」・「遊びで遅くなる」が回答なしとなっている。

図表 家族と一緒に夕飯を食べない理由（全体・属性別）

		部活動で遅くなる	塾で遅くなる	アルバイトで遅くなる	遊びで遅くなる	自分以外の家族の帰宅が遅い	一緒に食べたくない	その他	無回答	n
全体		22.2	22.2	0.0	0.0	11.1	22.2	22.2	0.0	9
性別	男性	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	4
	女性	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	5

## (10) 食事以外に間食（夜食を含む）をするか

問 13 食事以外に間食（夜食を含む）をしますか。

- 「1日1～2回食べる」が4割強を占める。

食事以外に間食（夜食を含む）をするかたずねたところ、「1日1～2回食べる」が40.2%、「週に2～3回くらい食べる」が28.1%、「ほとんどしない」が21.0%、「1日3回以上食べる」が6.4%となっている。

学年で見ると、高校1年生では「ほとんどしない」が29.6%と他よりも高くなっている。

図表 食事以外に間食（夜食を含む）をするか（全体・属性別）

		ほとんどしない	週に2～3回くらい食べる	1日1～2回食べる	1日3回以上食べる	無回答	n
全体		21.0	28.1	40.2	6.4	4.3	281
性別	男性	22.5	29.2	35.8	7.5	5.0	120
	女性	20.6	27.1	43.2	5.8	3.2	155
学年	中学1年生	13.0	34.8	43.5	4.3	4.3	23
	中学2年生	23.5	33.3	35.3	5.9	2.0	51
	中学3年生	18.3	21.7	43.3	11.7	5.0	60
	高校1年生	29.6	18.5	42.6	7.4	1.9	54
	高校2年生	19.5	29.3	43.9	2.4	4.9	41
	高校3年生	15.0	42.5	35.0	5.0	2.5	40
居住地区	昭和地区	24.2	24.2	40.0	7.4	4.2	95
	長浦地区	20.0	25.2	44.3	7.0	3.5	115
	根形地区	17.2	48.3	24.1	6.9	3.4	29
	平岡地区	26.3	26.3	42.1	5.3	0.0	19
	中川・富岡地区	13.3	40.0	33.3	13.3	0.0	15

## (11) 外食や食品購入時に栄養成分の表示を参考にするか

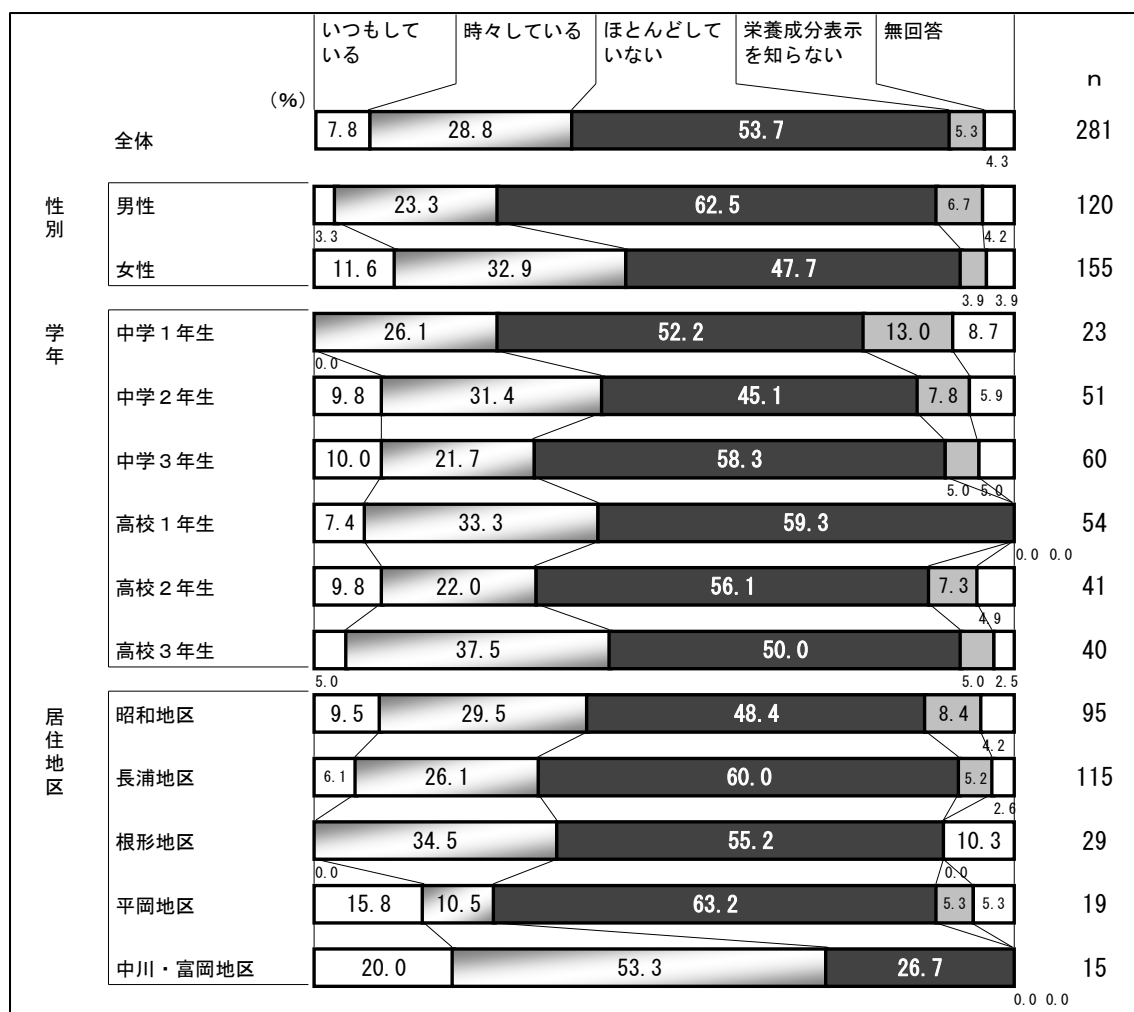
問 14 外食する時や食品を購入する時に、栄養成分の表示を参考にしていますか。

- 「ほとんどしていない」が5割強を占める。

外食や食品購入時に栄養成分の表示を参考にするかたずねたところ、「ほとんどしていない」が53.7%、「時々している」が28.8%、「いつもしている」が7.8%、「栄養成分表示を知らない」が5.3%となっている。

性別でみると、男性よりも女性の「いつもしている」、「時々している」の割合が高くなっている。

図表 外食や食品購入時に栄養成分の表示を参考にするか (全体・属性別)





## (12) 歯や口の状態で気になることはあるか

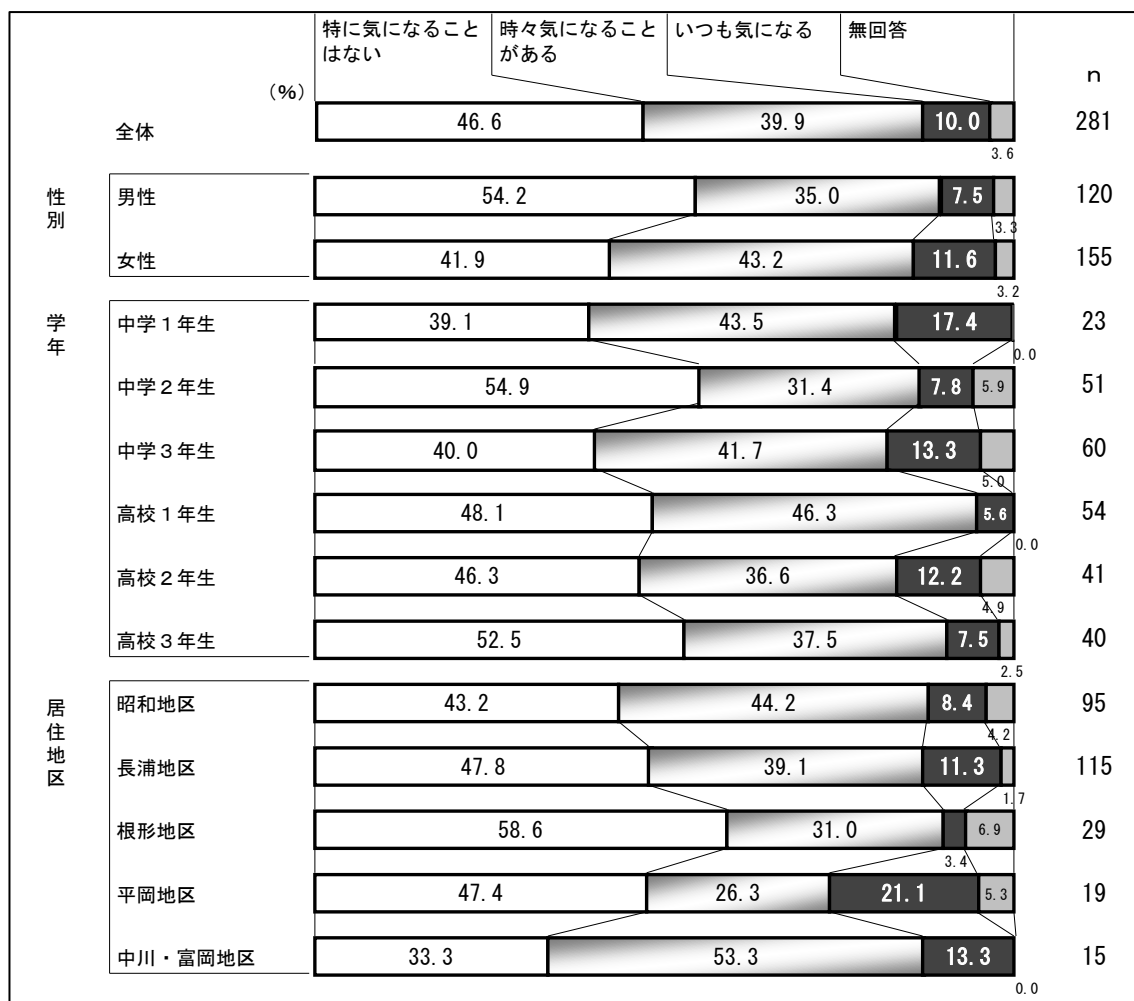
問 15 歯や口の状態で気になることはありますか。

- 「特に気になることはない」が5割弱、「時々気になることがある」が4割弱、「いつも気になる」が1割を占める。

歯や口の状態で気になることはあるかたずねたところ、「特に気になることはない」が46.6%、「時々気になることがある」が39.9%、「いつも気になる」が10.0%となっている。

性別でみると、男性では「特に気になることはない」が54.2%と、女性の41.9%を上回っている。

図表 歯や口の状態で気になることはあるか（全体・属性別）



### (13) 気になること

※問 15-1 は、問 15 で「2. 時々気になることがある」「3. いつも気になる」と回答した方にお聞きします。

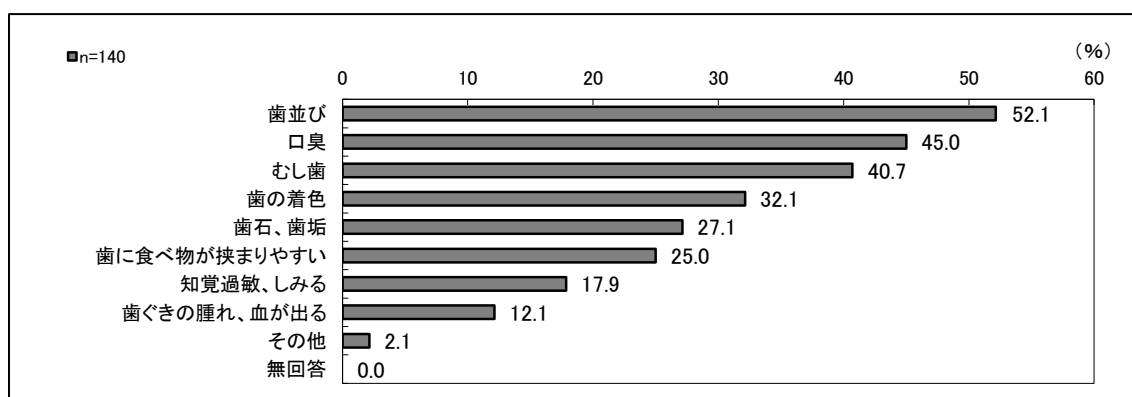
問 15-1 気になることは何ですか。【複数回答】

- 「歯並び」が第1位。「口臭」、「むし歯」などが続く。

気になることについては、「歯並び」(52.1%)が最も多く、次いで「口臭」(45.0%)、「むし歯」(40.7%)、「歯の着色」(32.1%)、「歯石、歯垢」(27.1%)、「歯に食べ物が挟まりやすい」(25.0%)、「知覚過敏、しみる」(17.9%)、「歯ぐきの腫れ、血が出る」(12.1%)、「その他」(2.1%)となっている。

性別で見ると、男性では「歯並び」に加えて、「むし歯」、「口臭」が同率で第1位となっている。

図表 気になること (全体/複数回答)



図表 気になること (全体・属性別/複数回答)

		合計	問15-1 気になること									無回答	非該当
			むし歯	口臭	歯石、歯垢	歯に食べ物が挟まりやすい	知覚過敏、しみる	歯の着色	歯並び	歯ぐきの腫れ、血が出る	その他		
	全体	140	57	63	38	35	25	45	73	17	3	0	141
		100.0%	40.7%	45.0%	27.1%	25.0%	17.9%	32.1%	52.1%	12.1%	2.1%	0.0%	
性別	男性	51	22	22	16	10	5	13	22	5	1	0	69
		100.0%	43.1%	43.1%	31.4%	19.6%	9.8%	25.5%	43.1%	9.8%	2.0%	0.0%	
性別	女性	85	33	39	21	24	19	31	49	12	2	0	70
		100.0%	38.8%	45.9%	24.7%	28.2%	22.4%	36.5%	57.6%	14.1%	2.4%	0.0%	
学年	中学1年生	14	5	1	3	3	2	4	9	0	0	0	9
		100.0%	35.7%	7.1%	21.4%	21.4%	14.3%	28.6%	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
	中学2年生	20	5	10	3	3	0	6	10	2	0	0	31
		100.0%	25.0%	50.0%	15.0%	15.0%	0.0%	30.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%	
	中学3年生	33	13	16	11	8	4	14	16	8	2	0	27
		100.0%	39.4%	48.5%	33.3%	24.2%	12.1%	42.4%	48.5%	24.2%	6.1%	0.0%	
	高校1年生	28	12	13	7	8	7	8	12	2	0	0	26
		100.0%	42.9%	46.4%	25.0%	28.6%	25.0%	28.6%	42.9%	7.1%	0.0%	0.0%	
学年	高校2年生	20	8	9	7	5	5	6	13	3	1	0	21
		100.0%	40.0%	45.0%	35.0%	25.0%	25.0%	30.0%	65.0%	15.0%	5.0%	0.0%	
	高校3年生	18	9	11	7	7	4	5	9	2	0	0	22
	100.0%	50.0%	61.1%	38.9%	38.9%	22.2%	27.8%	50.0%	11.1%	0.0%	0.0%		
居住地区	昭和地区	50	19	20	11	11	6	19	22	6	2	0	45
		100.0%	38.0%	40.0%	22.0%	22.0%	12.0%	38.0%	44.0%	12.0%	4.0%	0.0%	
	長浦地区	58	29	30	19	16	14	16	29	6	1	0	57
		100.0%	50.0%	51.7%	32.8%	27.6%	24.1%	27.6%	50.0%	10.3%	1.7%	0.0%	
	根形地区	10	2	4	4	3	3	3	7	2	0	0	19
		100.0%	20.0%	40.0%	40.0%	30.0%	30.0%	30.0%	70.0%	20.0%	0.0%	0.0%	
居住地区	平岡地区	9	4	5	1	1	1	3	5	0	0	0	10
		100.0%	44.4%	55.6%	11.1%	11.1%	11.1%	33.3%	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%	
	中川・富岡地区	10	1	4	3	3	1	2	7	2	0	0	5
	100.0%	10.0%	40.0%	30.0%	30.0%	10.0%	20.0%	70.0%	20.0%	0.0%	0.0%		

## (14) 定期的に歯科医院に通っているか

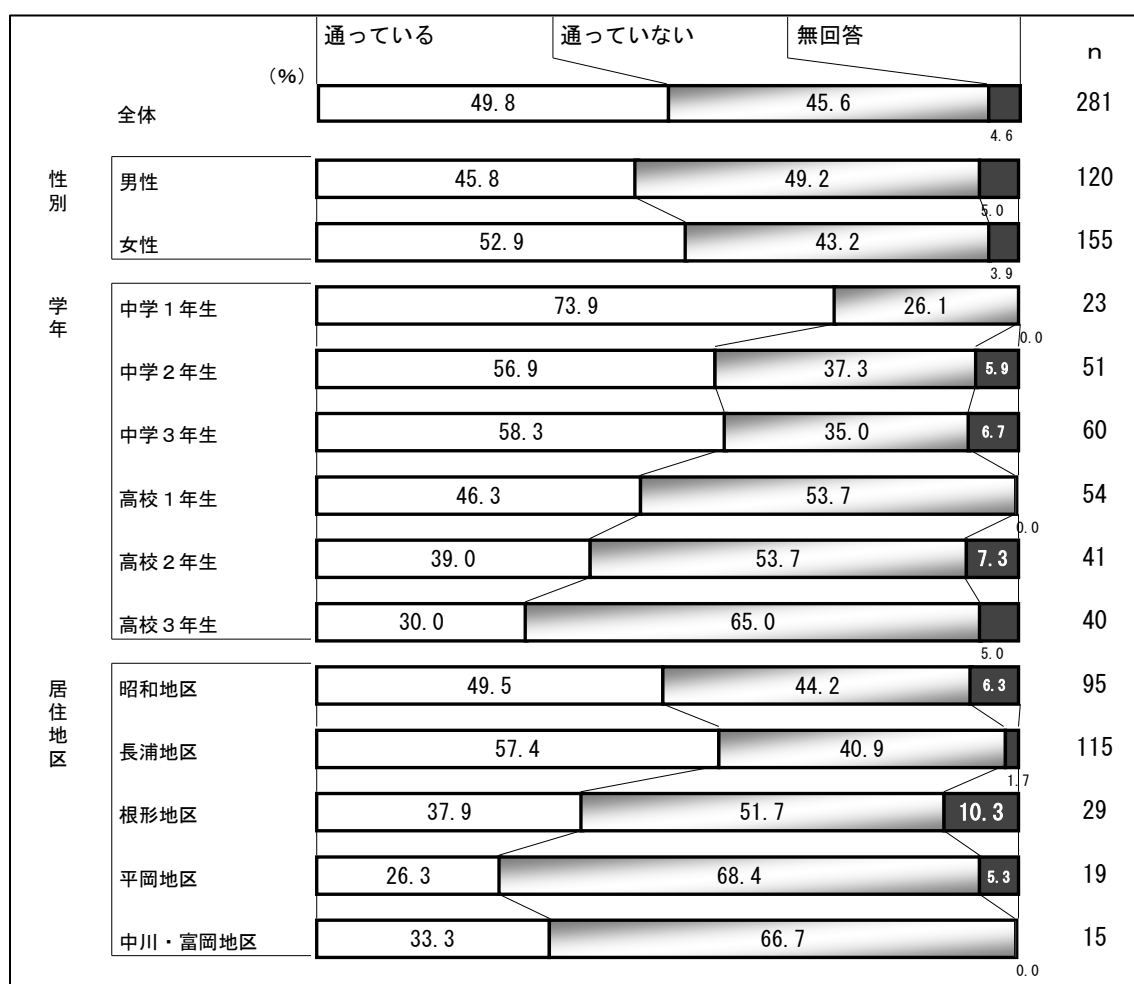
問 16 定期的に歯科医院に通っていますか。

- 「通っている」が「通っていない」を上回る。

定期的に歯科医院に通っているかたずねたところ、「通っている」が 49.8%、「通っていない」が 45.6%となっている。

学年で見ると、年齢が上がるにつれて「通っている」の割合が低くなる傾向がうかがえる。

図表 定期的に歯科医院に通っているか（全体・属性別）



### (15) 通っている目的

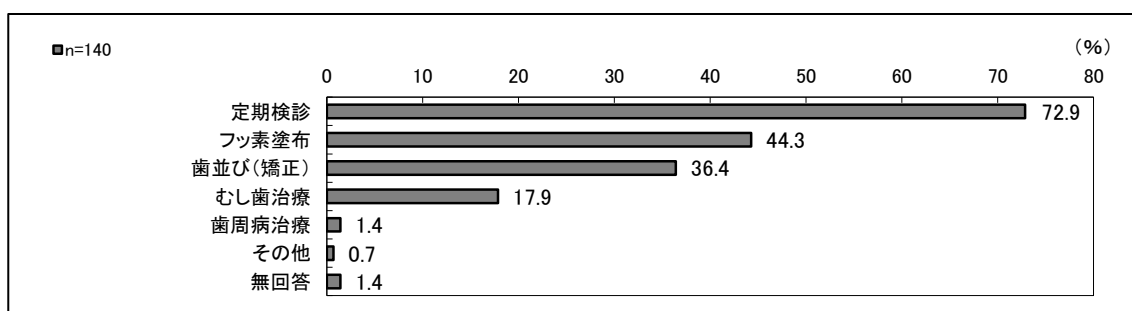
※問 16-1 は、問 16 で「1. 通っている」と回答した方にお聞きします。  
問 16-1 通っている目的は何ですか。【複数回答】

- 「定期検診」が他を大きく引き離して第1位。

通っている目的については、「定期検診」(72.9%)が最も多く、次いで「フッ素塗布」(44.3%)、「歯並び(矯正)」(36.4%)、「むし歯治療」(17.9%)、「歯周病治療」(1.4%)、「その他」(0.7%)となっている。

いずれの属性でも「定期検診」が第1位となっている。

図表 通っている目的 (全体/複数回答)



図表 通っている目的 (全体・属性別/複数回答)

		合計	問16-1 歯科へ通っている目的						無回答	非該当
			定期検診	フッ素塗布	むし歯治療	歯周病治療	歯並び(矯正)	その他		
	全体	140	102	62	25	2	51	1	2	141
		100.0%	72.9%	44.3%	17.9%	1.4%	36.4%	0.7%	1.4%	
性別	男性	55	42	30	10	1	16	0	0	65
		100.0%	76.4%	54.5%	18.2%	1.8%	29.1%	0.0%	0.0%	
	女性	82	58	29	15	1	35	1	2	73
		100.0%	70.7%	35.4%	18.3%	1.2%	42.7%	1.2%	2.4%	
学年	中学1年生	17	12	9	4	1	8	0	0	6
		100.0%	70.6%	52.9%	23.5%	5.9%	47.1%	0.0%	0.0%	
	中学2年生	29	22	15	2	0	9	0	1	22
		100.0%	75.9%	51.7%	6.9%	0.0%	31.0%	0.0%	3.4%	
	中学3年生	35	26	17	5	1	16	1	1	25
		100.0%	74.3%	48.6%	14.3%	2.9%	45.7%	2.9%	2.9%	
	高校1年生	25	18	12	6	0	7	0	0	29
	100.0%	72.0%	48.0%	24.0%	0.0%	28.0%	0.0%	0.0%		
	高校2年生	16	13	4	4	0	4	0	0	25
	100.0%	81.3%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%		
	高校3年生	12	8	3	3	0	5	0	0	28
	100.0%	66.7%	25.0%	25.0%	0.0%	41.7%	0.0%	0.0%		
居住地区	昭和地区	47	34	22	11	1	18	0	1	48
		100.0%	72.3%	46.8%	23.4%	2.1%	38.3%	0.0%	2.1%	
	長浦地区	66	50	28	10	0	24	1	1	49
		100.0%	75.8%	42.4%	15.2%	0.0%	36.4%	1.5%	1.5%	
	根形地区	11	8	5	1	0	5	0	0	18
		100.0%	72.7%	45.5%	9.1%	0.0%	45.5%	0.0%	0.0%	
	平岡地区	5	2	1	2	0	1	0	0	14
	100.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%		
	中川・富岡地区	5	4	2	0	1	2	0	0	10
	100.0%	80.0%	40.0%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%		

## (16) 1日の歯磨きの頻度

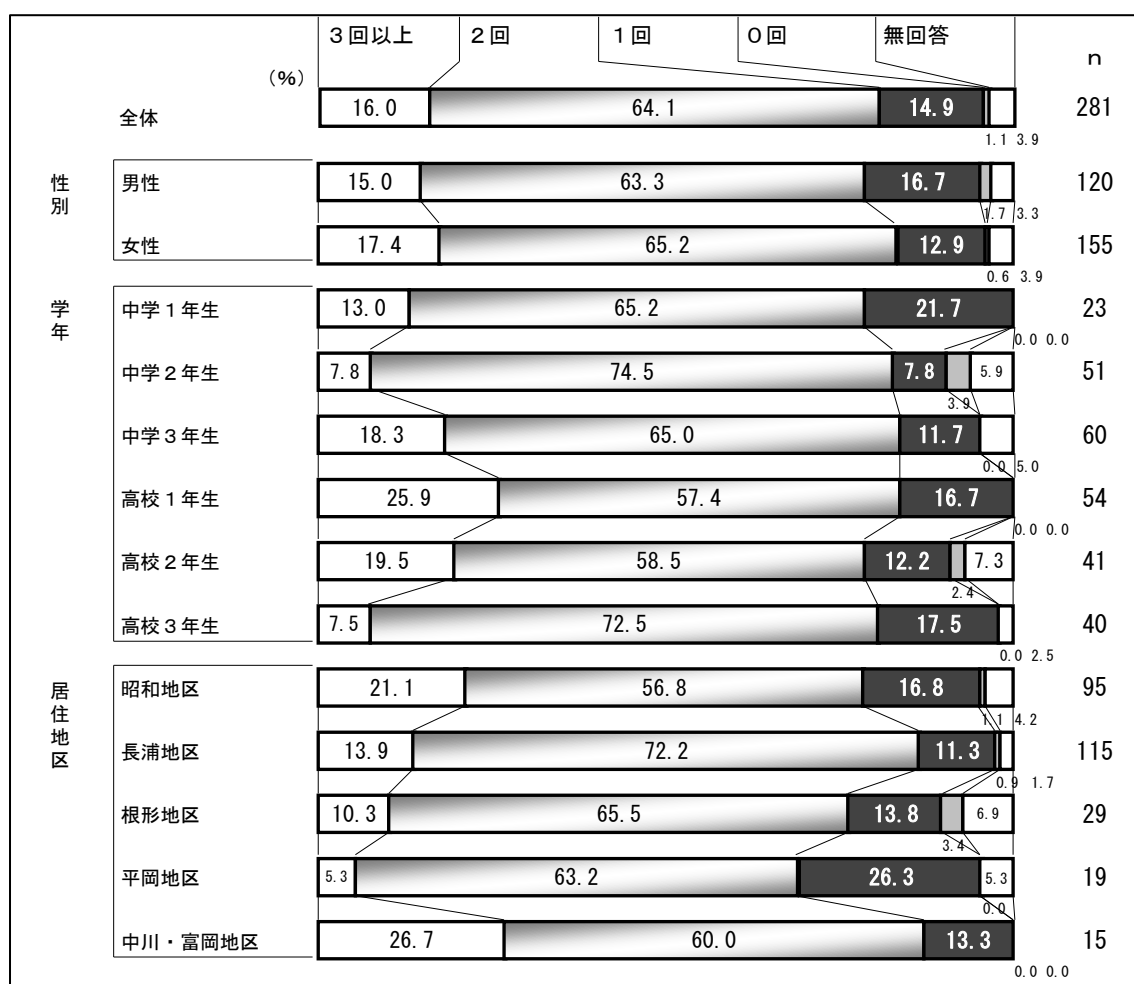
問 17 1日に何回、歯を磨いていますか。

- 「2回」が6割強、「3回以上」が2割弱を占める。

1日の歯磨きの頻度については、「2回」が64.1%、「3回以上」が16.0%、「1回」が14.9%、「0回」が1.1%となっている。

学年でみると、高校1年生では「3回以上」が25.9%と他よりも高くなっている。

図表 1日の歯磨きの頻度（全体・属性別）



## (17) デンタルフロス（糸ようじ）を使っているか

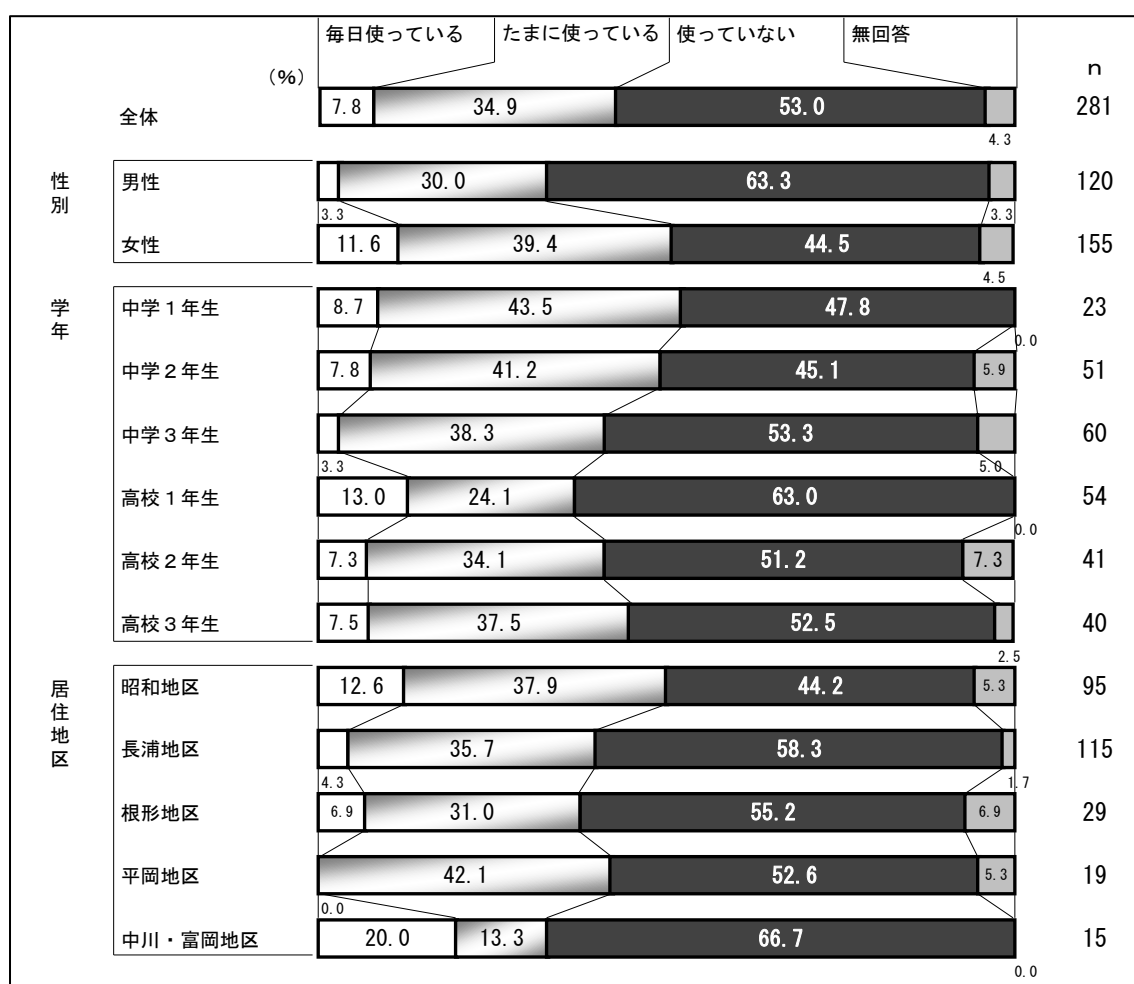
問 18 デンタルフロス（糸ようじ）を使っていますか。

- 「使っていない」が5割強、「たまに使っている」が3割強を占める。

デンタルフロス（糸ようじ）を使っているかたずねたところ、「使っていない」が53.0%、「たまに使っている」が34.9%、「毎日使っている」が7.8%となっている。

性別でみると、男性よりも女性の「毎日使っている」、「たまに使っている」の割合が高くなっている。

図表 デンタルフロス（糸ようじ）を使っているか（全体・属性別）



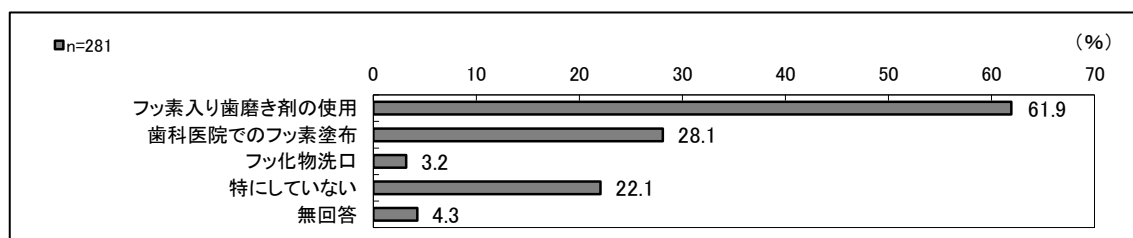
## (18) フッ素を使ったむし歯予防について行っているもの

問 19 フッ素（フッ化物）を使ったむし歯予防について、行っているものをご回答ください。【複数回答】

- 「フッ素入り歯磨き剤の使用」が第1位。

フッ素を使ったむし歯予防について行っているものについては、「フッ素入り歯磨き剤の使用」（61.9%）が最も多く、「歯科医院でのフッ素塗布」（28.1%）、「フッ化物洗口」（3.2%）となっている。なお、「特にしていない」は22.1%となっている。

図表 フッ素を使ったむし歯予防について行っているもの（全体／複数回答）



図表 フッ素を使ったむし歯予防について行っているもの（全体・属性別／複数回答）

		合計	問19 フッ素を使ったむし歯予防で行っているもの				
			フッ素入り歯磨き剤の使用	歯科医院でのフッ素塗布	フッ化物洗口	特にしていない	無回答
	全体	281	174	79	9	62	12
		100.0%	61.9%	28.1%	3.2%	22.1%	4.3%
性別	男性	120	73	26	2	32	4
		100.0%	60.8%	21.7%	1.7%	26.7%	3.3%
	女性	155	97	51	7	29	7
		100.0%	62.6%	32.9%	4.5%	18.7%	4.5%
学年	中学1年生	23	16	9	0	3	0
		100.0%	69.6%	39.1%	0.0%	13.0%	0.0%
	中学2年生	51	37	13	1	8	3
		100.0%	72.5%	25.5%	2.0%	15.7%	5.9%
	中学3年生	60	35	23	0	14	3
		100.0%	58.3%	38.3%	0.0%	23.3%	5.0%
	高校1年生	54	35	16	4	13	0
	100.0%	64.8%	29.6%	7.4%	24.1%	0.0%	
居住地区	高校2年生	41	25	11	1	8	3
		100.0%	61.0%	26.8%	2.4%	19.5%	7.3%
	高校3年生	40	20	6	2	13	1
		100.0%	50.0%	15.0%	5.0%	32.5%	2.5%
	昭和地区	95	57	32	5	21	5
		100.0%	60.0%	33.7%	5.3%	22.1%	5.3%
	長浦地区	115	72	33	3	25	2
	100.0%	62.6%	28.7%	2.6%	21.7%	1.7%	
根形地区	29	17	7	1	6	2	
	100.0%	58.6%	24.1%	3.4%	20.7%	6.9%	
平岡地区	19	12	1	0	6	1	
	100.0%	63.2%	5.3%	0.0%	31.6%	5.3%	
中川・富岡地区	15	12	2	0	3	0	
	100.0%	80.0%	13.3%	0.0%	20.0%	0.0%	

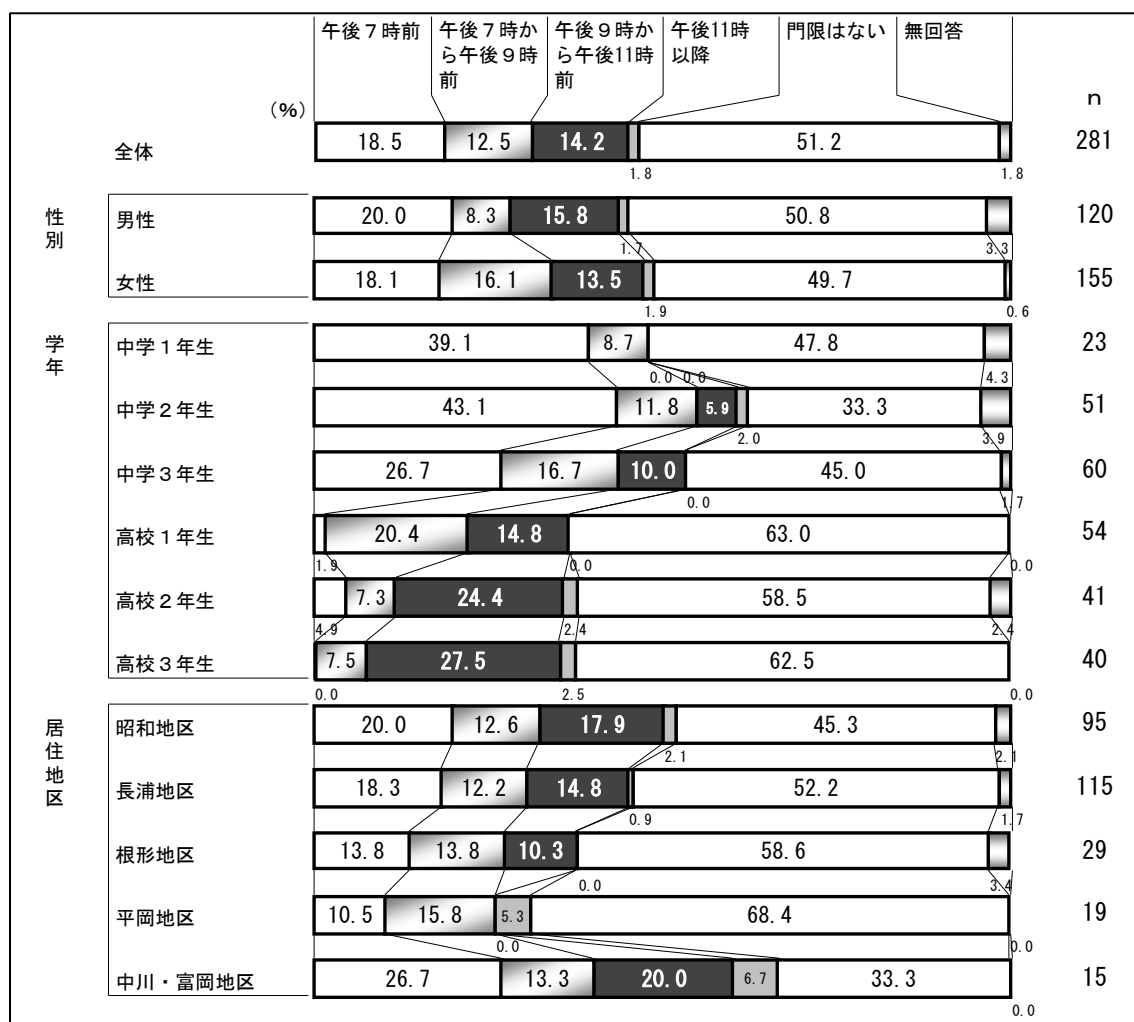
## (19) 門限

問 20 門限は何時ですか。

- 「門限はない」が5割強を占める。

門限についてたずねたところ、「門限はない」が 51.2%、「午後7時前」が 18.5%、「午後9時から午後11時前」が 14.2%、「午後7時から午後9時前」が 12.5%、「午後11時以降」が 1.8%となっている。

図表 門限（全体・属性別）





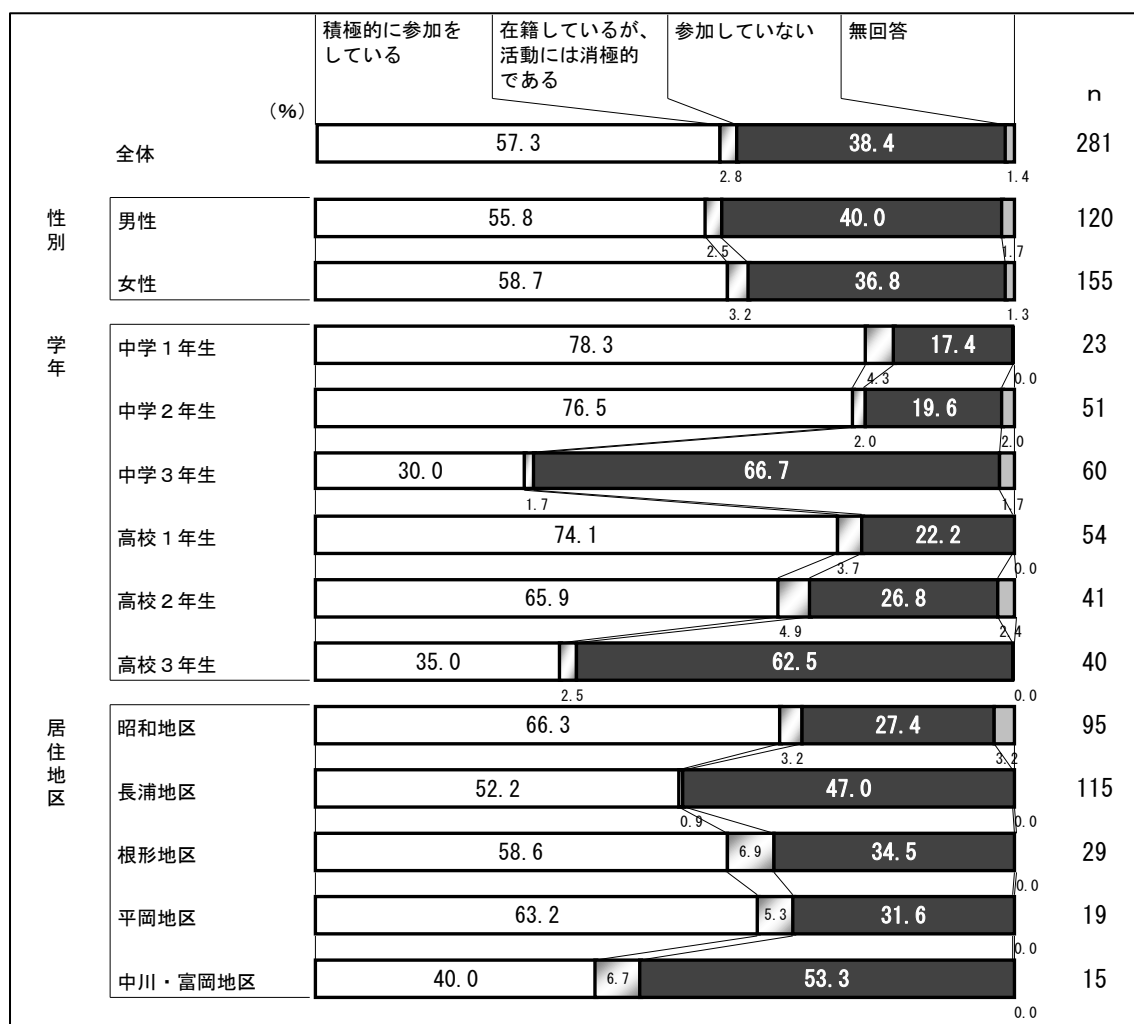
## (20) クラブ活動に参加しているか

問 21 クラブ活動に参加していますか。

- 「積極的に参加をしている」が6割弱、「参加していない」が4割弱を占める。

クラブ活動に参加しているかたずねたところ、「積極的に参加をしている」が 57.3%、「参加していない」が 38.4%、「在籍しているが、活動には消極的である」が 2.8%となっている。

図表 クラブ活動に参加しているか（全体・属性別）



## (21) 母親と会話をしているか

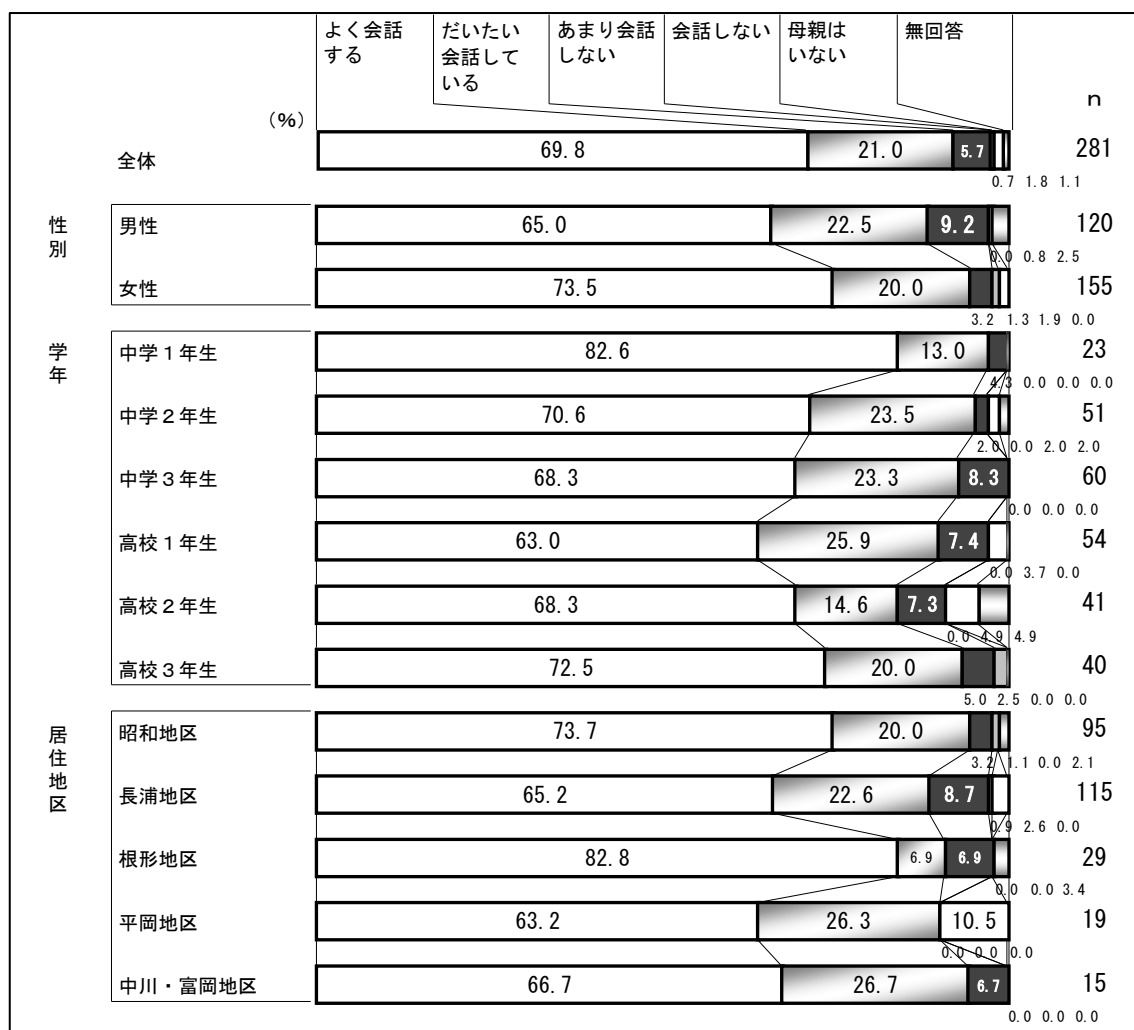
問 22 母親と会話をしていますか。

- “会話する” が9割強を占める。

母親と会話をしているかたずねたところ、「よく会話する」(69.8%)と「だいたい会話している」(21.0%)を合わせた“会話する”が90.8%、「あまり会話しない」(5.7%)と「会話しない」(0.7%)を合わせた“会話しない”が6.4%となっている。「母親はいない」は1.8%となっている。

学年で見ると、高校1年生にかけて母親との会話が少なくなる傾向がうかがえる。

図表 母親と会話をしているか (全体・属性別)



## (22) 父親と会話をしているか

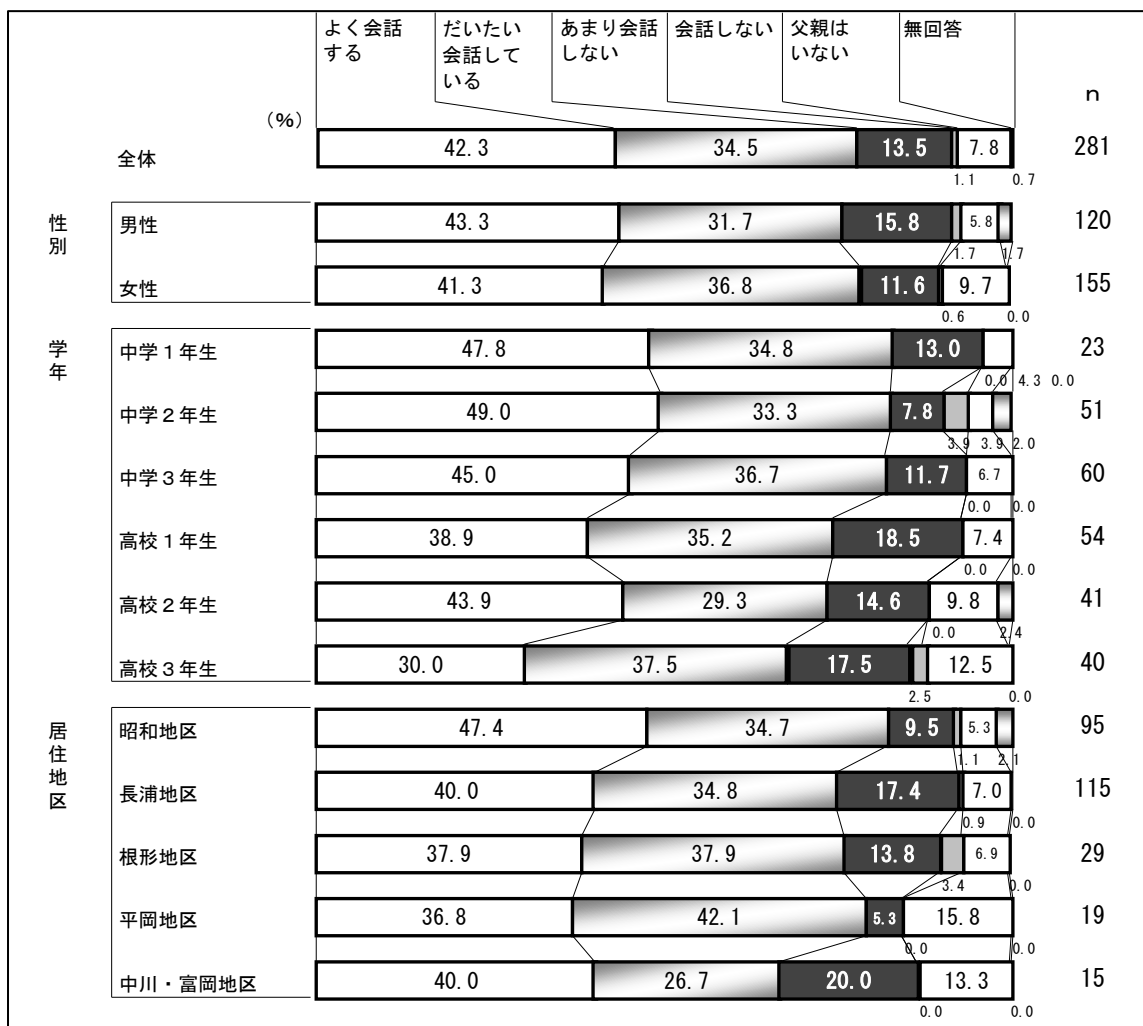
問 23 父親と会話をしていますか。

- “会話する” が8割弱を占める。

父親と会話をしているかたずねたところ、「よく会話する」(42.3%)と「だいたい会話している」(34.5%)を合わせた“会話する”が76.8%、「あまり会話しない」(13.5%)と「会話しない」(1.1%)を合わせた“会話しない”が14.6%となっている。「父親はいない」は7.8%となっている。

学年で見ると、年齢が高くなるにつれて父親との会話が少なくなる傾向がうかがえる。

図表 父親と会話をしているか (全体・属性別)



## (23) 悩みを相談できる人はいるか

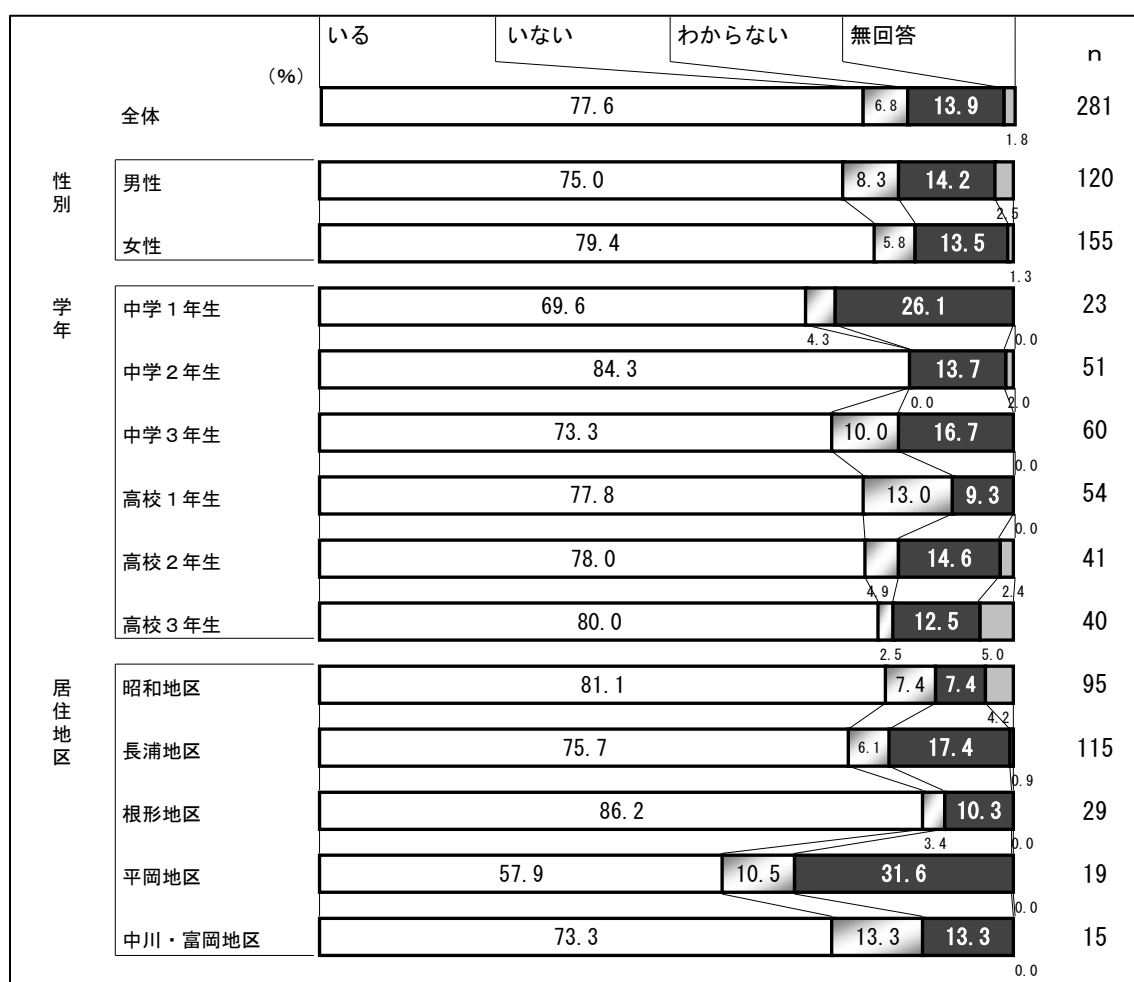
問 24 悩みを相談できる人はいますか。

- 「いる」が8割弱を占める。「いない」は1割に満たない。

悩みを相談できる人はいるかたずねたところ、「いる」が77.6%、「いない」が6.8%、「わからない」が13.9%となっている。

学年で見ると、中学3年生と高校1年生では「いない」が1割以上を占めている。

図表 悩みを相談できる人はいるか（全体・属性別）



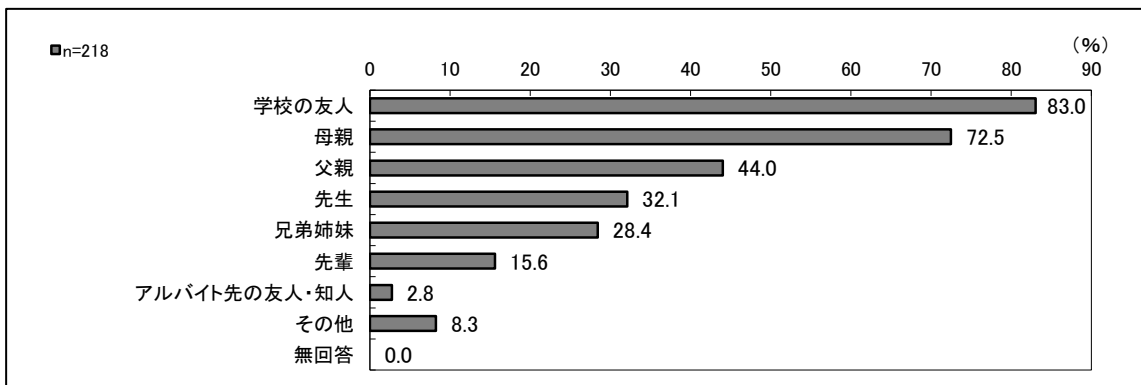
## (24) 相談できる人

※問 24-1 は、問 24 で「1. いる」と回答した方にお聞きします。  
問 24-1 相談できる人は誰ですか。【複数回答】

- 「学校の友人」が第1位。「母親」、「父親」などが続く。

相談できる人については、「学校の友人」(83.0%)が最も多く、次いで「母親」(72.5%)、「父親」(44.0%)、「先生」(32.1%)、「兄弟姉妹」(28.4%)、「先輩」(15.6%)、「アルバイト先の友人・知人」(2.8%)、「その他」(8.3%)となっている。

図表 相談できる人 (全体/複数回答)



図表 相談できる人 (全体・属性別/複数回答)

	合計	問24-1 相談できる人										非該当
		学校の友人	母親	父親	兄弟姉妹	先生	先輩	アルバイト先の友人・知人	その他	無回答		
全体	218	181	158	96	62	70	34	6	18	0	63	
	100.0%	83.0%	72.5%	44.0%	28.4%	32.1%	15.6%	2.8%	8.3%	0.0%		
性別												
男性	90	75	63	52	24	34	23	3	4	0	30	
	100.0%	83.3%	70.0%	57.8%	26.7%	37.8%	25.6%	3.3%	4.4%	0.0%		
女性	123	103	91	42	35	34	11	3	13	0	32	
	100.0%	83.7%	74.0%	34.1%	28.5%	27.6%	8.9%	2.4%	10.6%	0.0%		
学年												
中学1年生	16	11	13	8	2	10	4	0	2	0	7	
	100.0%	68.8%	81.3%	50.0%	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%		
中学2年生	43	38	31	23	14	11	6	0	2	0	8	
	100.0%	88.4%	72.1%	53.5%	32.6%	25.6%	14.0%	0.0%	4.7%	0.0%		
中学3年生	44	38	35	21	15	19	3	0	4	0	16	
	100.0%	86.4%	79.5%	47.7%	34.1%	43.2%	6.8%	0.0%	9.1%	0.0%		
高校1年生	42	37	32	18	13	13	11	3	2	0	12	
	100.0%	88.1%	76.2%	42.9%	31.0%	31.0%	26.2%	7.1%	4.8%	0.0%		
高校2年生	32	27	22	12	6	10	6	1	3	0	9	
	100.0%	84.4%	68.8%	37.5%	18.8%	31.3%	18.8%	3.1%	9.4%	0.0%		
高校3年生	32	24	20	11	9	4	3	2	3	0	8	
	100.0%	75.0%	62.5%	34.4%	28.1%	12.5%	9.4%	6.3%	9.4%	0.0%		
居住地区												
昭和地区	77	61	58	37	23	26	12	0	7	0	18	
	100.0%	79.2%	75.3%	48.1%	29.9%	33.8%	15.6%	0.0%	9.1%	0.0%		
長浦地区	87	76	59	35	22	27	13	4	4	0	28	
	100.0%	87.4%	67.8%	40.2%	25.3%	31.0%	14.9%	4.6%	4.6%	0.0%		
根形地区	25	20	15	9	5	4	4	0	3	0	4	
	100.0%	80.0%	60.0%	36.0%	20.0%	16.0%	16.0%	0.0%	12.0%	0.0%		
平岡地区	11	9	9	5	4	6	2	0	2	0	8	
	100.0%	81.8%	81.8%	45.5%	36.4%	54.5%	18.2%	0.0%	18.2%	0.0%		
中川・富岡地区	11	9	10	6	4	3	2	2	1	0	4	
	100.0%	81.8%	90.9%	54.5%	36.4%	27.3%	18.2%	18.2%	9.1%	0.0%		

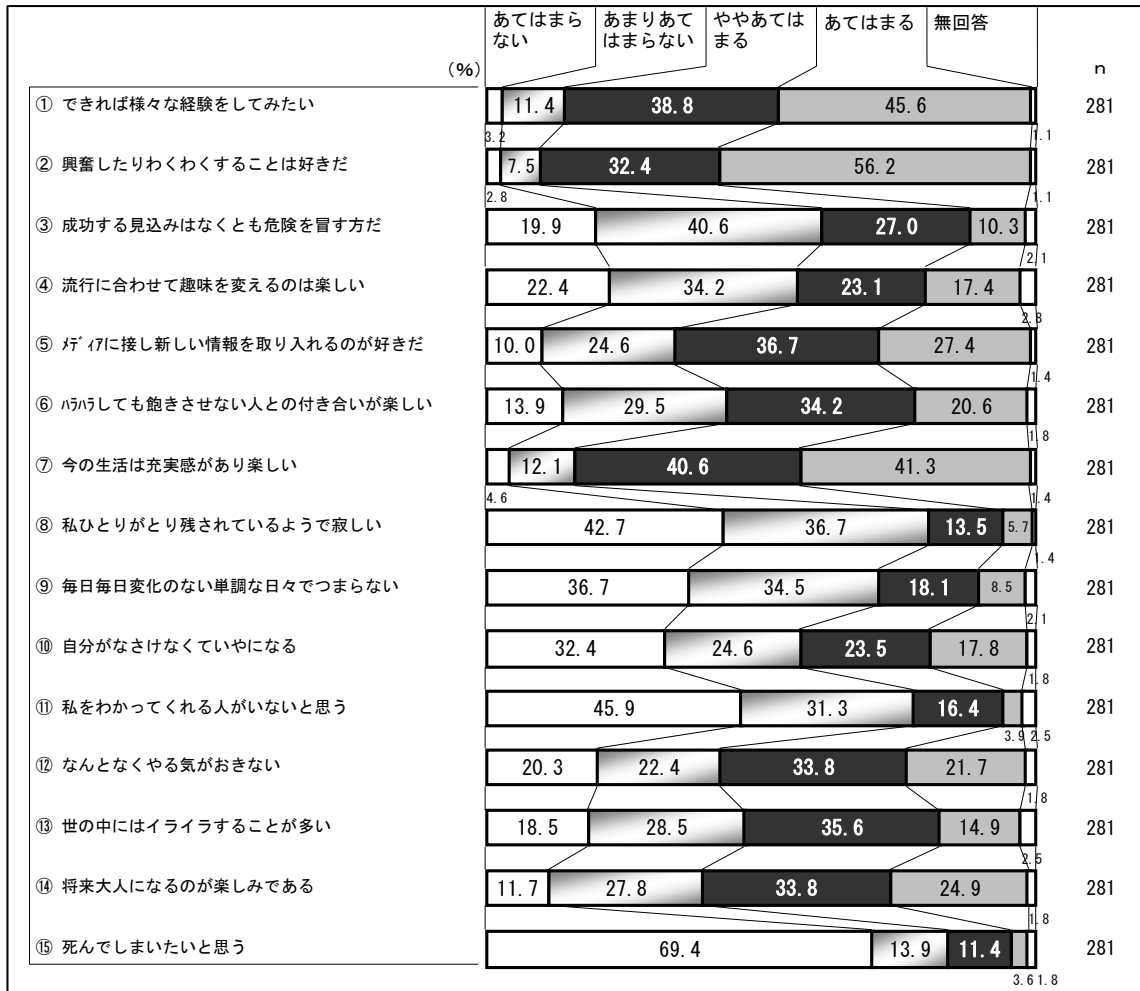
## (25) 生活に対する考え方

問 25 次の項目について、最もあてはまる選択肢の番号に○をつけてください。

- ① できれば様々な体験をしてみたい、② 興奮したりわくわくすることは好きだ、⑦ 今の生活は充実感があり楽しいでは、“あてはまる”が8割以上を占める。

生活に対する考え方についてたずねたところ、「ややあてはまる」と「あてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合が比較的高いのは、① できれば様々な体験をしてみたい (84.4%)、② 興奮したりわくわくすることは好きだ (88.6%)、⑦ 今の生活は充実感があり楽しい (81.9%) などとなっている。

図表 (全体・属性別)



### 3 たばこ（喫煙）について

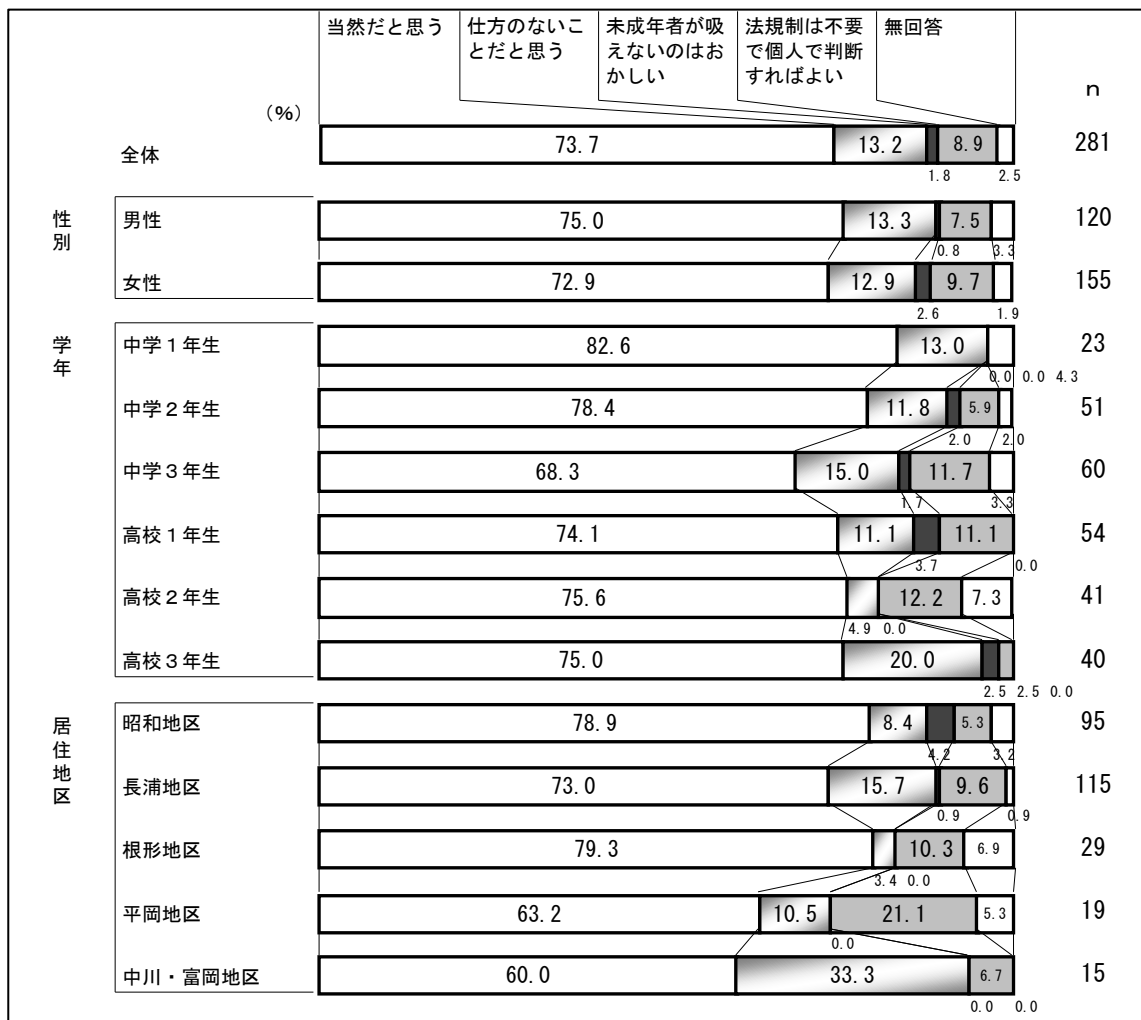
#### (1) 未成年者の喫煙禁止をどう思うか

問 26 未成年者の喫煙禁止をどう思いますか。

- 「当然だと思う」が7割強、「仕方がないことだと思う」が1割強を占める。

未成年者の喫煙禁止をどう思うかたずねたところ、「当然だと思う」が73.7%、「仕方がないことだと思う」が13.2%、「法規制は不要で個人で判断すればよい」が8.9%、「未成年者が吸えないのはおかしい」が1.8%となっている。

図表 未成年者の喫煙禁止をどう思うか（全体・属性別）



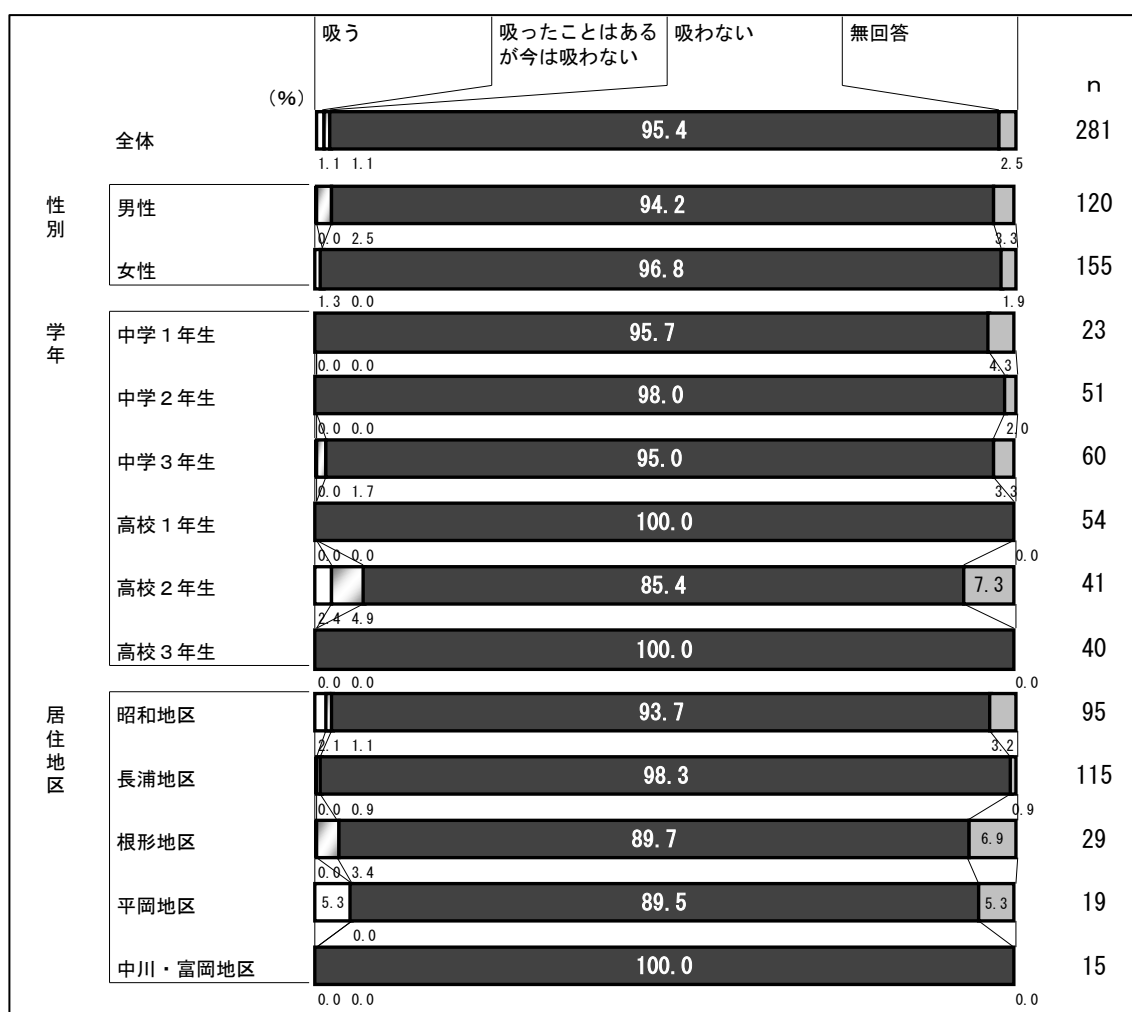
## (2) 喫煙するか

問 27 たばこを吸いますか。

- 「吸わない」が9割以上を占める。

喫煙するかたずねたところ、「吸わない」が 95.4%、「吸う」・「吸ったことはあるが今は吸わない」が同率で 1.1%となっている。

図表 喫煙するか（全体・属性別）





### (3) 初めて吸った時

※問 27-1 は、問 27 で「1. 吸う」「2. 吸ったことはあるが今は吸わない」と回答した方にお聞きします。  
問 27-1 初めて吸ったのはいつですか。

初めて吸った時については、「高校生の時」が 50.0%、「小学校入学前」(16.7%)、「小学生の時」が 16.7%、「中学生の時」・「覚えていない」が回答なしとなっている。

図表 初めて吸った時 (全体)

(%)	小学校入学前	小学生の時	中学生の時	高校生の時	覚えていない	無回答	n
全体	16.7	16.7	0.0	50.0	0.0	16.7	6

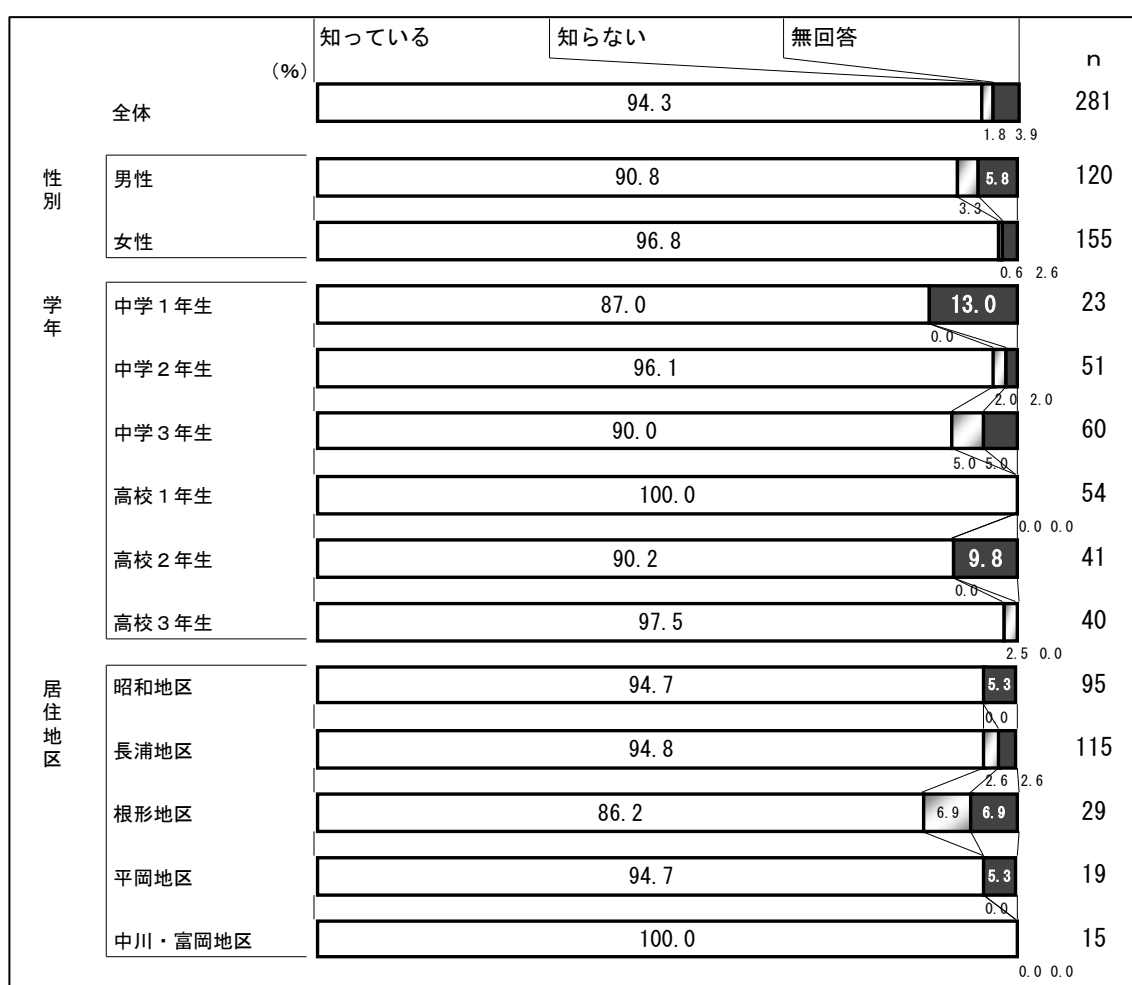
#### (4) 喫煙による心や身体への悪影響について知っているか

問 28 たばこを吸うことによる心や身体への悪い影響について知っていますか。

- 「知っている」が9割強を占める。

喫煙による心や身体への悪影響について知っているかたずねたところ、「知っている」が94.3%、「知らない」が1.8%となっている。

図表 喫煙による心や身体への悪影響について知っているか（全体・属性別）



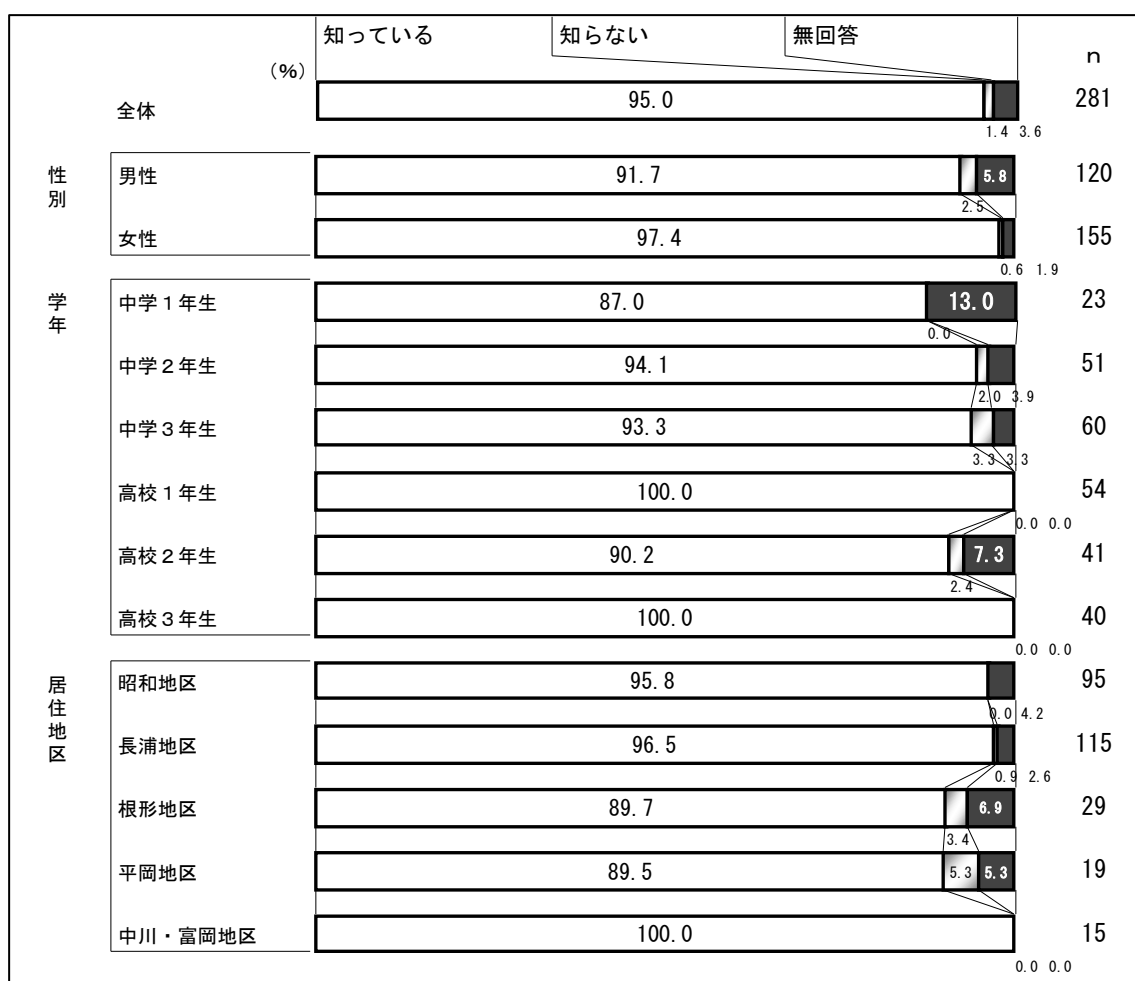
## (5) 受動喫煙による健康への悪影響について知っているか

問 29 受動喫煙（他人のたばこの煙を吸わされること）による健康への悪い影響について知っていますか。

- 「知っている」が9割以上を占める。

受動喫煙による健康への悪影響について知っているかたずねたところ、「知っている」が95.0%、「知らない」が1.4%となっている。

図表 受動喫煙による健康への悪影響について知っているか（全体・属性別）



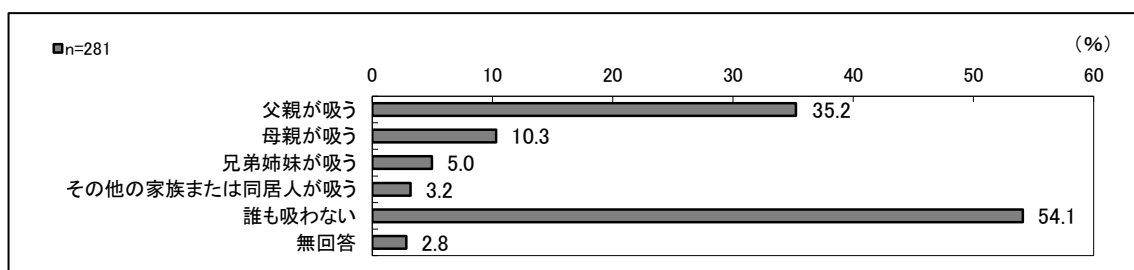
## (6) 家族は喫煙するか

問 30 家族の方はたばこを吸いますか。【複数回答】

- 「誰も吸わない」が 54.1%を占める。

家族は喫煙するかたずねたところ、「誰も吸わない」(54.1%)が最も多く、次いで「父親が吸う」(35.2%)、「母親が吸う」(10.3%)、「兄弟姉妹が吸う」(5.0%)、「その他の家族または同居人が吸う」(3.2%)となっている。

図表 家族は喫煙するか (全体/複数回答)



図表 家族は喫煙するか (全体・属性別/複数回答)

		合計	問30 家族の喫煙習慣					誰も吸わない	無回答
			父親が吸う	母親が吸う	兄弟姉妹が吸う	その他の家族または同居人が吸う			
	全体	281	99	29	14	9	152	8	
		100.0%	35.2%	10.3%	5.0%	3.2%	54.1%	2.8%	
性別	男性	120	37	12	6	3	70	4	
		100.0%	30.8%	10.0%	5.0%	2.5%	58.3%	3.3%	
	女性	155	58	17	8	5	81	4	
		100.0%	37.4%	11.0%	5.2%	3.2%	52.3%	2.6%	
学年	中学 1 年生	23	6	2	1	0	14	2	
		100.0%	26.1%	8.7%	4.3%	0.0%	60.9%	8.7%	
	中学 2 年生	51	17	3	3	1	32	0	
		100.0%	33.3%	5.9%	5.9%	2.0%	62.7%	0.0%	
	中学 3 年生	60	22	7	1	4	31	3	
		100.0%	36.7%	11.7%	1.7%	6.7%	51.7%	5.0%	
	高校 1 年生	54	19	8	3	0	30	0	
	100.0%	35.2%	14.8%	5.6%	0.0%	55.6%	0.0%		
	高校 2 年生	41	13	4	2	2	20	3	
		100.0%	31.7%	9.8%	4.9%	4.9%	48.8%	7.3%	
	高校 3 年生	40	15	4	4	0	22	0	
	100.0%	37.5%	10.0%	10.0%	0.0%	55.0%	0.0%		
居住地区	昭和地区	95	30	10	4	2	53	2	
		100.0%	31.6%	10.5%	4.2%	2.1%	55.8%	2.1%	
	長浦地区	115	44	7	4	3	65	3	
		100.0%	38.3%	6.1%	3.5%	2.6%	56.5%	2.6%	
	根形地区	29	9	2	3	0	16	2	
		100.0%	31.0%	6.9%	10.3%	0.0%	55.2%	6.9%	
	平岡地区	19	6	3	1	2	8	1	
		100.0%	31.6%	15.8%	5.3%	10.5%	42.1%	5.3%	
	中川・富岡地区	15	7	5	1	1	7	0	
		100.0%	46.7%	33.3%	6.7%	6.7%	46.7%	0.0%	

## 4 飲酒やお酒（アルコール）について

### (1) 未成年者の飲酒禁止をどう思うか

問 31 未成年者の飲酒禁止をどう思いますか。

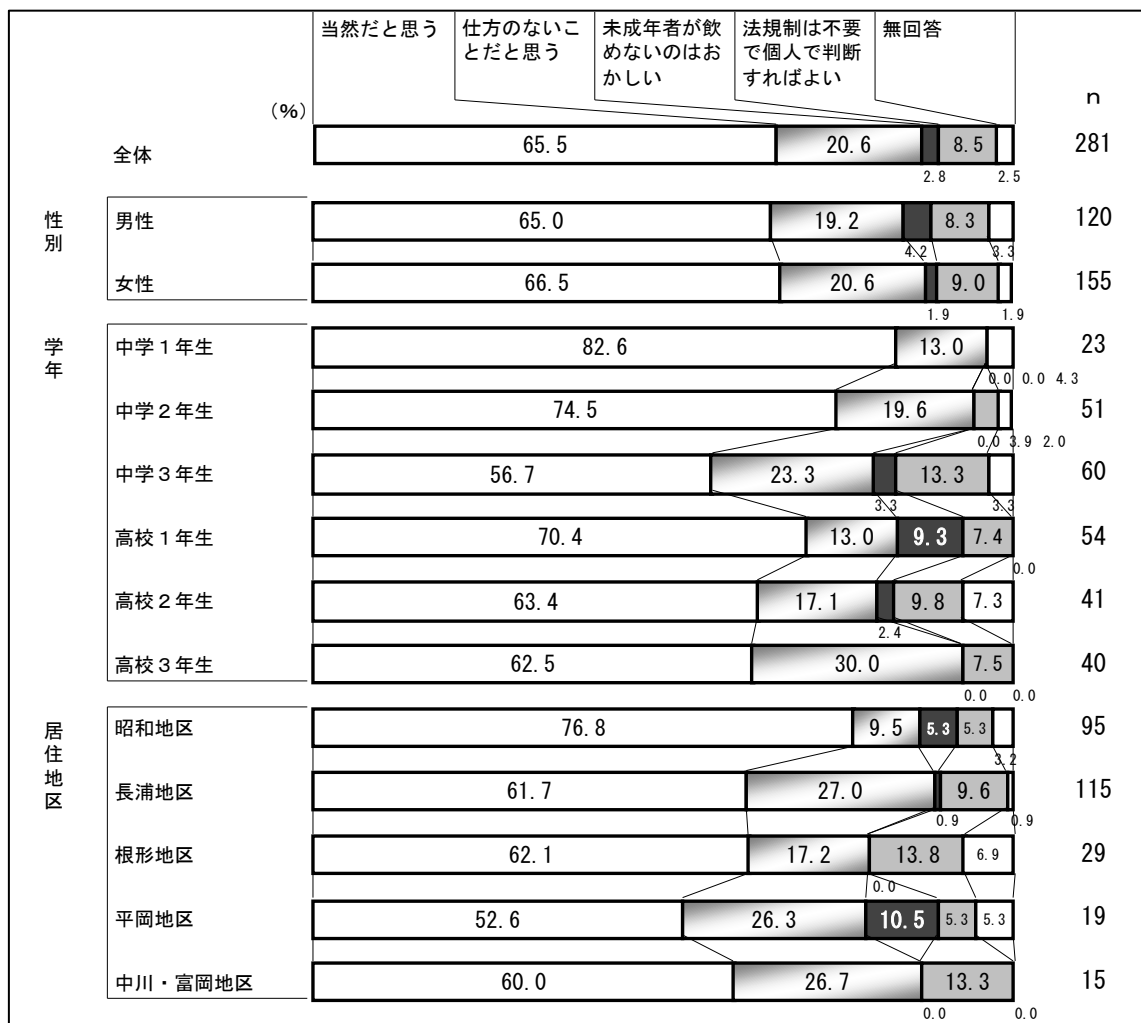
- 「当然だと思う」が7割弱、「仕方がないことだと思う」が2割強を占める。

未成年者の飲酒禁止をどう思うかたずねたところ、「当然だと思う」が 65.5%、「仕方がないことだと思う」が 20.6%、「法規制は不要で個人で判断すればよい」が 8.5%、「未成年者が飲めないのはおかしい」が 2.8%となっている。

学年で見ると、高校1年生では「未成年者が飲めないのはおかしい」が 9.3%と他よりも高くなっている。

居住地区で見ると、昭和地区では「当然だと思う」が 76.8%と他の地区よりも高くなっている。

図表 未成年者の飲酒禁止をどう思うか（全体・属性別）



## (2) 飲酒をするか

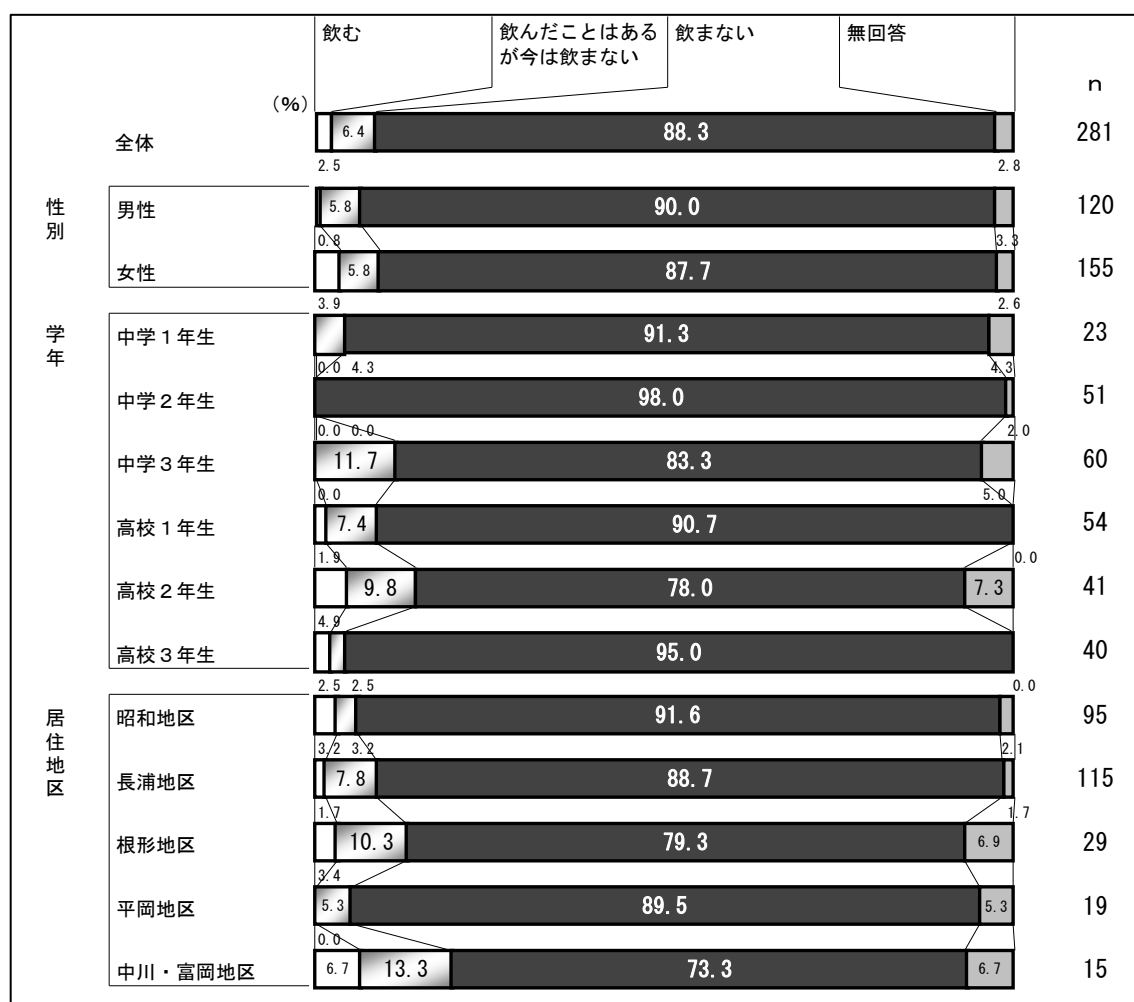
問 32 お酒（ビール、チューハイなどを含む）を飲みますか。

- 「飲まない」が9割弱を占める。

飲酒をするかたずねたところ、「飲まない」が 88.3%、「飲んだことはあるが今は飲まない」が 6.4%、「飲む」が 2.5%となっている。

学年で見ると、中学3年生から高校2年生では「飲んだことはあるが今は飲まない」が1割弱を占めている。

図表 飲酒をするか（全体・属性別）

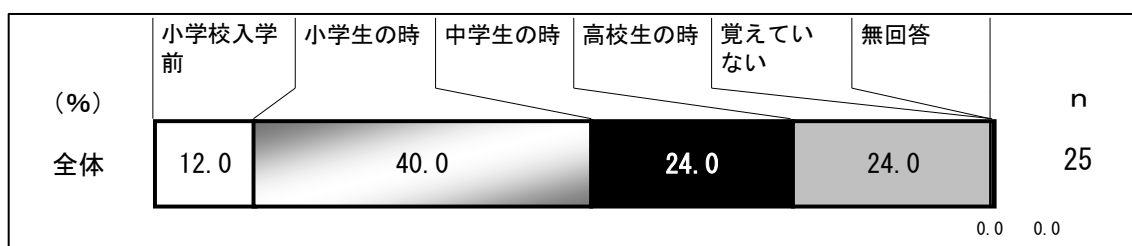


### (3) 初めて飲酒をした時

※問 32-1 は、問 32 で「1. 飲む」「2. 飲んだことはあるが今は飲まない」と回答した方にお聞きします。  
問 32-1 初めて飲んだのはいつですか。

初めて飲酒をした時については、「小学生の時」が 40.0%、「中学生の時」(24.0%)、「高校生の時」24.0%、「小学校入学前」が 12.0%、「覚えていない」が回答なしとなっている。

図表 初めて飲酒をした時（全体・属性別）

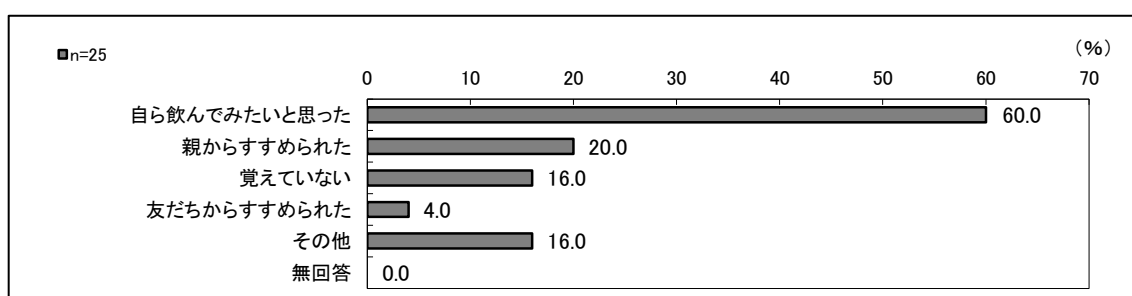


### (4) 飲酒したきっかけ

※問 32-2 は、問 32 で「1. 飲む」「2. 飲んだことはあるが今は飲まない」と回答した方にお聞きします。  
問 32-2 お酒を飲んだきっかけは何ですか。【複数回答】

飲酒したきっかけについては、「自ら飲んでみたいと思った」(60.0%) が最も多く、次いで「親からすすめられた」(20.0%)、「友だちからすすめられた」(4.0%)、「覚えていない」(16.0%)、「その他」(16.0%) となっている。

図表 飲酒したきっかけ（全体／複数回答）



## (5) 飲酒の頻度

※問 32-3 は、問 32 で「1. 飲む」と回答した方にお聞きします。  
問 32-3 どのくらい飲みますか。

飲酒の頻度については、「月に数回」が 57.1%、「1 年間で数回」が 42.9%、「週に数回」・「ほとんど毎日」が回答なしとなっている。

図表 飲酒の頻度（全体・属性別）

	1年間で数回	月に数回	週に数回	ほとんど毎日	無回答	n
(%)						
全体	42.9	57.1	0.0	0.0	0.0	7



## (6) 飲酒による心や身体への悪い影響について知っているか

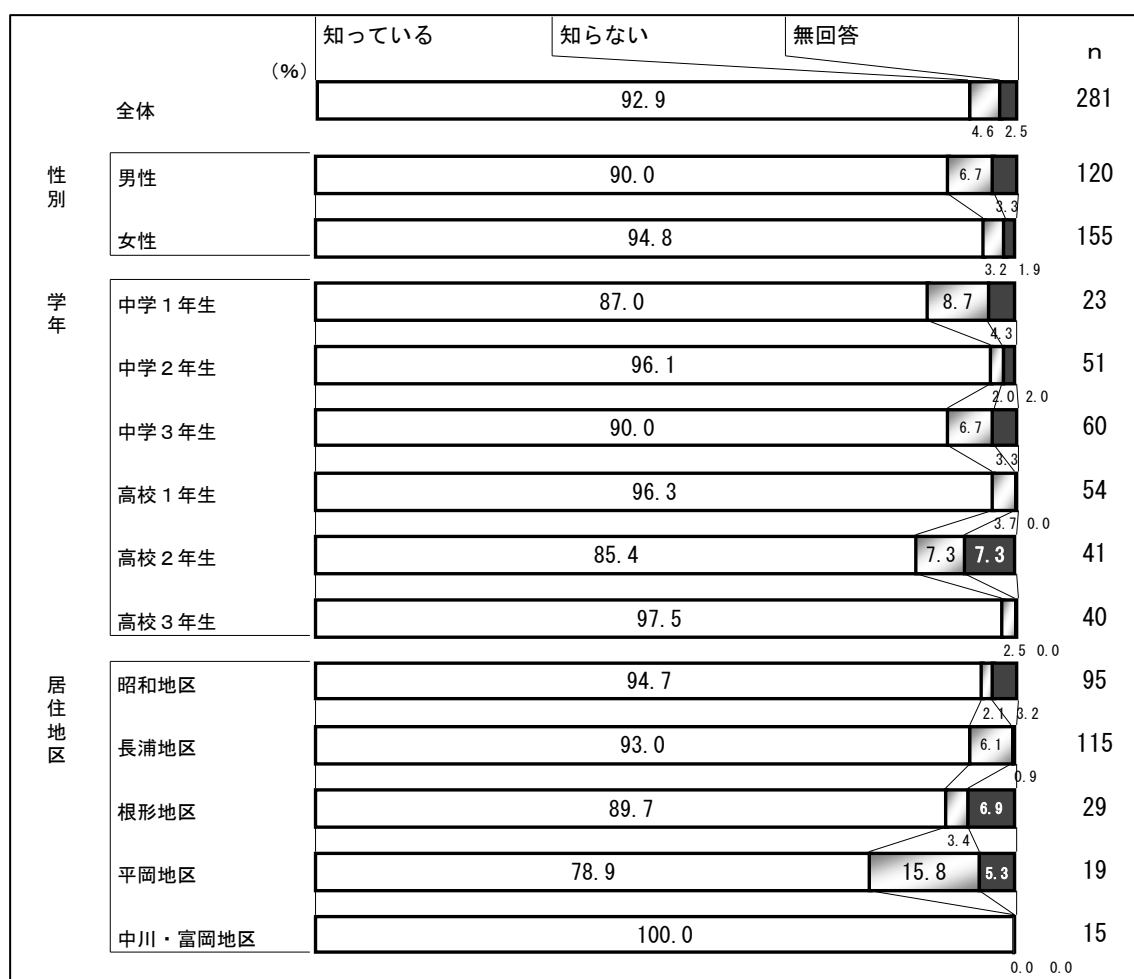
問 33 飲酒による心や身体への悪い影響について知っていますか。

- 「知っている」が9割強を占める。「知らない」は1割に満たない。

飲酒による心や身体への悪い影響について知っているかたずねたところ、「知っている」が92.9%、「知らない」が4.6%となっている。

多くの属性で「知っている」が9割以上を占める。

図表 飲酒による心や身体への悪い影響について知っているか（全体・属性別）



## (7) 未成年の飲酒は急性アルコール中毒になりやすいことを知っているか

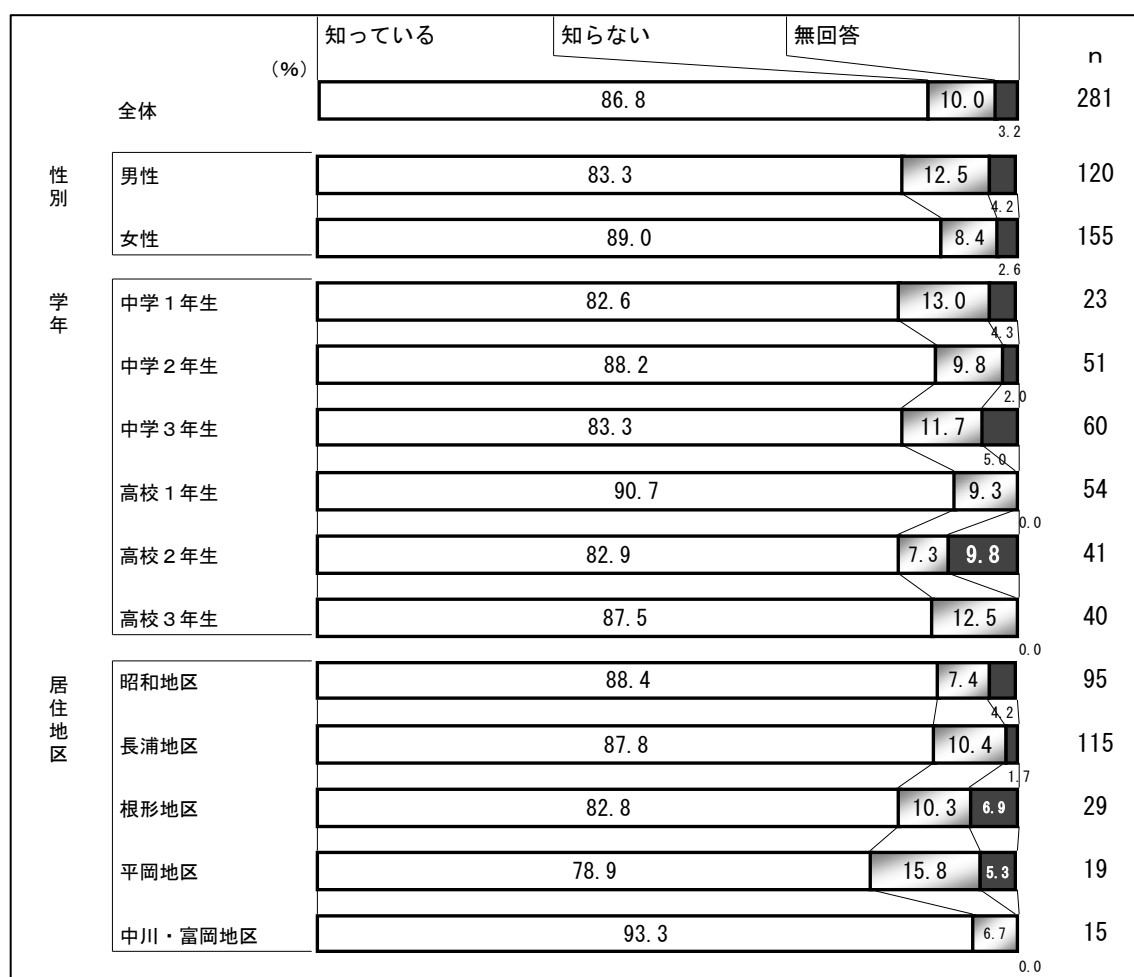
問 34 未成年者の飲酒は、急性アルコール中毒になりやすく、場合によっては死亡することもあることを知っていますか。

- 「知っている」が9割弱、「知らない」が1割を占める。

未成年の飲酒は急性アルコール中毒になりやすいことを知っているかたずねたところ、「知っている」が86.8%、「知らない」が10.0%となっている。

多くの属性で「知っている」が8割以上を占める。

図表 未成年の飲酒は急性アルコール中毒になりやすいことを知っているか  
(全体・属性別)



## 5 薬物について

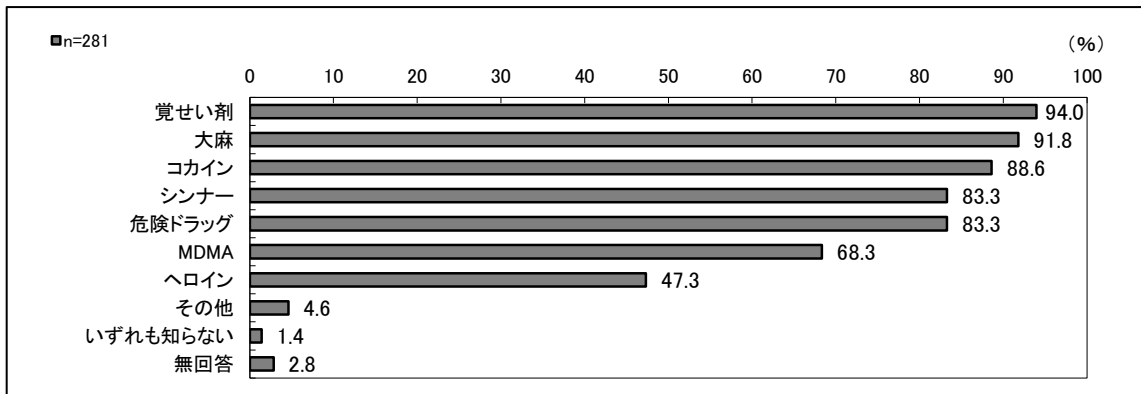
### (1) 乱用すると有害な薬物であると知っているもの

問 35 乱用すると有害な薬物であると知っているものはどれですか。【複数回答】

- 「覚せい剤」が第1位。「大麻」、「コカイン」などが続く。

乱用すると有害な薬物であると知っているものについては、「覚せい剤」(94.0%)が最も多く、次いで「大麻」(91.8%)、「コカイン」(88.6%)、「シンナー」(83.3%)、「危険ドラッグ」(83.3%)、「MDMA」(68.3%)、「ヘロイン」(47.3%)、「その他」(4.6%)となっている。「いずれも知らない」は1.4%となっている。

図表 乱用すると有害な薬物であると知っているもの(全体/複数回答)



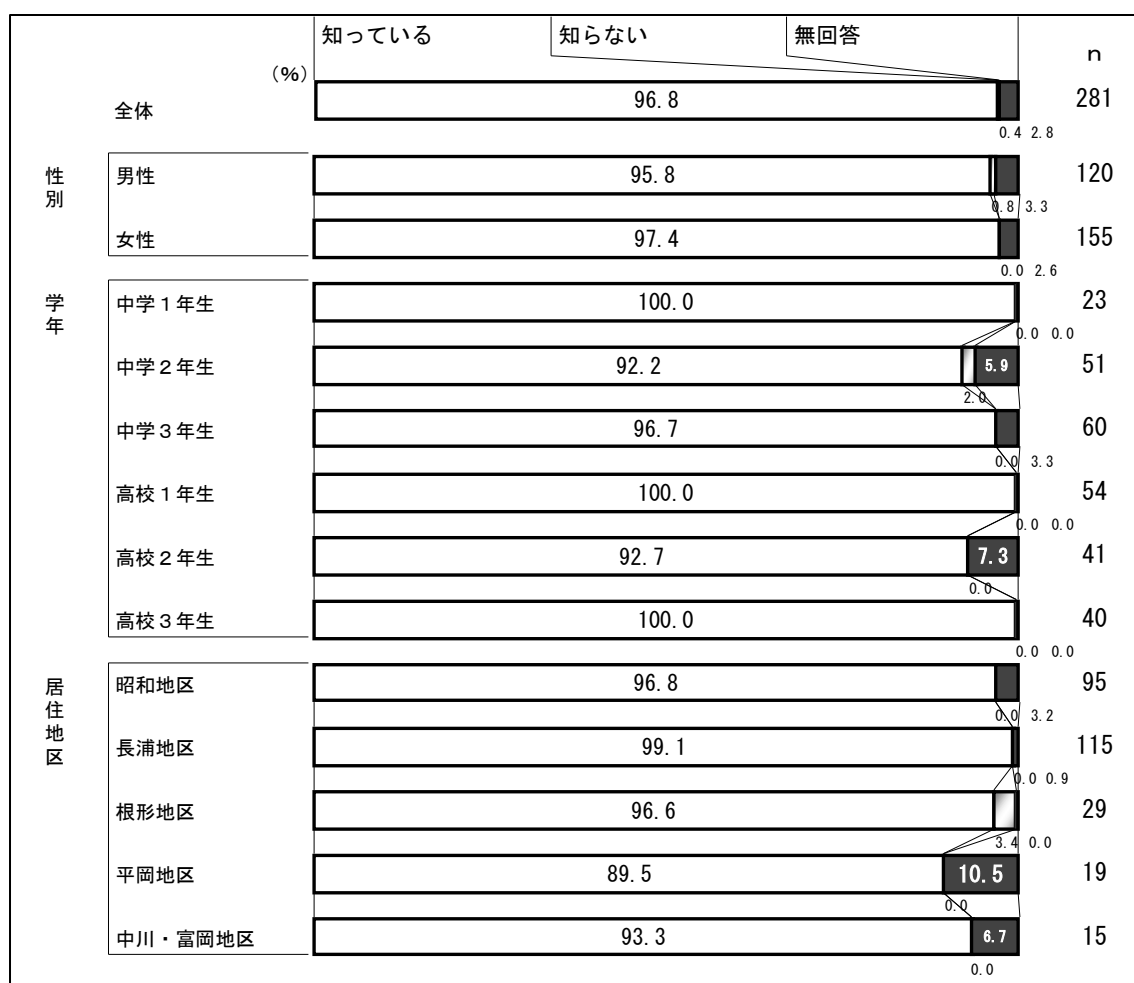
## (2) 乱用をすると薬物依存状態になることを知っているか

問 36 大麻や覚せい剤などの薬物乱用を繰り返すと、薬物依存状態（やめたくても、やめられない状態）になることを知っていますか。

- 「知っている」が9割以上を占める。

乱用をすると薬物依存状態になることを知っているかたずねたところ、「知っている」が96.8%、「知らない」が0.4%となっている。

図表 乱用をすると薬物依存状態になることを知っているか（全体・属性別）



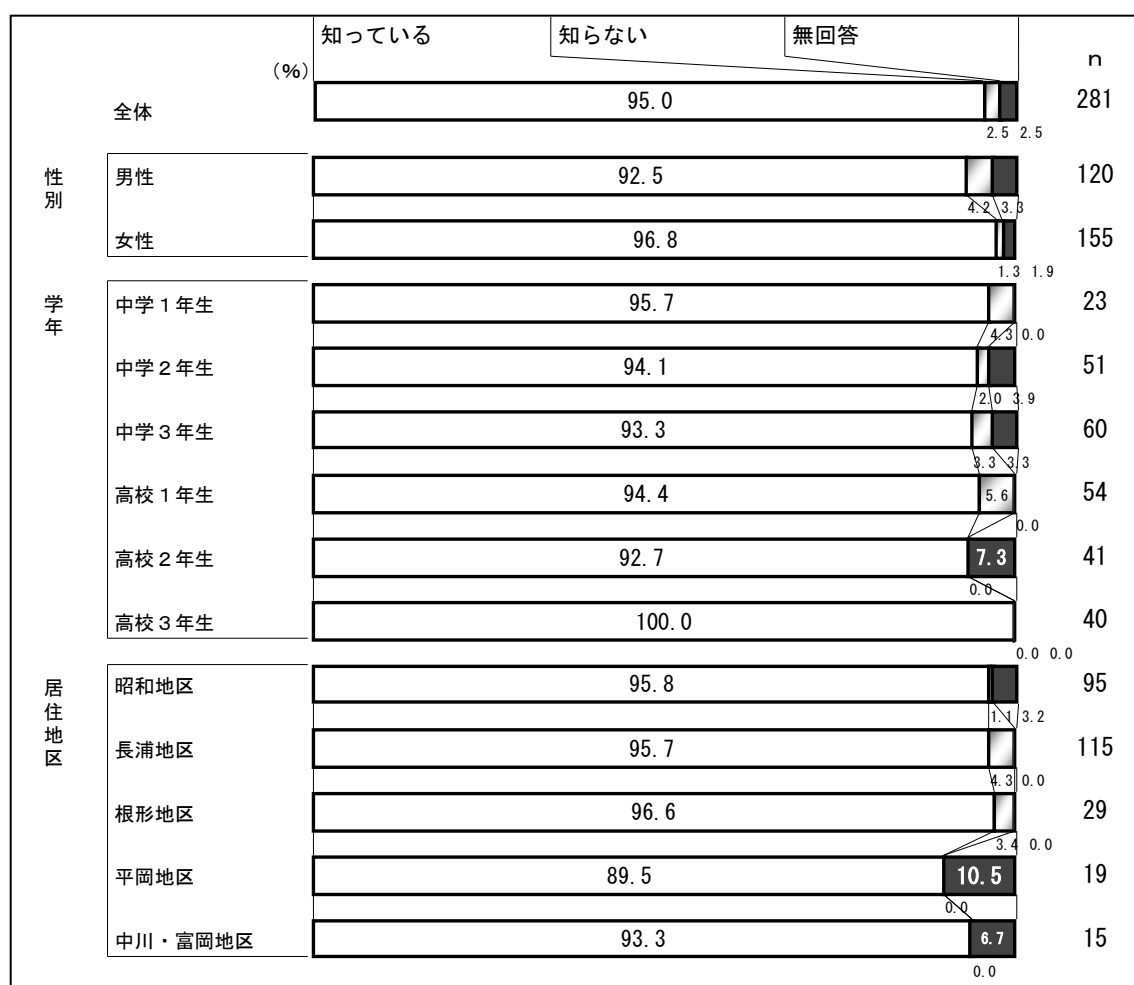
### (3) 乱用をすると身体がぼろぼろになることを知っているか

問 37 薬物乱用を繰り返すことによって、脳など身体がぼろぼろになることを知っていますか。

- 「知っている」が9割以上を占める。

乱用をすると身体がぼろぼろになることを知っているかたずねたところ、「知っている」が95.0%、「知らない」が2.5%となっている。

図表 乱用をすると身体がぼろぼろになることを知っているか（全体・属性別）



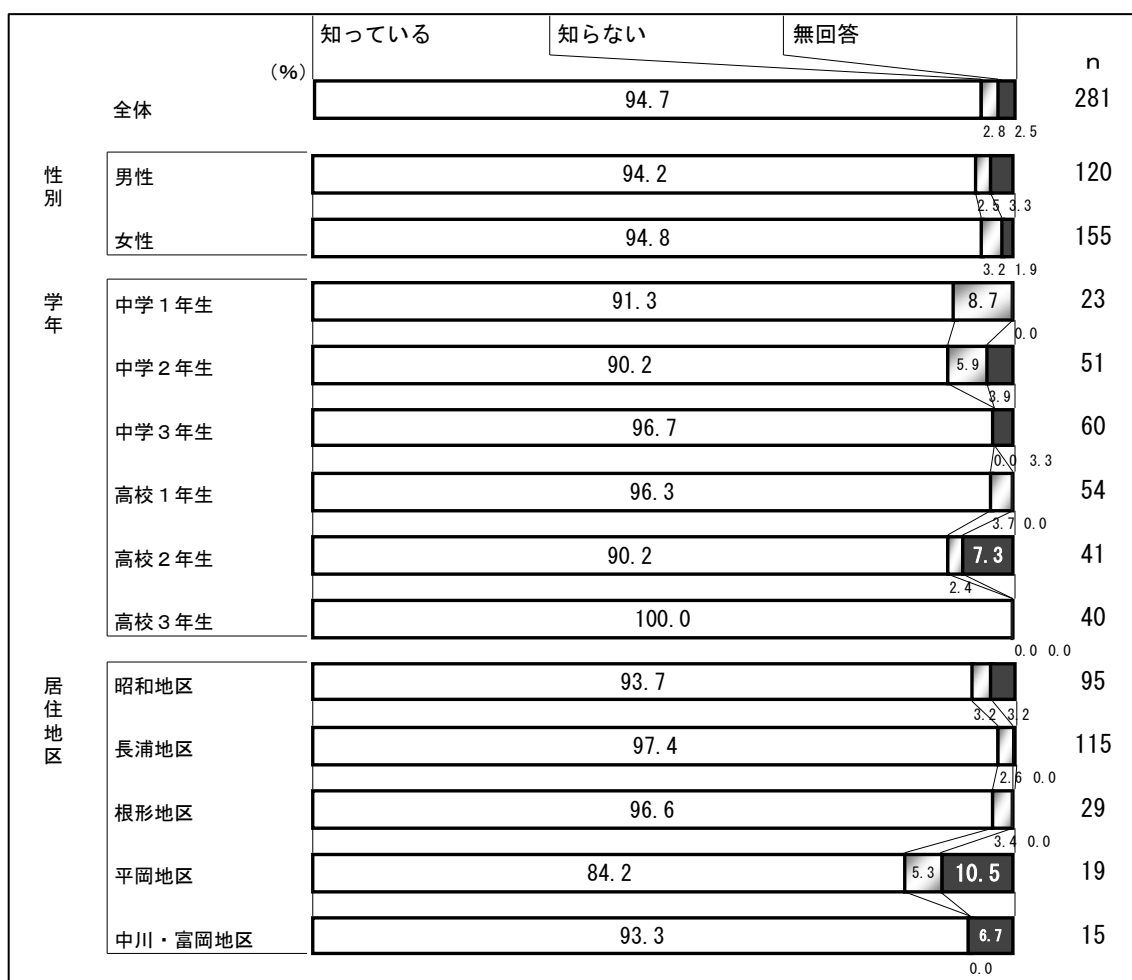
#### (4) 乱用をすると幻視や幻聴などがあることを知っているか

問 38 薬物乱用を繰り返すことによって、何も無いのに物が見えたり（幻視）、実際には何も聞こえないのに声が聞こえたり（幻聴）するようなことがあることを知っていますか。

- 「知っている」が9割強を占める。

乱用をすると幻視や幻聴などがあることを知っているかたずねたところ、「知っている」が94.7%、「知らない」が2.8%となっている。

図表 乱用をすると幻視や幻聴などがあることを知っているか（全体・属性別）



### (5) 薬物の不正な使用をすすめられたら断る自信があるか

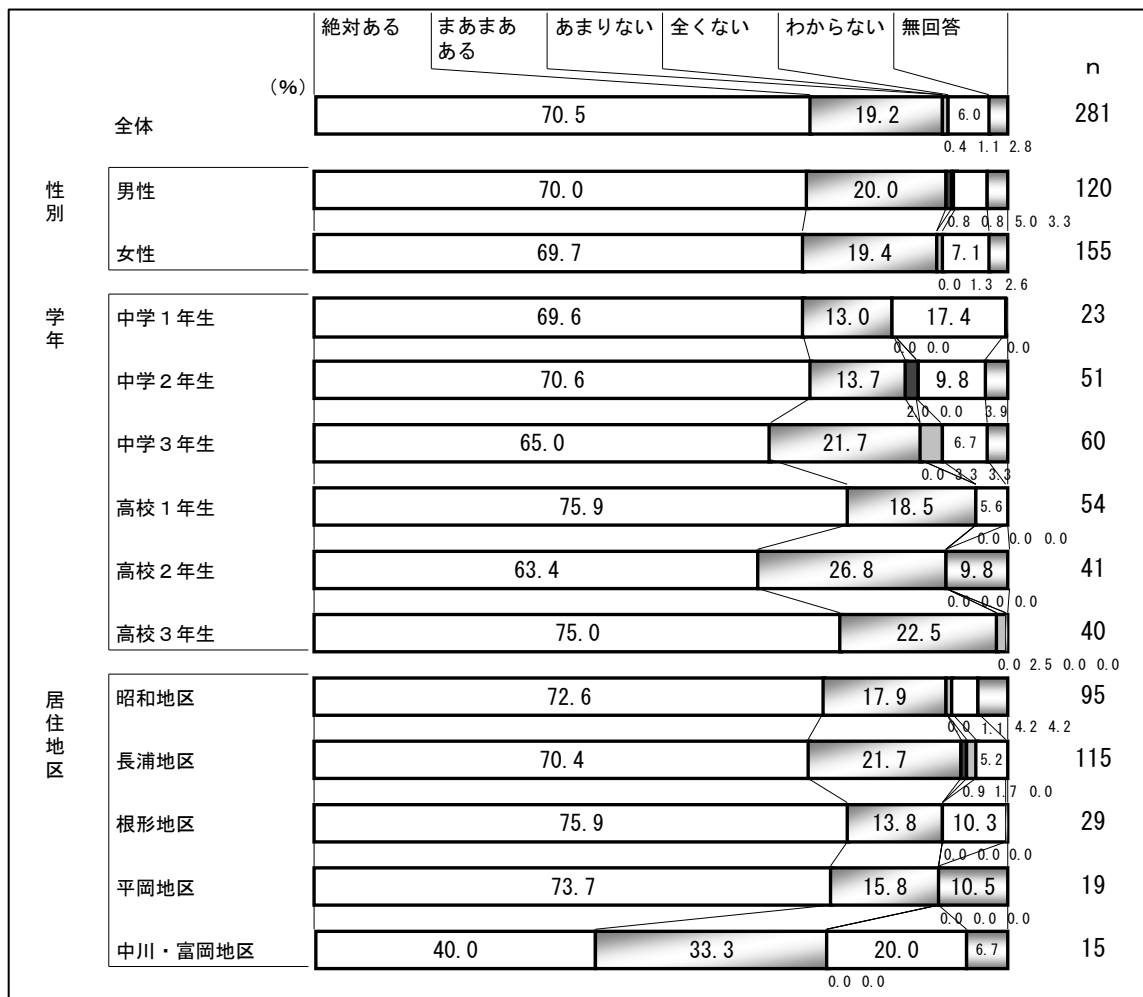
問 39 大麻や覚せい剤などの薬物の不正な使用をすすめられたら、断る自信がありますか。

- “ある” が8割弱を占める。

薬物の不正な使用をすすめられたら断る自信があるかたずねたところ、「絶対ある」(70.5%)と「まあまあある」(19.2%)を合わせた“ある”が79.7%、「あまりない」(0.4%)と「全くない」(1.1%)を合わせた“ない”が1.5%、「わからない」が6.0%となっている。

中学1年生では「わからない」が17.4%と他よりも高くなっている。

図表 薬物の不正な使用をすすめられたら断る自信があるか (全体・属性別)



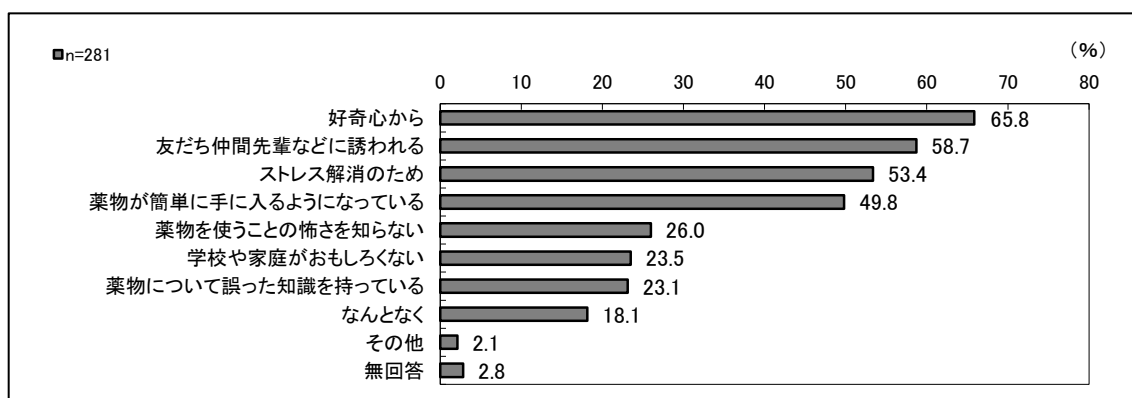
## (6) 薬物を乱用する若者が増えている理由

問 40 大麻や覚せい剤などの薬物を乱用する若者が増えているのはどのような理由からだと思いますか。【複数回答】

- 「好奇心から」が第1位。「友だち仲間先輩などに誘われる」、「ストレス解消のため」などが続く。

薬物を乱用する若者が増えている理由については、「好奇心から」(65.8%)が最も多く、次いで「友だち仲間先輩などに誘われる」(58.7%)、「ストレス解消のため」(53.4%)、「薬物が簡単に手に入るようになっている」(49.8%)、「薬物を使うことの怖さを知らない」(26.0%)、「学校や家庭がおもしろくない」(23.5%)、「薬物について誤った知識を持っている」(23.1%)、「なんとなく」(18.1%)、「その他」(2.1%)となっている。

図表 薬物を乱用する若者が増えている理由 (全体/複数回答)





図表 薬物を乱用する若者が増えている理由（全体・属性別／複数回答）

		問40 薬物を乱用する若者が増えている理由										
		合計	薬物が簡単に手に入るようになって	友だち仲間先輩などに誘われる	薬物を使うことの怖さ知らない	薬物について誤った知識を持っている	学校や家庭がおもしろくない	ストレス解消のため	好奇心から	なんとなく	その他	無回答
	全体	281	140	165	73	65	66	150	185	51	6	8
		100.0%	49.8%	58.7%	26.0%	23.1%	23.5%	53.4%	65.8%	18.1%	2.1%	2.8%
性別	男性	120	57	67	32	16	27	63	74	20	3	4
		100.0%	47.5%	55.8%	26.7%	13.3%	22.5%	52.5%	61.7%	16.7%	2.5%	3.3%
性別	女性	155	79	94	41	47	39	85	107	30	3	4
		100.0%	51.0%	60.6%	26.5%	30.3%	25.2%	54.8%	69.0%	19.4%	1.9%	2.6%
学年	中学1年生	23	14	12	9	7	9	17	15	5	0	0
		100.0%	60.9%	52.2%	39.1%	30.4%	39.1%	73.9%	65.2%	21.7%	0.0%	0.0%
	中学2年生	51	21	23	12	13	9	32	28	12	1	3
		100.0%	41.2%	45.1%	23.5%	25.5%	17.6%	62.7%	54.9%	23.5%	2.0%	5.9%
	中学3年生	60	31	37	23	17	16	35	43	14	1	2
		100.0%	51.7%	61.7%	38.3%	28.3%	26.7%	58.3%	71.7%	23.3%	1.7%	3.3%
	高校1年生	54	28	36	11	12	7	25	45	6	0	0
	100.0%	51.9%	66.7%	20.4%	22.2%	13.0%	46.3%	83.3%	11.1%	0.0%	0.0%	
高校2年生	41	16	23	9	8	10	15	20	4	3	3	
	100.0%	39.0%	56.1%	22.0%	19.5%	24.4%	36.6%	48.8%	9.8%	7.3%	7.3%	
高校3年生	40	22	27	8	6	12	20	26	8	0	0	
	100.0%	55.0%	67.5%	20.0%	15.0%	30.0%	50.0%	65.0%	20.0%	0.0%	0.0%	
居住地区	昭和地区	95	48	59	25	24	15	55	59	10	2	3
		100.0%	50.5%	62.1%	26.3%	25.3%	15.8%	57.9%	62.1%	10.5%	2.1%	3.2%
	長浦地区	115	48	66	30	23	30	58	81	23	3	1
		100.0%	41.7%	57.4%	26.1%	20.0%	26.1%	50.4%	70.4%	20.0%	2.6%	0.9%
	根形地区	29	22	15	8	6	10	15	20	4	0	0
		100.0%	75.9%	51.7%	27.6%	20.7%	34.5%	51.7%	69.0%	13.8%	0.0%	0.0%
平岡地区	19	10	11	3	6	5	10	11	7	0	2	
	100.0%	52.6%	57.9%	15.8%	31.6%	26.3%	52.6%	57.9%	36.8%	0.0%	10.5%	
中川・富岡地区	15	8	11	6	5	5	9	10	5	1	1	
	100.0%	53.3%	73.3%	40.0%	33.3%	33.3%	60.0%	66.7%	33.3%	6.7%	6.7%	

## 6 性について

### (1) セックスすることをどのように考えているか

問 41 あなた自身がセックスすることをどのように考えていますか。

- 「その時にならないとわからない」が4割弱、「何も考えていない」が3割強を占める。

セックスすることをどのように考えているかたずねたところ、「その時にならないとわからない」が 39.1%、「何も考えていない」が 31.7%、「お互いに好き合っていたらするかもしれない」が 20.3%、「結婚するまではしない」が 5.7%、「みんながしているし遅れたくない」が回答なしとなっている。

学年で見ると、高校3年生では「お互いに好き合っていたらするかもしれない」が 42.5%と他よりも高くなっている。

図表 セックスすることをどのように考えているか（全体・属性別）

	結婚するまではしない	お互いに好き合っていたらするかもしれない	その時にならないとわからない	みんながしているし遅れたくない	何も考えていない	無回答	n
全体	5.7	20.3	39.1	0.0	31.7	3.2	281
性別							
男性	5.8	24.2	36.7	0.0	30.0	3.3	120
女性	5.8	18.1	40.0	0.0	32.9	3.2	155
学年							
中学1年生	13.0	0.0	43.5	0.0	43.5	0.0	23
中学2年生	9.8	9.8	37.3	0.0	37.3	5.9	51
中学3年生	18.3	5.0	33.3	0.0	40.0	3.3	60
高校1年生	7.4	20.4	40.7	0.0	31.5	0.0	54
高校2年生	17.1	4.9	41.5	0.0	26.8	9.8	41
高校3年生	42.5	5.0	35.0	0.0	17.5	0.0	40
居住地区							
昭和地区	5.3	22.1	35.8	0.0	32.6	4.2	95
長浦地区	20.9	1.7	41.7	0.0	34.8	0.9	115
根形地区	17.2	17.2	34.5	0.0	31.0	0.0	29
平岡地区	15.8	15.8	36.8	0.0	21.1	10.5	19
中川・富岡地区	6.7	20.0	53.3	0.0	13.3	6.7	15

## (2) 避妊法を知っているか

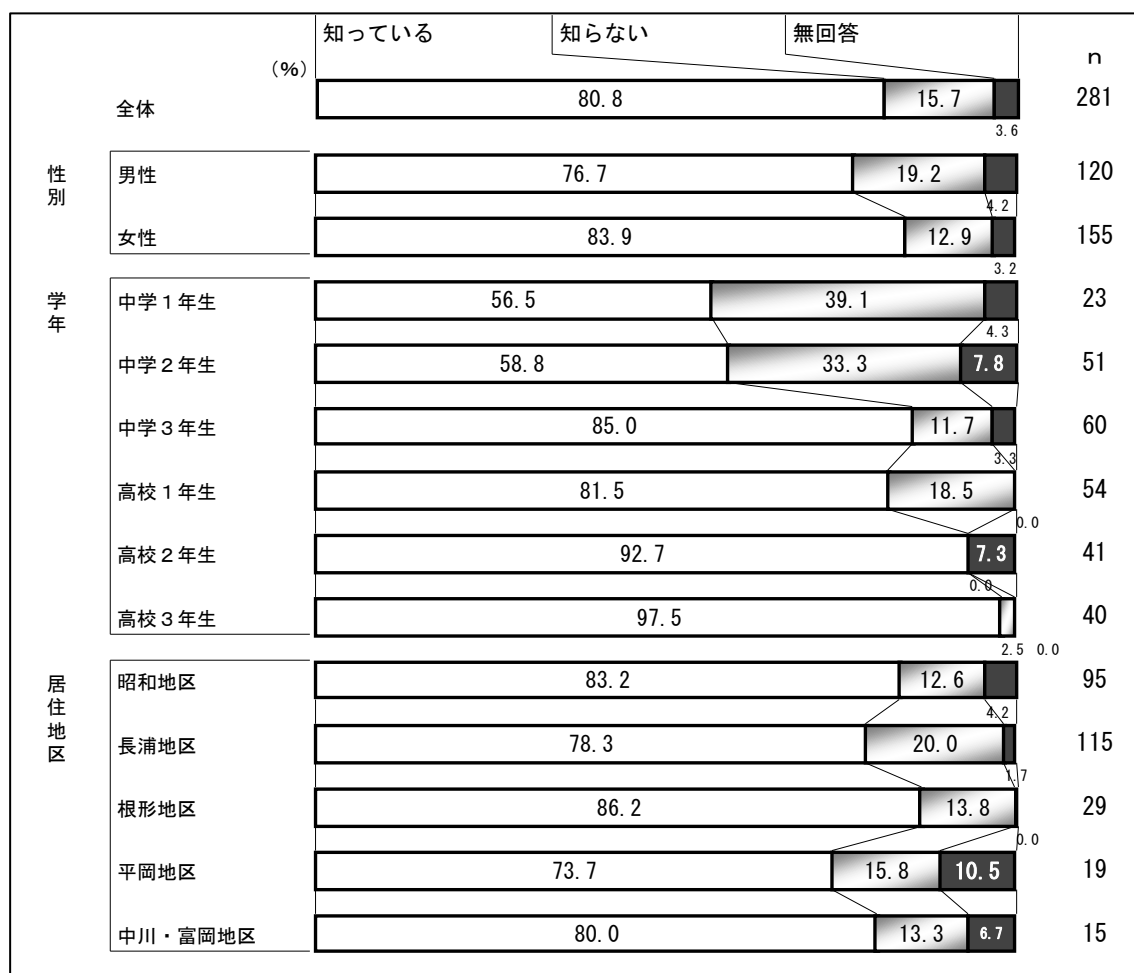
問 42 避妊法を知っていますか。

- 「知っている」が8割強、「知らない」が2割弱を占める。

避妊法を知っているかたずねたところ、「知っている」が 80.8%、「知らない」が 15.7%となっている。

性別で見ると、女性よりも男性の「知っている

図表 避妊法を知っているか（全体・属性別）



### (3) 知っている避妊法

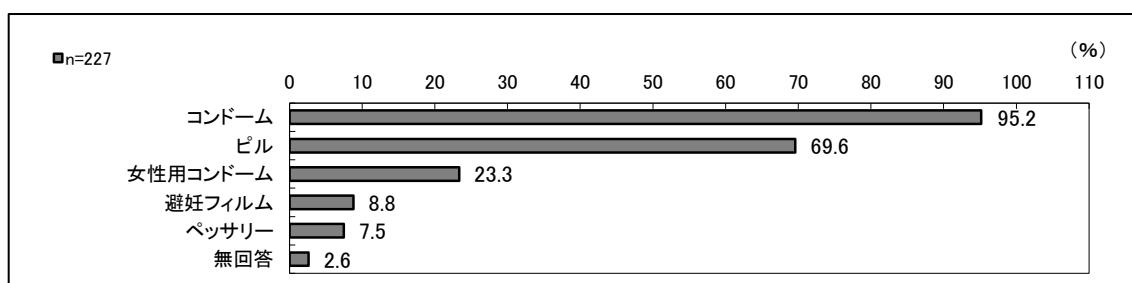
※問 42-1 は、問 42 で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。  
問 42-1 どんな避妊法を知っていますか。【複数回答】

- 「コンドーム」が他を大きく引き離して第1位。

知っている避妊法をたずねたところ、「コンドーム」(95.2%)が最も多く、次いで「ピル」(69.6%)、「女性用コンドーム」(23.3%)、「避妊フィルム」(8.8%)、「ペッサリー」(7.5%)となっている。

いずれの属性でも「コンドーム」が第1位となっている。

図表 避妊法を知っているか(全体/複数回答)



図表 避妊法を知っているか（全体・属性別／複数回答）

		合計	問42-1 避妊法を知っているか						無回答	非該当
			コンドーム	女性用コンドーム	ベッサリー	避妊フィルム	ピル			
	全体	227	216	53	17	20	158	6	54	
		100.0%	95.2%	23.3%	7.5%	8.8%	69.6%	2.6%		
性別	男性	92	89	12	6	8	53	2	28	
		100.0%	96.7%	13.0%	6.5%	8.7%	57.6%	2.2%		
	女性	130	123	38	8	9	102	3	25	
		100.0%	94.6%	29.2%	6.2%	6.9%	78.5%	2.3%		
学年	中学1年生	13	13	3	0	0	9	0	10	
		100.0%	100.0%	23.1%	0.0%	0.0%	69.2%	0.0%		
	中学2年生	30	29	6	1	2	18	0	21	
		100.0%	96.7%	20.0%	3.3%	6.7%	60.0%	0.0%		
	中学3年生	51	45	8	1	5	38	2	9	
		100.0%	88.2%	15.7%	2.0%	9.8%	74.5%	3.9%		
	高校1年生	44	42	4	0	2	28	2	10	
	100.0%	95.5%	9.1%	0.0%	4.5%	63.6%	4.5%			
	高校2年生	38	37	15	10	5	26	1	3	
		100.0%	97.4%	39.5%	26.3%	13.2%	68.4%	2.6%		
	高校3年生	39	39	12	3	4	32	0	1	
	100.0%	100.0%	30.8%	7.7%	10.3%	82.1%	0.0%			
居住地区	昭和地区	79	75	20	3	3	50	2	16	
		100.0%	94.9%	25.3%	3.8%	3.8%	63.3%	2.5%		
	長浦地区	90	87	18	6	6	64	1	25	
		100.0%	96.7%	20.0%	6.7%	6.7%	71.1%	1.1%		
	根形地区	25	24	4	3	4	18	1	4	
		100.0%	96.0%	16.0%	12.0%	16.0%	72.0%	4.0%		
	平岡地区	14	13	5	3	3	12	1	5	
		100.0%	92.9%	35.7%	21.4%	21.4%	85.7%	7.1%		
	中川・富岡地区	12	11	3	0	2	8	1	3	
		100.0%	91.7%	25.0%	0.0%	16.7%	66.7%	8.3%		

#### (4) 性感染症で知っているもの

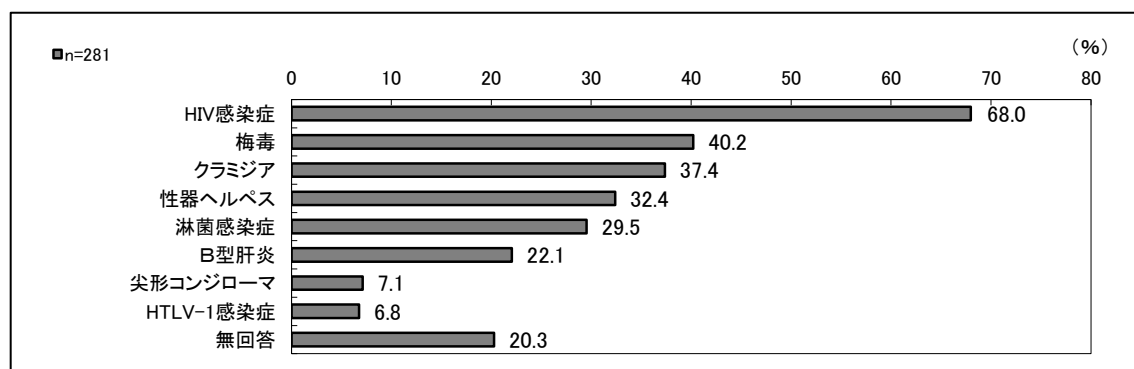
問 43 性感染症で知っているものはどれですか。【複数回答】

- 「HIV 感染症」が他を大きく引き離して第1位。

性感染症で知っているものについては、「HIV 感染症」(68.0%)が最も多く、次いで「梅毒」(40.2%)、「クラミジア」(37.4%)、「性器ヘルペス」(32.4%)、「淋菌感染症」(29.5%)、「B型肝炎」(22.1%)、「尖形コンジローマ」(7.1%)、「HTLV-1 感染症」(6.8%)となっている。

いずれの属性でも「HIV 感染症」が第1位となっている。

図表 性感染症で知っているもの(全体/複数回答)



図表 性感染症で知っているもの（全体・属性別／複数回答）

		問43 性感染症で知っているもの									
		合計	淋菌感染症	梅毒	HIV感染症	クラミジア	性器ヘルペス	尖形コンジローマ	HTLV-1感染症	B型肝炎	無回答
	全体	281	83	113	191	105	91	20	19	62	57
		100.0%	29.5%	40.2%	68.0%	37.4%	32.4%	7.1%	6.8%	22.1%	20.3%
性別	男性	120	38	46	84	49	37	11	10	20	25
		100.0%	31.7%	38.3%	70.0%	40.8%	30.8%	9.2%	8.3%	16.7%	20.8%
性別	女性	155	43	65	105	55	52	8	9	42	28
		100.0%	27.7%	41.9%	67.7%	35.5%	33.5%	5.2%	5.8%	27.1%	18.1%
学年	中学1年生	23	6	7	13	4	7	1	2	6	6
		100.0%	26.1%	30.4%	56.5%	17.4%	30.4%	4.3%	8.7%	26.1%	26.1%
	中学2年生	51	9	11	15	6	8	1	1	9	23
		100.0%	17.6%	21.6%	29.4%	11.8%	15.7%	2.0%	2.0%	17.6%	45.1%
	中学3年生	60	16	22	41	21	11	5	2	14	11
		100.0%	26.7%	36.7%	68.3%	35.0%	18.3%	8.3%	3.3%	23.3%	18.3%
	高校1年生	54	12	19	42	20	23	4	2	10	8
		100.0%	22.2%	35.2%	77.8%	37.0%	42.6%	7.4%	3.7%	18.5%	14.8%
高校2年生	41	15	18	36	20	17	5	4	9	4	
	100.0%	36.6%	43.9%	87.8%	48.8%	41.5%	12.2%	9.8%	22.0%	9.8%	
高校3年生	40	20	30	37	30	19	4	6	11	2	
	100.0%	50.0%	75.0%	92.5%	75.0%	47.5%	10.0%	15.0%	27.5%	5.0%	
居住地区	昭和地区	95	29	32	64	31	29	7	6	22	19
		100.0%	30.5%	33.7%	67.4%	32.6%	30.5%	7.4%	6.3%	23.2%	20.0%
	長浦地区	115	31	52	79	45	36	6	6	26	22
		100.0%	27.0%	45.2%	68.7%	39.1%	31.3%	5.2%	5.2%	22.6%	19.1%
	根形地区	29	11	17	24	15	13	4	4	7	5
		100.0%	37.9%	58.6%	82.8%	51.7%	44.8%	13.8%	13.8%	24.1%	17.2%
平岡地区	19	5	4	12	5	9	1	1	4	4	
	100.0%	26.3%	21.1%	63.2%	26.3%	47.4%	5.3%	5.3%	21.1%	21.1%	
中川・富岡地区	15	5	5	9	8	2	2	2	3	4	
	100.0%	33.3%	33.3%	60.0%	53.3%	13.3%	13.3%	13.3%	20.0%	26.7%	

## (5) 保健所で性感染症の検査をしているのを知っているか

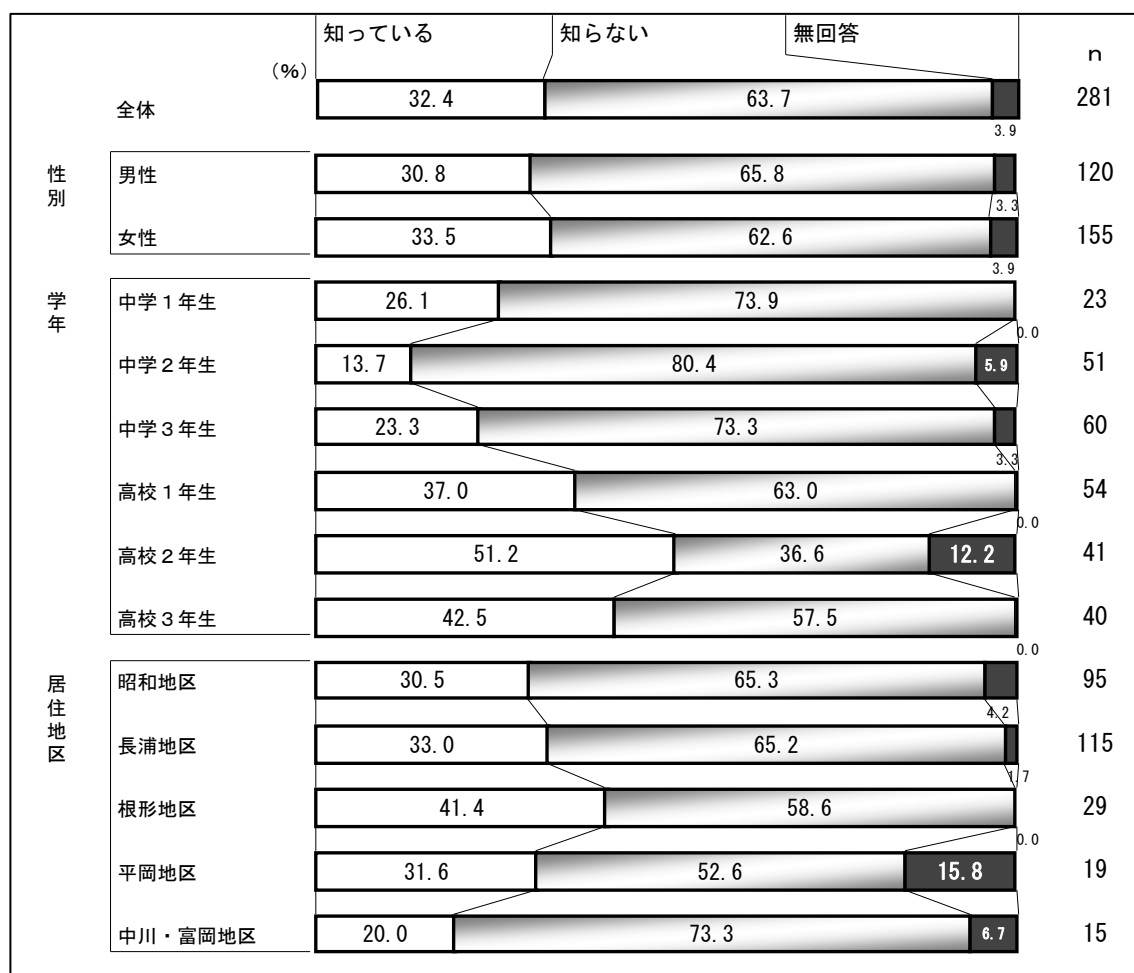
問 44 保健所で性感染症の検査をしているのを知っていますか。

- 「知らない」が6割強、「知っている」が3割強を占める。

保健所で性感染症の検査をしているのを知っているかたずねたところ、「知らない」が63.7%、「知っている」が32.4%となっている。

学年で見ると、中学2年生では「知っている」が13.7%と他よりも低くなっている。高校2年生では「知っている」が51.2%となっている。

図表 保健所で性感染症の検査をしているのを知っているか（全体・属性別）





## (6) 性に関して相談できる人がいるか

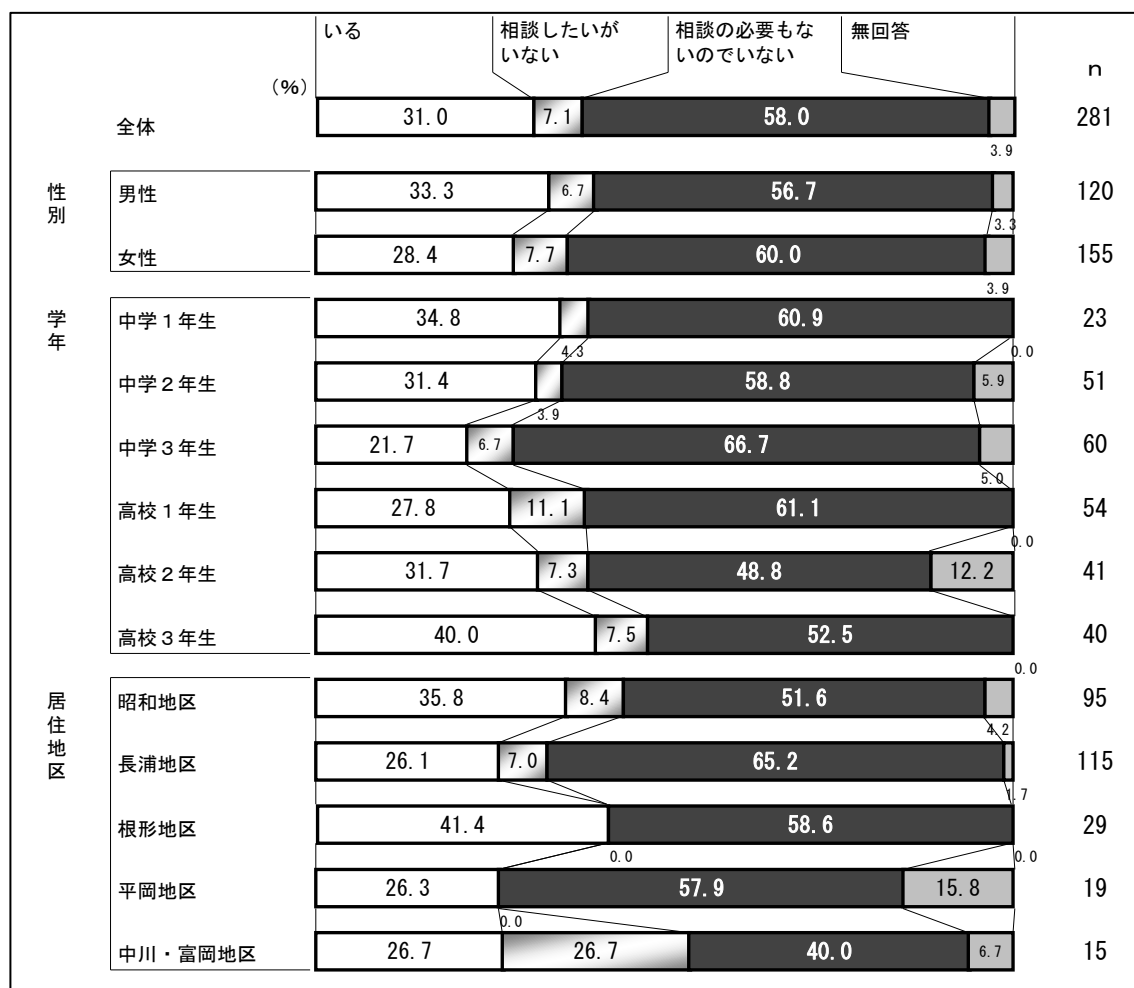
問 45 あなたは、性に関して相談できる人がいますか。

- 「相談の必要もないのでいない」が6割弱、「いる」が3割強を占める。

性に関して相談できる人がいるかたずねたところ、「相談の必要もないのでいない」が58.0%、「いる」が31.0%、「相談したいがない」が7.1%となっている。

学年で見ると、高校3年生では「いる」が40.0%と他よりも高くなっている。

図表 性に関して相談できる人がいるか (全体・属性別)



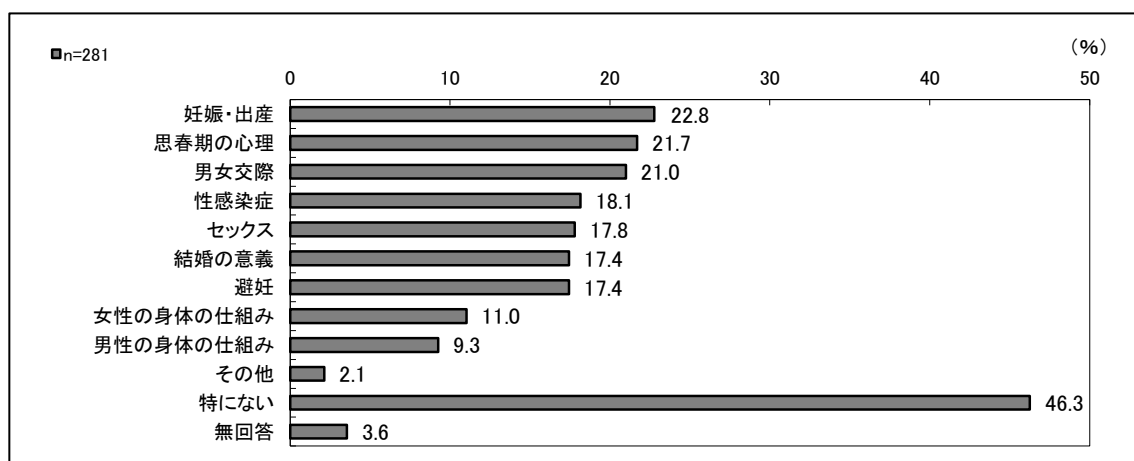
## (7) 性に関して知りたいと思うこと

問 46 あなたが、性に関して知りたいと思うことは次のうちどれですか。【複数回答】

- 「特にない」が46.3%を占める。

性に関して知りたいと思うことについては、「特にない」(46.3%)が最も多く、次いで「妊娠・出産」(22.8%)、「思春期の心理」(21.7%)、「男女交際」(21.0%)、「性感染症」(18.1%)、「セックス」(17.8%)、「結婚の意義」・「避妊」(同率 17.4%)、「女性の身体の仕組み」(11.0%)、「男性の身体の仕組み」(9.3%)、「その他」(2.1%)となっている。

図表 性に関して知りたいと思うこと (全体/複数回答)



図表 性に関して知りたいと思うこと（全体・属性別／複数回答）

		合計	問46 性に関して知りたいこと								
			男性の身体 の仕組み	女性の身体 の仕組み	思春期の 心理	男女交際	結婚の意 義	セックス	妊娠・出 産	避妊	性感染症
	全体	281	26	31	61	59	49	50	64	49	51
		100.0%	9.3%	11.0%	21.7%	21.0%	17.4%	17.8%	22.8%	17.4%	18.1%
性別	男性	120	13	17	24	26	15	27	25	21	23
		100.0%	10.8%	14.2%	20.0%	21.7%	12.5%	22.5%	20.8%	17.5%	19.2%
	女性	155	12	13	37	32	34	21	38	27	27
		100.0%	7.7%	8.4%	23.9%	20.6%	21.9%	13.5%	24.5%	17.4%	17.4%
学年	中学1年生	23	3	2	7	3	4	4	5	2	2
		100.0%	13.0%	8.7%	30.4%	13.0%	17.4%	17.4%	21.7%	8.7%	8.7%
	中学2年生	51	4	5	10	8	7	4	7	7	4
		100.0%	7.8%	9.8%	19.6%	15.7%	13.7%	7.8%	13.7%	13.7%	7.8%
	中学3年生	60	7	7	14	14	9	9	14	11	11
		100.0%	11.7%	11.7%	23.3%	23.3%	15.0%	15.0%	23.3%	18.3%	18.3%
	高校1年生	54	4	6	12	16	13	12	12	11	12
		100.0%	7.4%	11.1%	22.2%	29.6%	24.1%	22.2%	22.2%	20.4%	22.2%
高校2年生	41	5	4	5	9	7	6	12	8	7	
	100.0%	12.2%	9.8%	12.2%	22.0%	17.1%	14.6%	29.3%	19.5%	17.1%	
高校3年生	40	2	5	10	7	6	12	12	9	13	
	100.0%	5.0%	12.5%	25.0%	17.5%	15.0%	30.0%	30.0%	22.5%	32.5%	
居住地区	昭和地区	95	9	12	22	20	16	19	25	20	18
		100.0%	9.5%	12.6%	23.2%	21.1%	16.8%	20.0%	26.3%	21.1%	18.9%
	長浦地区	115	13	12	24	21	22	21	23	17	20
		100.0%	11.3%	10.4%	20.9%	18.3%	19.1%	18.3%	20.0%	14.8%	17.4%
	根形地区	29	1	3	6	10	2	4	8	5	6
		100.0%	3.4%	10.3%	20.7%	34.5%	6.9%	13.8%	27.6%	17.2%	20.7%
平岡地区	19	1	2	3	4	3	2	3	2	3	
	100.0%	5.3%	10.5%	15.8%	21.1%	15.8%	10.5%	15.8%	10.5%	15.8%	
中川・富岡地区	15	2	2	5	4	6	3	4	4	3	
	100.0%	13.3%	13.3%	33.3%	26.7%	40.0%	20.0%	26.7%	26.7%	20.0%	
			問46 性に関して知りたいこと								
		合計	その他	特にない	無回答						
	全体	281	6	130	10						
		100.0%	2.1%	46.3%	3.6%						
性別	男性	120	4	56	5						
		100.0%	3.3%	46.7%	4.2%						
	女性	155	2	70	5						
		100.0%	1.3%	45.2%	3.2%						
学年	中学1年生	23	2	12	0						
		100.0%	8.7%	52.2%	0.0%						
	中学2年生	51	1	28	2						
			2.0%	54.9%	3.9%						
	中学3年生	60	0	30	4						
		100.0%	0.0%	50.0%	6.7%						
	高校1年生	54	0	22	0						
		100.0%	0.0%	40.7%	0.0%						
高校2年生	41	2	19	2							
	100.0%	4.9%	46.3%	4.9%							
高校3年生	40	1	14	2							
	100.0%	2.5%	35.0%	5.0%							
居住地区	昭和地区	95	2	42	4						
		100.0%	2.1%	44.2%	4.2%						
	長浦地区	115	3	54	4						
		100.0%	2.6%	47.0%	3.5%						
	根形地区	29	1	11	1						
		100.0%	3.4%	37.9%	3.4%						
平岡地区	19	0	11	1							
	100.0%	0.0%	57.9%	5.3%							
中川・富岡地区	15	0	6	0							
	100.0%	0.0%	40.0%	0.0%							

## (8) 妊娠について相談できる窓口を知っているか

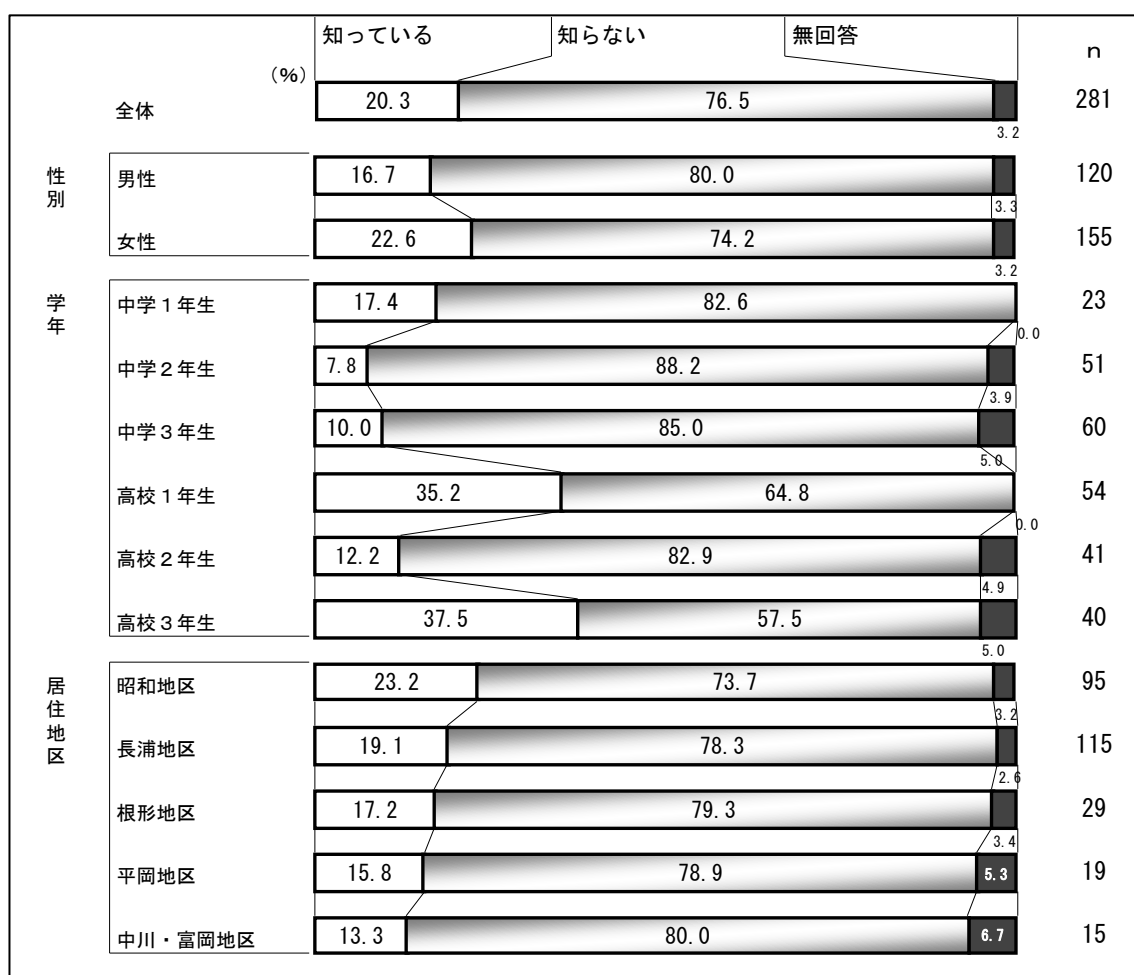
問 47 妊娠について心配事がある時に相談できる窓口（にんしん SOS ちば）があることを知っていますか。

- 「知らない」が8割弱、「知っている」が2割強を占める。

妊娠について相談できる窓口を知っているかたずねたところ、「知らない」が76.5%、「知っている」が20.3%となっている。

学年でみると、高校1年生と高校3年生では「知っている」がいずれも4割弱を占めており、他よりも高くなっている。

図表 妊娠について相談できる窓口を知っているか（全体・属性別）



### (9) にんしん SOS ちばに相談してみようと思うか

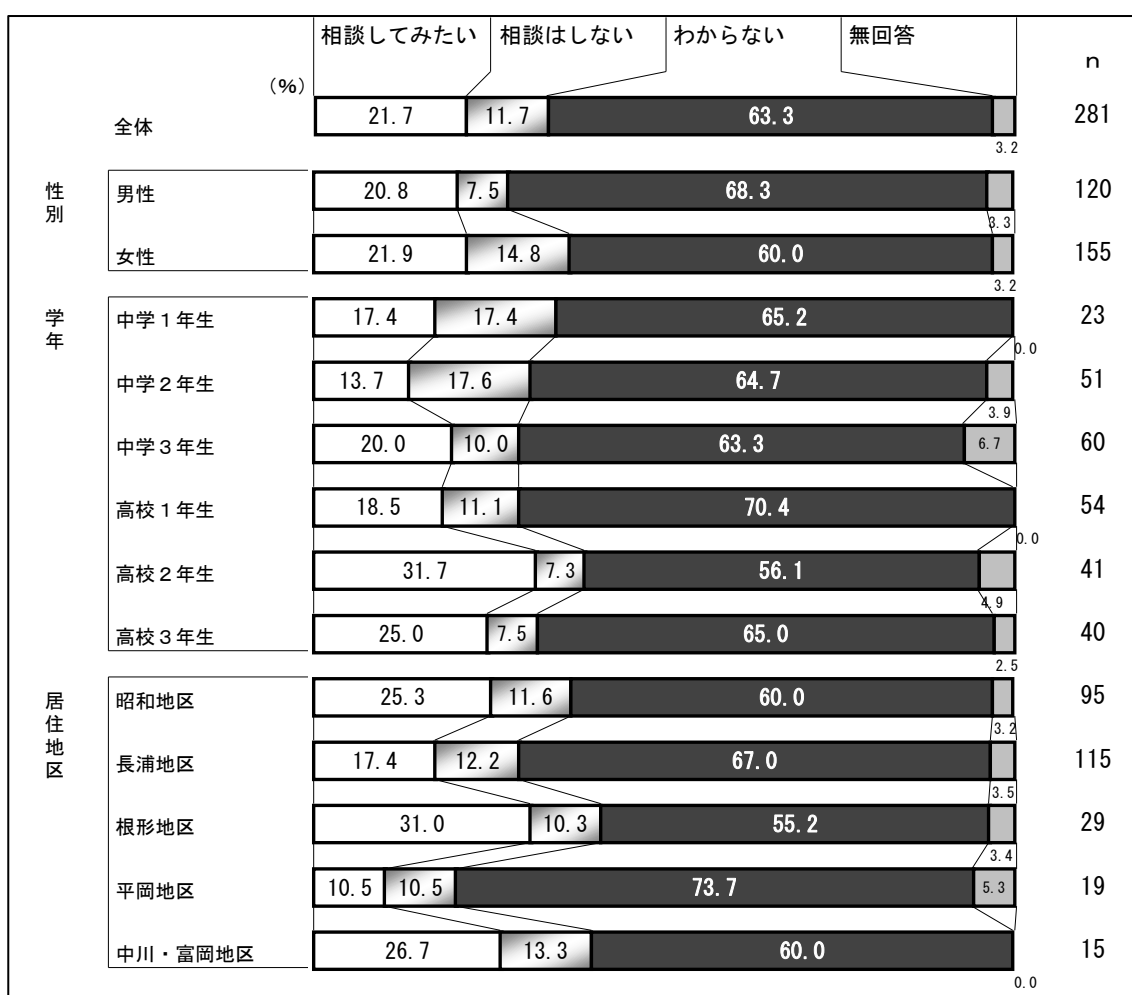
問 48 自分自身やパートナー、友だちの妊娠について相談したいことができた場合、  
にんしん SOS ちばに相談してみようと思いますか。

- 「わからない」が6割強、「相談してみたい」が2割強、「相談はしない」が1割強を占める。

にんしん SOS ちばに相談してみようと思うかたずねたところ、「わからない」が63.3%、「相談してみたい」が21.7%、「相談はしない」が11.7%となっている。

学年でみると、高校2年生では「相談してみたい」が31.7%と他よりも高くなっている。

図表 にんしん SOS ちばに相談してみようと思うか (全体・属性別)



## 7 周囲の人々との関わりや日頃の考え・行動について

### (1) この1～2年の間に赤ちゃんを抱いたことがあるか

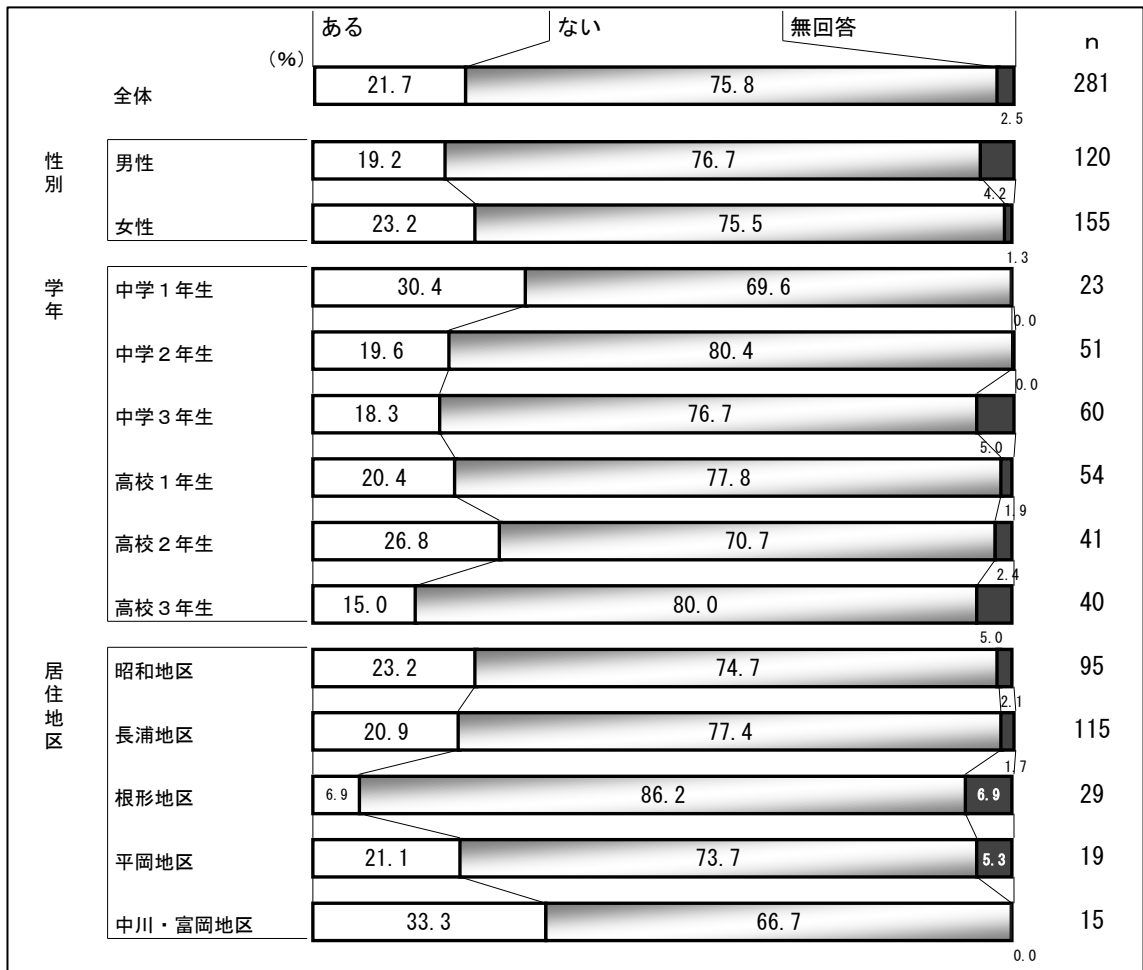
問 49 この1～2年の間に、赤ちゃんを抱いたことがありますか。

- 「ない」が8割弱、「ある」が2割強を占める。

この1～2年の間に赤ちゃんを抱いたことがあるかたずねたところ、「ない」が75.8%、「ある」が21.7%となっている。

学年で見ると、中学1年生では「ある」が30.4%と他よりも高くなっている。

図表 この1～2年の間に赤ちゃんを抱いたことがあるか（全体・属性別）



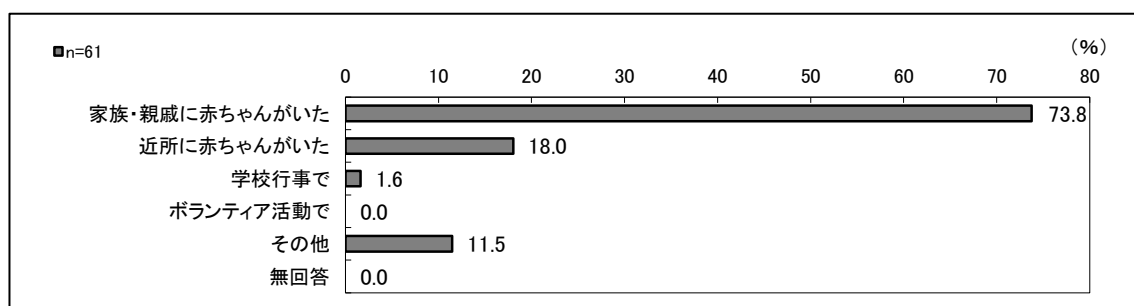
## (2) 赤ちゃんを抱いたのはどのような機会か

※問 49-1 は、問 49 で「1. ある」と回答した方にお聞きします。  
問 49-1 赤ちゃんを抱いたのは、どのような機会でしたか。【複数回答】

- 「家族・親戚に赤ちゃんがいた」が他を大きく引き離して第1位。

赤ちゃんを抱いたのはどのような機会かたずねたところ、「家族・親戚に赤ちゃんがいた」(73.8%)が最も多く、次いで「近所に赤ちゃんがいた」(18.0%)、「学校行事で」(1.6%)、「その他」(11.5%)となっている。「ボランティア活動で」は回答なしとなっている。

図表 赤ちゃんを抱いたのはどのような機会か (全体/複数回答)



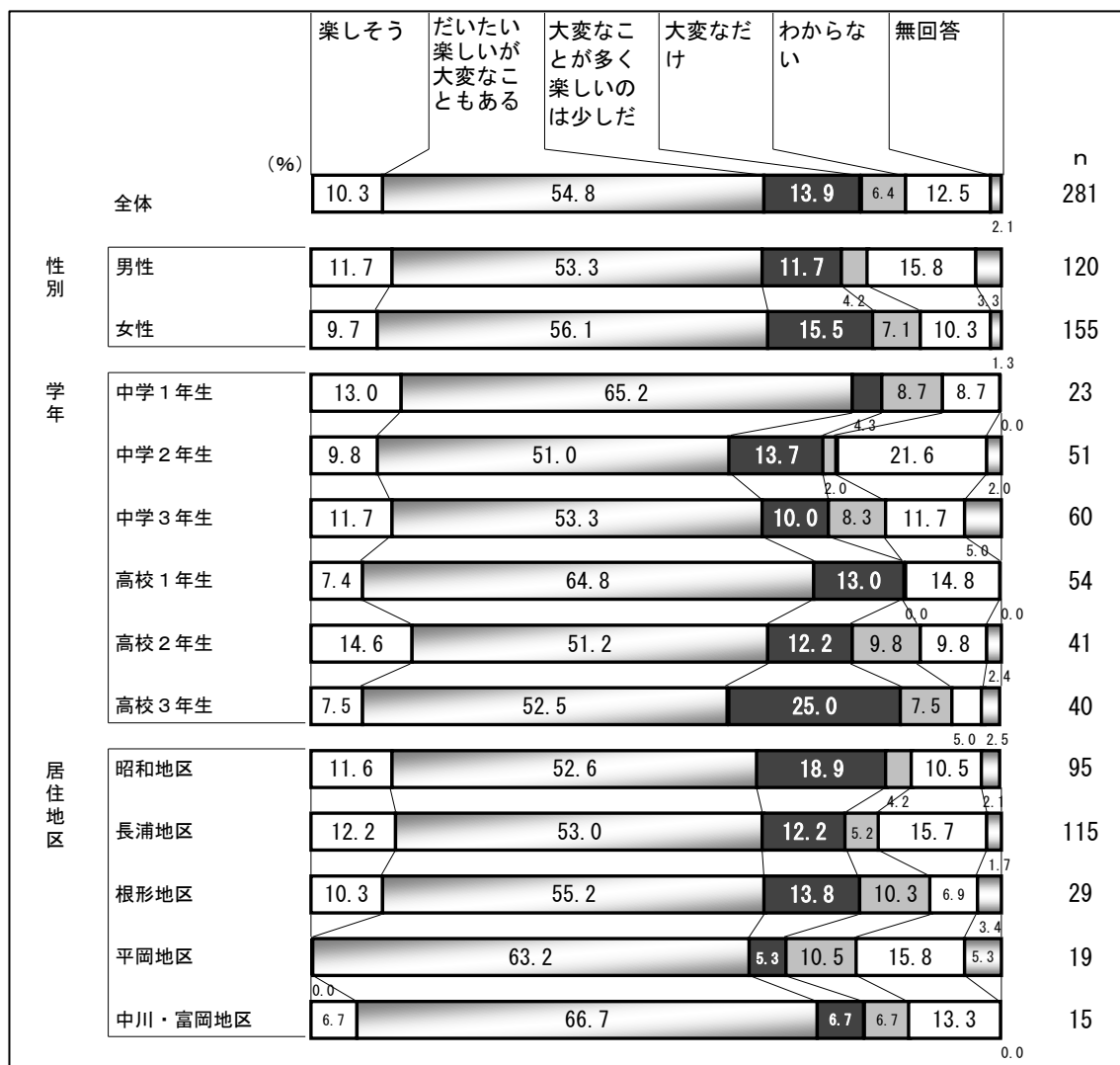
### (3) 赤ちゃんを育てることについて

問 50 赤ちゃんを育てることについてどう思いますか。

- 「だいたい楽しいが大変なこともある」が5割強を占める。

赤ちゃんを育てることについては、「だいたい楽しいが大変なこともある」が 54.8%、「大変なことが多く楽しいのは少しだけ」が 13.9%、「楽しそう」が 10.3%、「大変なだけ」が 6.4%、「わからない」が 12.5%となっている。

図表 赤ちゃんを育てることについて (全体・属性別)





#### (4) 地域活動の経験があるか

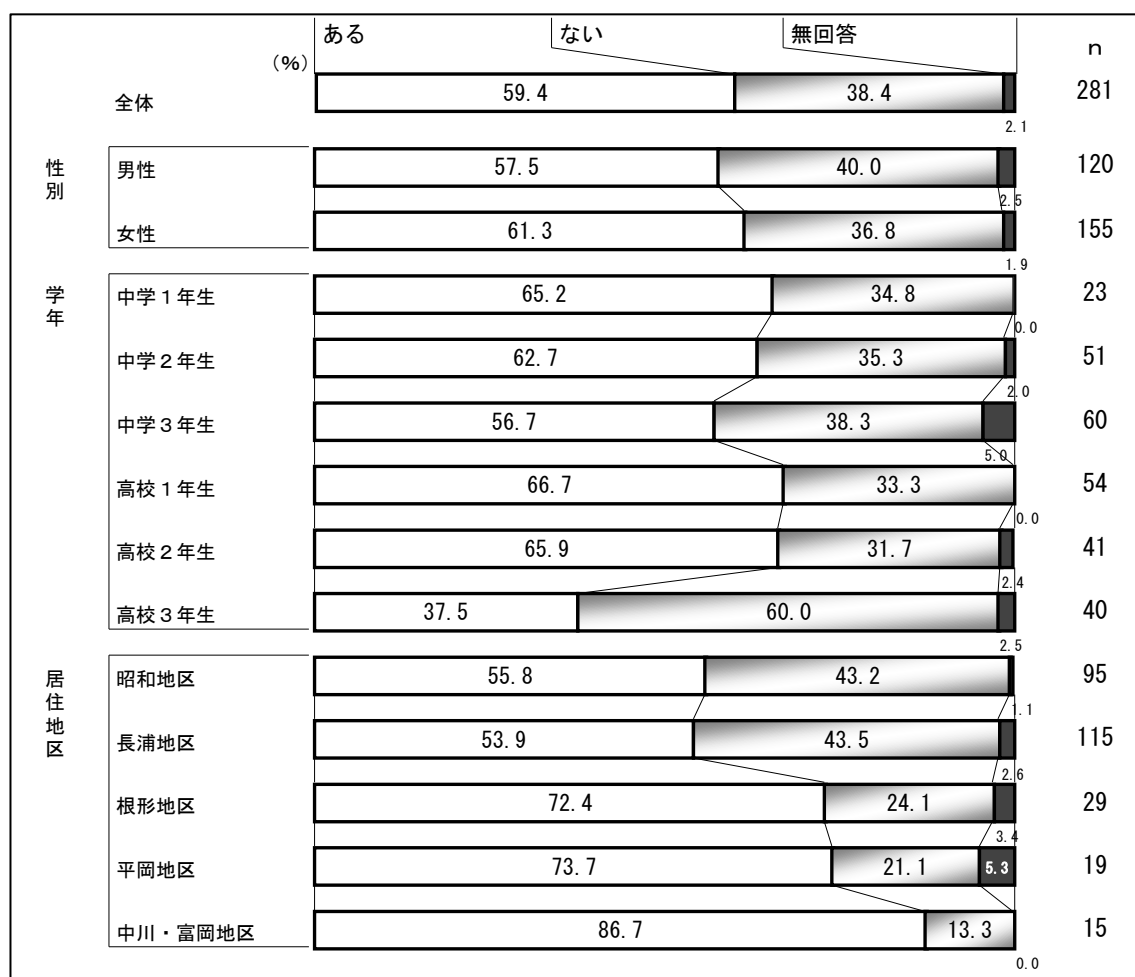
問 51 これまでに地域活動の経験がありますか。

- 「ある」が6割弱、「ない」が4割弱を占める。

地域活動の経験があるかたずねたところ、「ある」が59.4%、「ない」が38.4%となっている。

学年で見ると、高校3年生では「ない」が60.0%を占めている。

図表 地域活動の経験があるか（全体・属性別）



## (5) 経験した地域活動

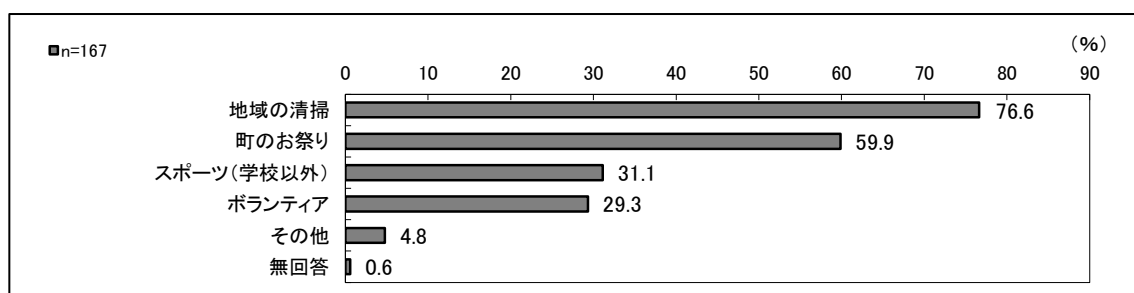
※問 51-1 は、問 51 で「1. ある」と回答した方にお聞きします。  
問 51-1 どのような地域活動ですか。【複数回答】

- 「地域の清掃」が第1位。「町のお祭り」、「スポーツ（学校以外）」などが続く。

経験した地域活動については、「地域の清掃」（76.6%）が最も多く、次いで「町のお祭り」（59.9%）、「スポーツ（学校以外）」（31.1%）、「ボランティア」（29.3%）、「その他」（4.8%）となっている。

学年で見ると、中学3年生では「町のお祭り」が第1位となっている。

図表 経験した地域活動（全体／複数回答）



図表 経験した地域活動（全体・属性別／複数回答）

		問51-1 経験したことがある地域活動							
		合計	地域の清掃	スポーツ (学校以外)	ボラン ティア	町のお祭り	その他	無回答	非該当
全体		167	128	52	49	100	8	1	114
		100.0%	76.6%	31.1%	29.3%	59.9%	4.8%	0.6%	
性別	男性	69	54	25	17	46	5	1	51
		100.0%	78.3%	36.2%	24.6%	66.7%	7.2%	1.4%	
	女性	95	71	27	31	53	3	0	60
		100.0%	74.7%	28.4%	32.6%	55.8%	3.2%	0.0%	
学年	中学1年生	15	9	6	4	8	1	1	8
		100.0%	60.0%	40.0%	26.7%	53.3%	6.7%	6.7%	
	中学2年生	32	25	7	6	19	3	0	19
		100.0%	78.1%	21.9%	18.8%	59.4%	9.4%	0.0%	
	中学3年生	34	27	12	8	29	0	0	26
		100.0%	79.4%	35.3%	23.5%	85.3%	0.0%	0.0%	
	高校1年生	36	29	9	10	19	1	0	18
	100.0%	80.6%	25.0%	27.8%	52.8%	2.8%	0.0%		
	高校2年生	27	22	13	14	17	3	0	14
		100.0%	81.5%	48.1%	51.9%	63.0%	11.1%	0.0%	
	高校3年生	15	11	3	4	7	0	0	25
	100.0%	73.3%	20.0%	26.7%	46.7%	0.0%	0.0%		
居住地区	昭和地区	53	39	14	12	29	5	0	42
		100.0%	73.6%	26.4%	22.6%	54.7%	9.4%	0.0%	
	長浦地区	62	49	13	20	35	2	1	53
		100.0%	79.0%	21.0%	32.3%	56.5%	3.2%	1.6%	
	根形地区	21	17	9	8	15	1	0	8
		100.0%	81.0%	42.9%	38.1%	71.4%	4.8%	0.0%	
	平岡地区	14	11	9	4	10	0	0	5
		100.0%	78.6%	64.3%	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	
	中川・富岡地区	13	11	5	5	9	0	0	2
		100.0%	84.6%	38.5%	38.5%	69.2%	0.0%	0.0%	

## (6) 近所の人と会った時挨拶をするか

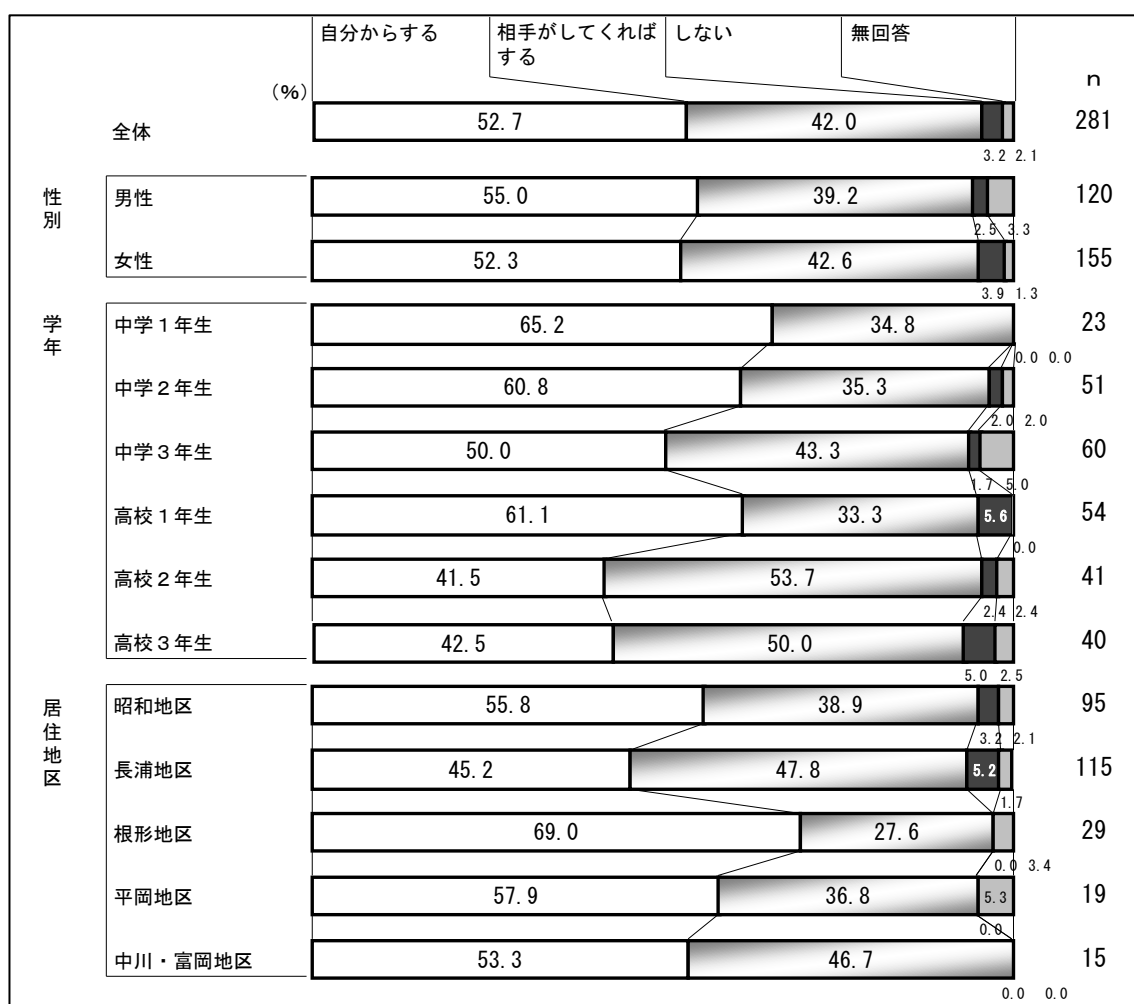
問 52 近所の人と会った時、挨拶をしますか。

- 「自分からする」が5割強、「相手がしてくればする」が4割強を占める。

近所の人と会った時挨拶をするかたずねたところ、「自分からする」が52.7%、「相手がしてくればする」が42.0%、「しない」が3.2%となっている。

学年で見ると、高校2年生以上では「相手がしてくればする」が5割以上を占めている。

図表 近所の人と会った時挨拶をするか（全体・属性別）



令和5年度健康推進課事業（案）と令和4年度事業の主な差異

議題（2）

（千円）

事業名	事業概要	令和5年度主な支出内容	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	予算額の差異	事業費の差異理由
1 健康づくり推進協議会事務費	袖ヶ浦健康プラン21（第二次）をH26年度に策定し、R元年度に中間評価。また、自殺防止対策・受動喫煙防止対策の計画を策定するにあたり、同協議会へ意見を伺った。R4年度は評価に向けたアンケート調査の概要と内容を報告している。令和5年度は最終評価と、次期計画策定に向けて意見を伺う機関。	・健康づくり推進協議会委員報酬 ・健康づくり推進協議会委員費用弁償	369	185	184	令和5年度は計画策定年であるため、会議回数の増による報酬費等の増。
2 在宅当番医事業	市民が安心して生活できるよう、君津木更津医師会・君津木更津歯科医師会の協力を得て、日曜日・祝日・年末年始の急病やケガなどに対して、適切な医療が受けられる体制を維持する。	・内科・外科等72日 ・耳鼻咽喉科52日 ・歯科4日	2,862	2,063	799	R5年度から医科の委託料が25,000円から35,000円に増額したことによる増。
3 保健衛生関係機関負担金等事務費	地域の医療や、救急体制の維持及び、看護師養成を支援のための負担金を拠出することで、医療環境の充実を図る。	・君津中央病院負担金 ・木更津看護学院負担金 ・君津木更津歯科医師会負担金	300,050	282,089	17,961	君津中央病院の構成市負担金額が増額されたことによる増額。
4 保健センター管理事業	健（検）診等の各種事業の実施拠点である保健センターの維持管理を行うことを目的とする。	・管理委託料 ・光熱水費 ・施設、備品修繕費	7,458	5,798	1,660	庁舎整備に伴う事務室の仮移転により、都市ガス（空調設備）の使用量の増、消耗品費の増。
5 保健衛生総務事務費	欠員の保健師の補充や、会計年度職員を雇用することで、適正な業務の執行環境を確保する。	・会計年度任用職員人件費等 ・健康管理システム費用	22,444	30,587	△ 8,143	主な減額理由は人件費によるもの。1名の欠員補充がされたこと、また、R5年度中に健康福祉支援室への職員の配置がなくなるため。
6 夜間急病診療所等運営事業	君津郡市広域市町村圏事務組合が君津木更津医師会に委託し運営している。	君津郡市広域市町村圏事務組合負担金 ・夜間救急診療所分 ・二次待機施設分	43,612	41,081	2,531	平日の委託料が5千円増額と人件費が増額となることによる増。
7 子育て世代包括支援事業・母子保健型	妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行い、子育て世代が安心して子どもを産み育てられる環境の向上を図る。	・会計年度任用職員人件費等 ・産後ケア委託料（短期入所型支援、通所型支援、居宅訪問型支援）	4,944	4,903	41	人件費の増。
8 ガウラバママ応援ギフト事業	出産・子育て応援ギフトを給付するとともに、伴走型支援を同時に行い、妊娠時からの支援を手厚く行うことで、経済的支援と子育て支援の一体化を図り、子育て世帯への支援の充実を図る。	・給付金 ・システム導入経費 ・印刷製本費 ・会計年度職員給料 等	(令和4年度予算を繰越)	0 (119,225)		（参考）令和4年度は国からの通知、指示に基づき、緊急的に予算を確保する必要があったため、補正予算対応。令和5年度については、9月分までを令和4年度予算を翌年度に繰り越す繰越明許費として対応し、10月以降については補正対応を行う。
9 がん患者等医療用補整具購入費支援事業	がん治療に起因する外見上の変化を補うウィッグや医療用胸部補整具の購入した費用のうち1/2の額を下記の上限の範囲内で助成する。助成は1人あたりそれぞれ1回。 ①ウィッグ 3万円×15人 ②医療用胸部補整具 2万円×5人	ウィッグや医療用胸部補整具の購入した費用の助成。	550	550	0	差異なし
10 健康づくり支援センター管理事業	健康づくりの中核的な施設としての健康づくり支援センターを運営することで、市民の健康保持・増進をハード・ソフトから支援していくことを目的とする。	・指定管理委託料 ・入退場システム等賃借料 ・施設工事請負費、修繕費	187,378	180,535	6,843	修繕費、工事費等による増額。
11 新型コロナウイルス感染症対策費	感染対策に必要な衛生用品の確保及び活用や、自宅療養者への支援を行い、心身の負担の軽減に努める。	自宅療養者への食料支援	1,896	2,535	△ 639	アルコール消毒液等消耗品については、前年度購入分にて対応可能なための減額。
12 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付や、会場運営等、ワクチン接種体制の確保を行う。	新型コロナウイルスワクチン接種のための人材及び衛生資材の確保、コールセンターの運営等。	136,445	82,788	53,657	令和4年度については、4か月分の予算を計上し、その都度補正で増額していた。令和5年度については、年内までの予算を見込み計上しているため、増額となっている。
13 新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種費用の支払いを行う。時間外や休日の接種の際にはその分の上乗せ費用を支払う。	新型コロナウイルスワクチン接種料	228,867	118,241	110,626	令和4年度については、3か月分の予算を計上し、その都度補正で増額していた。令和5年度については、年内までの予算を見込み計上しているため、増額となっている。
14 妊婦乳児保健指導等事業	妊婦が若年や疾病を有しているなどの理由により訪問を実施することや、医療機関において妊婦・乳児・産婦が健診をすることで、母子の健康保全の増進に努める。	妊婦・乳児・新生児聴覚一般健康診査委託料他 （新規）産婦健康診査委託料	72,190	60,572	11,618	妊娠届出者数の変動による減額（480人から450人に減）。
15 不妊治療費等助成事業	不妊治療は令和4年度より保険診療の対象となったが、一度の治療で成果が出るものでもなく、また体外受精や顕微受精（特定不妊治療）は治療費が高額で、その経済的負担が大きいため助成を図るもの。	・不妊治療費助成 ・男性不妊検査費助成	8,023	3,838	4,185	従来の千葉県の助成後の自己負担額の一部を更に助成するもの他に、新たに、保険診療で治療した不妊治療費についても、自己負担額の一部を助成することによる増。
16 予防接種事業	伝染病の恐れのある疾病の流行・蔓延を防止、公衆衛生の維持・向上を図ることを目的とする。	・予防接種委託 （小児定期予防接種、高齢者肺炎球菌、高齢者インフルエンザ等）	201,248	200,542	706	子宮頸がんワクチン（9価ワクチン）追加のための増
17 結核検診事業	40歳以上に実施している肺がん検診と同時に結核検診を行うことで、早期発見・早期治療につなげ、蔓延の防止を図り、公衆衛生の向上及び増進を図る。	・結核検診委託	6,864	6,864	0	差異なし
18 成人保健事業事務費	若年期健康診査・肝炎ウイルス検診、健康増進法に基づく健康診査（生活保護者健診）にかかる事務費を計上して、円滑に実施することを目的とする。	・医師報酬 ・検診通知用封筒 ・検診時事故対応保険	436	413	23	検診通知用封筒印刷費の増。
19 成人保健事業事務費（継続費）	袖ヶ浦健康プラン21（第2次）の評価及び次期計画を策定するための委託事業。	令和4年度 アンケート調査 令和5年度 報告書資料等作成 計画書作成	2,420	3,905	△ 1,485	令和4、5年度の継続費。入札による減。
20 成人健康診査事業	若年期健康診査・肝炎ウイルス検診、健康増進法に基づく健康診査（生活保護者健診）を実施することで、成人の健康保持・増進を図る。	・肝炎ウイルス検診委託 ・生活保護者健診委託 ・若年健診委託	9,173	9,585	△ 412	肝炎検診受診見込み数の減による減額。
21 がん検診事業	健康増進法に基づき、胃がん・肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がん検診を実施して、病変を早期発見・早期治療につなげることで、健康保持及び増進を図る。	・がん検診委託 ・受診勧奨通知 ・受診勧奨用資材（封筒等）の印刷	86,920	81,999	4,921	集団検診及び封入印刷の単価の増。
22 成人・高齢者歯科保健事業	市民が健康な歯で健康な生活を送ることができるよう、健康診査や個別保健指導を実施したり、口腔がん検診を実施し、疾病の早期発見・早期治療につなげる。	・成人歯科健診委託料 ・口腔がん検診委託料	2,399	2,441	△ 42	受診者見込み数の減による減額。
23 特定保健指導等事業費	特定保健指導を実施して、リスクの重複がある対象者に対して保健師・管理栄養士が早期に介入して、行動変容につながる保健指導を実施する。	・会計年度任用職員人件費等 ・指導資料作成ソフトウェア、保健事業ツールサポートパッケージ	4,460	4,121	339	保健事業評価ツールのバージョンアップに伴う増。

# 次期計画策定に関して

## STEP 05

### 計画骨子案・素案の作成

フェイズ1の調査・分析結果を総合的に勘案し、袖ヶ浦市における健康増進における課題を明らかにするとともに、これらを解決するための今後の方向性を検討します。

また、基本理念の設定とその実現のための目標、施策体系を検討し、計画案としてとりまとめます。



## STEP 06

### 計画策定委員会の運営支援

計画策定委員会を開催し、新たな計画に対しての意見を聴取します。

開催時期、議題は変更される場合があります。

#### ▶ 計画策定委員会の開催スケジュール（予定）

回	時期	主なテーマ
第1回	2022年 9月	<ul style="list-style-type: none"><li>計画策定作業に関する説明</li><li>計画策定スケジュールに関する説明</li><li>アンケート案の検討</li></ul>
第2回	2023年 3月	<ul style="list-style-type: none"><li>アンケート結果の報告</li></ul>
第3回	2023年 8月	<ul style="list-style-type: none"><li>課題の整理</li><li>計画骨子案に関する協議</li></ul>
第4回	2023年 10月	<ul style="list-style-type: none"><li>計画素案に関する協議</li></ul>
第5回	2023年 12月	<ul style="list-style-type: none"><li>計画素案に関する協議</li><li>パブリックコメントの実施に関する説明</li></ul>
-	2023年12月 ～2024年1月	<ul style="list-style-type: none"><li>パブリックコメント</li></ul>
第6回	2024年 2月	<ul style="list-style-type: none"><li>パブリックコメントの結果報告</li><li>計画の確定</li></ul>